

千歳市第7期総合計画策定に係るアンケート調査

千歳市民まちづくりアンケート

調査報告書

平成31年3月

千歳市

目次

I 調査の概要 1

- (1) 調査の目的 2
- (2) 調査の方法 2
- (3) 回収状況 2
- (4) 結果の見方 4
- (5) 過去のアンケートとの比較 4
- (6) 調査の実施機関 5

II 調査の結果 6

1 調査結果の概要 7

- (1) 千歳市の暮らしに関する評価と定住意向 7
- (2) まちづくりの評価とこれからの意向 13
- (3) 市民参加・行政運営 15

2 集計結果 16

- (1) 回答者の属性 16
- (2) 千歳市での暮らしに関する満足度と重要度（項目別評価） 36
- (3) 今後のまちづくりで特に重要なもの 63
- (4) 住みごこち 71
- (5) 定住意向 75
- (6) 住み続けたい理由 79
- (7) 今の場所から移りたいと思う理由 88
- (8) 5年間の取り組みの評価 98
- (9) 今後のまちづくりのキーワード 102
- (10) 行政運営や市民参加の評価・意向 106
- (11) 今後のまちづくりに関するアイデアや提案など（自由記述） 109

III 資料編 資料 1

1 自由記述（【問8】今後のまちづくりに関するアイデアや提案など） 資料 2

- (1) 18歳以上 29歳未満 資料 2
- (2) 30歳以上 39歳未満 資料 4
- (3) 40歳以上 49歳未満 資料 9
- (4) 50歳以上 59歳未満 資料 15
- (5) 60歳以上 69歳未満 資料 20
- (6) 70歳以上 資料 27
- (7) 年齢・性別不明 資料 32

2 調査票 資料 33

I 調査の概要

(1) 調査の目的

「千歳市第7期総合計画（2021～2030年）」の策定にあたり、生活環境をはじめとするまちづくり全般、市政運営等に関する評価や意向を把握し、計画策定の参考とするために実施しました。

(2) 調査の方法

実施地域	千歳市全域
対象	千歳市に在住する18歳以上の男女
サンプル数	3,000名
抽出方法	住民基本台帳から地区別に等間隔で無作為抽出 (地区別集計の分析に配慮し、母集団の少ない地区については分析に必要なサンプル数を確保するため、抽出間隔を小さく設定しました。) ※区分の詳細については、次のページを参照してください。
調査方法	対象者宛に郵送で配付し、郵送またはwebアンケートで回収(回答は無記名)
実施時期	平成30年9月

(3) 回収状況

配付数：3,000票

回収数：851票(郵送743票、web108票)

回収率：28.4%

<参考> 過年度調査の回収状況

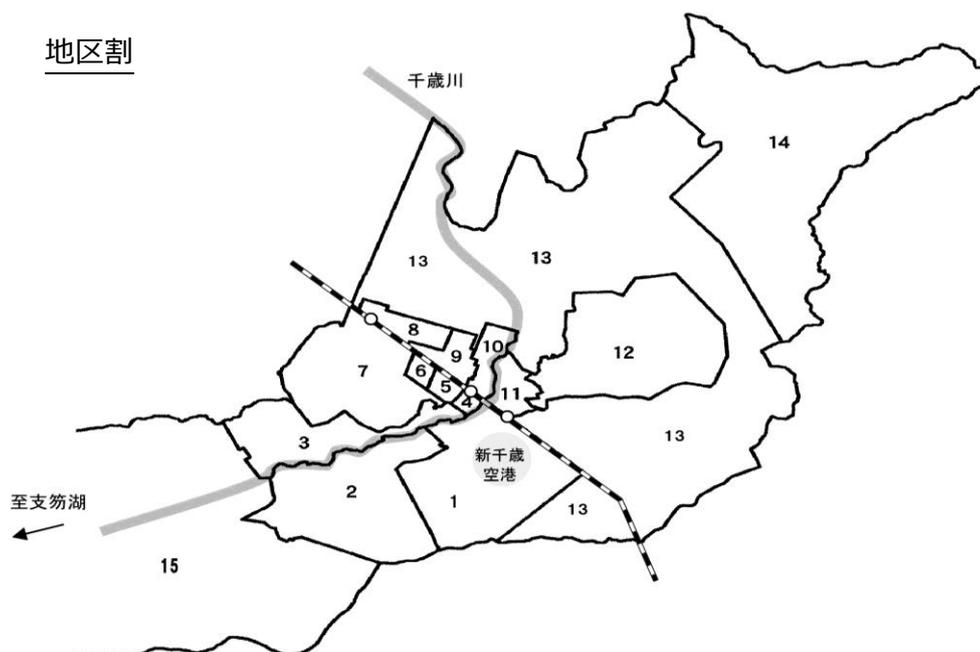
	平成10年	平成17年	平成20年	平成26年
配付数	2,000	2,000	3,000	3,000
回収数	1,105	1,049	1,228	1,061
回収率	55.3%	52.5%	40.9%	35.4%

<地区別の配付・回収状況>

調査票の配付にあたっては、千歳市全域を15の地区に分け、各地区の人口規模を考慮し、配付数を設定しました。

地区割、および地区別の調査票の配付・回収状況は次のページのとおりです。

地区割



地区NO.	該当する地名	母集団数	抽出間隔	配付数	回収数	回収率
1	東雲町、朝日町、本町、真々地、平和、2空団、真町	4,079	27	151	43	28.5%
2	若草、白樺、里美、柏陽、泉沢、文京、福住	8,408	27	310	101	32.6%
3	錦町、春日町、緑町、大和、桂木、蘭越、新星	5,903	27	217	63	29.0%
4	清水町、幸町、千代田町、栄町	2,771	27	102	28	27.5%
5	北栄、新富	4,461	27	164	46	28.0%
6	信濃、富士	4,466	27	164	46	28.0%
7	北斗、自由ヶ丘、桜木、北信濃（無番地、770、776～783、799、849～867、870～873、884、885、964）、北部隊、上長都（1、3、382、1036、1039、1057、1058、1112、1115、1119、1121、1122、1126、1160）	7,294	27	269	75	27.9%
8	北陽、長都駅前、勇舞、みどり台北、みどり台南、上長都（930、932、1020、1022、1103）	9,140	27	337	104	30.9%
9	高台、富丘、北光、あずさ、北信濃（447、448、582～591、631～636）	7,979	27	294	83	28.2%
10	末広、花園、稲穂、清流、幸福	9,459	27	348	91	26.1%
11	青葉、青葉丘、日の出、日の出丘、住吉、東郊、豊里	8,404	27	310	80	25.8%
12	梅ヶ丘、弥生、寿、旭ヶ丘、祝梅、東部隊、流通	7,037	27	259	63	24.3%
13	都、長都、釜加、根志越、中央、駒里、泉郷、美々、柏台、柏台南	997	20	75	20	26.7%
14	幌加、協和、新川、東丘	347				
15	支笏湖温泉、幌美内、モラップ、水明郷、藤の沢、美笛、支寒内、奥潭	131				
	地区不明	-	-	-	8	-
	総数	80,876	-	3,000	851	28.4%

<参考：各地区の特徴>

地区	特 徴
地区 1	市街地の南部に位置し、新千歳空港および航空自衛隊千歳基地を含む地区
地区 2	臨空工業団地を有し、泉沢向陽台団地を中心とする地区
地区 3	錦町以西の千歳川左岸の住宅地を中心とする地区
地区 4	J R千歳駅周辺に位置する地区
地区 5	千歳駅に近く、J R千歳線と国道 36 号に挟まれた地区
地区 6	J R千歳線と国道 36 号に挟まれ、工業団地にも隣接する地区
地区 7	市街地の西部に位置し、工業団地および陸上自衛隊北千歳駐屯地を含む地区
地区 8	J R長都駅に近く、市街地の北部に位置する地区
地区 9	J R千歳線以東の富丘地区を中心とする地区
地区 10	千歳駅の東側、千歳川左岸に位置する地区
地区 11	J R千歳線の東部、千歳川右岸の準工業地域を中心とする地区
地区 12	市街地の東部に位置し、陸上自衛隊東千歳駐屯地を含む地区
地区 13	市街地の北東部および南東部に広がる農業地域が主体の地区
地区 14	市内最東部に広がる農地および丘陵地帯が主体の地区
地区 15	国立公園に属する支笏湖を含め、市西部の広大な森林地帯を占める地区

(4) 結果の見方

- ・ 回答者数は、n 値を表示するか (n=〇〇)、属性横の () に記載しています。選択肢を複数回答できる質問では、回答割合が高い順番にグラフ内に並べています。
- ・ 説明文やグラフで用いる選択肢の文言は、調査票に記載した内容を省略している場合があります。実際の文言については、「Ⅲ 資料編」に掲載するアンケート調査票をご参照ください。
- ・ 集計結果は、小数第 2 位を四捨五入し、小数点第 1 位までを百分率 (%) で表示しています。そのため、単数回答 (選択肢から 1 つだけ選ぶ回答) の質問では、割合の合計が 100.0%にならないことがあります。
- ・ 集計結果の比較や順位付けは、回答割合を用いて行っています。なお、一部結果については、「加重平均値」を用いており、詳細については該当ページで説明しています。
- ・ 集計結果の比較や順位付けは、小数第 3 位以下も考慮して行っています。そのため、記載されている値が同じであっても順位や高低が異なる場合があります。
- ・ 各集計結果において、結果の特徴や傾向について記述しています。なお、地区 14、15 は回答母数が少ないことから、居住地別集計結果において地区の特徴等を記述していません。

(5) 過去のアンケートとの比較

千歳市民まちづくりアンケートは、総合計画の策定や見直しの年度に継続的に実施しています。本書では、平成 26 (2014) 年度に実施した前回アンケートを中心に、結果の比較を行っています。

(6) 調査の実施機関

本アンケート調査は、以下の機関が実施しました。

企画・実施：千歳市役所 企画部企画課 長期総合計画策定担当

集計・分析：日本データーサービス株式会社

Ⅱ 調査の結果

1 調査結果の概要

(1) 千歳市の暮らしに関する評価と定住意向

満足度、重要度ともに、前回と概ね同様の傾向となっています。比較的重要度が高く、満足度が高いものとして、「子育ての環境や支援」「消防・救急体制」「ごみの収集・リサイクル」などがみられます。一方、比較的重要度が高く、満足度が低いものとして、「病院・診療所などの医療環境」「自然災害などに対する防災体制」「道路や歩道の除排雪」などがみられます。

住み良さは、毎回少しずつ評価が高まっています。今回、「住み良い」「どちらかといえば住み良い」の合計割合は、これまでの調査の中で最高値（約8割）です。

約8割が、千歳市内への定住意向を持っており、前回に比べて、今の場所に住み続けたい割合が高まっています。また、住み良いと感じている人は、定住意向が高い傾向がみられます。

①千歳市の暮らしに関する満足度と重要度について

<満足度>【36 ページ】

42 項目中、28 項目が加重平均の中間値 0（ゼロ）より高くなっています。

上位の項目には、

「28. 上下水道の整備」

「17. ごみの収集・リサイクル」

「26. 公園や緑地の整備」など、前回と概ね同様のものが並び、

下位の項目には、

「34. 中心市街地のにぎわいづくり」

「31. バスの利用のしやすさ」

「29. 道路や歩道の除排雪」など、こちらも前回と概ね同様のものが並んでいます。

また、前回（平成 26 年）と比べ、

「17. ごみの収集・リサイクル」

「34. 中心市街地のにぎわいづくり」

「39. 働く場の確保」などが高くなっている一方、

「13. 自然災害などに対する防災体制」などが低くなっています。

満足度の加重平均値

順位	平成30年		平成26年	
1	28.上下水道の整備	0.53	28.上下水道の整備	0.47
2	17.ごみの収集・リサイクル	0.51	17.ごみの収集・リサイクル	0.36
3	26.公園や緑地の整備	0.31	26.公園や緑地の整備	0.33
4	14.自然環境の保全	0.26	40.広報紙やホームページなどの情報提供	0.31
5	12.消防・救急体制	0.25	14.自然環境の保全	0.24
6	40.広報紙やホームページなどの情報提供	0.25	33.日常の買い物環境	0.20
7	33.日常の買い物環境	0.24	12.消防・救急体制	0.16
8	2.健康づくりや病気の予防	0.23	23.スポーツ活動の推進	0.15
9	42.職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供	0.20	25.国際交流・都市間交流	0.15
10	1.子育ての環境や支援	0.19	2.健康づくりや病気の予防	0.15
11	23.スポーツ活動の推進	0.14	1.子育ての環境や支援	0.14
12	25.国際交流・都市間交流	0.13	9.町内会活動などのコミュニティ活動	0.12
13	36.企業誘致や企業活動の支援	0.13	10.交通安全への取り組み	0.11
14	18.生涯学習の情報や機会の提供	0.11	42.職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供	0.10
15	24.青少年の健全育成	0.11	18.生涯学習の情報や機会の提供	0.10
16	9.町内会活動などのコミュニティ活動	0.10	22.文化財や史跡の伝承保存	0.09
17	10.交通安全への取り組み	0.10	24.青少年の健全育成	0.08
18	16.地球環境の保全に対する取り組み	0.09	37.光科学技術などの高度技術産業の振興	0.07
19	35.農業の振興	0.08	27.公営住宅環境の整備	0.06
20	37.光科学技術などの高度技術産業の振興	0.08	19.小・中学校の教育環境	0.06
21	6.男女が等しく社会参加できる環境づくり	0.07	7.市民ボランティア活動の育成・支援	0.06
22	19.小・中学校の教育環境	0.07	35.農業の振興	0.05
23	27.公営住宅環境の整備	0.06	21.芸術文化活動の促進	0.05
24	22.文化財や史跡の伝承保存	0.06	20.障がいのある児童などの教育環境	0.04
25	7.市民ボランティア活動の育成・支援	0.05	36.企業誘致や企業活動の支援	0.04
26	20.障がいのある児童などの教育環境	0.05	16.地球環境の保全に対する取り組み	0.03
27	41.市民と行政の協働によるまちづくり体制	0.02	41.市民と行政の協働によるまちづくり体制	0.01
28	21.芸術文化活動の促進	0.01	6.男女が等しく社会参加できる環境づくり	0.01
29	5.障がい者(児)の生活支援	-0.02	13.自然災害などに対する防災体制	-0.02
30	4.高齢者の自立支援	-0.03	5.障がい者(児)の生活支援	-0.03
31	8.消費生活に関する情報提供や相談体制	-0.06	11.地域での防犯対策	-0.06
32	11.地域での防犯対策	-0.06	32.市街地の整備やまちの景観の向上	-0.07
33	39.働く場の確保	-0.09	8.消費生活に関する情報提供や相談体制	-0.09
34	32.市街地の整備やまちの景観の向上	-0.10	4.高齢者の自立支援	-0.10
35	15.騒音・振動・悪臭などの公害防止	-0.12	30.道路の整備	-0.12
36	30.道路の整備	-0.15	15.騒音・振動・悪臭などの公害防止	-0.24
37	13.自然災害などに対する防災体制	-0.16	38.観光都市としての魅力づくり	-0.33
38	3.病院・診療所などの医療環境	-0.20	3.病院・診療所などの医療環境	-0.33
39	38.観光都市としての魅力づくり	-0.23	39.働く場の確保	-0.33
40	29.道路や歩道の除排雪	-0.30	31.バスの利用のしやすさ	-0.33
41	31.バスの利用のしやすさ	-0.33	29.道路や歩道の除排雪	-0.42
42	34.中心市街地のにぎわいづくり	-0.42	34.中心市街地のにぎわいづくり	-0.56

<重要度>【36 ページ】

42 項目中、全ての項目が中間値 0（ゼロ）より高くなっています。

上位の項目には、

「3. 病院・診療所などの医療環境」

「13. 自然災害などに対する防災体制」

「29. 道路や歩道の除排雪」など、前回と概ね同様のものが並び、

下位の項目には、

「21. 芸術文化活動の促進」

「22. 文化財や史跡の伝承保存」

「25. 国際交流・都市間交流」など、こちらも前回と概ね同様のものが並んでいます。

なお、「13. 自然災害などに対する防災体制」は、前回と比べて順位・加重平均値ともに高まっており、これは、調査実施の数日前に北海道胆振東部地震が発生したことが関連している可能性があります。

このほか、前回（平成 26 年）と比べ、

「28. 上下水道の整備」

「30. 道路の整備」

「35. 農業の振興」などが高くなっている一方、

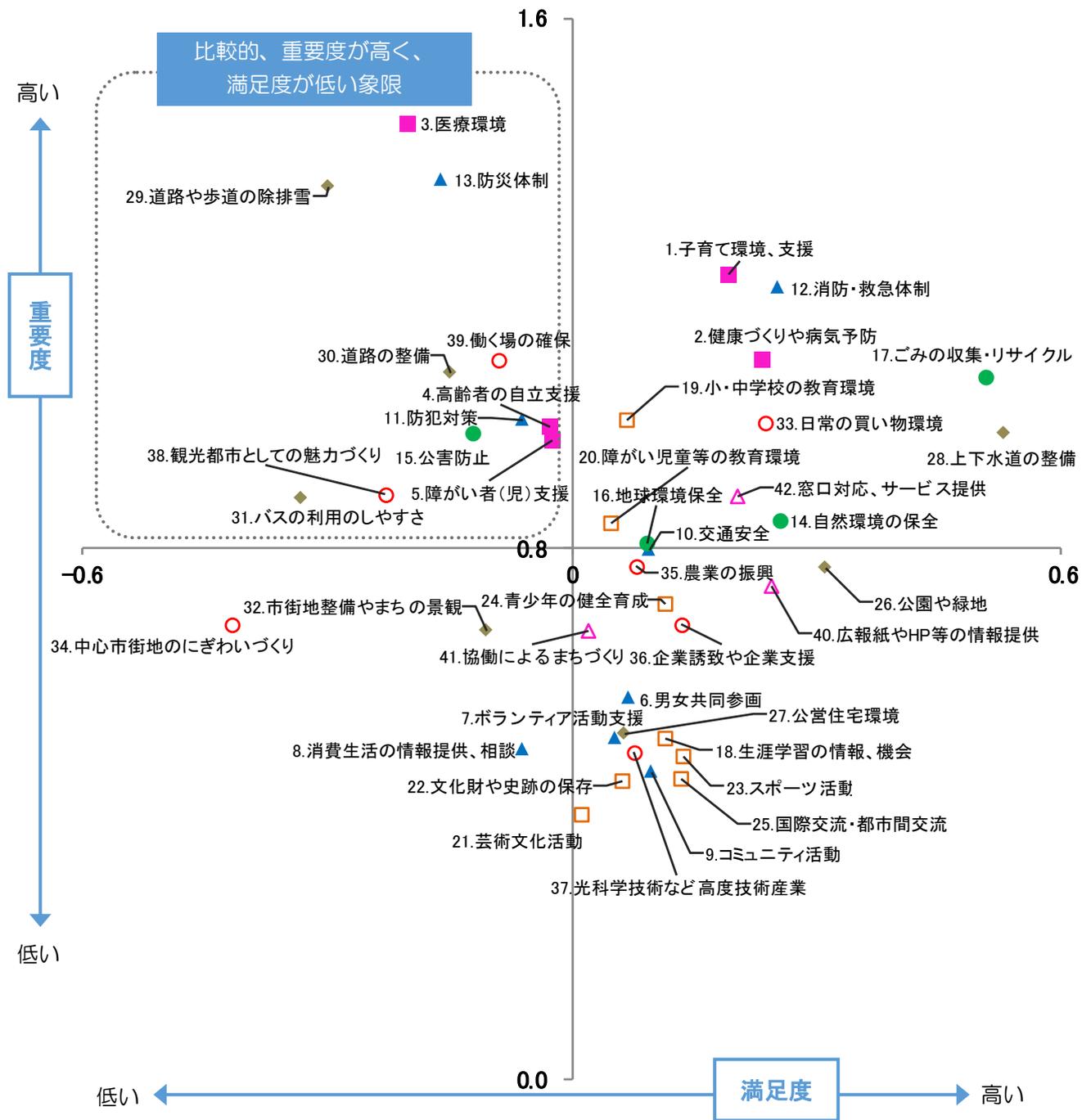
「34. 中心市街地のにぎわいづくり」などが低くなっています。

重要度の加重平均値

順位	平成30年		平成26年	
	項目	加重平均値	項目	加重平均値
1	3.病院・診療所などの医療環境	1.44	3.病院・診療所などの医療環境	1.45
2	13.自然災害などに対する防災体制	1.36	29.道路や歩道の除排雪	1.34
3	29.道路や歩道の除排雪	1.34	1.子育ての環境や支援	1.23
4	1.子育ての環境や支援	1.21	12.消防・救急体制	1.19
5	12.消防・救急体制	1.19	13.自然災害などに対する防災体制	1.18
6	2.健康づくりや病気の予防	1.09	39.働く場の確保	1.14
7	39.働く場の確保	1.08	2.健康づくりや病気の予防	1.09
8	30.道路の整備	1.06	11.地域での防犯対策	1.05
9	17.ごみの収集・リサイクル	1.06	4.高齢者の自立支援	1.05
10	11.地域での防犯対策	0.99	17.ごみの収集・リサイクル	1.00
11	19.小・中学校の教育環境	0.99	5.障がい者(児)の生活支援	0.97
12	33.日常の買い物環境	0.99	30.道路の整備	0.96
13	4.高齢者の自立支援	0.98	15.騒音・振動・悪臭などの公害防止	0.96
14	28.上下水道の整備	0.97	19.小・中学校の教育環境	0.96
15	15.騒音・振動・悪臭などの公害防止	0.97	42.職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供	0.93
16	5.障がい者(児)の生活支援	0.96	33.日常の買い物環境	0.91
17	38.観光都市としての魅力づくり	0.88	38.観光都市としての魅力づくり	0.88
18	42.職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供	0.88	31.バスの利用のしやすさ	0.86
19	31.バスの利用のしやすさ	0.88	20.障がいのある児童などの教育環境	0.83
20	14.自然環境の保全	0.84	10.交通安全への取り組み	0.82
21	20.障がいのある児童などの教育環境	0.84	28.上下水道の整備	0.80
22	16.地球環境の保全に対する取り組み	0.81	14.自然環境の保全	0.80
23	10.交通安全への取り組み	0.80	16.地球環境の保全に対する取り組み	0.76
24	35.農業の振興	0.77	34.中心市街地のにぎわいづくり	0.76
25	26.公園や緑地の整備	0.77	26.公園や緑地の整備	0.74
26	40.広報紙やホームページなどの情報提供	0.74	36.企業誘致や企業活動の支援	0.66
27	24.青少年の健全育成	0.72	40.広報紙やホームページなどの情報提供	0.66
28	36.企業誘致や企業活動の支援	0.69	35.農業の振興	0.66
29	34.中心市街地のにぎわいづくり	0.68	24.青少年の健全育成	0.64
30	41.市民と行政の協働によるまちづくり体制	0.68	41.市民と行政の協働によるまちづくり体制	0.62
31	32.市街地の整備やまちの景観の向上	0.67	32.市街地の整備やまちの景観の向上	0.60
32	6.男女が等しく社会参加できる環境づくり	0.57	6.男女が等しく社会参加できる環境づくり	0.51
33	27.公営住宅環境の整備	0.52	18.生涯学習の情報や機会の提供	0.51
34	7.市民ボランティア活動の育成・支援	0.51	8.消費生活に関する情報提供や相談体制	0.50
35	18.生涯学習の情報や機会の提供	0.51	23.スポーツ活動の推進	0.49
36	8.消費生活に関する情報提供や相談体制	0.50	27.公営住宅環境の整備	0.48
37	37.光科学技術などの高度技術産業の振興	0.49	7.市民ボランティア活動の育成・支援	0.46
38	23.スポーツ活動の推進	0.49	9.町内会活動などのコミュニティ活動	0.43
39	9.町内会活動などのコミュニティ活動	0.46	37.光科学技術などの高度技術産業の振興	0.43
40	25.国際交流・都市間交流	0.45	22.文化財や史跡の伝承保存	0.41
41	22.文化財や史跡の伝承保存	0.45	25.国際交流・都市間交流	0.40
42	21.芸術文化活動の促進	0.40	21.芸術文化活動の促進	0.34

<要素分析（CSポートフォリオ）> 【41 ページ】

比較的重要度が高く、満足度が高いものとして「1. 子育ての環境や支援」「12. 消防・救急体制」「17. ごみの収集・リサイクル」などがあります。一方、比較的重要度が高く、満足度が低い項目として、「3. 病院・診療所などの医療環境」「13. 自然災害などに対する防災体制」「29. 道路や歩道の除排雪」などがみられます。



[分野の凡例]

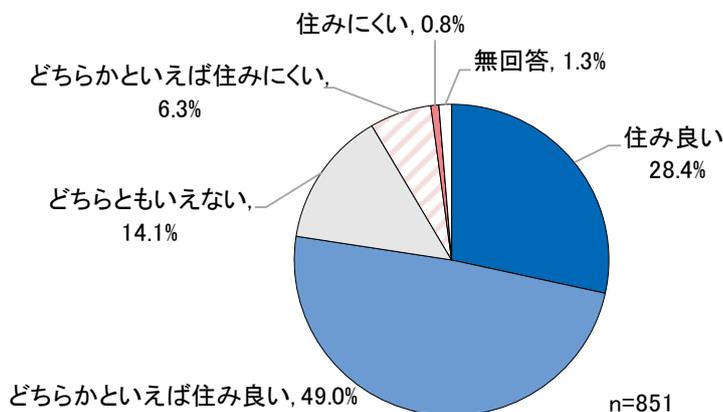
■ 保健・医療・福祉について	▲ 生活環境や安全・安心について
● 環境保全について	□ 教育・スポーツ・文化・国際交流などについて
◆ 都市環境や都市基盤の整備について	○ 産業の振興について
△ 市民参加や市民協働について	

②千歳市の住みごちについて 【71 ページ】

約3割の回答者は「住み良い」と感じ、約5割は「どちらかといえば住み良い」と感じており、前回と概ね同様の傾向がみられます。

ずっと千歳市で暮らしている方は、「住み良い」と感じている割合が高い傾向がみられます。

【問3】現在の千歳市の住みごち



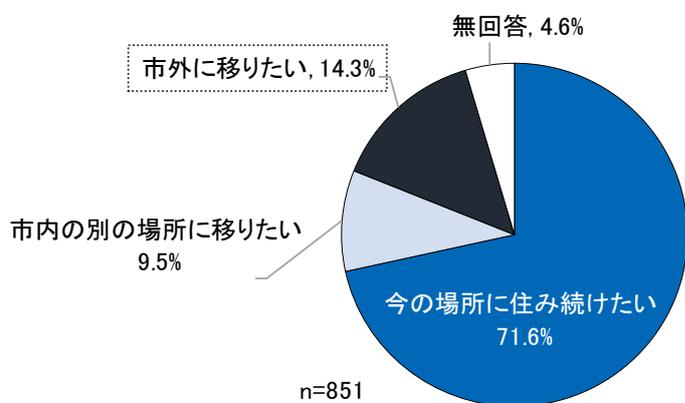
③定住意向

約7割が「今の場所に住み続けたい」と感じ、「市内の別の場所に移りたい」を合わせると、約8割が、千歳市内での定住意向を持っています。【75 ページ】

今の場所に住み続けたい理由は、「持ち家がある（または購入する）から」が圧倒的に高く、次いで空港や交通利便性、豊かな自然、買い物利便性が高くなっています。【79 ページ】

一方、買い物利便性については、他の場所へ移り住みたい理由でも最も高くなっています。【88 ページ】

【問4（1）】定住意向



（市外に移りたい方） 移り住みたい市外のまち	
札幌市	（35.2%）
苫小牧市	（0.8%）
恵庭市	（3.3%）
北広島市	（4.1%）
その他	（31.1%）
無回答	（25.4%）

(2) まちづくりの評価とこれからの意向

5年前と比較して、良くなったと感じられている割合が比較的高い取り組みは、「健康、福祉、子育て支援」「道路・公園などの都市整備」です。

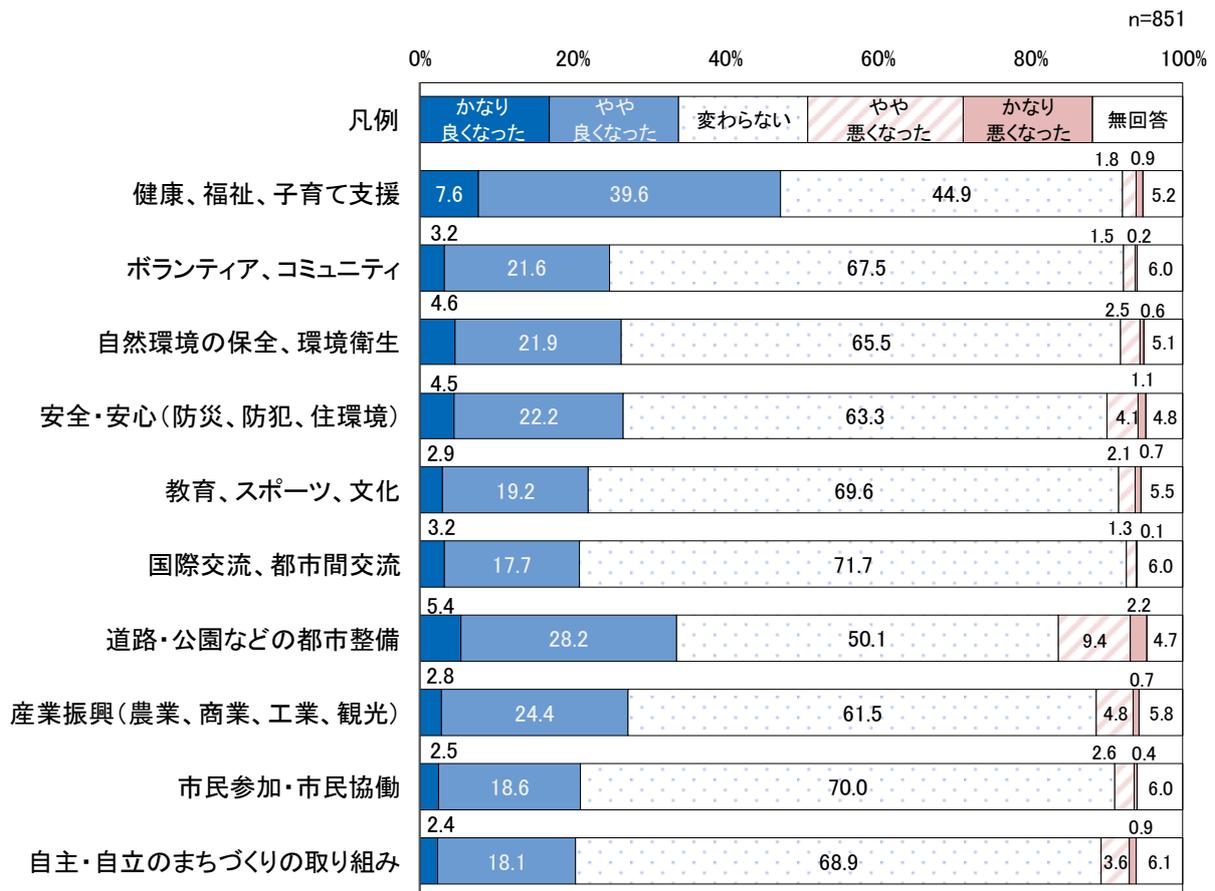
今後のまちづくりのキーワードは、前回に引き続き、「安心・安全（安らぎ）」「活力・にぎわい」「便利さ」「自然の豊かさ」を重視すべきという市民が多くみられます。

① 5年間の取り組みの評価 【98 ページ】

「かなり良くなった」「やや良くなった」の合計が最も高いのは、「健康、福祉、子育て支援」で、次いで「道路、公園などの都市整備」が高くなっています。

また、全ての項目で、「やや悪くなった」「かなり悪くなった」と感じている方の割合は低くなっていますが、「道路、公園などの都市整備」は、他の取り組みと比べ、「やや悪くなった」「かなり悪くなった」の合計が高くなっています。

【問5】各分野における5年間の取り組みの評価



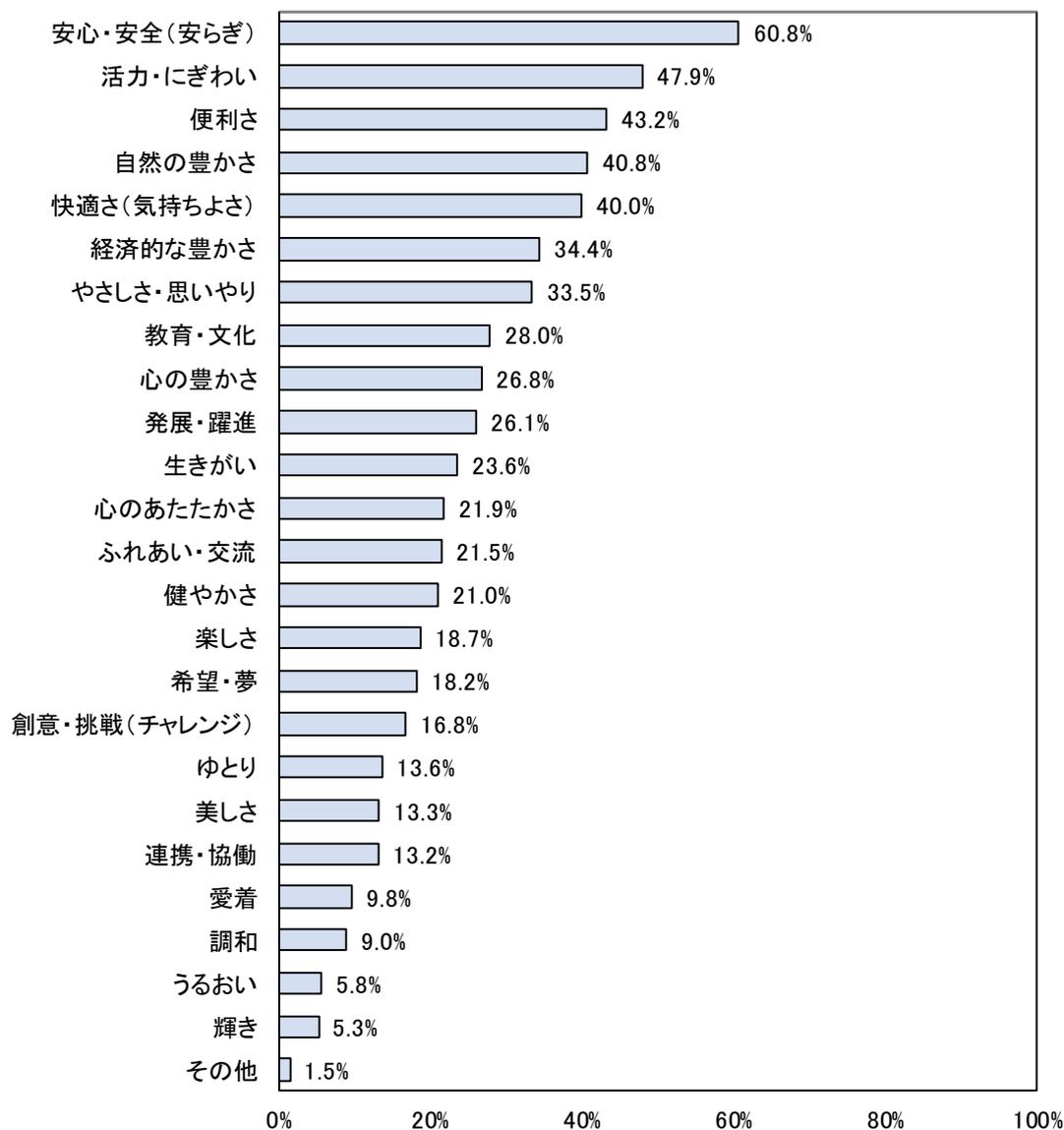
②今後のまちづくりのキーワード 【102 ページ】

「安心・安全（安らぎ）」が最も高く、次いで「活力・にぎわい」「便利さ」「自然の豊かさ」「快適さ（気持ちよさ）」が高くなっています。前回と比較すると、1～4位まで同じ順位となっており、全体的に前回と概ね同様の傾向がみられます。

	1位	2位	3位	4位	5位
今回 (平成 30 年)	安心・安全 (安らぎ)	活力・にぎわい	便利さ	自然の豊かさ	快適さ (気持ちよさ)
	60.8%	47.9%	43.2%	40.8%	40.0%
前回 (平成 26 年)	安心・安全 (安らぎ)	活力・にぎわい	便利さ	自然の豊かさ	経済的な豊かさ
	53.4%	46.2%	42.6%	40.3%	35.4%

【問 6】重視すべき言葉(キーワード) (当てはまるもの全て)

n=851



(3) 市民参加・行政運営

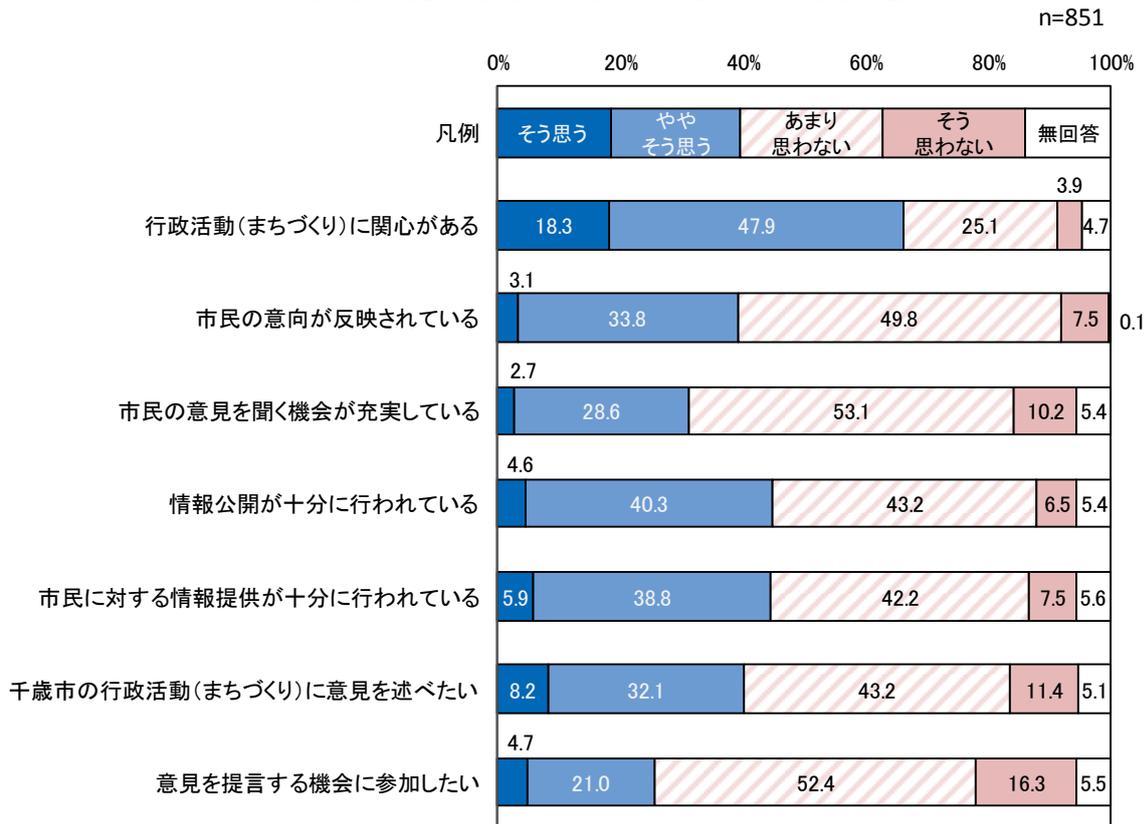
前回同様、行政活動に興味を持っている市民の割合が高く、「市民の意見を聞く機会が充実している」と感じていない市民が多くいる一方で、意見提案などで行政活動に参加する意向がある市民は少ない傾向がみられます。

①行政運営や市民参加の評価・意向 【106 ページ】

前回同様、『千歳市の行政活動（まちづくり）に関心がある』について「そう思う」「やや思う」と回答した割合は約7割を占め、最も高くなっています。次いで、情報に関する項目（『情報公開が十分に行われている』『情報提供が十分に行われている』）が高くなっています。

また、『市民の意見を聞く機会が充実している』について「あまり思わない」「そう思わない」と回答した割合が約6割を占める一方で、『意見を提言する機会に参加したい』は、比較的低く、「そう思う」「やや思う」と回答した割合は約3割にとどまります。

【問7】行政活動（まちづくり）や市民参加の評価・意向



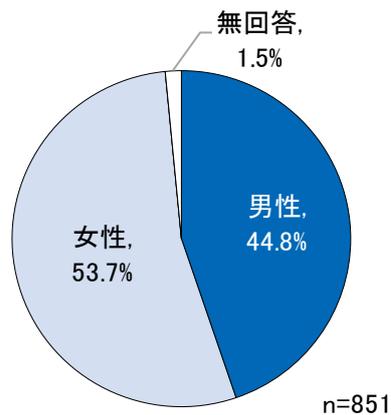
2 集計結果

(1) 回答者の属性

①性別

「男性」が44.8%、「女性」が53.7%で、女性がやや高くなっています。

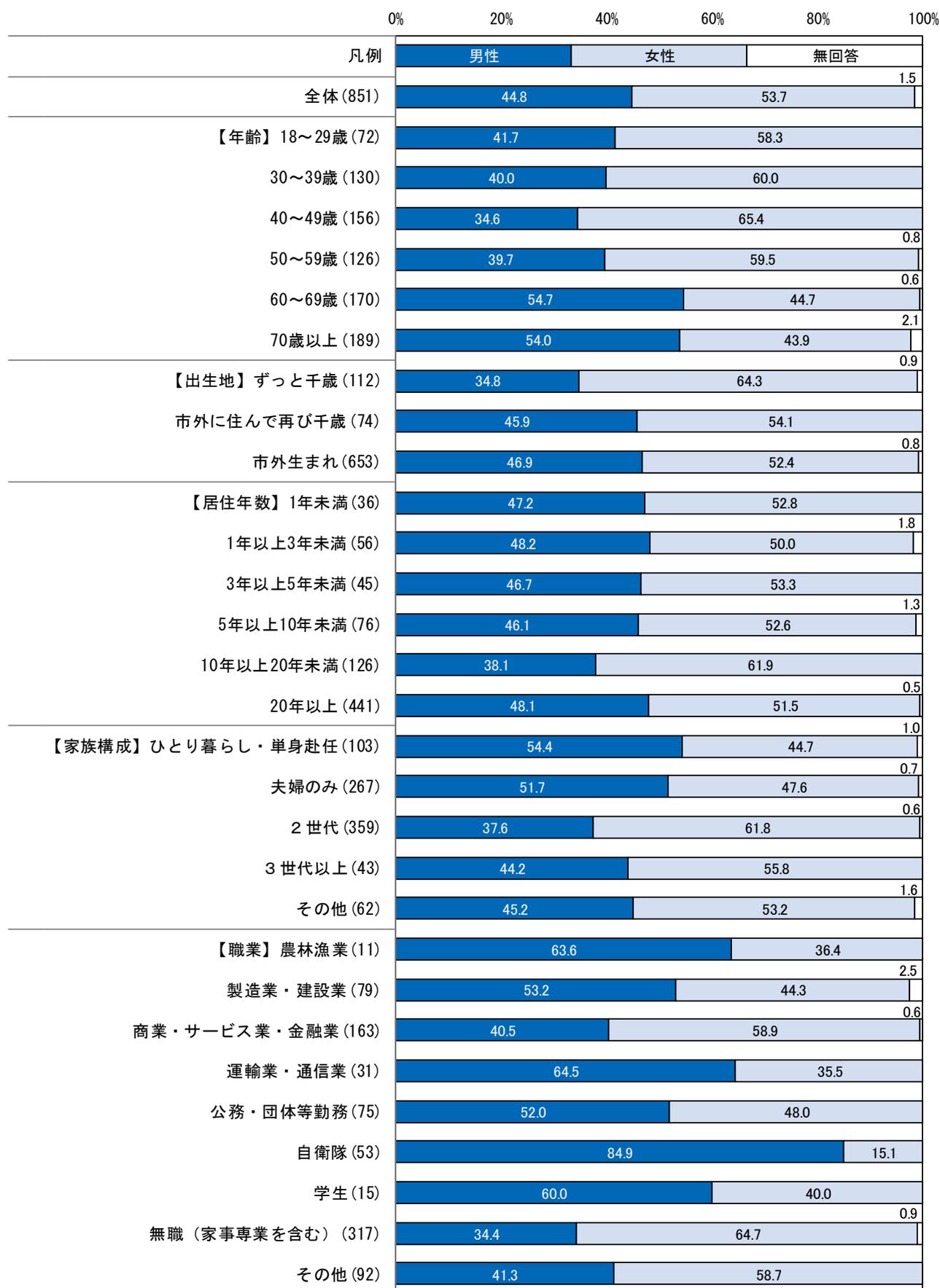
【問1】(ア)性別



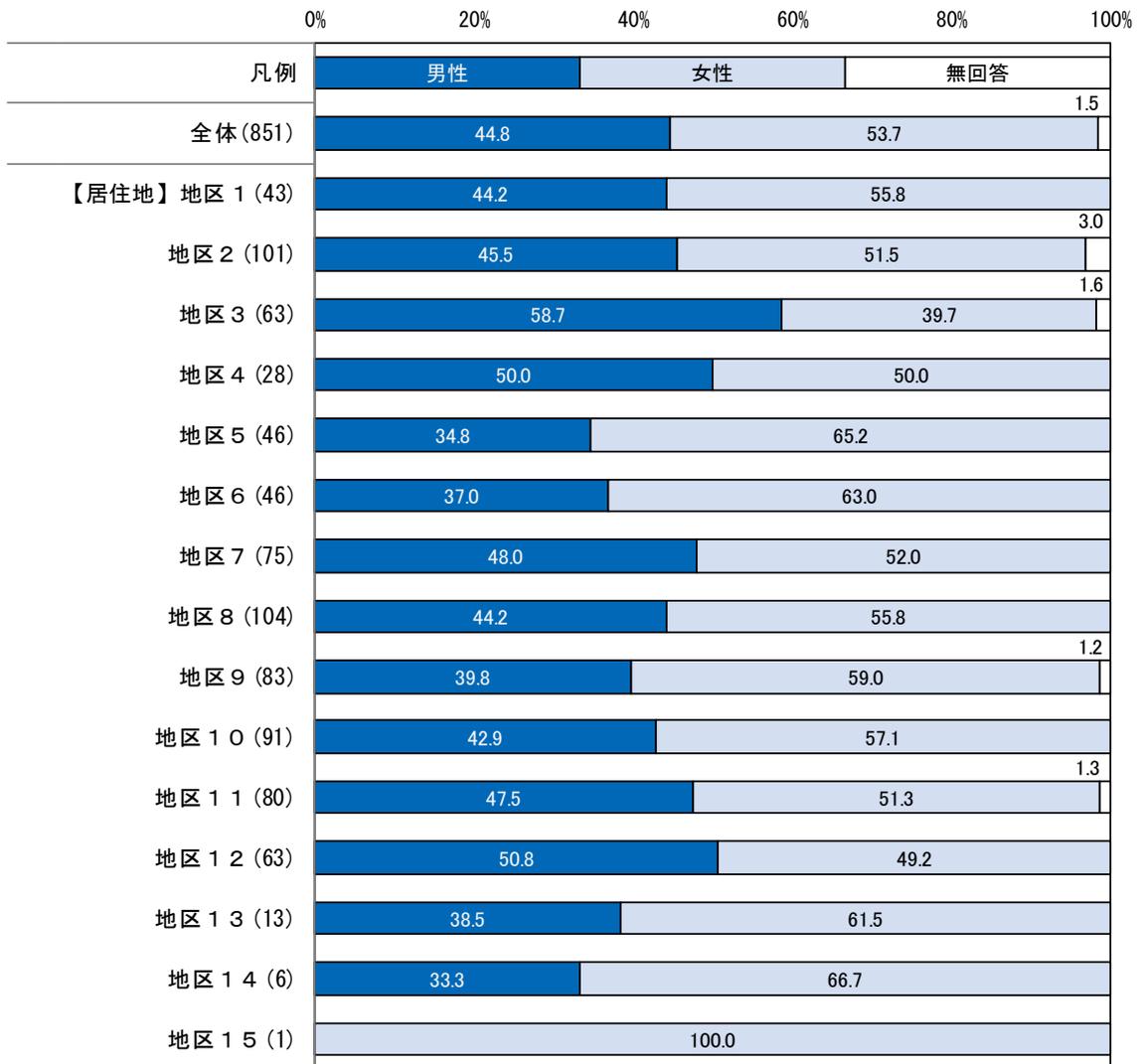
<属性別>

- 年齢別にみると、60代以上は、「男性」が5割以上を占めています。
- 出生地別にみると、ずっと千歳に住んでいる方は、「女性」が約6割を占めています。
- 居住年数別にみると、10年以上20年未満は、「女性」が約6割を占めています。
- 家族構成別にみると、ひとり暮らし・単身赴任、夫婦のみは、「男性」が5割以上を占めています。
- 職業別にみると、商業・サービス業・金融業、無職（家事専業を含む）、その他を除き、「男性」が5割以上を占めています。特に、自衛隊（84.9%）は、「男性」の割合が高くなっています。
- 居住地別にみると、地区3は「男性」が約6割を占めています。その他の地区は概ね同程度、または「女性」が高くなっています。

【問 1】 (ア) 性別<属性別 : 年齢、出生地、居住年数、家族構成、職業>



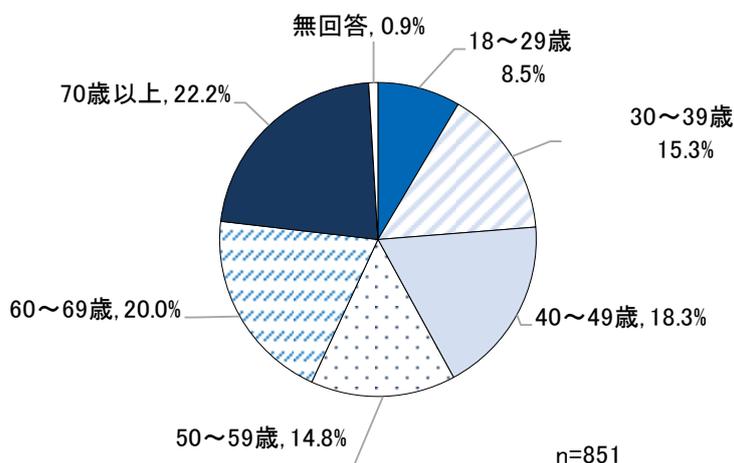
【問1】（ア）性別＜属性別：居住地＞



②年齢

「30代」(15.3%)、「40代」(18.3%)、「60代」(20.0%)、「70代以上」(22.2%)はそれぞれ約2割となっており、「20代以下」(8.5%)と「50代」(14.8%)はそれぞれ約1割となっています。

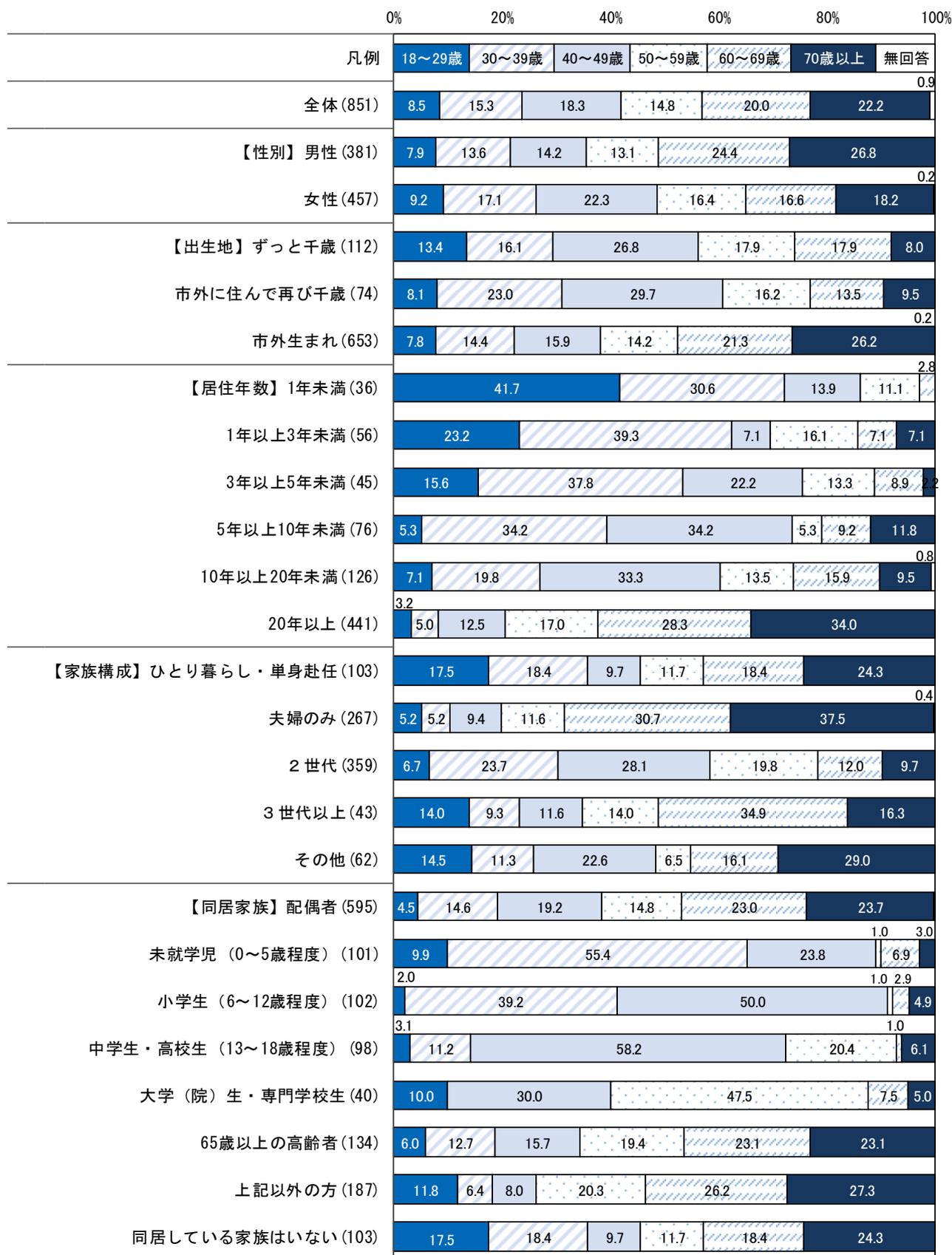
【問1】(イ) 年齢



<属性別>

- 性別で見ると、男性は60代以上が約5割を占めており、高齢者の割合が高くなっています。
- 出生地別にみると、ずっと千歳に住んでいる方、および市外に住んで再び千歳に住んでいる方は「40代」が最も高く、40代以下の方が約6割を占めています。また、市外生まれの方は、60代以上が約5割を占めています。
- 家族構成別にみると、夫婦のみ、3世代以上は、60代以上が5割以上を占めています。
- 同居家族別にみると、未就学児や小学生がいる方は「30代」「40代」の合計が、中学生・高校生や大学(院)生・専門学校生がいる方は、「40代」「50代」の合計がそれぞれ約8割を占めています。また、65歳以上の高齢者がいる方は、20代以下を除き、全ての年齢で1割以上みられます。
- 職業別にみると、農林漁業は「20代以下」がいなく、無職(家事専業含む)は、60代以上が約7割を占めています。
- 居住地別にみると、地区1、4、12は、「20代以下」が他の地区と比べて高く、地区2、3、7、12は60代以上が5割以上を占め、地区1、4、8は40代以下が5割以上を占めています。

【問1】 (イ) 年齢<属性別：性別、出生地、居住年数、家族構成、同居家族>

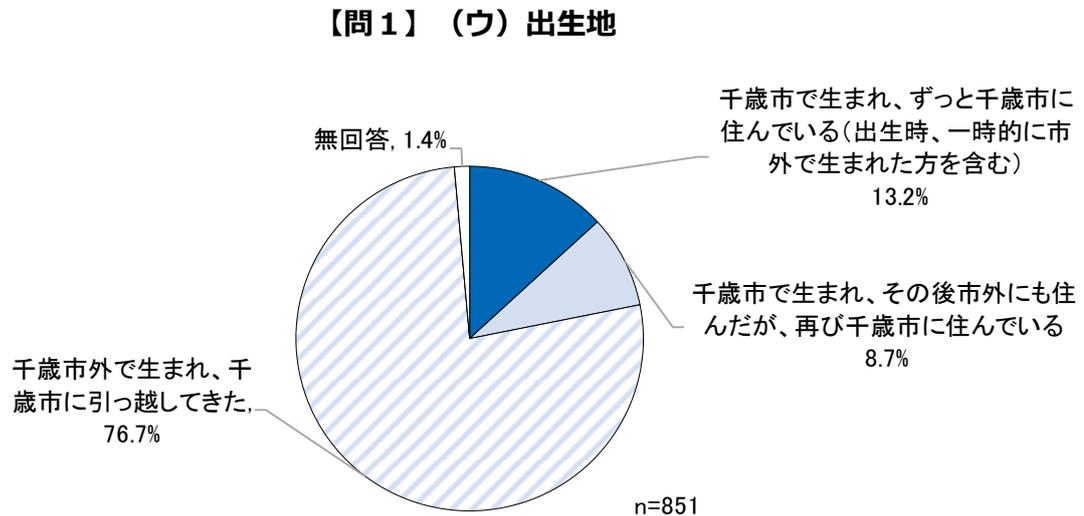


【問1】 (イ) 年齢<属性別：職業、居住地>

	0%	20%	40%	60%	80%	100%		
凡例	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	無回答	
全体 (851)	8.5	15.3	18.3	14.8	20.0	22.2	0.9	
【職業】 農林漁業 (11)	27.3		27.3		18.2	18.2	9.1	
製造業・建設業 (79)	11.4	26.6		27.8		24.1	3.8 6.3	
商業・サービス業・金融業 (163)	8.0	15.3	25.2		19.0	25.2	6.7 0.6	
運輸業・通信業 (31)	12.9	16.1	22.6	16.1	25.8		6.5	
公務・団体等勤務 (75)	9.3	14.7	34.7		22.7	14.7	4.0 1.9	
自衛隊 (53)	20.8		39.6		22.6	15.1		
学生 (15)	100.0							
無職 (家事専業を含む) (317)	2.8	10.7	6.9	7.9	26.8		44.8	
その他 (92)	4.3	10.9	22.8		20.7	18.5	22.8	
【居住地】 地区 1 (43)	25.6		20.9	14.0	16.3	11.6	11.6	
地区 2 (101)	7.9	11.9	5.9	21.8	25.7		26.7	
地区 3 (63)	7.9	12.7	12.7	15.9	17.5		33.3	
地区 4 (28)	14.3	25.0		10.7	17.9	17.9	14.3 2.2	
地区 5 (46)	4.3	17.4	10.9	26.1		19.6	19.6	
地区 6 (46)	6.5	13.0	21.7		10.9	19.6	28.3	
地区 7 (75)	4.0	8.0	18.7	14.7	21.3		33.3	
地区 8 (104)	8.7	32.7		28.8		6.7	15.4 7.7	
地区 9 (83)	4.8	16.9	21.7	12.0	19.3		25.3	
地区 10 (91)	7.7	14.3	23.1		15.4	20.9	18.7	
地区 1 1 (80)	6.3	7.5	25.0		15.0	25.0		21.3
地区 1 2 (63)	14.3	7.9	15.9	9.5	22.2		30.2	
地区 1 3 (13)	7.7	30.8		23.1		23.1	15.4	
地区 1 4 (6)	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7		
地区 1 5 (1)	100.0							

③出生地

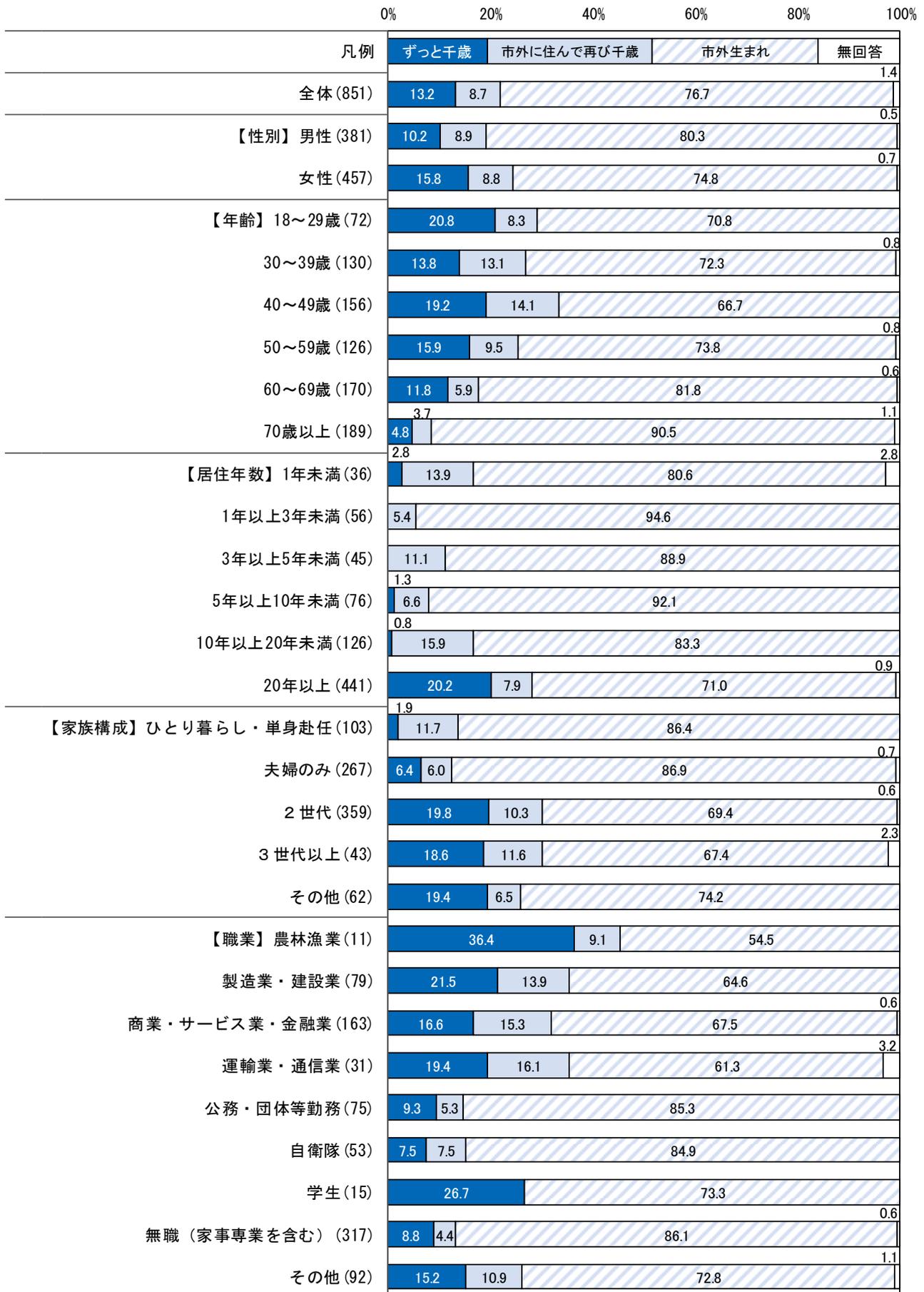
「千歳市外で生まれ、千歳市に引っ越してきた（市外生まれ）」（76.7%）が最も高く、次いで「千歳市で生まれ、ずっと千歳市に住んでいる（ずっと千歳）」（13.2%）、「千歳市で生まれ、その後市外にも住んだが、再び千歳市に住んでいる（市外に住んで再び千歳）」（8.7%）となっています。



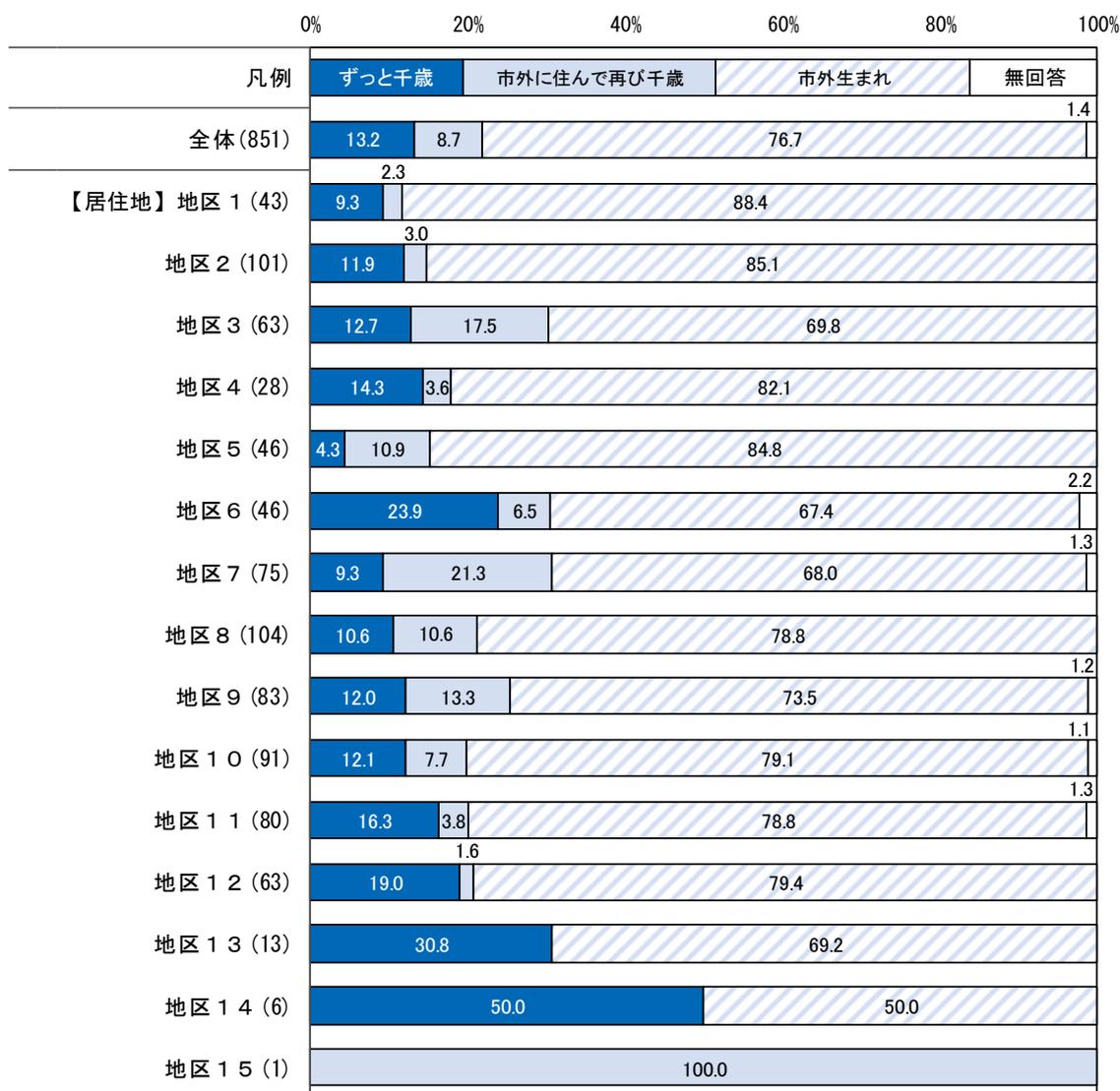
<属性別>

- 性別で見ると、男性、女性ともに「市外生まれ」が最も高く、7割以上を占めています。
- 年齢別にみると、40代以上は、年齢が高くなるにつれて「市外生まれ」が高くなっています。
- 居住年数別にみると、20年以上は「ずっと千歳」が約2割で、20年未満と比べて高くなっています。
- 家族構成別にみると、2世代、3世代以上、その他は、他の家族構成と比べて「ずっと千歳」が高くなっています。
- 職業別にみると、農林漁業および学生は、他の職業と比べて「ずっと千歳」が高くなっています。
- 居住地別にみると、すべての地区で「市外生まれ」が5割以上を占めていますが、地区6、13は「ずっと千歳」が、地区3、7は「市外に住んで再び千歳」が、他の地区と比べて高くなっています。

【問1】 (ウ) 出生地<属性別：性別、年齢、居住年数、家族構成、職業>



【問1】（ウ）出生地<属性別：居住地>

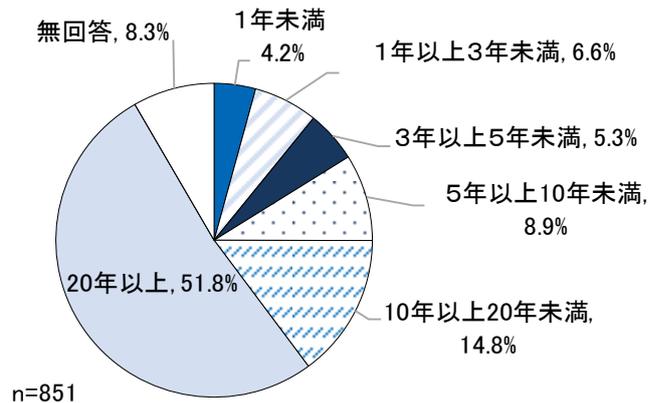


④千歳市での居住年数

「20年以上」(51.8%)が最も高く、次いで「10年以上20年未満」(14.8%)、「5年以上10年未満」(8.9%)となっています。

また、3年未満(「1年未満」「1年以上3年未満」の合計)は、約1割です。

【問1】(工)千歳での居住年数



<属性別>

- 性別で見ると、男性と女性で概ね同じ傾向となっています。
- 年齢別にみると、20代以下は、5年未満が約5割を占め、年齢が上がるにつれて居住年数が長くなっています。50代以上は、「20年以上」が5割以上を占め、70代以上では約8割を占めています。
- 出生地別にみると、ずっと千歳に住んでいる方は、「20年以上」が約8割を占めています。
- 家族構成別にみると、ひとり暮らし・単身赴任は、10年未満が約4割を占め、他の家族構成と比べて高くなっています。
- 職業別にみると、学生は「1年未満」が約3割を占め、他の職業と比べて高くなっています。
- 居住地別にみると、全ての地区で「20年以上」が最も高く、中でも、地区3、7、11、12は6割以上を占め、特に高い傾向がみられます。また、地区1、4は、5年未満が3割以上を占め、他の地区と比べて高くなっています。

【問1】（工）居住年数<属性別：性別、年齢、出生地、家族構成、職業>

	0%	20%	40%	60%	80%	100%		
凡例	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	無回答	
全体(851)	4.2	6.6	5.3	8.9	14.8	51.8	8.3	
【性別】男性(381)	4.5	7.1	5.5	9.2	12.6	55.6	5.5	
女性(457)	4.2	6.1	5.3	8.8	17.1	49.7	9.0	
【年齢】18～29歳(72)	20.8		18.1	9.7	5.6	12.5	19.4	13.9
30～39歳(130)	8.5	16.9	13.1	20.0	19.2	16.9	5.4	
40～49歳(156)	3.2	2.6	6.4	16.7	26.9	35.3	9.0	
50～59歳(126)	3.2	7.1	4.8	3.2	13.5	59.5	8.7	
60～69歳(170)	0.6	2.4	2.4	4.1	11.8	73.5	5.3	
70歳以上(189)	2.1	0.5	4.8	6.3	79.4	6.9		
【出生地】ずっと千歳(112)	0.9	0.9	0.9	79.5	17.9	1.4		
市外に住んで再び千歳(74)	6.8	4.1	6.8	6.8	27.0	47.3		
市外生まれ(653)	4.4	8.1	6.1	10.7	16.1	47.9	6.6	
【家族構成】ひとり暮らし・単身赴任(103)	8.7	14.6	7.8	9.7	14.6	36.9	7.8	
夫婦のみ(267)	4.1	6.4	5.6	4.9	8.2	65.9	4.9	
2世代(359)	3.1	5.3	5.0	12.5	20.1	45.4	8.6	
3世代以上(43)	2.3	7.0	4.7	4.7	11.6	69.8		
その他(62)	1.6	6.5	3.2	8.1	14.5	50.0	16.1	
【職業】農林漁業(11)	9.1	27.3	18.2	27.3	18.2			
製造業・建設業(79)	1.3	8.9	7.6	12.7	11.4	50.6	7.6	
商業・サービス業・金融業(163)	3.1	6.7	5.5	4.3	23.9	49.1	7.4	
運輸業・通信業(31)	3.2	9.7	12.9	6.5	54.8	9.7		
公務・団体等勤務(75)	8.0	12.0	5.3	9.3	16.0	41.3	8.0	
自衛隊(53)	11.3	15.1	11.3	20.8	15.1	17.0	9.4	
学生(15)	33.3	6.7	6.7	20.0	13.3	20.0		
無職(家事専業を含む)(317)	3.5	4.7	4.4	7.6	10.7	63.7	5.4	
その他(92)	1.1	1.1	5.4	8.7	16.3	56.5	10.9	

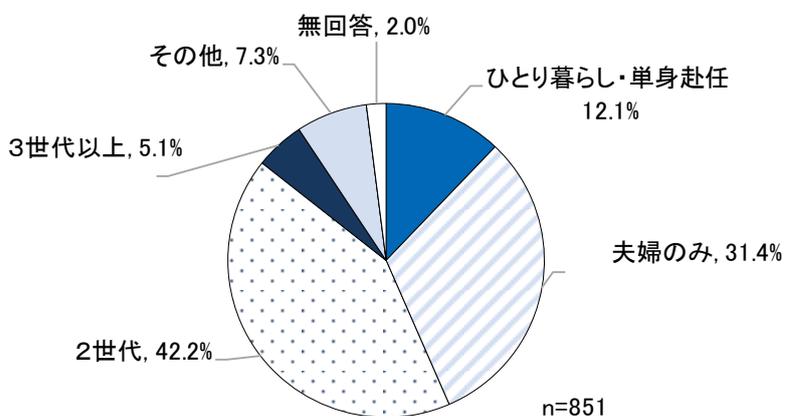
【問1】（工）居住年数<属性別：居住地>

	0%	20%	40%	60%	80%	100%		
凡例	1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上 無回答		
全体(851)	4.2	6.6	5.3	8.9	14.8	51.8	8.3	
【居住地】地区1(43)	11.6	14.0	11.6	9.3	7.0	27.9	18.6	
地区2(101)	5.9	6.9	4.0	7.9	9.9	57.4	7.9	
地区3(63)	6.3	12.7	7.9	7.9		60.3	4.8	
地区4(28)	7.1	10.7	14.3	3.6	28.6	32.1	3.6	
地区5(46)	2.2	2.2	2.2	8.7	23.9	56.5	4.3	
地区6(46)	4.3	6.5	4.3	10.9	13.0	43.5	17.4	
地区7(75)	2.7	2.7		4.0	6.7	10.7	70.7	2.7
地区8(104)	3.8	5.8	9.6	17.3	22.1	35.6	5.8	
地区9(83)	3.6	3.6	8.4	12.0	16.9	48.2	7.2	
地区10(91)	3.3	4.4	6.6	6.6	22.0	51.6	5.5	
地区11(80)	2.5	1.3	8.8	7.5	10.0	61.3	8.8	
地区12(63)	3.2	4.8	4.8	11.1		71.4	4.8	
地区13(13)		23.1	23.1	23.1		30.8		
地区14(6)		16.7	16.7			50.0	16.7	
地区15(1)						100.0		

⑤家族構成

「2世代」(42.2%) が最も高く、次いで「夫婦のみ」(31.4%)、「ひとり暮らし・単身赴任」(12.1%) となっています。

【問1】(オ) 家族構成

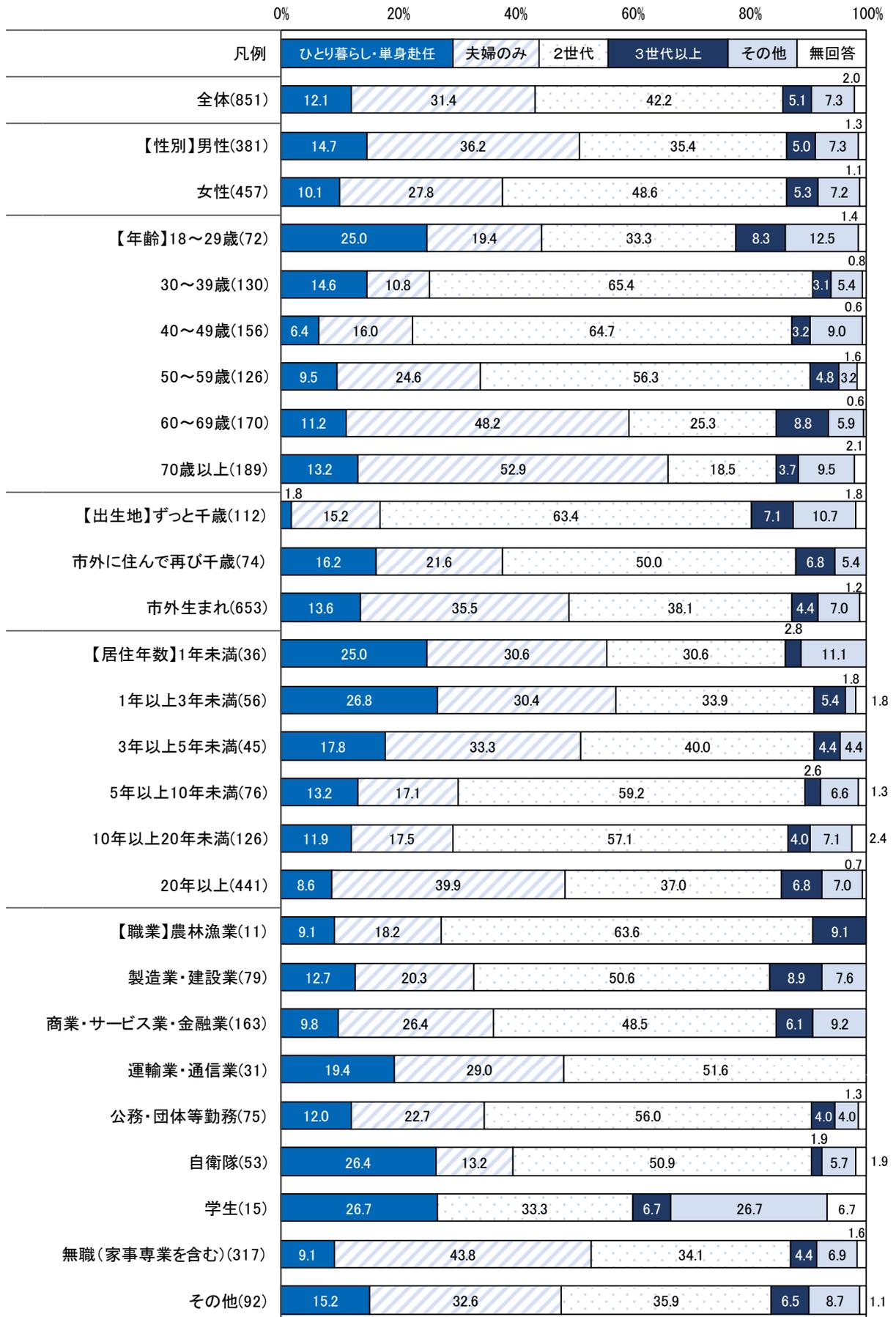


その他の内容	姉妹 (3)、自衛隊・寮 (2) など
--------	---------------------

<属性別>

- 性別で見ると、女性は「2世代」が、男性は「夫婦のみ」がそれぞれ高くなっています。
- 年齢別にみると、30代と40代は、「2世代」が6割以上を占め、60代と70代以上は、「夫婦のみ」が約5割を占めています。
- 出生地別にみると、ずっと千歳に住んでいる方は「2世代」が特に高く、ひとり暮らし・単身赴任が低くなっています。
- 居住年数別にみると、1年未満および1年以上3年未満は「ひとり暮らし・単身赴任」が、20年以上は「夫婦のみ」が、5年以上10年未満および10年以上20年未満は「2世代」が、他の居住年数と比べてそれぞれ高くなっています。
- 職業別にみると、自衛隊と学生は「ひとり暮らし・単身赴任」が約3割、無職（家事専業を含む）は「夫婦のみ」が約4割で、それぞれ他の職業と比べて高くなっています。
- 居住地別にみると、地区1、4は、「ひとり暮らし・単身赴任」が、地区8、10、13は「2世代」が、他の地区と比べてそれぞれ高くなっています。

【問1】(才) 家族構成<属性別：性別、年齢、出生地、居住年数、職業>



【問1】(才) 家族構成<属性別：居住地>

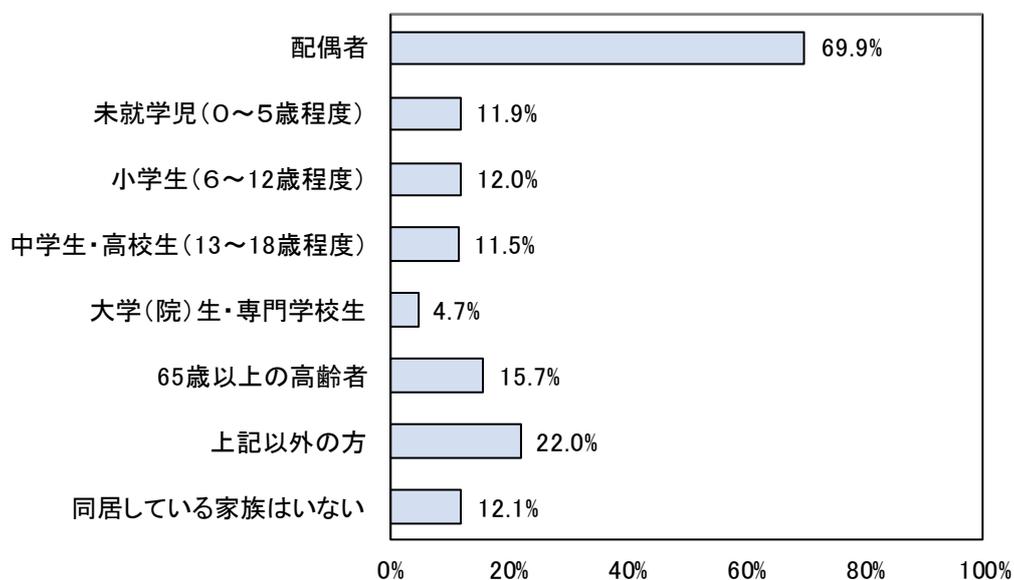
	0%	20%	40%	60%	80%	100%
凡例	ひとり暮らし・単身赴任 夫婦のみ 2世代 3世代以上 その他 無回答					
全体(851)	12.1	31.4	42.2	5.1	7.3	2.0
【居住地】地区1(43)	27.9	25.6	34.9	4.7	4.7	2.3
地区2(101)	10.9	37.6	33.7	5.9	9.9	2.0
地区3(63)	12.7	44.4	34.9	7.9	3.6	3.6
地区4(28)	42.9	21.4	28.6	2.2		
地区5(46)	17.4	28.3	39.1	8.7	4.3	2.2
地区6(46)	15.2	39.1	26.1	8.7	10.9	
地区7(75)	12.0	37.3	37.3	6.7	6.7	
地区8(104)	1.9	26.0	63.5	2.9	1.0	4.8
地区9(83)	13.3	22.9	48.2	6.0	8.4	1.2
地区10(91)	5.5	26.4	54.9	6.6	5.5	1.1
地区11(80)	10.0	40.0	41.3	6.3	1.3	1.3
地区12(63)	11.1	30.2	33.3	11.1	14.3	
地区13(13)	15.4	69.2	15.4			
地区14(6)	33.3	16.7	50.0			
地区15(1)	100.0					

⑥同居家族

「配偶者」(69.9%) が最も高く、次いで「上記以外(配偶者、未就学児、小学生、中学生・高校生、大学(院)生・専門学校生、65歳以上の高齢者以外)」(22.0%)、「65歳以上の高齢者」(15.7%) となっています。

【問1】 (力) 同居家族(当てはまるもの全て)

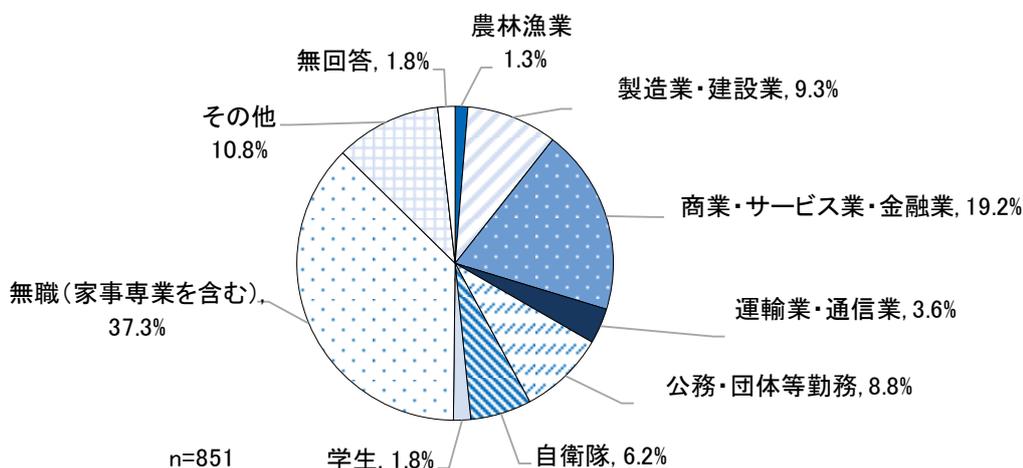
n=851



⑦職業

「無職(家事専業を含む)」(37.3%)が最も高く、次いで「商業・サービス業・金融業」(19.2%)がなっており、これら以外の職業は1割以下となっています。

【問1】(キ) 職業



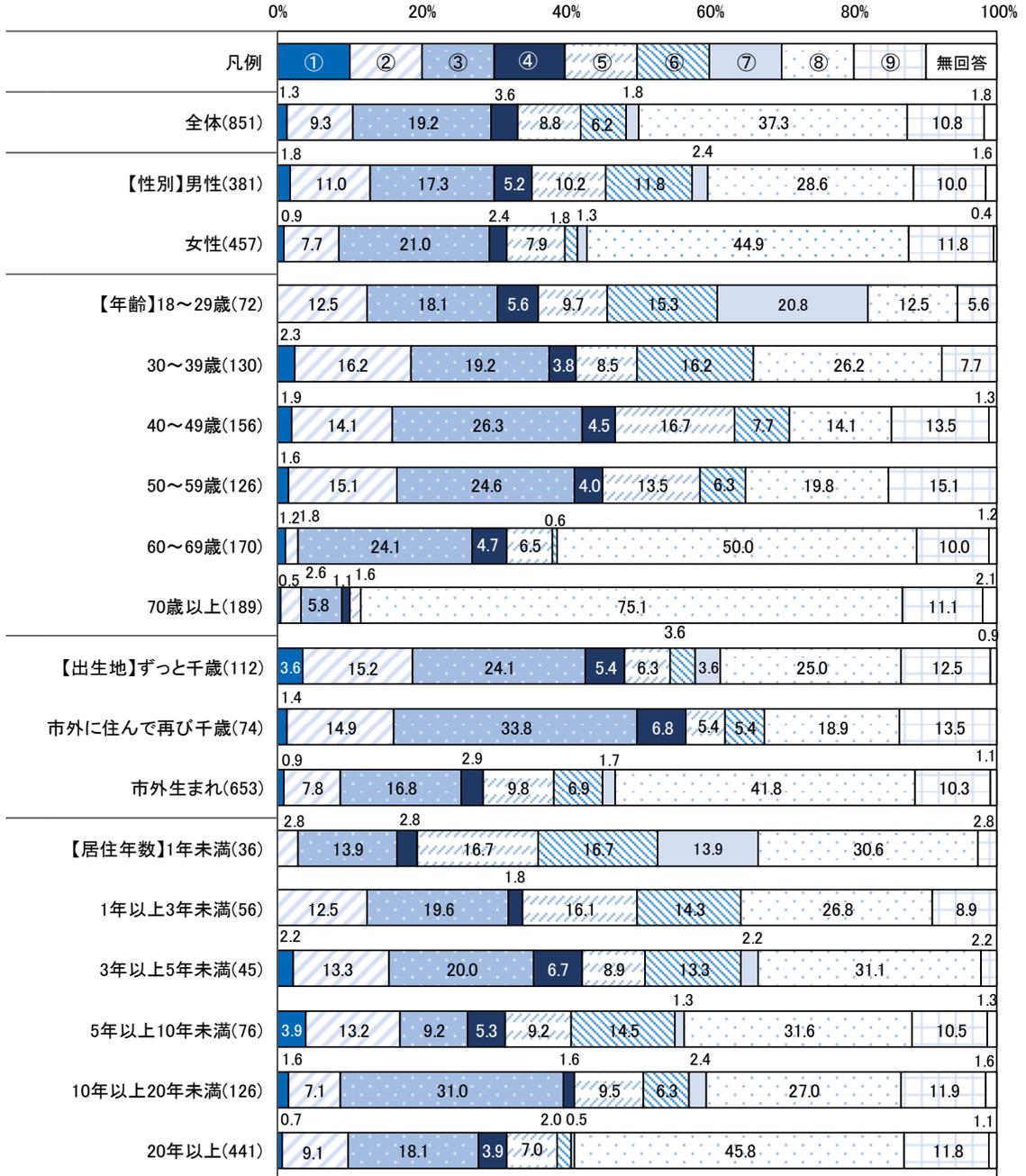
その他の内容	医療・福祉関連(15)、教師・保育士(4)など
--------	-------------------------

<属性別>

- 性別でみると、男女とも「無職」が最も高く、女性は約4割を占めています。
- 年齢別にみると、20代以下では「学生」が約2割となっています。また、60代以上は「無職(家事専業を含む)」が5割以上を占め、70代以上では約8割となっています。
- 出生地別にみると、ずっと千歳に住んでいる方は、「商業・サービス業・金融業」「無職(家事専業を含む)」が概ね同程度で比較的高く、市外に住んで再び千歳に住んでいる方は「商業・サービス業・金融業」が約3割で、市外生まれの方は「無職(家事専業を含む)」が約4割で最も高くなっています。
- 居住年数別にみると、10年以上20年未満を除く全ての居住年数で「無職(家事専業を含む)」が最も高く、10年以上20年未満は「商業・サービス業・金融業」が最も高くなっています。また、1年未満は「学生」が他の居住年数と比べて高くなっています。
- 家族構成別にみると、いずれも「無職(家事専業を含む)」が最も高く、特に、夫婦のみは約5割となっています。
- 同居家族別にみると、未就学児がいる方は、「自衛隊」が他の同居家族がいる方と比べて高く、小学生や中学生・高校生、大学(院)生・専門学校生がいる方は、「無職」が他の同居家族がいる方と比べて低くなっています。
- 居住地別にみると、地区1は「公務・団体等勤務」「自衛隊」が、地区4は「商業・サービス業・金融業」「運輸業・通信業」が、地区13は「農林漁業」が、他の地区と比べてそれぞれ高くなっています。

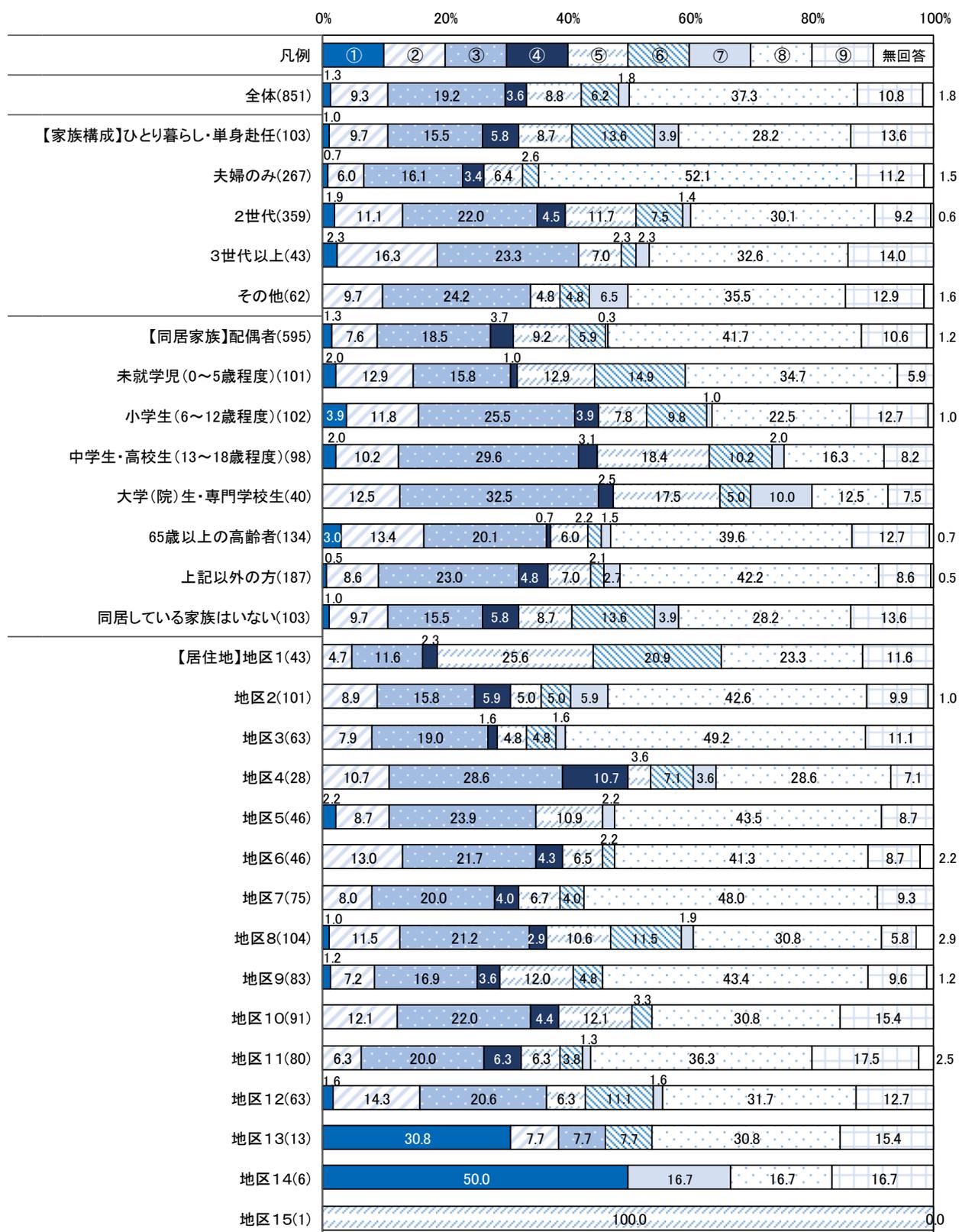
【問1】(キ) 職業<属性別：性別、年齢、出生地、居住年数>

①農林漁業	②製造業・建設業
③商業・サービス業・金融業	④運輸業・通信業
⑤公務・団体等勤務	⑥自衛隊
⑦学生	⑧無職
	⑨その他



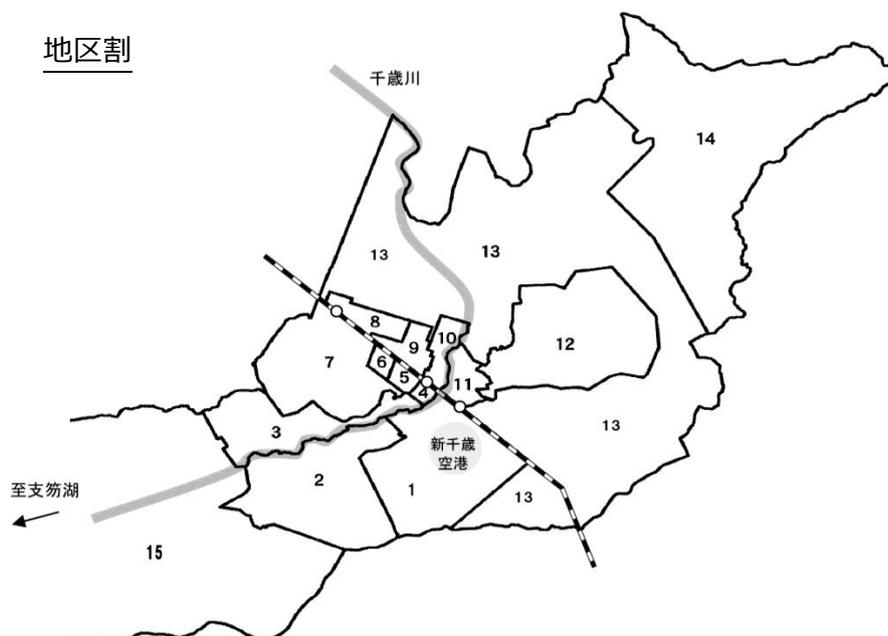
【問1】(キ) 職業<属性別：家族構成、同居家族、居住地>

- | | | |
|---------------|----------|------|
| ①農林漁業 | ②製造業・建設業 | |
| ③商業・サービス業・金融業 | ④運輸業・通信業 | |
| ⑤公務・団体等勤務 | ⑥自衛隊 | |
| ⑦学生 | ⑧無職 | ⑨その他 |



⑧居住地

「地区2」(11.9%)、「地区7」(8.8%)、「地区8」(12.2%)、「地区9」(9.8%)、「地区10」(10.7%)、「地区11」(9.4%)は約1割となっており、比較的高くなっています。



地区NO.	該当する地名	割合(n=851)
地区1	東雲町、朝日町、本町、真々地、平和、2空団、真町	5.1%
地区2	若草、白樺、里美、柏陽、泉沢、文京、福住	11.9%
地区3	錦町、春日町、緑町、大和、桂木、蘭越、新星	7.4%
地区4	清水町、幸町、千代田町、栄町	3.3%
地区5	北栄、新富	5.4%
地区6	信濃、富士	5.4%
地区7	北斗、自由ヶ丘、桜木、北信濃(無番地、770、776～783、799、849～867、870～873、884、885、964)、北部隊、上長都(1、3、382、1036、1039、1057、1058、1112、1115、1119、1121、1122、1126、1160)	8.8%
地区8	北陽、長都駅前、勇舞、みどり台北、みどり台南、上長都(923、930、932、1020、1022、1103)	12.2%
地区9	高台、富丘、北光、あずさ、北信濃(447、448、582～591、631～636)	9.8%
地区10	末広、花園、稲穂、清流、幸福	10.7%
地区11	青葉、青葉丘、日の出、日の出丘、住吉、東郊、豊里	9.4%
地区12	梅ヶ丘、弥生、寿、旭ヶ丘、祝梅、東部隊、流通	7.4%
地区13	都、長都、釜加、根志越、中央、駒里、泉郷、美々、柏台、柏台南	1.5%
地区14	幌加、協和、新川、東丘	0.7%
地区15	支笏湖温泉、幌美内、モラップ、水明郷、藤の沢、美笛、支寒内、奥潭	0.1%
地区不明	—	0.9%

(2) 千歳市での暮らしに関する満足度と重要度（項目別評価）

【問2（1）】

千歳市での暮らしに関する、あなたの、現在の「満足度」と、今後の「重要度」をおたずねします。それぞれの項目について、「満足度」と「重要度」の各選択肢から、あなたの考えにあてはまるものを1つずつ選んで、○印をつけてください。

①回答割合（％）による分析

<満足度の集計結果>

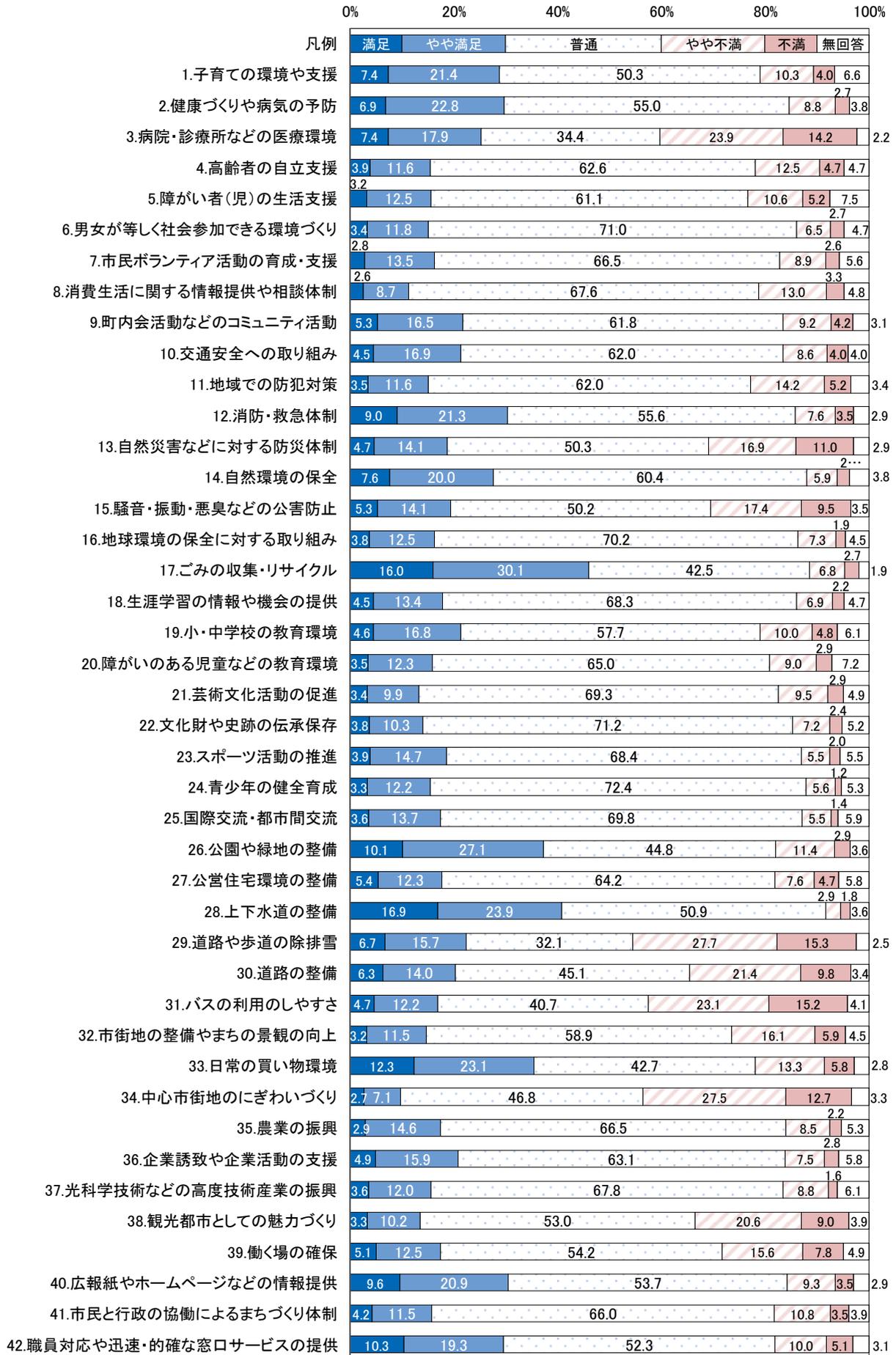
- 「満足」「やや満足」の合計が最も高いのは、「17. ごみの収集・リサイクル」(46.1%)で、次いで「28. 上下水道の整備」(40.8%)、「26. 公園や緑地の整備」(37.2%)、「33. 日常の買い物環境」(35.4%)となっています。
- 「不満」「やや不満」の合計が最も高いのは、「29. 道路や歩道の除排雪」(43.0%)で、次いで「34. 中心市街地のにぎわいづくり」(40.2%)、「31. バスの利用のしやすさ」(38.3%)、「3. 病院・診療所などの医療環境」(38.1%)となっています。

<重要度の集計結果>

- 「重要」「やや重要」の合計が最も高いのは、「3. 病院・診療所などの医療環境」(81.8%)で、次いで「29. 道路や歩道の除排雪」(79.1%)、「13. 自然災害などに対する防災体制」(76.7%)、「12. 消防・救急体制」(70.5%)となっています。
- 「重要ではない」「あまり重要ではない」の合計は、全ての項目が1割未満となっています。その中で比較的高い項目は、「9. 町内会活動などのコミュニティ活動」(7.3%)、「21. 芸術文化活動の促進」(6.8%)となっています。

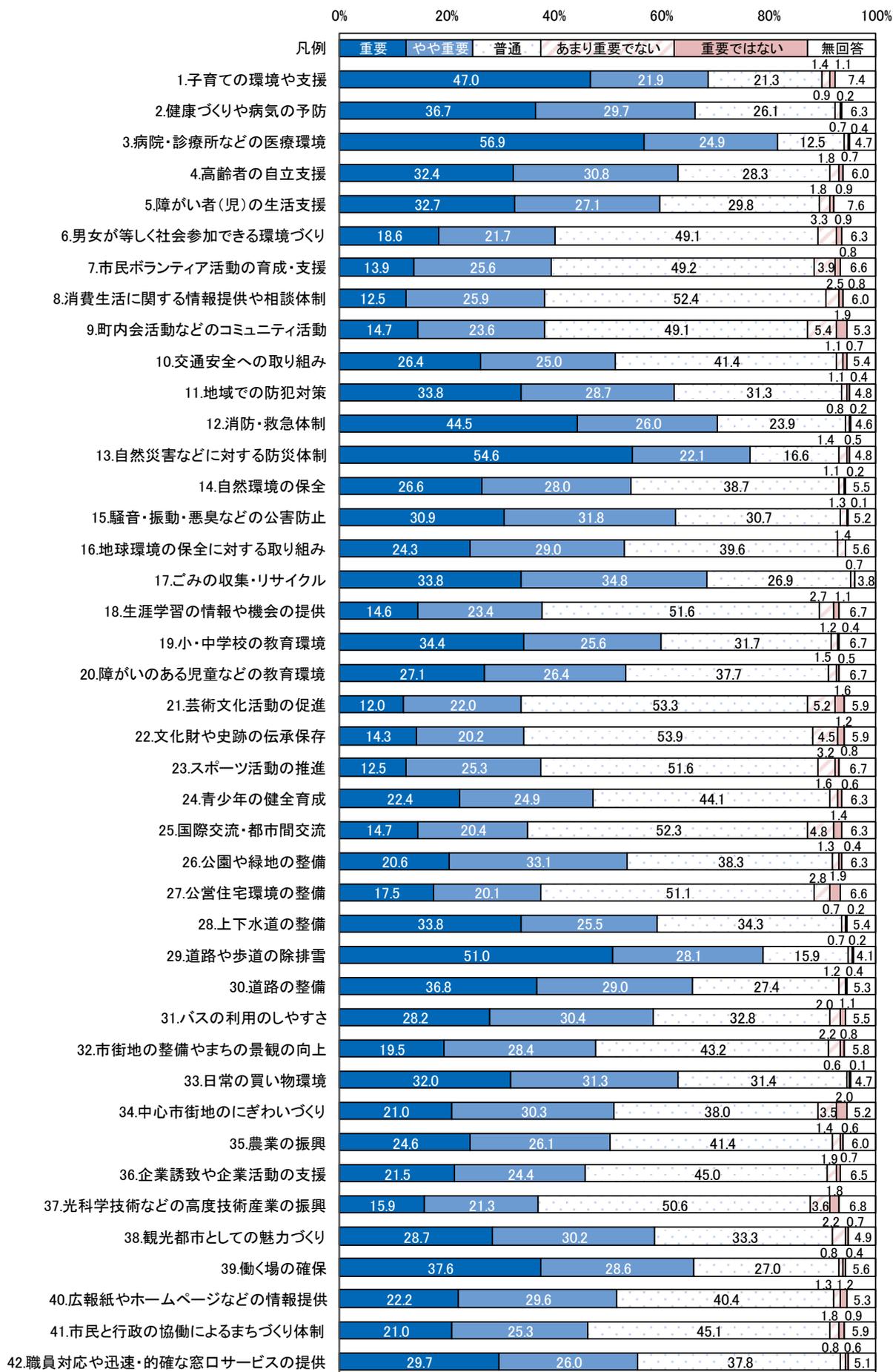
【問2(1)】千歳市での暮らしに関する現在の満足度

n=851



【問2（1）】千歳市での暮らしに関する今後の重要度

n=851



②加重平均による分析

満足度と重要度についてわかりやすく比較するため、各項目について回答していただいた内容を5段階で重みづけをしてそれぞれ平均化し（加重平均）、満足度および重要度の分析を行いました。

○加重平均値の算出方法

<満足度>

$$\{ (\text{「満足」} \text{と回答した人数} \times 2) + (\text{「やや満足」} \text{と回答した人数} \times 1) + (\text{「普通」} \text{と回答した人数} \times 0) + (\text{「やや不満」} \text{と回答した人数} \times (-1)) + (\text{「不満」} \text{と回答した人数} \times (-2)) \} \div \text{回答者数}$$

<重要度>

$$\{ (\text{「重要」} \text{と回答した人数} \times 2) + (\text{「やや重要」} \text{と回答した人数} \times 1) + (\text{「普通」} \text{と回答した人数} \times 0) + (\text{「あまり重要ではない」} \text{と回答した人数} \times (-1)) + (\text{「重要ではない」} \text{と回答した人数} \times (-2)) \} \div \text{回答者数}$$

※数値の範囲は-2から+2の間で、-2に近いほど評価は低く、+2に近いほど評価は高くなります。

ア) 全体の満足度および重要度

<満足度の加重平均値>

- 42項目のうち、28項目が中間値の0（ゼロ）より高くなっています。
- 「28. 上下水道の整備」(0.53)が最も高く、次いで「17. ごみの収集・リサイクル」(0.51)「26. 公園や緑地の整備」(0.31)が高くなっています。
- 「34. 中心市街地のにぎわいづくり」(-0.42)が最も低く、次いで「31. バスの利用のしやすさ」(-0.33)、「29. 道路や歩道の除排雪」(-0.30)が低くなっています。

<重要度の加重平均値>

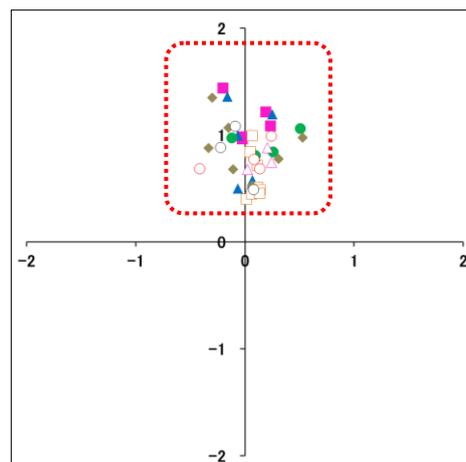
- 42項目全てが、中間値の0（ゼロ）より高くなっています。
- 「3. 病院・診療所などの医療環境」(1.44)が最も高く、次いで「13. 自然災害などに対する防災体制」(1.36)、「29. 道路や歩道の除排雪」(1.34)、「1. 子育ての環境や支援」(1.21)、「12. 消防・救急体制」(1.19)が高くなっています。
- 「21. 芸術文化活動の促進」(0.40)が最も低く、次いで「22. 文化財や史跡の伝承保存」(0.45)、「25. 国際交流・都市間交流」(0.45)、「9. 町内会活動などのコミュニティ活動」(0.46)が低くなっています。
- 『教育・スポーツ・文化・国際交流などについて』の分野は、下位の項目が他の分野と比べて多くなっています。また、『生活環境や安全・安心について』の分野は、防災体制や消防・救急、防犯対策に関する項目が上位にみられる一方、市民ボランティアや消費生活、コミュニティ活動などに関する項目は下位にみられます。

満足度と重要度(加重平均値)

分野	項目	上位10位以内		下位10位以内	
		順位	満足度	順位	重要度
保健・医療・福祉 について	1.子育ての環境や支援	10	0.19	4	1.21
	2.健康づくりや病気の予防	8	0.23	6	1.09
	3.病院・診療所などの医療環境	38	-0.20	1	1.44
	4.高齢者の自立支援	30	-0.03	13	0.98
	5.障がい者(児)の生活支援	29	-0.02	16	0.96
生活環境や 安全・安心 について	6.男女が等しく社会参加できる環境づくり	21	0.07	32	0.57
	7.市民ボランティア活動の育成・支援	25	0.05	34	0.51
	8.消費生活に関する情報提供や相談体制	31	-0.06	36	0.50
	9.町内会活動などのコミュニティ活動	16	0.10	39	0.46
	10.交通安全への取り組み	17	0.10	23	0.80
	11.地域での防犯対策	32	-0.06	10	0.99
	12.消防・救急体制	5	0.25	5	1.19
環境保全 について	13.自然災害などに対する防災体制	37	-0.16	2	1.36
	14.自然環境の保全	4	0.26	20	0.84
	15.騒音・振動・悪臭などの公害防止	35	-0.12	15	0.97
	16.地球環境の保全に対する取り組み	18	0.09	22	0.81
教育・スポーツ・ 文化・国際交流など について	17.ごみの収集・リサイクル	2	0.51	9	1.06
	18.生涯学習の情報や機会の提供	14	0.11	35	0.51
	19.小・中学校の教育環境	22	0.07	11	0.99
	20.障がいのある児童などの教育環境	26	0.05	21	0.84
	21.芸術文化活動の促進	28	0.01	42	0.40
	22.文化財や史跡の伝承保存	24	0.06	41	0.45
	23.スポーツ活動の推進	11	0.14	38	0.49
	24.青少年の健全育成	15	0.11	27	0.72
都市環境や 都市基盤の 整備について	25.国際交流・都市間交流	12	0.13	40	0.45
	26.公園や緑地の整備	3	0.31	25	0.77
	27.公営住宅環境の整備	23	0.06	33	0.52
	28.上下水道の整備	1	0.53	14	0.97
	29.道路や歩道の除排雪	40	-0.30	3	1.34
	30.道路の整備	36	-0.15	8	1.06
	31.バスの利用のしやすさ	41	-0.33	19	0.88
産業の振興 について	32.市街地の整備やまちの景観の向上	34	-0.10	31	0.67
	33.日常の買い物環境	7	0.24	12	0.99
	34.中心市街地のにぎわいづくり	42	-0.42	29	0.68
	35.農業の振興	19	0.08	24	0.77
	36.企業誘致や企業活動の支援	13	0.13	28	0.69
	37.光科学技術などの高度技術産業の振興	20	0.08	37	0.49
	38.観光都市としての魅力づくり	39	-0.23	17	0.88
市民参加や 市民協働 について	39.働く場の確保	33	-0.09	7	1.08
	40.広報紙やホームページなどの情報提供	6	0.25	26	0.74
	41.市民と行政の協働によるまちづくり体制	27	0.02	30	0.68
	42.職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供	9	0.20	18	0.88

<要素分析（CSポートフォリオ）>

「満足度」を横軸、「重要度」を縦軸にして、加重平均値を散布図に示すと、右のグラフのようになります。横軸（満足度）については、プラスとマイナスの双方の範囲に分布していますが、縦軸（重要度）は、全ての項目がプラスの範囲に分布しています。



また、散布が集中している範囲（)を拡大し、縦軸（重要度）について、重要度の平均値（0.8）を基準にして示すと、次ページのようになっており、

比較的重要度が高く、満足度が高いものとして

- 「1. 子育ての環境や支援」
- 「12. 消防・救急体制」
- 「17. ごみの収集・リサイクル」などがあります。

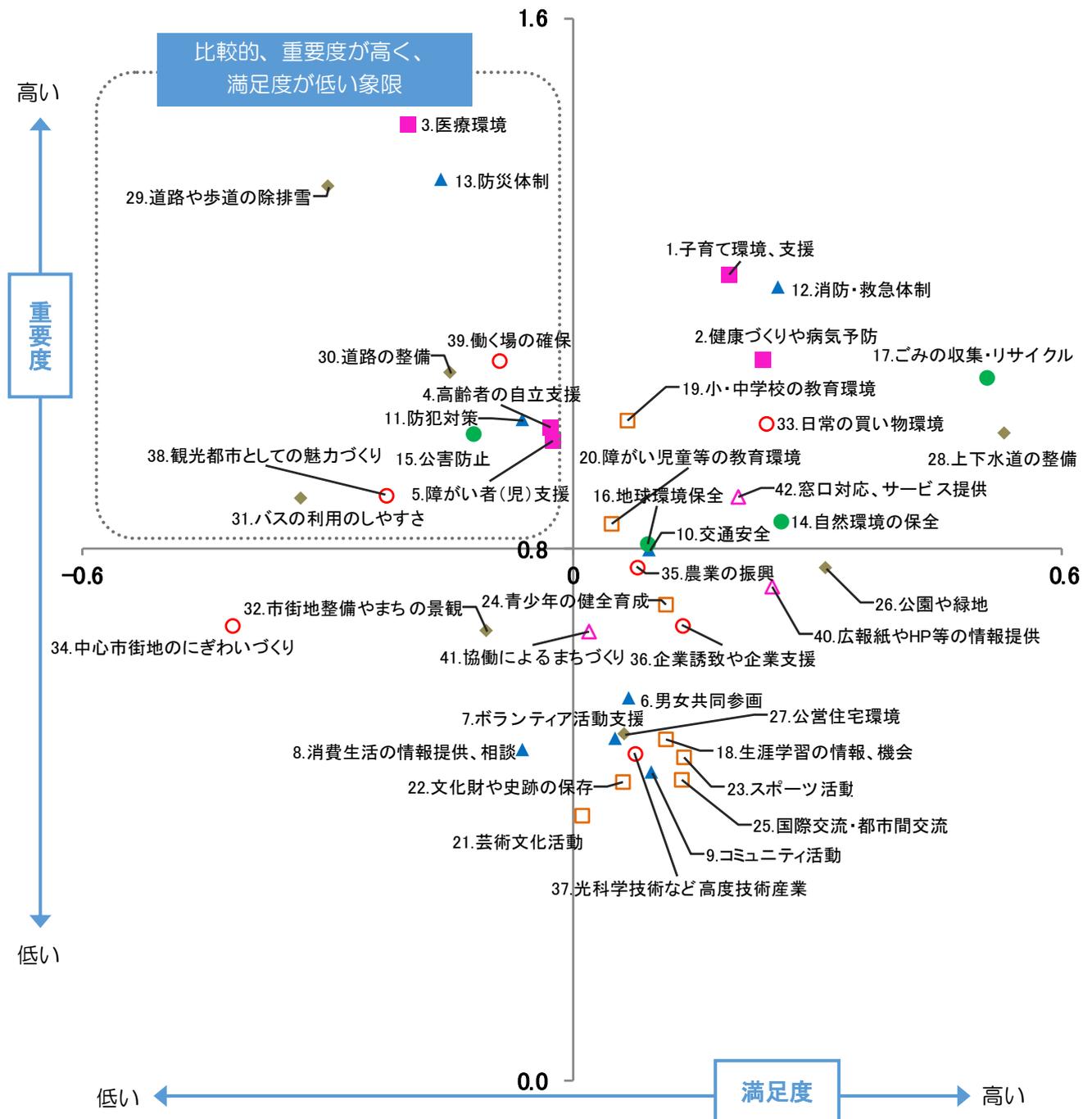
一方、比較的重要度が高く、満足度が低い項目として

- 「3. 病院・診療所などの医療環境」
- 「13. 自然災害などに対する防災体制」
- 「29. 道路や歩道の除排雪」などがみられます。

その他の傾向をみると、比較的重要度が低く、満足度が高いものとして『教育・スポーツ・文化・国際交流』の分野の項目（「18. 生涯学習の情報や機会の提供」「22. 文化財や史跡の伝承保存」「23. スポーツ活動の推進」「24. 青少年の健全育成」「25. 国際交流・都市間交流」）が多くみられます。

また、比較的重要度が低く、満足度が低いものとして

- 「8. 消費生活に関する情報提供や相談体制」
- 「32. 市街地の整備やまちの景観の向上」
- 「34. 中心市街地のにぎわいづくり」がありますが、このうち「34. 中心市街地のにぎわいづくり」は、全42項目中、最も満足度が低くなっています。



- [分野の凡例]
- 保健・医療・福祉について
 - 環境保全について
 - ◆ 都市環境や都市基盤の整備について
 - △ 市民参加や市民協働について
 - ▲ 生活環境や安全・安心について
 - 教育・スポーツ・文化・国際交流などについて
 - 産業の振興について

イ) 属性別の満足度

<性別>

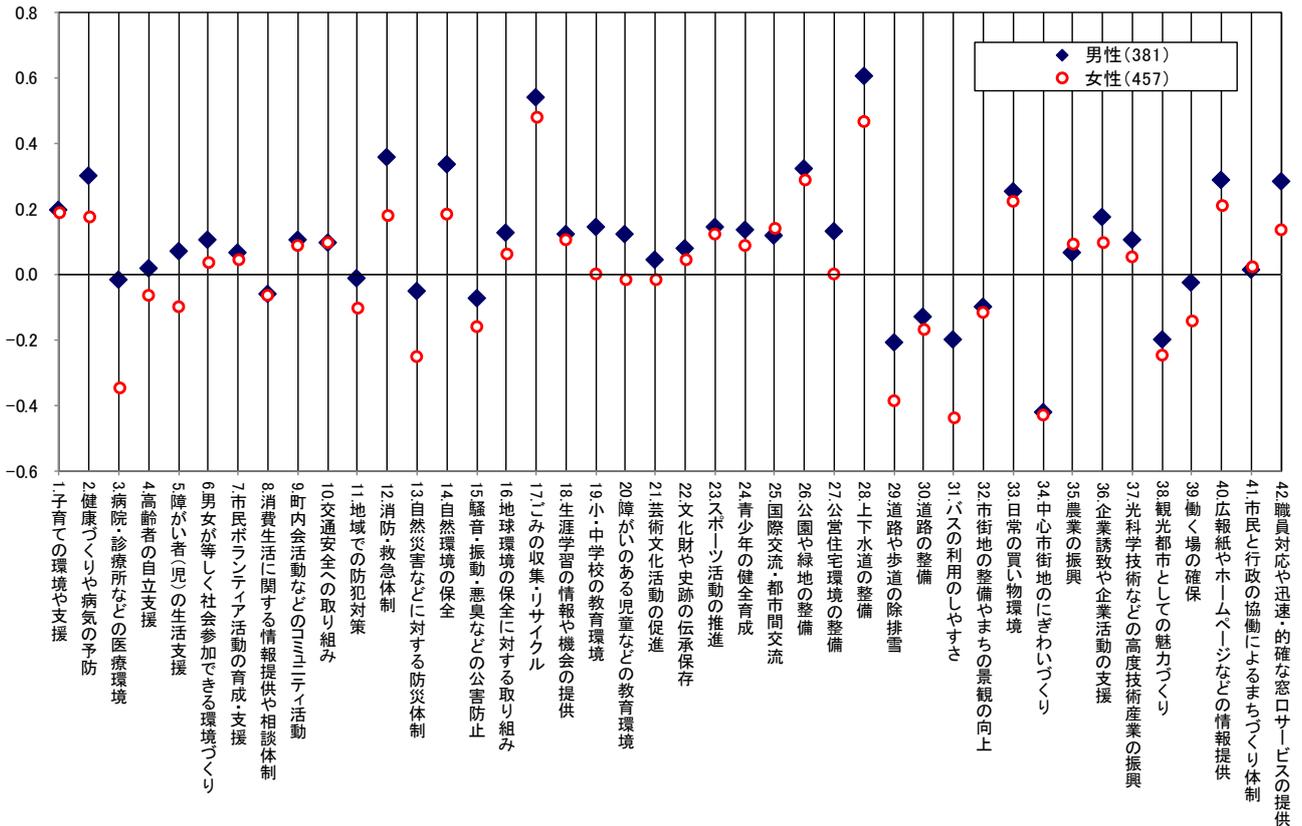
多くの項目で、男性が女性と比べて満足度が高く、特に、

「3. 病院・診療所などの医療環境」

「13. 自然災害などに対する防災体制」

「31. バスの利用のしやすさ」は、差が大きくなっています。

【問2(1)】千歳市での暮らしに関する現在の満足度／加重平均値<性別>



<年齢別>

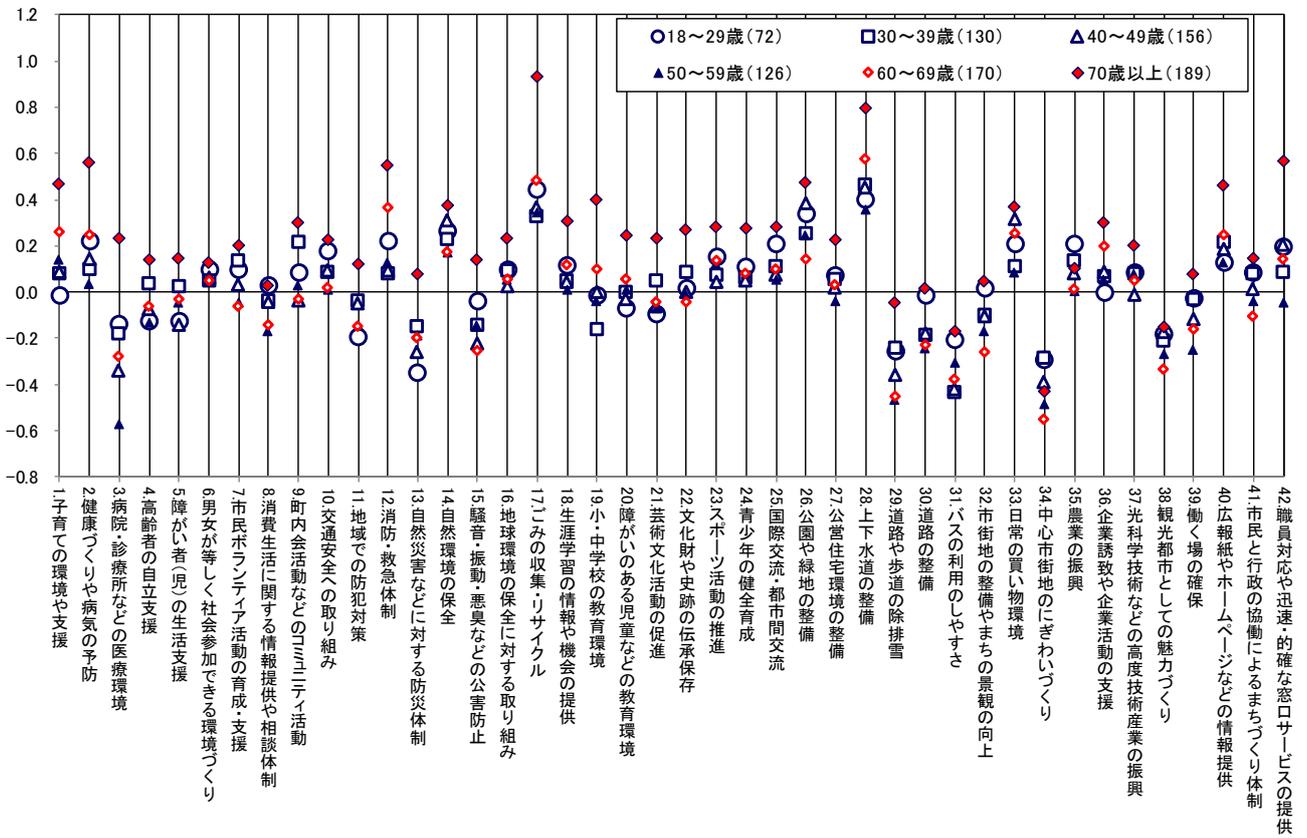
多くの項目で、70代以上の満足度が最も高く、特に、

- 「2. 健康づくりや病気の予防」
- 「3. 病院・診療所などの医療環境」
- 「17. ごみの収集・リサイクル」
- 「19. 小・中学校の教育環境」
- 「28. 上下水道の整備」

「42. 職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供」は、他の年齢と比べて高くなっています。

また、50代は「3. 病院・診療所などの医療環境」が、他の年齢と比べて低い傾向がみられます。

【問2(1)】千歳市での暮らしに関する現在の満足度／加重平均値<年齢別>



< 出生地別 >

市外に住んで再び千歳に住んでいる方は、多くの項目で、他の出生地の方と比べて低くなっており、特に、

「11. 地域での防犯対策」

「19. 小中学校の教育環境」が低くなっています。

また、ずっと千歳に住んでいる方は、

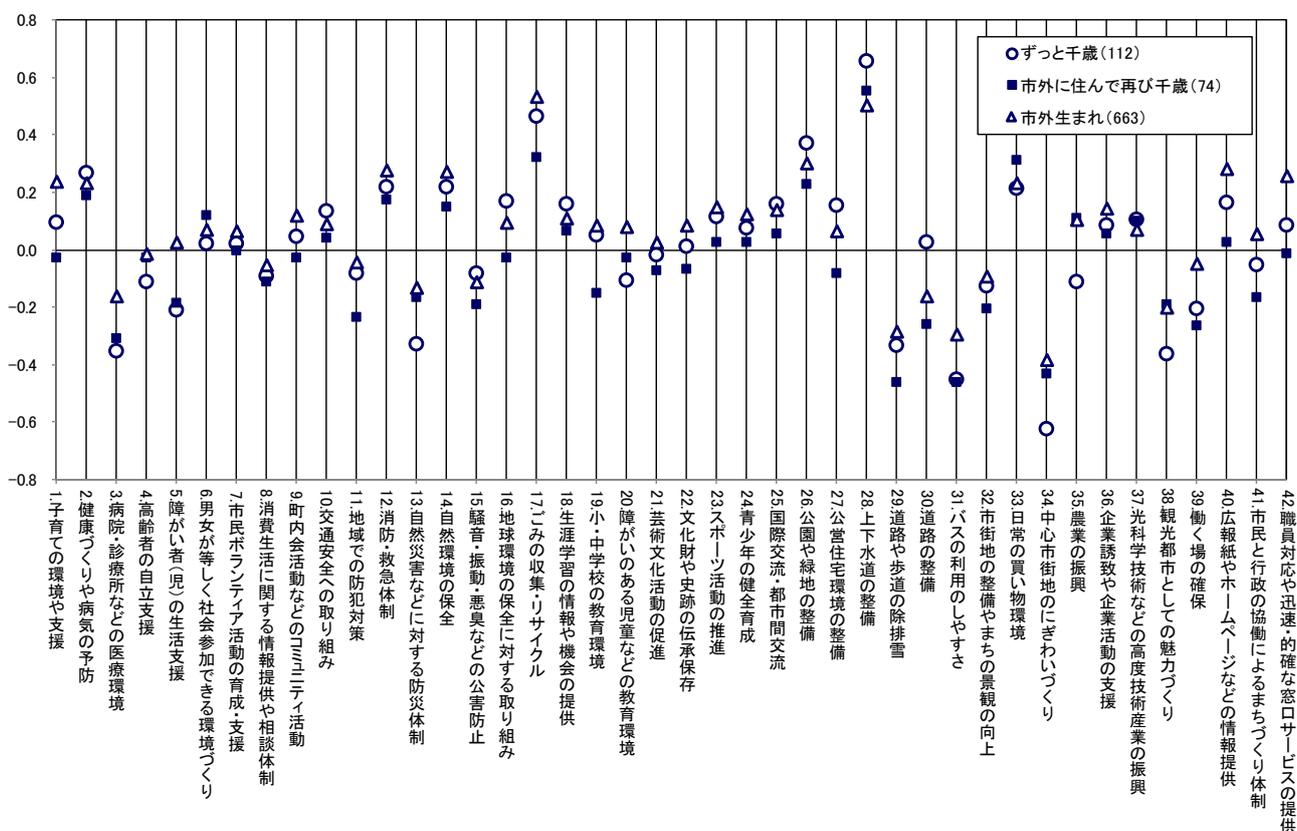
「13. 自然災害などに対する防犯体制」

「34. 中心市街地のにぎわいづくり」

「35. 農業の振興」

「38. 観光都市としての魅力づくり」が、他の出生地の方と比べて低い傾向がみられます。

【問2(1)】千歳市での暮らしに関する現在の満足度／加重平均値<出生地別>



<居住年数別>

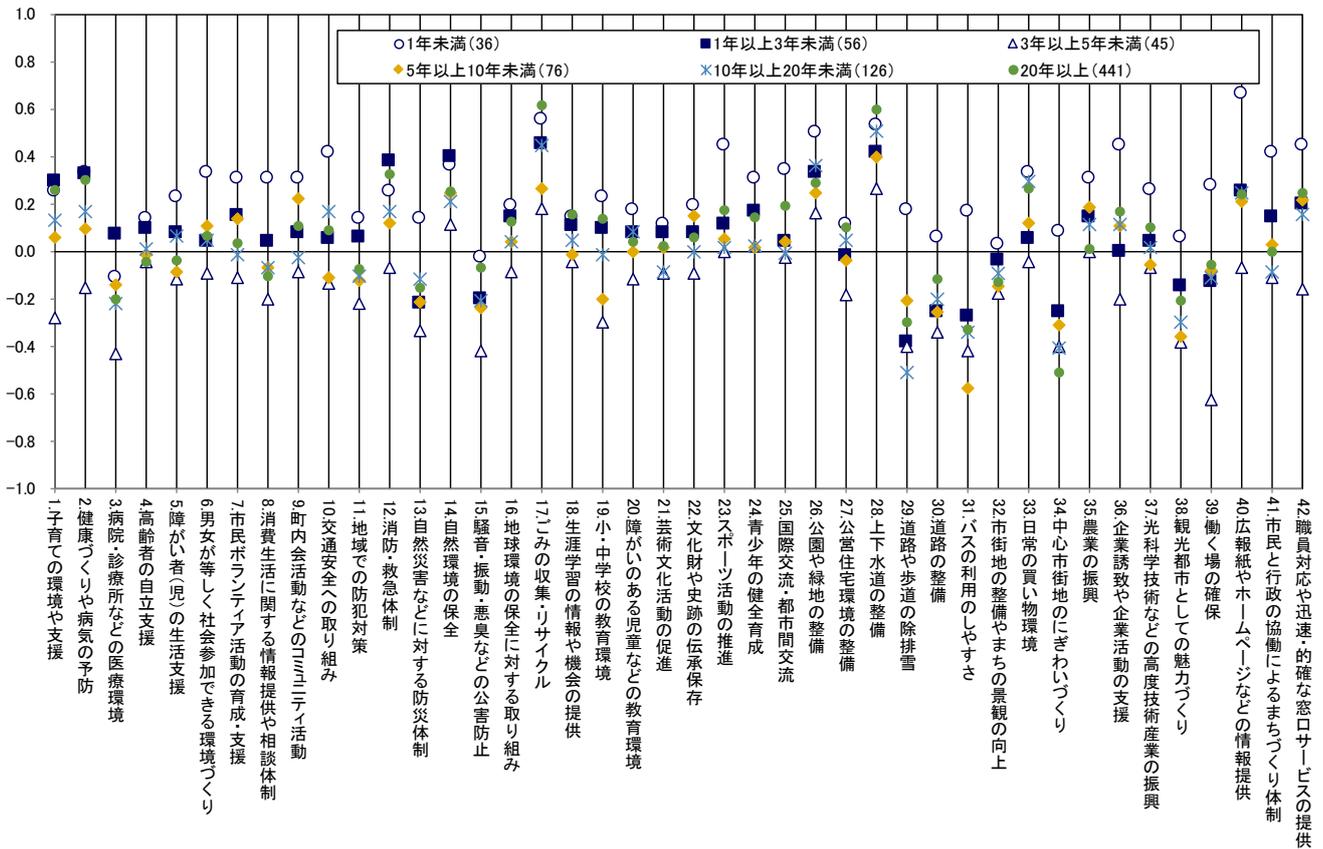
多くの項目で、1年未満が他の居住年数と比べて高く、3年以上5年未満は低い傾向がみられます。特に、1年未満は、

- 「29. 道路や歩道の除排雪」
- 「31. バスの利用のしやすさ」
- 「34. 中心市街地のにぎわいづくり」
- 「39. 働く場の確保」
- 「40. 広報紙やホームページなどの情報提供」が高く、

3年以上5年未満は、

- 「1. 子育ての環境や支援」
- 「3. 病院・診療所などの医療環境」
- 「39. 働く場の確保」
- 「42. 職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供」が低くなっています。

【問2(1)】千歳市での暮らしに関する現在の満足度／加重平均値<居住年数別>



<居住地別>

全体で満足度が高かった「17. ごみの収集・リサイクル」「26. 公園や緑地」「28. 上下水道の整備」は、多くの地区で高くなっています。

このほか、各項目において、他の地区と比べて次のような傾向がみられます。

- 「1. 子育ての環境や支援」：地区1、3、5が高い。
- 「3. 病院・診療所などの医療環境」：地区8、11が低い。
- 「15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止」：地区2、13が高い。
- 「19. 小・中学校の教育環境」：地区2、7が高く、地区8、13が低い。
- 「26. 公園や緑地の整備」：地区1、4が高い。
- 「31. バスの利用のしやすさ」：地区7、8、10、11、13が低い。

(次ページへ続く)

分野	項目	居住地内順位						
		地区1 (n=43)	地区2 (n=101)	地区3 (n=63)	地区4 (n=28)	地区5 (n=46)	地区6 (n=46)	地区7 (n=75)
保健・医療・福祉 について	1.子育て環境、支援	0.37	0.25	0.33	0.04	0.43	0.02	0.19
	2.健康づくりや病気予防	0.31	0.37	0.35	0.14	0.36	0.33	0.28
	3.医療環境	-0.23	-0.11	-0.07	-0.14	-0.02	-0.02	-0.10
	4.高齢者の自立支援	0.17	0.09	0.12	0.00	0.24	-0.02	-0.03
	5.障がい者(児)支援	-0.03	0.05	0.00	0.07	0.20	-0.19	0.04
生活環境や 安全・安心 について	6.男女共同参画	0.19	0.18	0.09	0.11	0.07	0.16	0.11
	7.ボランティア活動支援	0.40	0.18	0.05	-0.25	0.12	0.12	0.12
	8.消費生活の情報提供、相談	0.14	0.07	-0.15	-0.12	0.11	-0.02	-0.06
	9.コミュニティ活動	0.31	0.19	-0.07	0.00	0.26	0.16	0.14
	10.交通安全	0.19	0.21	-0.02	0.04	0.23	0.20	0.17
	11.防犯対策	0.00	0.16	-0.08	0.00	-0.07	-0.05	0.00
	12.消防・救急体制	0.43	0.35	0.40	0.32	0.27	0.14	0.31
	13.防災体制	-0.02	-0.18	-0.07	0.04	0.02	-0.28	0.01
環境保全 について	14.自然環境の保全	0.50	0.31	0.40	0.30	0.34	0.26	0.24
	15.公害防止	-0.07	0.23	-0.13	-0.25	-0.07	-0.14	-0.04
	16.地球環境保全	0.21	0.18	0.14	0.07	0.14	0.09	0.13
	17.ごみの収集・リサイクル	0.60	0.65	0.53	0.29	0.42	0.47	0.55
教育・スポーツ・ 文化・国際交流 などについて	18.生涯学習の情報、機会	0.29	0.16	0.24	0.04	0.11	0.07	0.13
	19.小・中学校の教育環境	0.10	0.35	0.19	0.04	0.00	0.17	0.26
	20.障がい児童等の教育環境	0.23	0.16	0.04	0.04	0.07	-0.02	0.11
	21.芸術文化活動	0.10	0.15	0.03	-0.14	-0.07	-0.07	0.06
	22.文化財や史跡の保存	0.12	0.22	0.10	-0.04	0.05	0.00	0.04
	23.スポーツ活動	0.32	0.28	0.18	0.14	0.28	0.19	0.18
	24.青少年の健全育成	0.27	0.19	0.23	0.00	0.21	0.16	0.30
	25.国際交流・都市間交流	0.38	0.20	0.15	0.29	0.07	0.19	0.18
	都市環境や 都市基盤の 整備について	26.公園や緑地	0.67	0.40	0.43	0.50	0.20	0.30
27.公営住宅環境		0.07	0.11	0.26	0.14	0.00	0.11	0.09
28.上下水道の整備		0.62	0.71	0.63	0.57	0.47	0.63	0.54
29.道路や歩道の除排雪		-0.14	-0.15	0.10	-0.68	-0.23	-0.34	-0.47
30.道路の整備		-0.10	0.06	-0.06	-0.32	-0.16	-0.33	-0.15
31.バスの利用のしやすさ		-0.15	-0.30	-0.31	-0.11	-0.23	-0.30	-0.44
32.市街地整備やまちの景観		0.10	-0.04	-0.07	-0.21	-0.07	-0.02	-0.15
産業の振興 について		33.日常の買い物環境	0.07	-0.26	0.36	0.19	0.35	0.27
	34.中心市街地のにぎわいづくり	-0.28	-0.47	-0.44	-0.64	-0.39	-0.26	-0.43
	35.農業の振興	0.24	0.11	0.02	0.18	0.12	0.10	0.01
	36.企業誘致や企業支援	0.37	0.16	0.30	0.22	0.19	0.21	0.24
	37.光科学技術など高度技術産業	0.24	0.09	0.07	0.25	0.16	0.14	0.22
	38.観光都市としての魅力づくり	-0.14	-0.15	-0.11	-0.43	-0.09	-0.28	-0.03
	39.働く場の確保	0.10	-0.09	0.02	-0.04	0.00	0.00	-0.04
市民参加や 市民協働 について	40.広報紙やHP等の情報提供	0.63	0.38	0.30	0.18	0.23	0.10	0.21
	41.協働によるまちづくり	0.29	0.18	0.11	-0.07	0.05	-0.12	0.09
	42.窓口対応、サービス提供	0.21	0.31	0.38	0.25	0.09	0.14	0.31

- 「33. 日常の買い物環境」：地区 11、12 が高く、地区 2 が低い。
「34. 中心市街地のにぎわいづくり」：地区 4、9 が低い。
「36. 企業誘致や企業支援」：地区 1、3、4、6、7 が高い。
「37. 光科学技術など高度技術産業」：地区 1、4、7 が高い。
「38. 観光都市としての魅力づくり」：地区 4、9、11 が低い。
「40. 広報紙やホームページなどの情報提供」：地区 1 が高い。
「41. 協働によるまちづくり」：地区 1 が高い。
「42. 職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供」：地区 2、3、7 が高い。

地区8 (n=104)	地区9 (n=83)	地区10 (n=91)	地区11 (n=80)	地区12 (n=63)	地区13 (n=13)	地区14 (n=6)	地区15 (n=1)	項目	分野
0.13	0.20	0.18	0.03	0.25	0.09	0.00	0.00	1.子育て環境、支援	保健・医療・福祉 について
0.17	0.25	0.11	-0.05	0.33	0.31	0.00	0.00	2.健康づくりや病気予防	
-0.40	-0.23	-0.26	-0.49	0.00	-0.38	-0.17	0.00	3.医療環境	
-0.13	-0.05	-0.14	-0.21	-0.03	-0.17	-0.33	0.00	4.高齢者の自立支援	
-0.11	-0.06	0.05	-0.17	0.00	-0.08	-0.40	0.00	5.障がい者(児)支援	
0.14	0.00	-0.06	-0.15	0.07	0.25	0.00	0.00	6.男女共同参画	生活環境や 安全・安心 について
-0.04	-0.04	-0.02	-0.08	0.15	0.00	-0.25	0.00	7.ボランティア活動支援	
-0.14	-0.09	-0.18	-0.15	0.00	-0.17	-0.40	0.00	8.消費生活の情報提供、相談	
0.11	0.08	-0.07	-0.06	0.21	0.17	0.00	0.00	9.コミュニティ活動	
0.04	0.20	-0.04	-0.04	0.13	0.00	-0.40	0.00	10.交通安全	
-0.22	-0.10	-0.20	-0.13	0.03	-0.08	-0.20	0.00	11.防犯対策	環境保全 について
0.07	0.21	0.13	0.34	0.29	0.08	0.40	0.00	12.消防・救急体制	
-0.17	-0.27	-0.33	-0.20	-0.23	-0.08	0.00	0.00	13.防災体制	
0.15	0.14	0.24	0.19	0.25	0.25	-0.40	0.00	14.自然環境の保全	
-0.04	-0.21	-0.37	-0.40	-0.13	0.25	0.00	0.00	15.公害防止	
0.01	0.05	0.04	0.06	0.06	0.08	0.00	0.00	16.地球環境保全	教育・スポーツ・ 文化・国際交流 などについて
0.35	0.67	0.46	0.48	0.56	0.17	0.20	0.00	17.ごみの収集・リサイクル	
0.00	0.01	0.14	0.01	0.20	0.25	0.00	0.00	18.生涯学習の情報、機会	
-0.22	-0.04	0.01	0.04	0.07	-0.42	-0.25	0.00	19.小・中学校の教育環境	
-0.04	0.05	-0.01	-0.05	0.02	0.33	0.00	0.00	20.障がい児童等の教育環境	
-0.03	-0.01	0.00	-0.18	0.16	0.17	0.40	0.00	21.芸術文化活動	都市環境や 都市基盤の 整備について
-0.05	0.06	0.00	0.00	0.13	0.25	0.00	0.00	22.文化財や史跡の保存	
0.03	0.00	0.10	0.00	0.10	0.17	-0.40	0.00	23.スポーツ活動	
-0.03	0.03	0.07	0.00	0.07	0.08	-0.40	0.00	24.青少年の健全育成	
-0.01	0.05	0.14	0.07	0.17	0.08	-0.40	0.00	25.国際交流・都市間交流	
0.26	0.25	0.13	0.24	0.31	0.33	-0.40	0.00	26.公園や緑地	産業の振興 について
0.06	-0.04	-0.07	0.01	0.19	-0.18	0.00	0.00	27.公営住宅環境	
0.50	0.49	0.39	0.46	0.47	0.33	0.40	0.00	28.上下水道の整備	
-0.33	-0.17	-0.44	-0.45	-0.48	-0.25	-0.40	-1.00	29.道路や歩道の除排雪	
-0.04	-0.10	-0.30	-0.29	-0.22	-0.17	-0.60	0.00	30.道路の整備	
-0.48	-0.24	-0.44	-0.40	-0.12	-0.75	-0.67	0.00	31.バスの利用のしやすさ	市民参加や 市民協働 について
-0.08	-0.23	-0.09	-0.27	-0.14	0.00	-0.20	0.00	32.市街地整備やまちの景観	
0.20	0.32	0.31	0.59	0.48	0.17	-0.40	0.00	33.日常の買い物環境	
-0.33	-0.56	-0.46	-0.44	-0.39	-0.42	-0.60	0.00	34.中心市街地のにぎわいづくり	
0.14	0.00	0.07	0.04	0.12	0.00	-1.00	0.00	35.農業の振興	
0.04	0.01	0.06	0.04	0.12	-0.09	-0.40	0.00	36.企業誘致や企業支援	市民参加や 市民協働 について
0.00	-0.04	-0.05	0.04	0.17	0.00	-0.40	0.00	37.光科学技術など高度技術産業	
-0.21	-0.44	-0.29	-0.36	-0.14	-0.25	-0.80	0.00	38.観光都市としての魅力づくり	
-0.12	-0.19	-0.16	-0.27	0.00	0.00	-0.60	0.00	39.働く場の確保	
-0.26	-0.30	0.10	0.09	0.18	0.25	0.40	0.00	40.広報紙やHP等の情報提供	
0.00	-0.01	-0.12	-0.11	0.02	0.08	-0.20	0.00	41.協働によるまちづくり	市民参加や 市民協働 について
0.17	0.18	0.08	0.19	0.16	0.25	0.00	0.00	42.窓口対応、サービス提供	

<同居家族別>

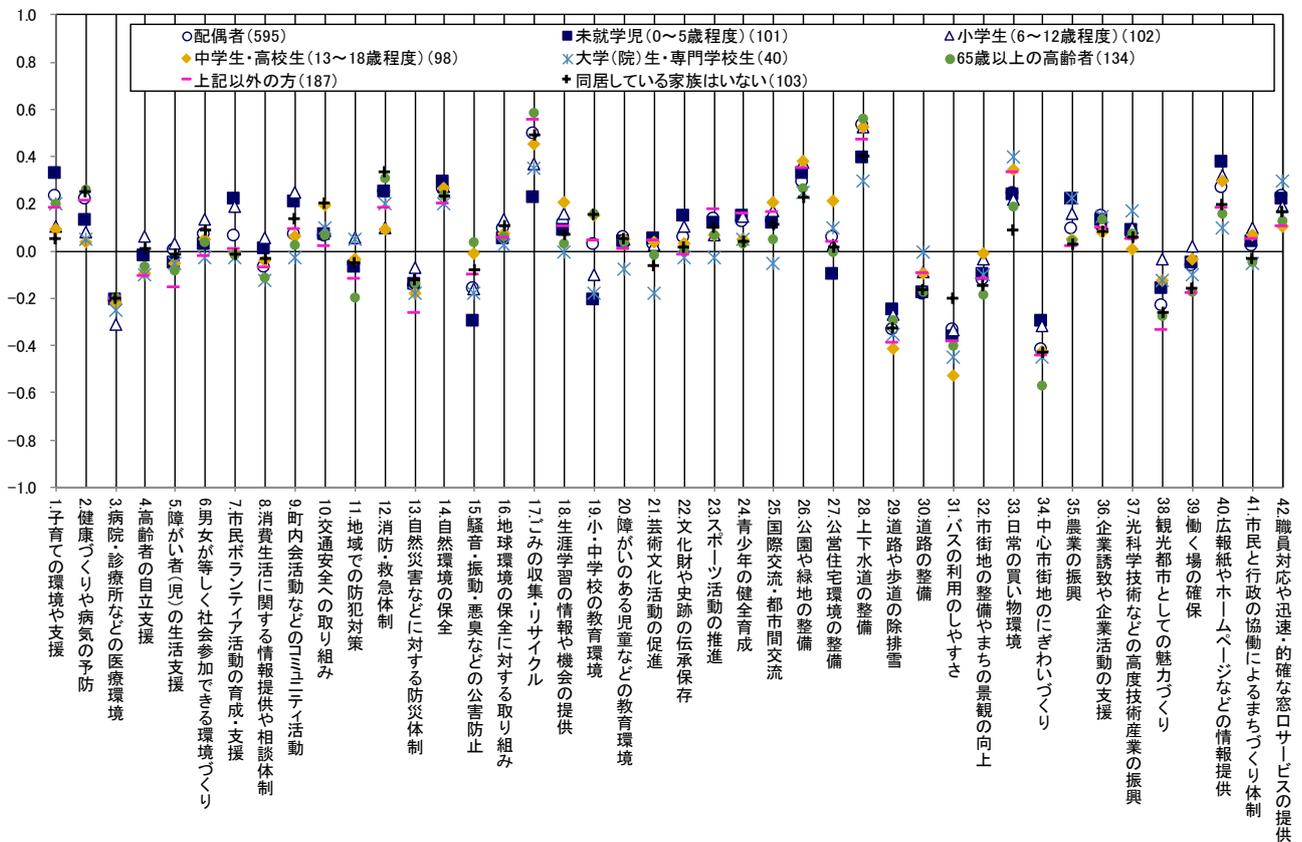
未就学児がいる方は、「1. 子育ての環境や支援」が高く、「15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止」「17. ごみの収集・リサイクル」が低くなっています。

中学生・高校生がいる方は、「27. 公営住宅環境の整備」が高く、「31. バスの利用のしやすさ」が低くなっています。

65歳以上の高齢者がいる方は、「11. 地域での防犯対策」「34. 中心市街地のにぎわいづくり」が低くなっています。

このほか、「7. 市民ボランティア活動の育成・支援」は、未就学児がいる方、小学生がいる方が高く、「19. 小・中学校の教育環境」は、未就学児や小学生、大学（院）生・専門学校生がいる方が低い傾向がみられます。

【問2（1）】千歳市での暮らしに関する現在の満足度／加重平均値<同居家族別>



ウ) 属性別の重要度

<性別>

多くの項目で、男性と女性で概ね同様の傾向がみられますが、男性は、

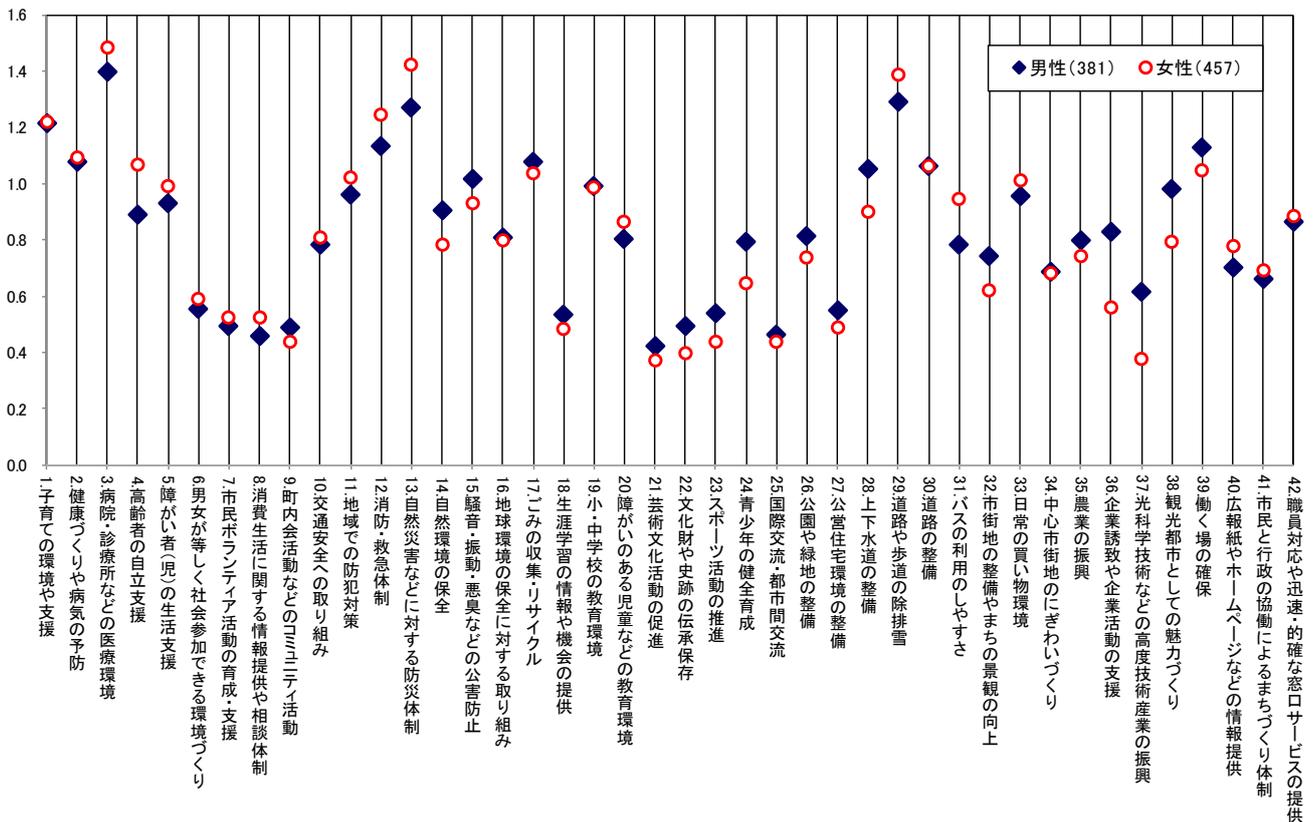
- 「24. 青少年の健全育成」
- 「28. 上下水道の整備」
- 「36. 企業誘致や企業活動の支援」
- 「37. 光科学技術などの高度技術産業の振興」

「38. 観光都市としての魅力づくり」が比較的高くなっており、

女性は、

- 「4. 高齢者の自立支援」
- 「13. 自然災害などに対する防災体制」
- 「31. バスの利用のしやすさ」が比較的高い傾向がみられます。

【問2(1)】千歳市での暮らしに関する今後の重要度/加重平均値<性別>



<年齢別>

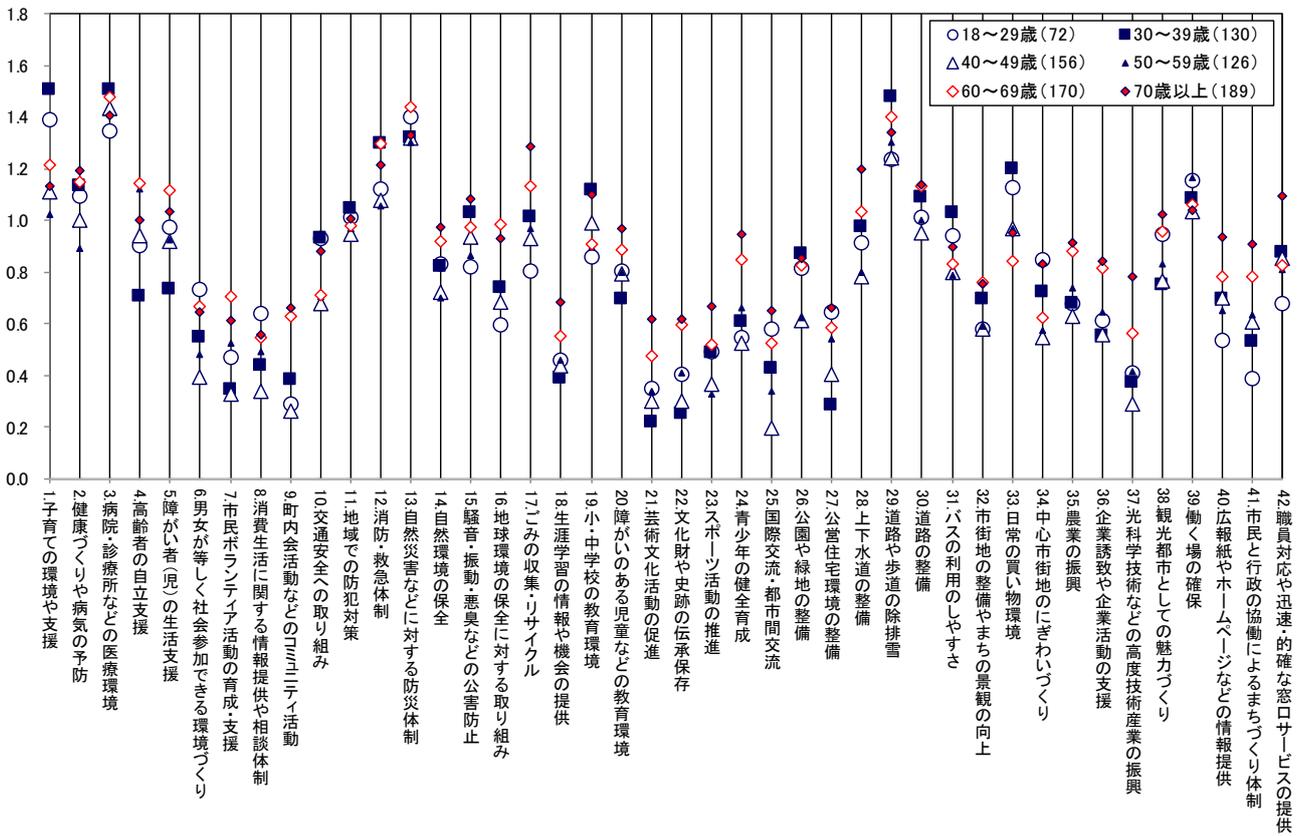
20代以下および30代は、

- 「1. 子育ての環境や支援」
- 「33. 日常の買い物環境」が、

60代以上は、

- 「9. 町内会活動のコミュニティ活動」
- 「16. 地球環境の保全に対する取り組み」
- 「22. 文化財や史跡の伝承保存」
- 「24. 青少年の健全育成」
- 「35. 農業の振興」
- 「36. 企業誘致や企業活動の支援」
- 「37. 光科学技術などの高度技術産業の振興」
- 「41. 市民と行政の協働によるまちづくり体制」が、他の年齢と比べて高くなっています。

【問2(1)】千歳市での暮らしに関する今後の重要度/加重平均値<年齢別>



< 出生地別 >

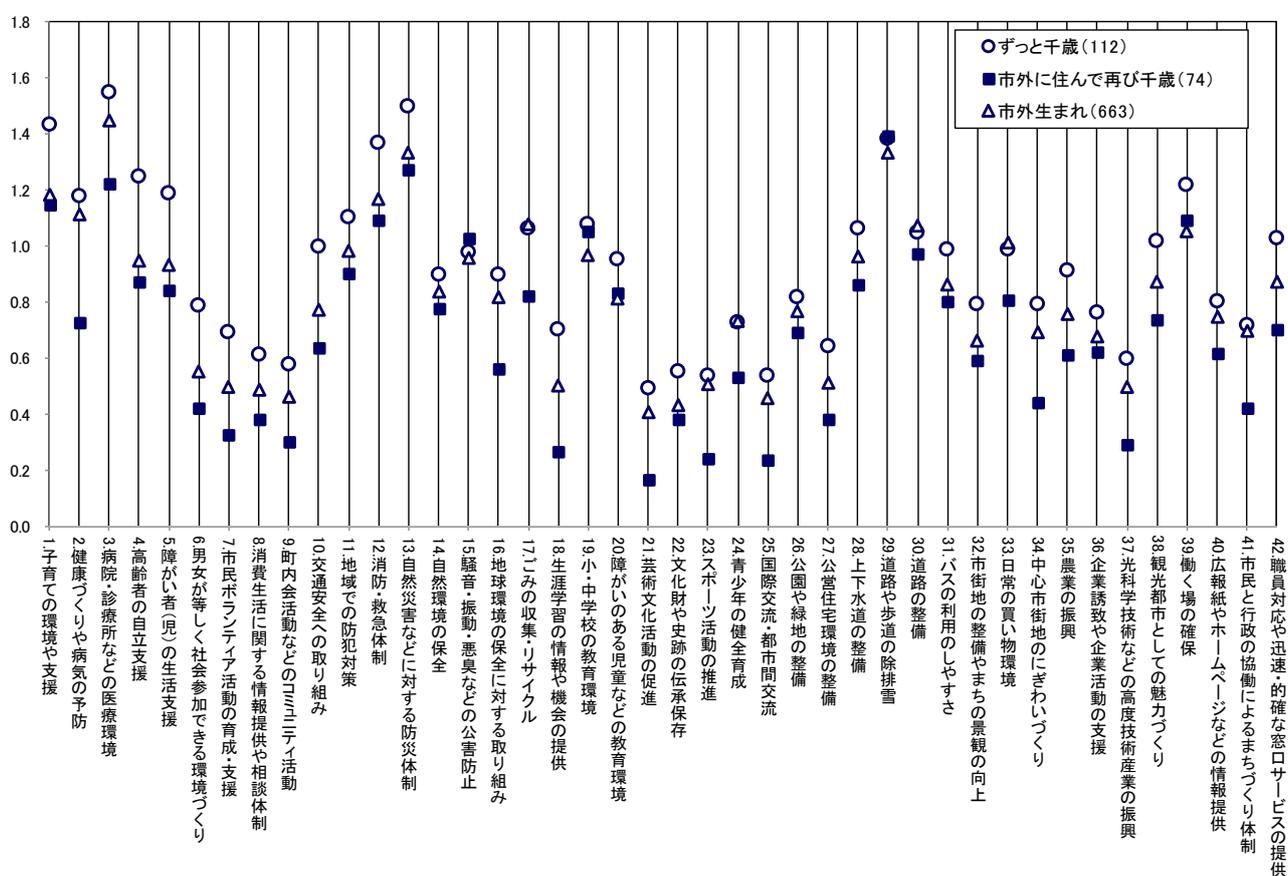
多くの項目で、ずっと千歳に住んでいる方が高く、市外に住んで再び千歳に住んでいる方が低くなっています。ずっと千歳に住んでいる方は、

- 「 1. 子育て環境や支援」
- 「 4. 高齢者の自立支援」
- 「 5. 障がい者（児）の生活支援」
- 「 6. 男女が等しく社会参加できる環境づくり」
- 「10. 交通安全への取り組み」が特に高く、

市外に住んで再び千歳に住んでいる方は、

- 「 2. 健康づくりや病気の予防」が特に低い傾向がみられます。

【問 2（1）】千歳市での暮らしに関する今後の重要度／加重平均値 < 出生地別 >



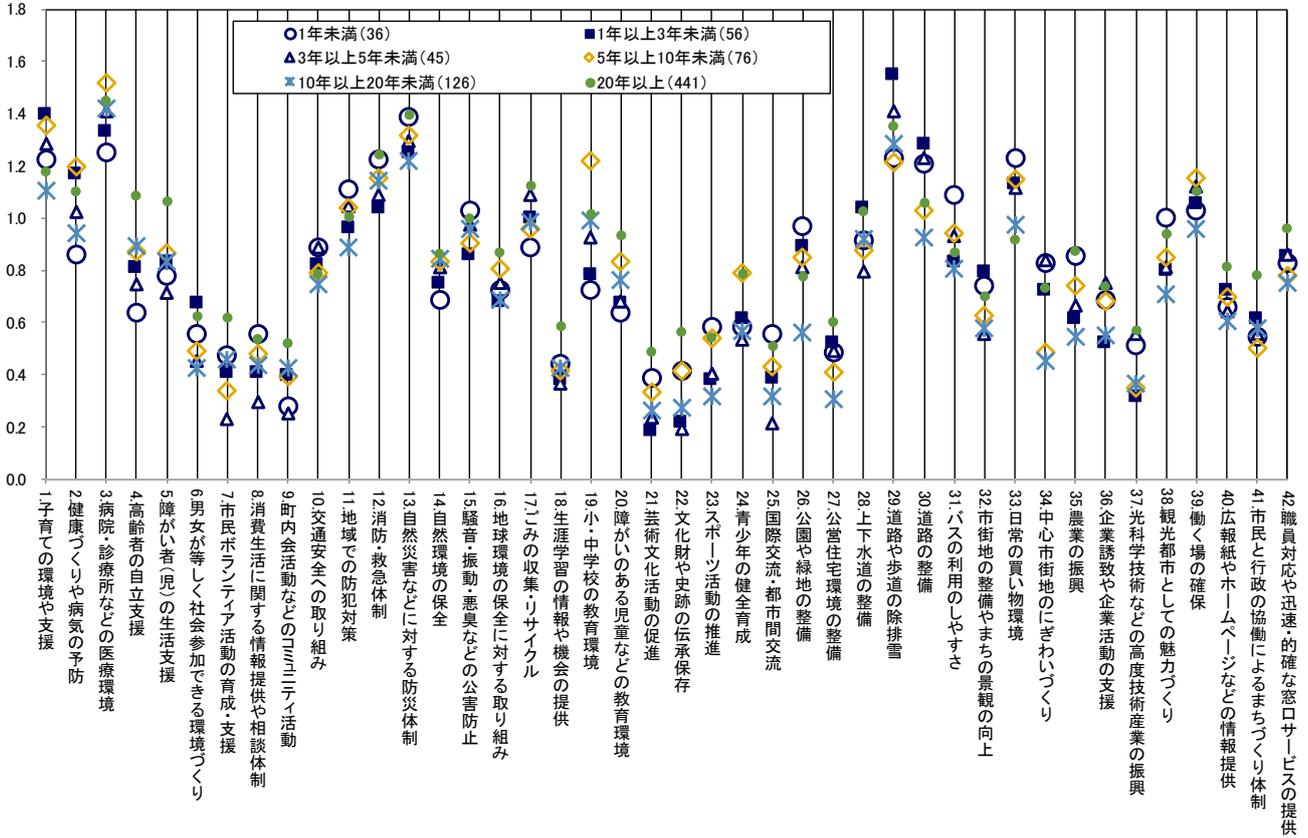
<居住年数別>

全ての居住年数で概ね同様の傾向がみられますが、20年以上は、

「4. 高齢者の自立支援」

「5. 障がい者（児）の生活支援」が、他の居住年数と比べて高くなっています。

【問2（1）】千歳市での暮らしに関する今後の重要度／加重平均値<居住年数別>



<同居家族別>

多くの項目で、未就学児がいる方が高く、特に、

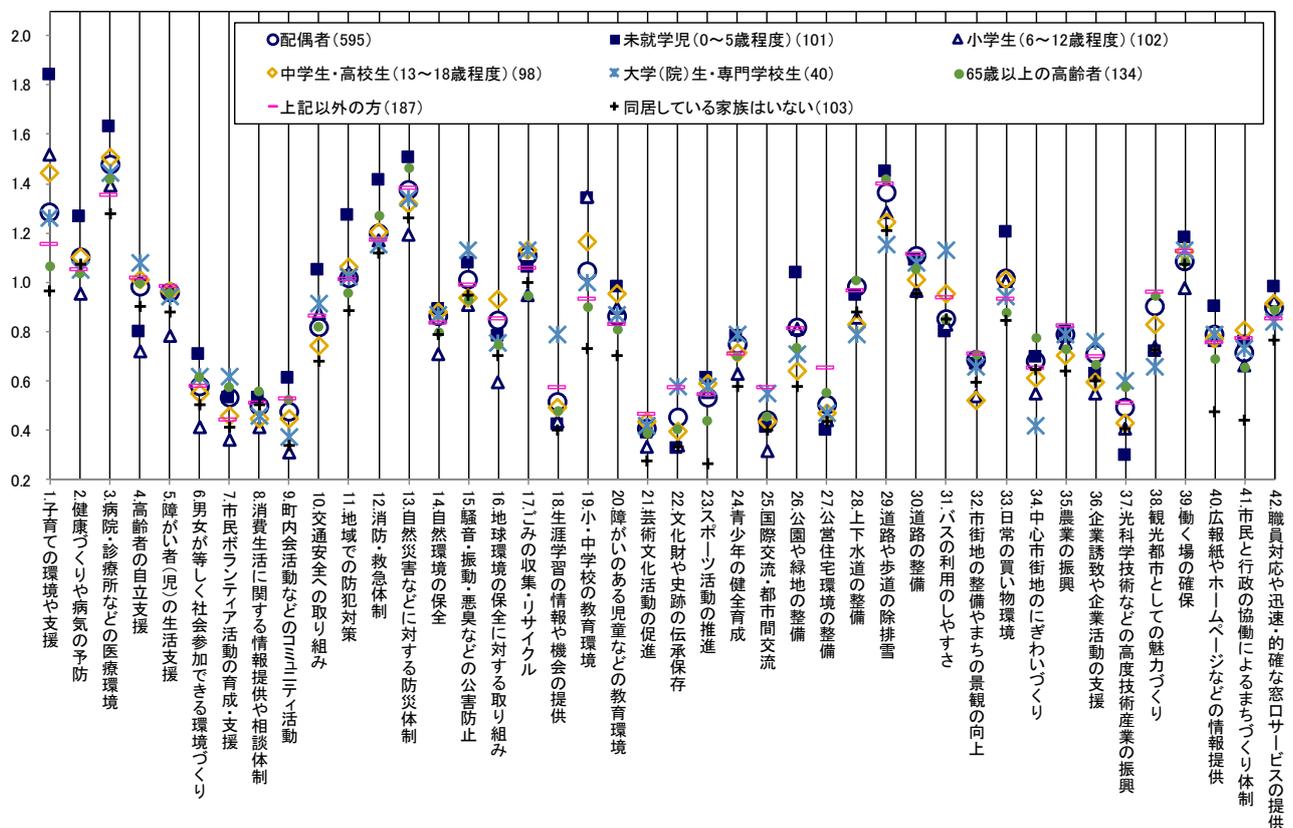
- 「 1. 子育ての環境や支援」
- 「 2. 健康づくりや病気の予防」
- 「11. 地域での防犯対策」
- 「19. 小・中学校の教育環境」
- 「26. 公園や緑地の整備」が高くなっています。

また、「19. 小・中学校の教育環境」は、小学生がいる方も未就学児がいる方と同様に高くなっています。

このほか、大学（院）生・専門学校生がいる方は、

- 「18. 生涯学習の情報や機会の提供」
- 「31. バスの利用のしやすさ」が他の同居家族がいる方と比べて高い傾向がみられます。

【問2（1）】千歳市での暮らしに関する今後の重要度／加重平均値<同居家族別>



<居住地別>

「3. 病院や診療所などの医療環境」「13. 自然災害などに対する防災体制」「29. 道路や歩道の除排雪」は、複数の地区で最も高くなっています。

このほか、各項目において、他の地区と比べて次のような傾向がみられます。

- 「1. 子育ての環境や支援」：地区1、9、13が高い。
- 「2. 健康づくりや病気予防」：地区1、6、11、13が高い。
- 「3. 病院や診療所などの医療環境」：地区6、8、13が高い。
- 「7. 市民ボランティア活動の育成・支援」：地区4が低い。
- 「8. 消費生活に関する情報提供や相談体制」：地区3が低い。
- 「9. 町内会活動などのコミュニティ活動」：地区4が低い。

(次ページへ続く)

分野	項目	居住地内順位						
		地区1 (n=43)	地区2 (n=101)	地区3 (n=63)	地区4 (n=28)	地区5 (n=46)	地区6 (n=46)	地区7 (n=75)
保健・医療・福祉 について	1.子育て環境、支援	1.54	1.15	1.16	0.96	1.03	1.25	1.13
	2.健康づくりや病気予防	1.20	1.04	0.93	1.07	1.15	1.22	1.06
	3.医療環境	1.48	1.45	1.34	1.29	1.40	1.52	1.36
	4.高齢者の自立支援	1.00	1.01	0.89	0.86	1.07	1.12	0.91
	5.障がい者(児)支援	1.03	0.90	0.85	0.93	1.00	1.07	0.99
生活環境や 安全・安心 について	6.男女共同参画	0.81	0.58	0.46	0.21	0.50	0.60	0.58
	7.ボランティア活動支援	0.64	0.51	0.47	0.21	0.64	0.61	0.55
	8.消費生活の情報提供、相談	0.48	0.46	0.36	0.44	0.49	0.52	0.54
	9.コミュニティ活動	0.56	0.47	0.31	-0.11	0.61	0.74	0.54
	10.交通安全	0.95	0.63	0.65	0.61	0.72	0.95	0.80
	11.防犯対策	1.10	0.97	0.81	0.75	0.86	1.07	0.94
	12.消防・救急体制	1.24	1.15	1.05	1.07	1.20	1.35	1.12
13.防災体制	1.60	1.34	1.23	1.22	1.35	1.65	1.36	
環境保全 について	14.自然環境の保全	0.86	0.93	0.97	0.78	0.88	0.90	0.89
	15.公害防止	0.86	0.92	0.90	1.18	1.00	1.14	0.97
	16.地球環境保全	0.86	0.84	0.90	0.78	0.64	0.95	0.72
	17.ごみの収集・リサイクル	1.19	1.07	0.92	1.00	0.95	1.13	0.97
教育・スポーツ・ 文化・国際交流 などについて	18.生涯学習の情報、機会	0.56	0.52	0.52	0.39	0.47	0.60	0.54
	19.小・中学校の教育環境	1.15	0.87	1.02	0.89	0.91	0.88	0.88
	20.障がい児童等の教育環境	0.93	0.74	0.79	0.79	0.79	0.86	0.84
	21.芸術文化活動	0.39	0.43	0.51	0.32	0.21	0.57	0.40
	22.文化財や史跡の保存	0.54	0.53	0.51	0.39	0.35	0.58	0.43
	23.スポーツ活動	0.61	0.53	0.66	0.44	0.40	0.39	0.46
	24.青少年の健全育成	0.85	0.67	0.78	0.59	0.60	0.70	0.75
	25.国際交流・都市間交流	0.54	0.50	0.35	0.59	0.49	0.38	0.53
都市環境や 都市基盤の 整備について	26.公園や緑地	0.93	0.81	0.77	0.59	0.67	0.84	0.77
	27.公営住宅環境	0.44	0.51	0.46	0.37	0.51	0.43	0.64
	28.上下水道の整備	1.02	0.94	0.80	1.15	1.05	0.98	1.14
	29.道路や歩道の除排雪	1.42	1.33	1.03	1.42	1.33	1.34	1.42
	30.道路の整備	1.14	1.06	0.90	1.33	1.00	1.00	1.06
	31.バスの利用のしやすさ	0.61	1.11	0.53	0.93	0.79	0.98	1.15
	32.市街地整備やまちの景観	0.48	0.87	0.75	0.69	0.60	0.60	0.63
産業の振興 について	33.日常の買い物環境	1.17	1.23	0.80	1.15	0.88	1.05	0.85
	34.中心市街地のにぎわいづくり	0.74	0.89	0.63	1.11	0.55	0.72	0.69
	35.農業の振興	0.88	0.86	0.73	0.68	0.83	0.76	0.84
	36.企業誘致や企業支援	0.64	0.82	0.76	0.74	0.71	0.72	0.86
	37.光科学技術など高度技術産業	0.36	0.62	0.37	0.36	0.56	0.53	0.63
	38.観光都市としての魅力づくり	0.86	0.95	0.88	1.07	0.76	0.93	0.90
	39.働く場の確保	1.10	1.20	0.92	1.29	1.07	0.93	1.16
市民参加や 市民協働 について	40.広報紙やHP等の情報提供	0.67	0.86	0.63	0.57	0.79	0.79	0.86
	41.協働によるまちづくり	0.71	0.72	0.58	0.50	0.67	0.74	0.74
	42.窓口対応、サービス提供	0.90	0.95	0.68	0.86	0.93	0.91	1.01

- 「13. 自然災害などに対する防災体制」：地区1、6が高い。
「21. 芸術文化活動の促進」：地区5、8、11が低い。
「25. 国際交流・都市間交流」：地区12が高い。
「26. 公園や緑地の整備」：地区4、13が低い。
「29. 道路や歩道の除排雪」：地区11、13が高い。
「30. 道路の整備」：地区4、11、12、13が高い。
「31. バスの利用のしやすさ」：地区2、7が高い。
「32. 市街地の整備やまちの景観の向上」：地区2が高い。
「34. 中心市街地のにぎわいづくり」：地区4が高い。
「35. 農業の振興」：地区13が高い。
「41. 市民と行政の協働によるまちづくり体制」：地区13が高い。

地区8 (n=104)	地区9 (n=83)	地区10 (n=91)	地区11 (n=80)	地区12 (n=63)	地区13 (n=13)	地区14 (n=6)	地区15 (n=1)	項目	分野	
1.24	1.34	1.22	1.16	1.27	1.40	1.20	0.00	1.子育て環境、支援	保健・医療・福祉 について	
0.94	1.19	0.99	1.23	1.15	1.27	0.80	0.00	2.健康づくりや病気予防		
1.50	1.44	1.40	1.47	1.42	1.75	2.00	0.00	3.医療環境		
0.79	1.05	1.01	0.99	1.16	1.00	0.60	0.00	4.高齢者の自立支援		
0.80	1.05	1.01	0.88	1.17	1.18	0.33	0.00	5.障がい者(児)支援		
0.33	0.79	0.65	0.59	0.66	0.55	0.50	0.00	6.男女共同参画	生活環境や 安全・安心 について	
0.35	0.55	0.49	0.47	0.69	0.45	0.40	0.00	7.ボランティア活動支援		
0.43	0.65	0.48	0.49	0.58	0.73	0.00	0.00	8.消費生活の情報提供、相談		
0.43	0.43	0.45	0.43	0.59	0.45	0.00	0.00	9.コミュニティ活動		
0.87	0.87	0.83	0.78	0.83	1.00	0.60	0.00	10.交通安全		
1.07	1.10	1.00	0.99	1.15	0.82	0.60	0.00	11.防犯対策		
1.22	1.25	1.25	1.06	1.35	1.18	0.80	0.00	12.消防・救急体制		
1.26	1.40	1.30	1.28	1.38	1.55	1.20	2.00	13.防災体制		
0.82	0.67	0.72	0.72	1.05	0.73	1.00	0.00	14.自然環境の保全		環境保全 について
0.82	0.96	0.96	1.15	1.13	0.64	0.00	0.00	15.公害防止		
0.73	0.72	0.74	0.74	1.11	1.00	0.80	0.00	16.地球環境保全		
0.96	1.06	0.98	1.22	1.31	0.91	0.80	0.00	17.ごみの収集・リサイクル		
0.41	0.41	0.52	0.49	0.72	0.73	-0.20	0.00	18.生涯学習の情報、機会	教育・スポーツ・ 文化・国際交流 などについて	
1.15	1.04	1.08	0.87	1.00	1.09	1.25	0.00	19.小・中学校の教育環境		
0.83	0.97	0.86	0.66	1.00	0.91	0.80	0.00	20.障がい児童等の教育環境		
0.23	0.39	0.42	0.23	0.77	0.45	0.00	0.00	21.芸術文化活動		
0.26	0.49	0.43	0.28	0.66	0.45	0.20	0.00	22.文化財や史跡の保存		
0.39	0.37	0.48	0.40	0.80	0.45	0.00	0.00	23.スポーツ活動		
0.73	0.58	0.76	0.60	0.95	0.82	0.40	0.00	24.青少年の健全育成		
0.38	0.29	0.45	0.38	0.78	0.18	-0.60	0.00	25.国際交流・都市間交流		
0.83	0.69	0.77	0.78	0.72	0.55	1.00	0.00	26.公園や緑地	都市環境や 都市基盤の 整備について	
0.43	0.70	0.46	0.48	0.60	0.73	0.40	0.00	27.公営住宅環境		
0.88	0.92	0.90	1.05	1.03	0.82	0.80	0.00	28.上下水道の整備		
1.32	1.34	1.34	1.51	1.27	1.64	1.20	1.00	29.道路や歩道の除排雪		
0.91	1.01	1.06	1.24	1.25	1.27	0.80	0.00	30.道路の整備		
0.75	0.97	0.75	0.80	1.03	0.73	0.80	0.00	31.バスの利用のしやすさ	産業の振興 について	
0.52	0.74	0.63	0.70	0.76	0.73	0.60	0.00	32.市街地整備やまちの景観		
1.05	0.93	0.98	0.91	0.95	1.00	0.40	0.00	33.日常の買い物環境		
0.67	0.58	0.65	0.53	0.66	0.64	0.20	0.00	34.中心市街地のにぎわいづくり		
0.61	0.77	0.70	0.66	0.85	1.27	1.20	0.00	35.農業の振興		
0.54	0.53	0.72	0.56	0.66	0.78	0.80	0.00	36.企業誘致や企業支援		
0.35	0.47	0.51	0.35	0.67	0.55	0.80	0.00	37.光科学技術など高度技術産業		
0.78	0.98	0.82	0.81	0.97	0.91	0.60	0.00	38.観光都市としての魅力づくり		
1.09	1.14	1.05	0.95	1.03	1.55	0.80	0.00	39.働く場の確保		
0.59	0.65	0.80	0.79	0.85	1.00	0.40	0.00	40.広報神やHP等の情報提供		市民参加や 市民協働 について
0.54	0.63	0.76	0.62	0.85	1.09	0.20	0.00	41.協働によるまちづくり		
0.72	0.90	0.77	0.89	1.07	1.18	0.80	0.00	42.窓口対応、サービス提供		

エ) 前回および前々回との比較

前回と比べ、多くの項目で満足度の加重平均値が高くなっており（28項目）、特に、「39.働く場の確保」が高くなっています。

また、前回および前々回と比べ、

「3. 病院・診療所などの医療環境」

「15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止」

「17. ごみの収集・リサイクル」

「29. 道路や歩道の除排雪」

「39. 働く場の確保」などは、満足度が段階的に高くなっています。

一方、「13.自然災害などに対する防災体制」は、前回と比べ、特に満足度が低くなっており、

「30. 道路の整備」

「40. 広報紙やホームページなどの情報提供」は、満足度が段階的に低くなっています。

(次ページへ続く)

分野	項目	満足度					
		H30	H26 (前回)	H20 (前々回)	増減		
					H26⇒H30	H20⇒H26	H20⇒H30
保健・医療・福祉 について	1.子育ての環境や支援	0.19	0.14	-0.01	0.05	0.15	0.20
	2.健康づくりや病気の予防	0.23	0.15	0.02	0.08	0.13	0.21
	3.病院・診療所などの医療環境	-0.20	-0.33	-0.60	0.13	0.27	0.40
	4.高齢者の自立支援	-0.03	-0.10	-0.28	0.07	0.18	0.25
	5.障がい者(児)の生活支援	-0.02	-0.03	-0.21	0.01	0.18	0.19
生活環境や 安全・安心 について	6.男女が等しく社会参加できる環境づくり	0.07	0.01	0.03	0.06	-0.02	0.04
	7.市民ボランティア活動の育成・支援	0.05	0.06	0.06	-0.01	0.00	-0.01
	8.消費生活に関する情報提供や相談体制	-0.06	-0.09	-0.13	0.03	0.04	0.07
	9.町内会活動などのコミュニティ活動	0.10	0.12	0.11	-0.02	0.01	-0.01
	10.交通安全への取り組み	0.10	0.11	0.09	-0.01	0.02	0.01
	11.地域での防犯対策	-0.06	-0.06	-0.11	0.00	0.05	0.05
	12.消防・救急体制	0.25	0.16	0.11	0.09	0.05	0.14
環境保全 について	13.自然災害などに対する防災体制	-0.16	-0.02	-0.05	-0.14	0.03	-0.11
	14.自然環境の保全	0.26	0.24	0.18	0.02	0.06	0.08
	15.騒音・振動・悪臭などの公害防止	-0.12	-0.24	-0.39	0.12	0.15	0.27
	16.地球環境の保全に対する取り組み	0.09	0.03	-0.05	0.06	0.08	0.14
	17.ごみの収集・リサイクル	0.51	0.36	0.22	0.15	0.14	0.29
教育・スポーツ・ 文化・国際交流など について	18.生涯学習の情報や機会の提供	0.11	0.10	0.06	0.01	0.04	0.05
	19.小・中学校の教育環境	0.07	0.06	-0.08	0.01	0.14	0.15
	20.障がいのある児童などの教育環境	0.05	0.04	-0.13	0.01	0.17	0.18
	21.芸術文化活動の促進	0.01	0.05	-0.01	-0.04	0.06	0.02
	22.文化財や史跡の伝承保存	0.06	0.09	0.03	-0.03	0.06	0.03
	23.スポーツ活動の推進	0.14	0.15	0.09	-0.01	0.06	0.05
	24.青少年の健全育成	0.11	0.08	-0.01	0.03	0.09	0.12
	25.国際交流・都市間交流	0.13	0.15	0.11	-0.02	0.04	0.02
都市環境や 都市基盤の 整備について	26.公園や緑地の整備	0.31	0.33	0.33	-0.02	0.00	-0.02
	27.公営住宅環境の整備	0.06	0.06	0.08	0.00	-0.02	-0.02
	28.上下水道の整備	0.53	0.47	0.47	0.06	0.00	0.06
	29.道路や歩道の除排雪	-0.30	-0.42	-0.59	0.12	0.17	0.29
	30.道路の整備	-0.15	-0.12	-0.08	-0.03	-0.04	-0.07
	31.バスの利用のしやすさ	-0.33	-0.33	-0.53	0.00	0.20	0.20
	32.市街地の整備やまちの景観の向上	-0.10	-0.07	-0.09	-0.03	0.02	-0.01
産業の振興 について	33.日常の買い物環境	0.24	0.20	0.07	0.04	0.13	0.17
	34.中心市街地のにぎわいづくり	-0.42	-0.56	-0.58	0.14	0.02	0.16
	35.農業の振興	0.08	0.05	-0.06	0.03	0.11	0.14
	36.企業誘致や企業活動の支援	0.13	0.04	0.04	0.09	0.00	0.09
	37.光科学技術などの高度技術産業の振興	0.08	0.07	0.09	0.01	-0.02	-0.01
	38.観光都市としての魅力づくり	-0.23	-0.33	-0.39	0.10	0.06	0.16
	39.働く場の確保	-0.09	-0.33	-0.54	0.24	0.21	0.45
市民参加や 市民協働 について	40.広報紙やホームページなどの情報提供	0.25	0.31	0.33	-0.06	-0.02	-0.08
	41.市民と行政の協働によるまちづくり体制	0.02	0.01	0.00	0.01	0.01	0.02
	42.職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供	0.20	0.10	0.02	0.10	0.08	0.18

前回と比べ、多くの項目で重要度の加重平均値が高くなっており（30項目）、特に、

「13. 自然災害などに対する防災体制」

「28. 上下水道の整備」が、高くなっています。

また、前回および前々回と比べ、

「30. 道路の整備」

「33. 日常の買い物環境」などは、重要度が段階的に高くなっています。

一方、前回と比べ「34. 中心市街地のにぎわいづくり」などは重要度が低くなっており、

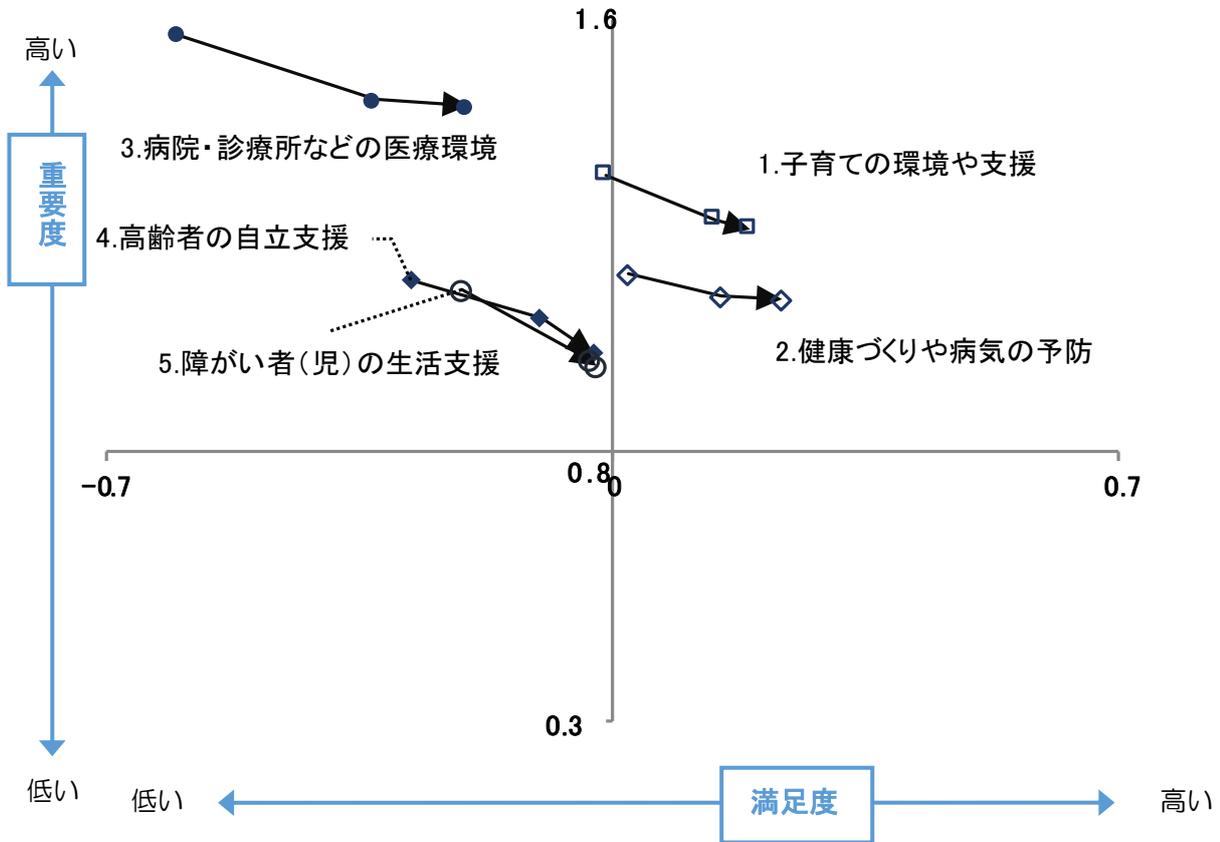
「4. 高齢者の自立支援」

「39. 働く場の確保」などは、重要度が段階的に低くなっています。

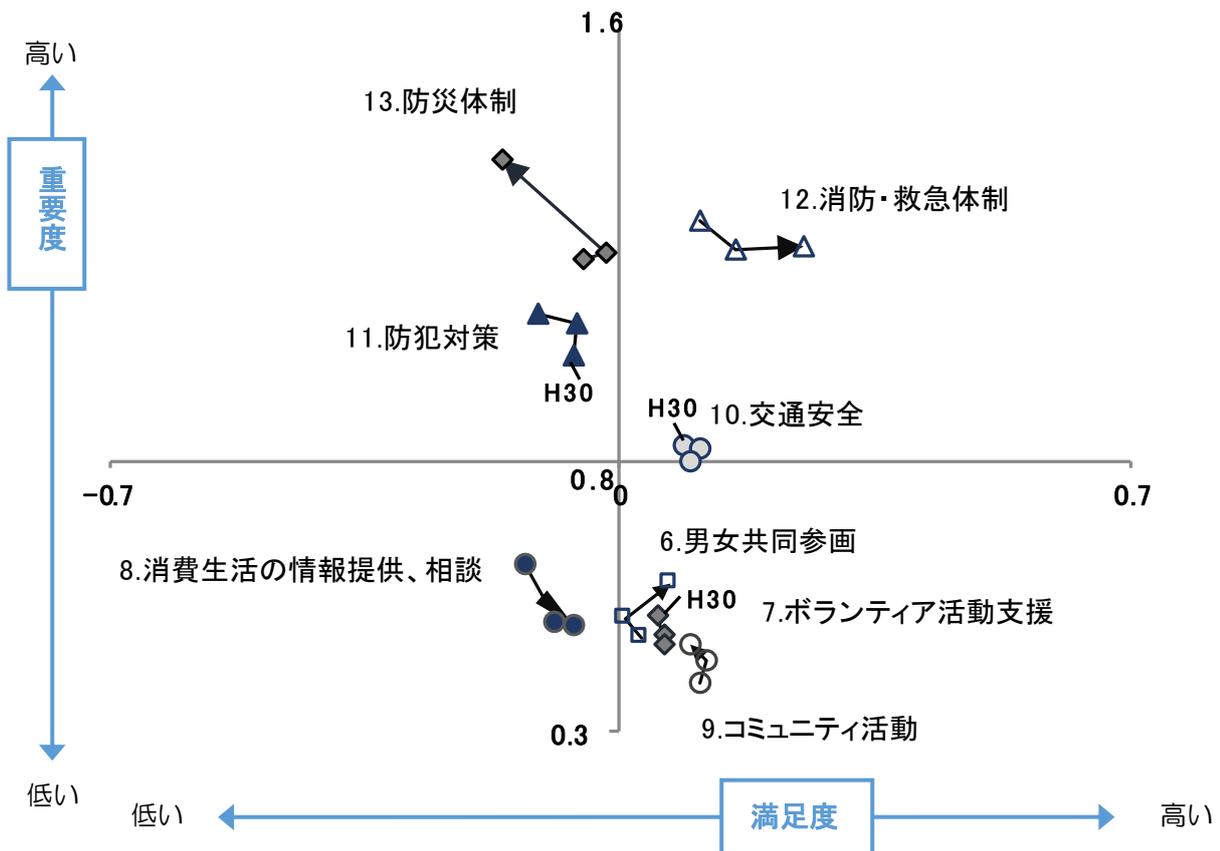
重要度						増加している項目		項目	分野
H30	H26 (前回)	H20 (前々回)	増減			H26⇒H30	H20⇒H26		
1.21	1.23	1.31	-0.02	-0.08	-0.10				
1.09	1.09	1.13	0.00	-0.04	-0.04			2.健康づくりや病気の予防	
1.44	1.45	1.57	-0.01	-0.12	-0.13			3.病院・診療所などの医療環境	
0.98	1.05	1.12	-0.07	-0.07	-0.14			4.高齢者の自立支援	
0.96	0.97	1.10	-0.01	-0.13	-0.14			5.障がい者(児)の生活支援	
0.57	0.51	0.47	0.06	0.04	0.10			6.男女が等しく社会参加できる環境づくり	生活環境や 安全・安心 について
0.51	0.46	0.48	0.05	-0.02	0.03			7.市民ボランティア活動の育成・支援	
0.50	0.50	0.61	0.00	-0.11	-0.11			8.消費生活に関する情報提供や相談体制	
0.46	0.43	0.39	0.03	0.04	0.07			9.町内会活動などのコミュニティ活動	
0.80	0.82	0.83	-0.02	-0.01	-0.03			10.交通安全への取り組み	
0.99	1.05	1.07	-0.06	-0.02	-0.08			11.地域での防犯対策	環境保全 について
1.19	1.19	1.24	0.00	-0.05	-0.05			12.消防・救急体制	
1.36	1.18	1.17	0.18	0.01	0.19			13.自然災害などに対する防災体制	
0.84	0.80	0.98	0.04	-0.18	-0.14			14.自然環境の保全	
0.97	0.96	1.13	0.01	-0.17	-0.16			15.騒音・振動・悪臭などの公害防止	
0.81	0.76	0.99	0.05	-0.23	-0.18			16.地球環境の保全に対する取り組み	教育・スポーツ・ 文化・国際交流など について
1.06	1.00	1.20	0.06	-0.20	-0.14			17.ごみの収集・リサイクル	
0.51	0.51	0.50	0.00	0.01	0.01			18.生涯学習の情報や機会の提供	
0.99	0.96	1.06	0.03	-0.10	-0.07			19.小・中学校の教育環境	
0.84	0.83	0.95	0.01	-0.12	-0.11			20.障がいのある児童などの教育環境	
0.40	0.34	0.37	0.06	-0.03	0.03			21.芸術文化活動の促進	都市環境や 都市基盤の 整備について
0.45	0.41	0.41	0.04	0.00	0.04			22.文化財や史跡の伝承保存	
0.49	0.49	0.45	0.00	0.04	0.04			23.スポーツ活動の推進	
0.72	0.64	0.77	0.08	-0.13	-0.05			24.青少年の健全育成	
0.45	0.40	0.38	0.05	0.02	0.07			25.国際交流・都市間交流	
0.77	0.74	0.77	0.03	-0.03	0.00			26.公園や緑地の整備	産業の振興 について
0.52	0.48	0.45	0.04	0.03	0.07			27.公営住宅環境の整備	
0.97	0.80	0.80	0.17	0.00	0.17			28.上下水道の整備	
1.34	1.34	1.39	0.00	-0.05	-0.05			29.道路や歩道の除排雪	
1.06	0.96	0.80	0.10	0.16	0.26			30.道路の整備	
0.88	0.86	0.89	0.02	-0.03	-0.01			31.バスの利用のしやすさ	市民参加や 市民協働 について
0.67	0.60	0.60	0.07	0.00	0.07			32.市街地の整備やまちの景観の向上	
0.99	0.91	0.85	0.08	0.06	0.14			33.日常の買い物環境	
0.68	0.76	0.68	-0.08	0.08	0.00			34.中心市街地のにぎわいづくり	
0.77	0.66	0.78	0.11	-0.12	-0.01			35.農業の振興	
0.69	0.66	0.74	0.03	-0.08	-0.05			36.企業誘致や企業活動の支援	市民協働 について
0.49	0.43	0.45	0.06	-0.02	0.04			37.光科学技術などの高度技術産業の振興	
0.88	0.88	0.80	0.00	0.08	0.08			38.観光都市としての魅力づくり	
1.08	1.14	1.31	-0.06	-0.17	-0.23			39.働く場の確保	
0.74	0.66	0.65	0.08	0.01	0.09			40.広報紙やホームページなどの情報提供	
0.68	0.62	0.68	0.06	-0.06	0.00			41.市民と行政の協働によるまちづくり体制	市民協働 について
0.88	0.93	0.99	-0.05	-0.06	-0.11			42.職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供	

項目別の「満足度」「重要度」の推移を、CSポートフォリオ【41ページ】で示します。
 各項目とも起点から順に、平成20年、平成26年、平成30年の調査結果となっています。

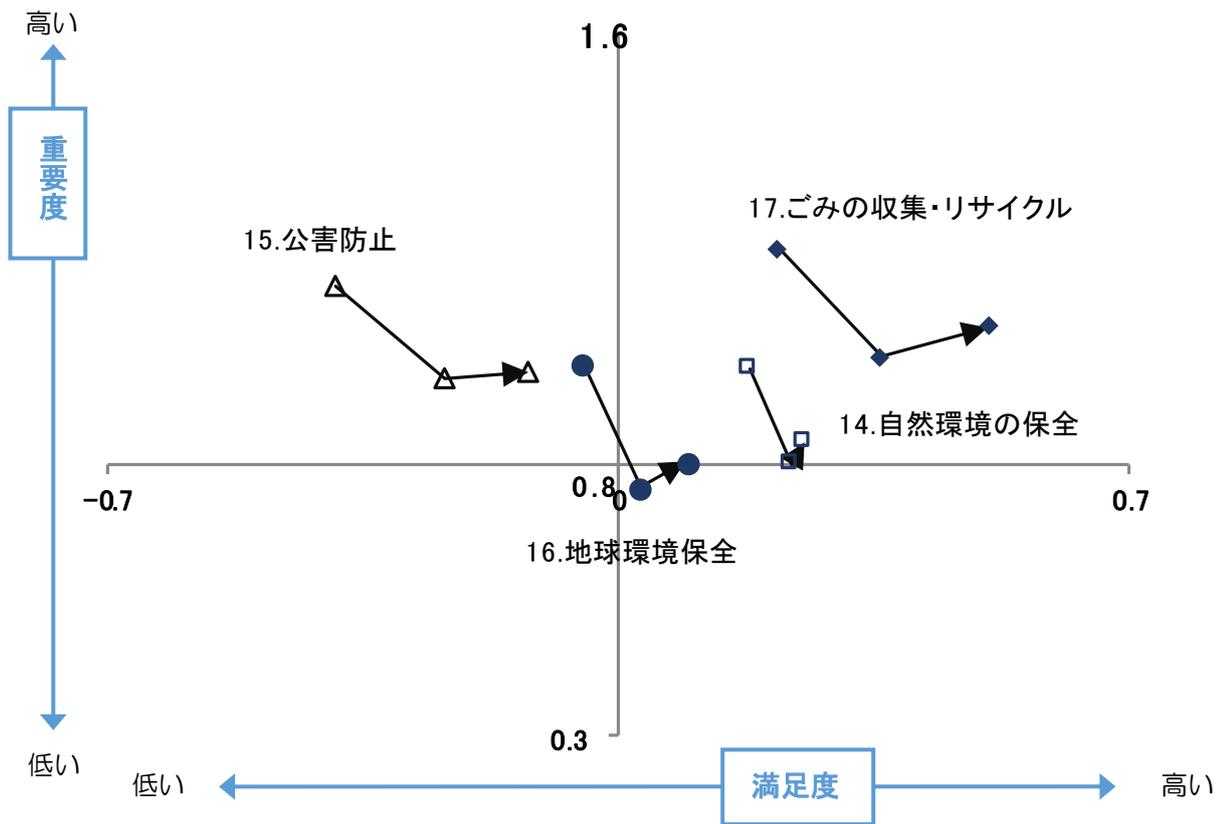
<保健・医療・福祉について>



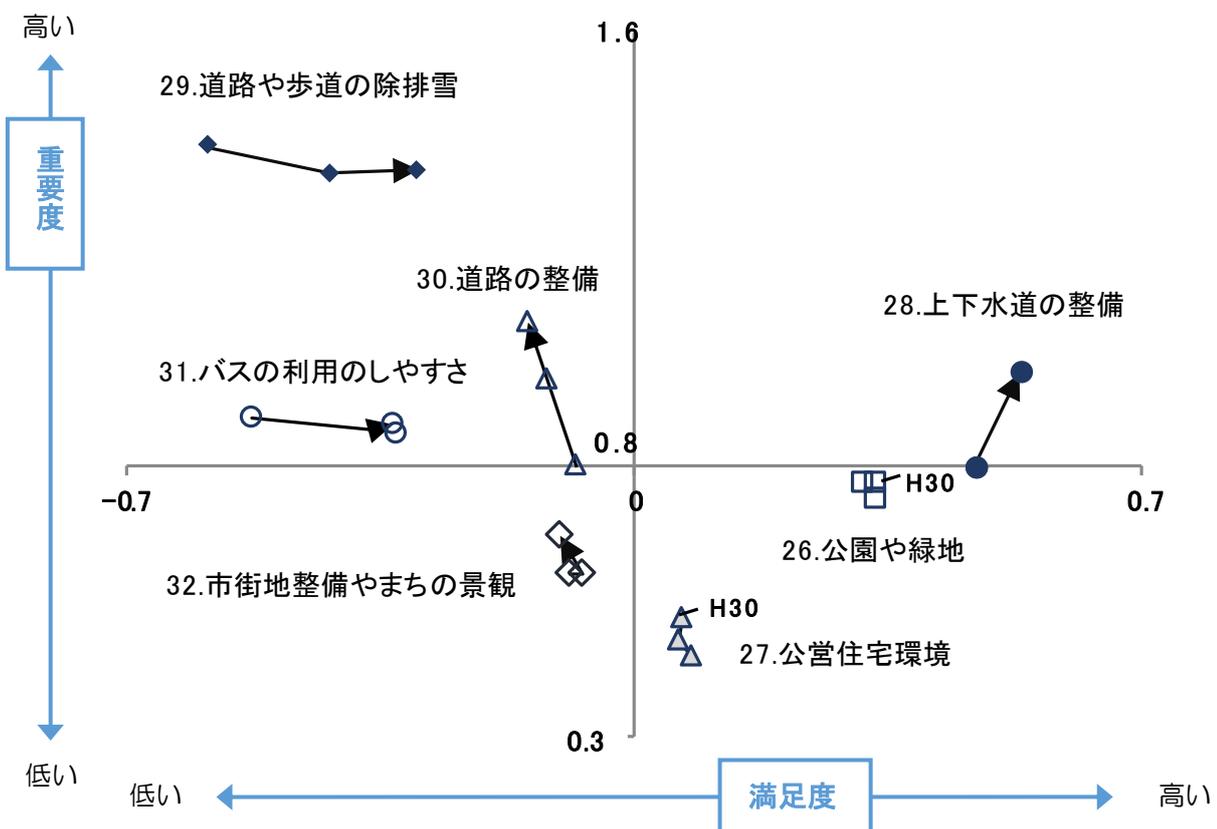
<生活環境や安全・安心について>



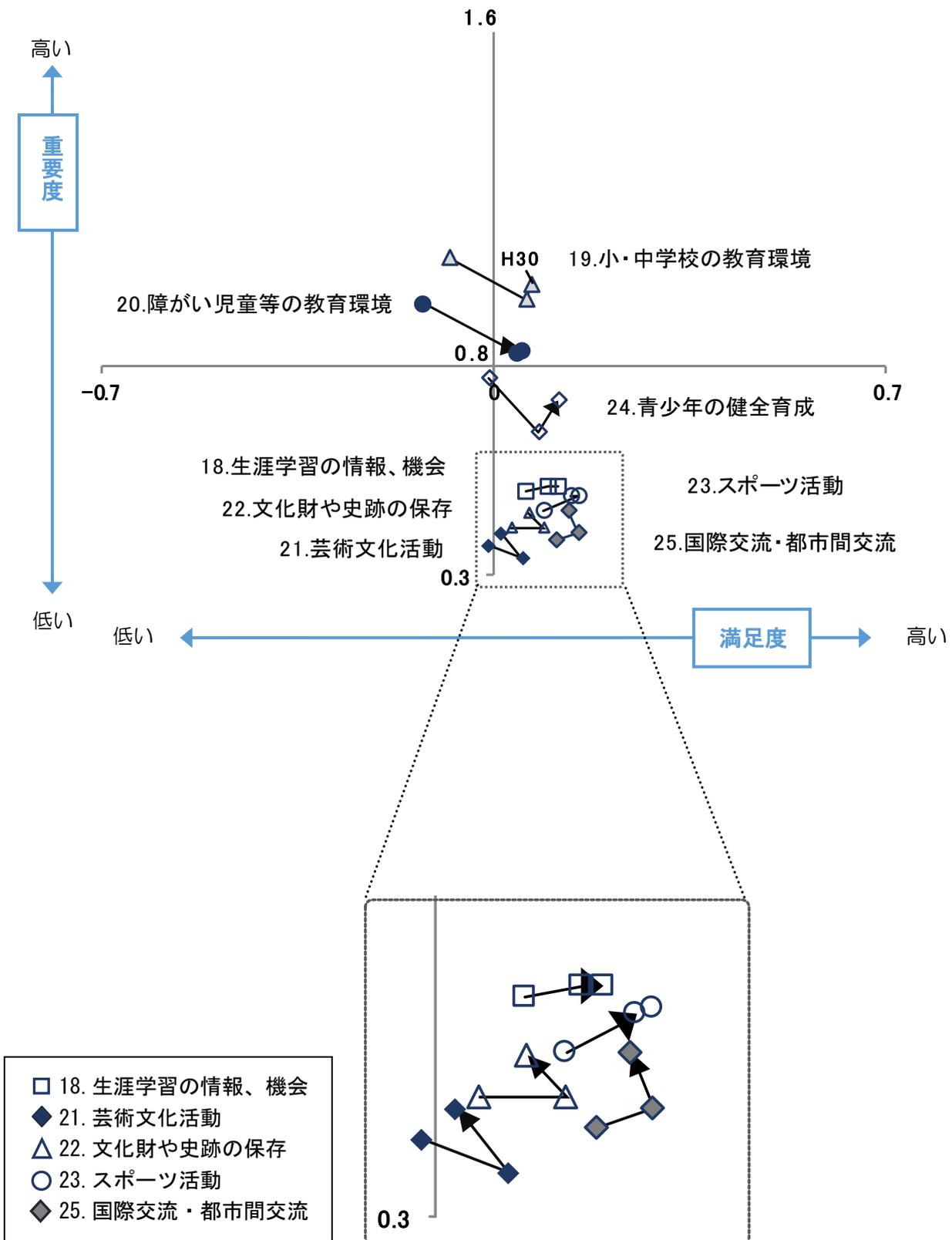
<環境保全について>



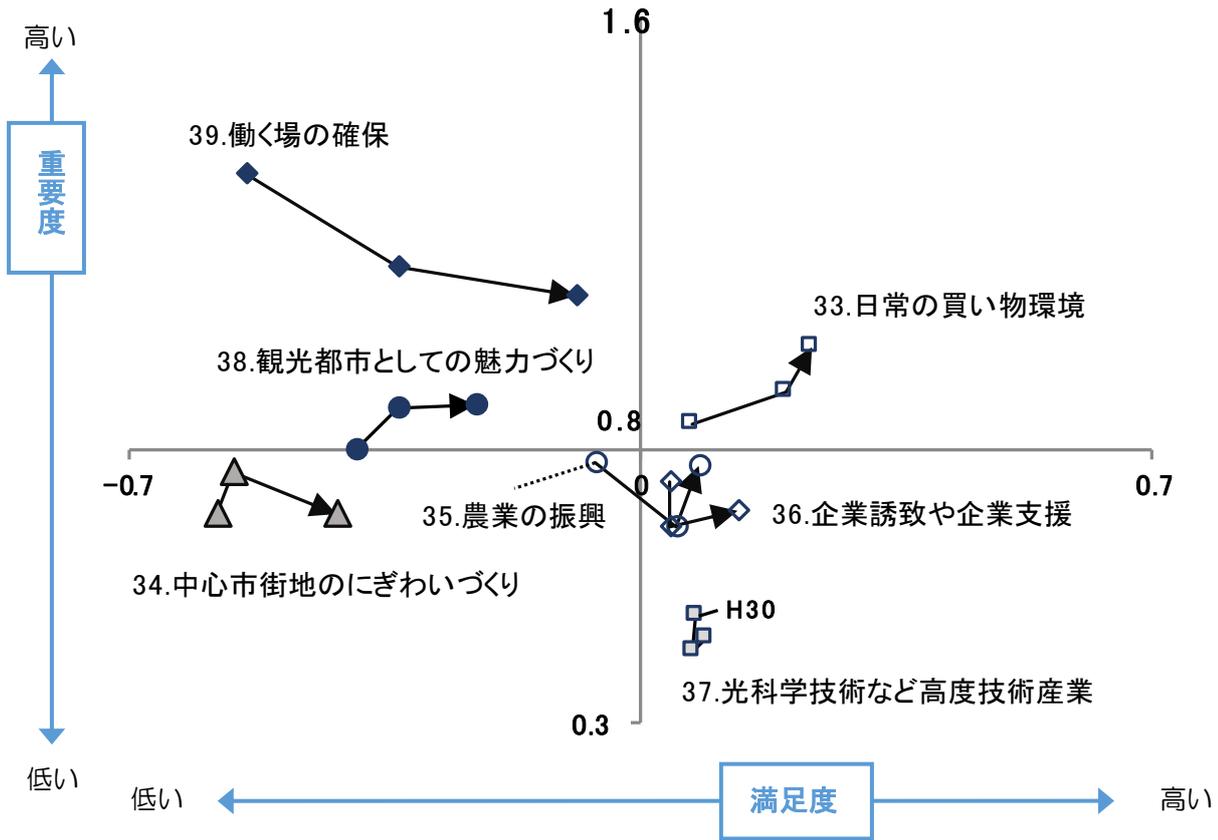
<都市環境や都市基盤の整備について>



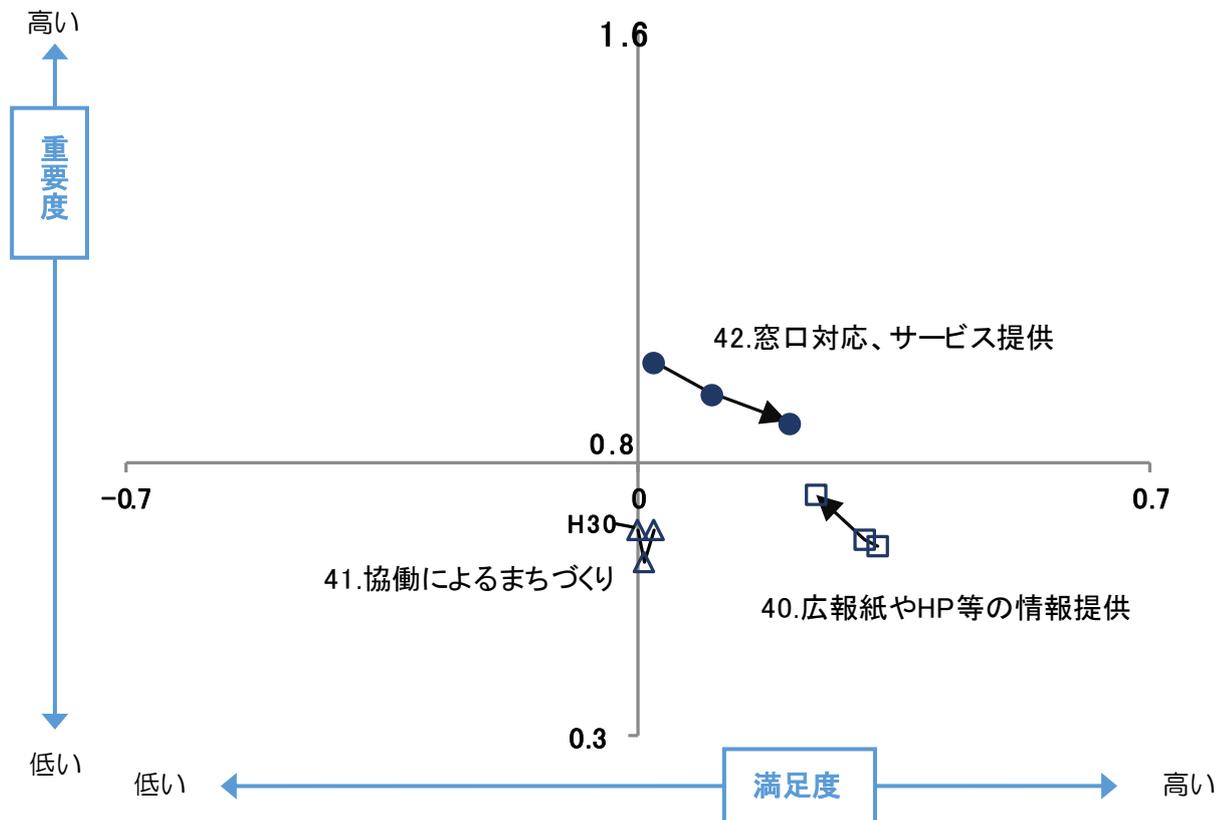
<教育・スポーツ・文化・国際交流などについて>



<産業の振興について>



<市民参加や市民の協働について>



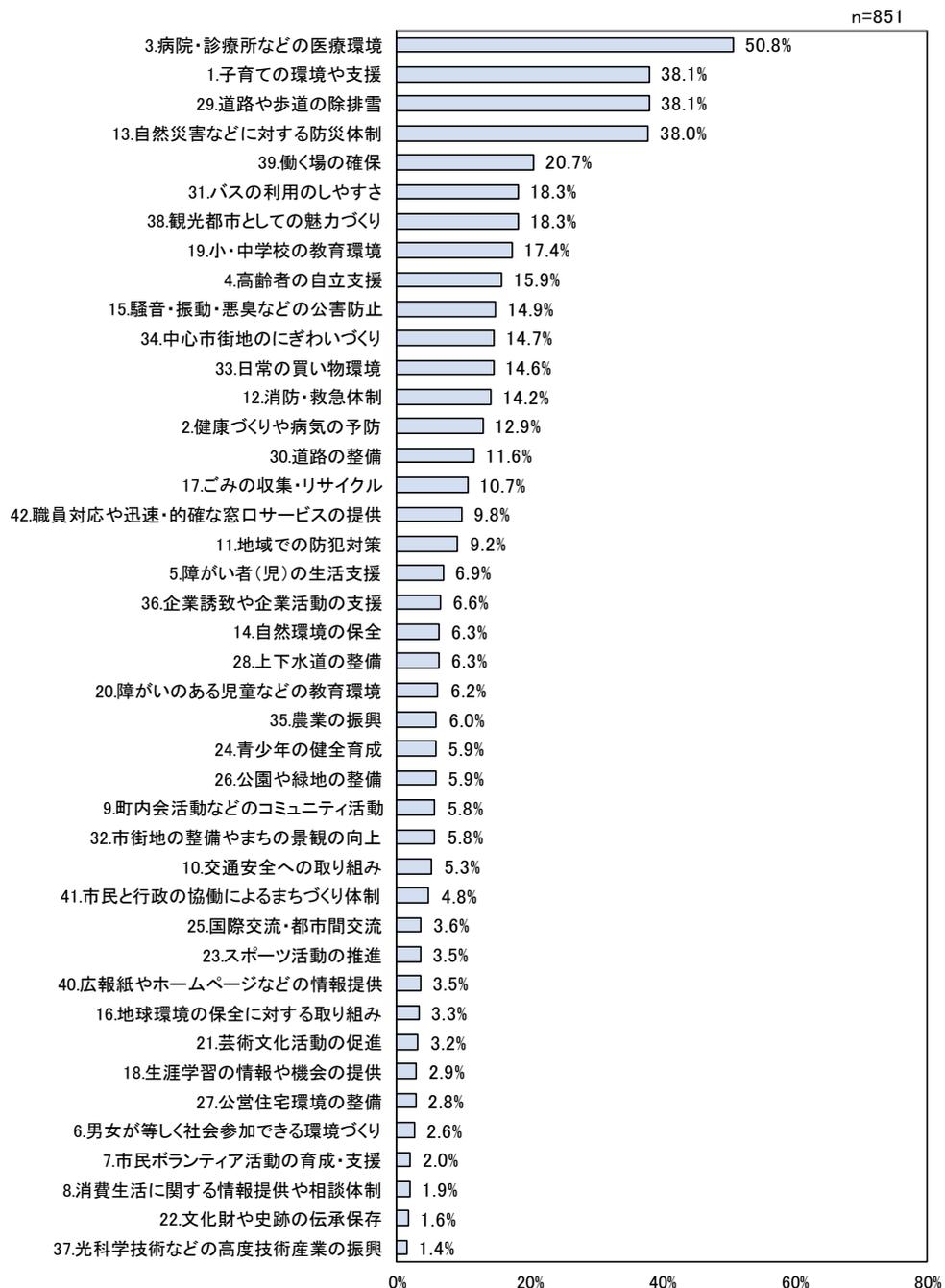
(3) 今後のまちづくりで特に重要なもの

【問2(2)】

あなたが、これからの千歳市のまちづくりにおいて、特に重要だと思う項目を、42項目(問2(1)と同じもの)の中から5つまで選んでください。

「3. 病院・診療所などの医療環境」(50.8%)が最も高く、次いで「1. 子育ての環境や支援」(38.1%)、「29. 道路や歩道の除排雪」(38.1%)、「13. 自然災害などに対する防災体制」(38.0%)となっています。

【問2(2)】千歳市のまちづくりにおいて、特に重要だと思う項目(5つまで)



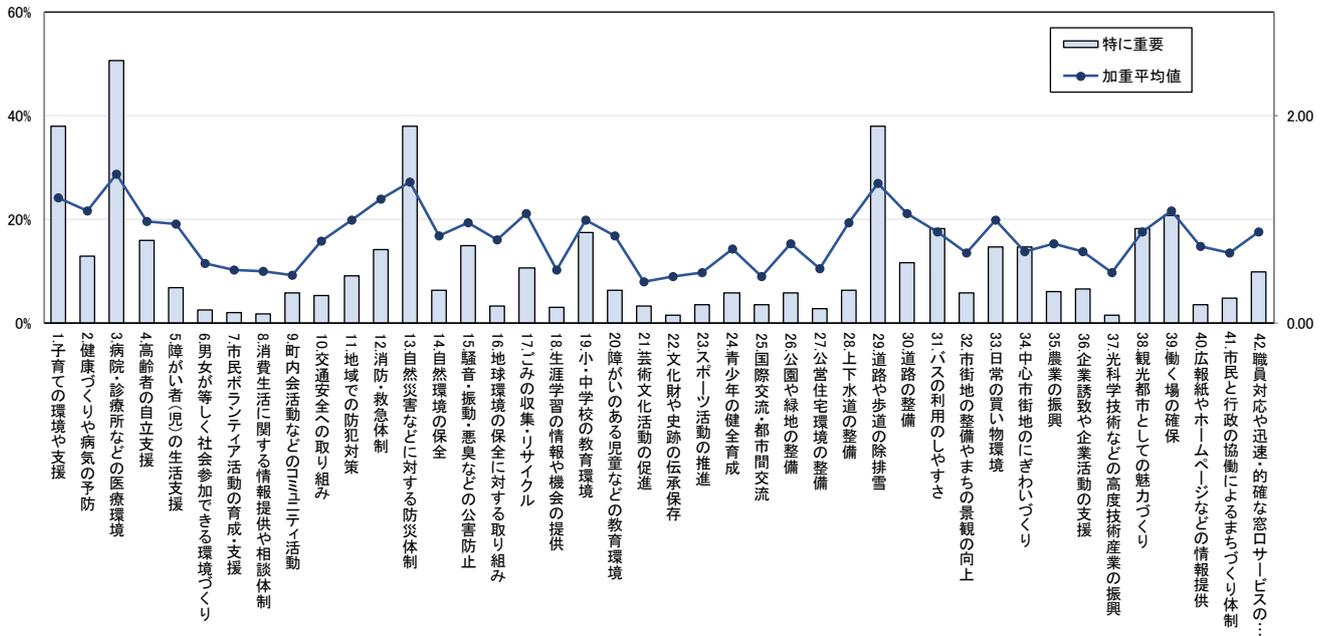
<問2(1)の「重要度」の加重平均値との比較>

「3. 病院・診療所などの医療環境」「13. 自然災害などに対する防災体制」「29. 道路や歩道の除排雪」などは、「特に重要なこと」と加重平均値のいずれもが高くなっています。

このほか全体的に、「特に重要なこと」と加重平均値は概ね同様の傾向がみられます。

【問2(2)】千歳市のまちづくりにおいて、特に重要だと思う項目/重要度の加重平均値

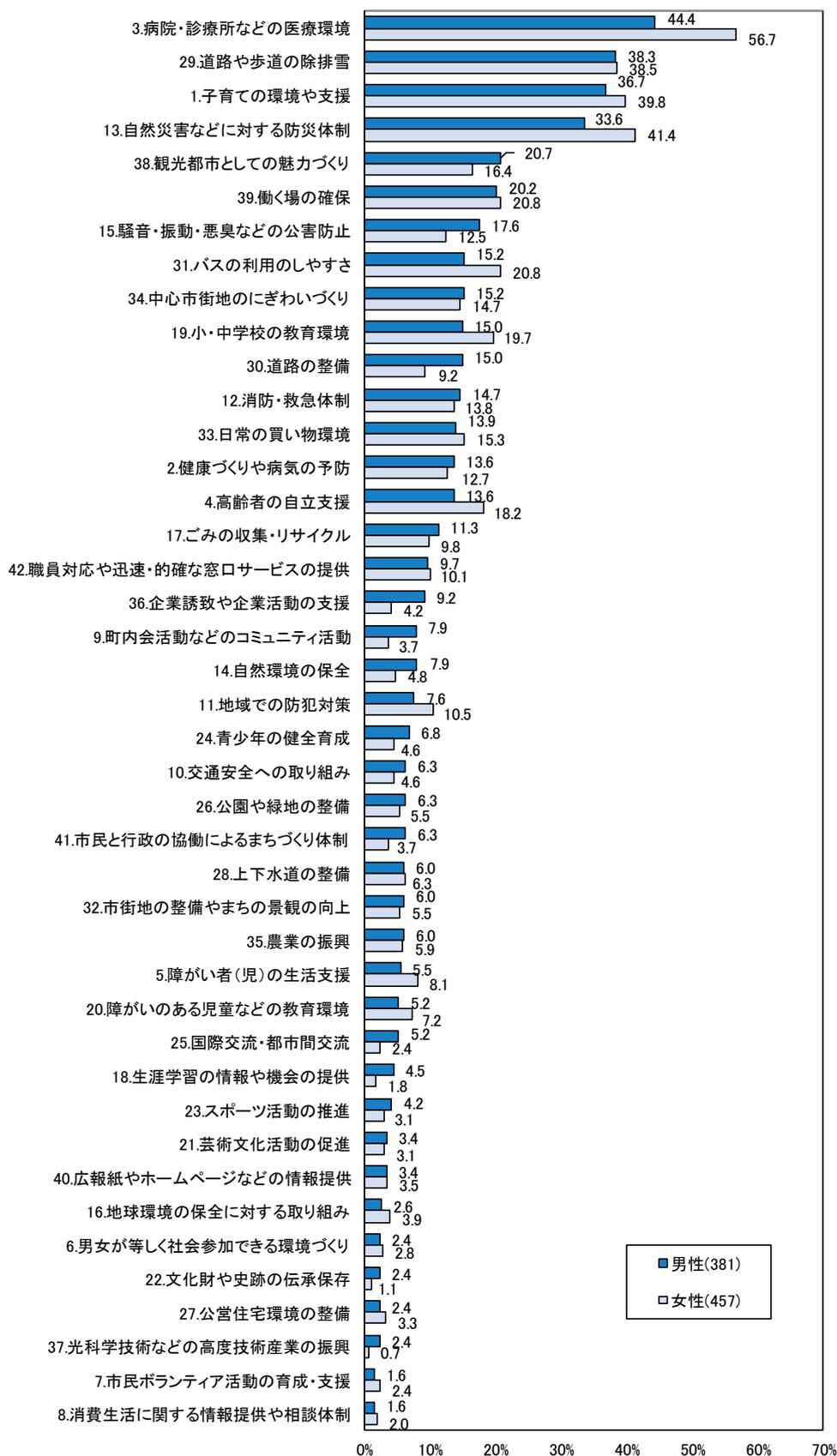
n=851



<性別>

男性、女性ともに、上位1位から4位に同じ項目が入っています。そのうち、「3. 病院・診療所などの医療環境」は、特に女性が高くなっています。

【問2(2)】これからのまちづくりで特に重要だと思う項目(5つまで) <性別>



<年齢別>

各年齢の上位1位をみると、20代以下と30代は「1. 子育ての環境や支援」、40代以上は「3. 病院・診療所などの医療環境」となっています。全ての年齢において、これら2つの項目が上位を占めているほか、

「13. 自然災害などに対する防災体制」

「29. 道路や歩道の除排雪」

「31. バスの利用のしやすさ」も、全ての年齢で上位になっています。

このほか、「4. 高齢者の自立支援」は40代以上、「19. 小・中学校の教育環境」は40代以下が他の年齢と比べてそれぞれ高い傾向がみられます。

分野	項目	年齢内順位						単位：%
		上位1位	上位2～5位	上位6～10位	18～29歳 (72)	30～39歳 (130)	40～49歳 (156)	
保健・医療・福祉 について	1. 子育ての環境や支援	54.2	70.8	44.2	30.2	29.4	18.5	
	2. 健康づくりや病気の予防	12.5	16.2	10.9	8.7	15.3	13.8	
	3. 病院・診療所などの医療環境	38.9	56.9	57.7	53.2	50.0	45.0	
	4. 高齢者の自立支援	9.7	4.6	15.4	23.8	19.4	18.0	
	5. 障がい者(児)の生活支援	13.9	4.6	9.6	7.1	9.4	1.1	
生活環境や 安全・安心 について	6. 男女が等しく社会参加できる環境づくり	4.2	5.4	0.6	2.4	2.9	1.6	
	7. 市民ボランティア活動の育成・支援	4.2	1.5	0.6	1.6	3.5	1.6	
	8. 消費生活に関する情報提供や相談体制	1.4	0.8	0.6	0.8	2.9	3.7	
	9. 町内会活動などのコミュニティ活動	2.8	3.1	3.8	5.6	7.6	8.5	
	10. 交通安全への取り組み	5.6	11.5	3.8	4.8	4.1	3.7	
	11. 地域での防犯対策	13.9	12.3	11.5	7.9	6.5	6.9	
	12. 消防・救急体制	11.1	13.1	19.2	13.5	11.8	14.8	
環境保全 について	13. 自然災害などに対する防災体制	43.1	36.9	42.9	43.7	37.6	28.6	
	14. 自然環境の保全	1.4	3.8	3.2	6.3	8.8	10.6	
	15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止	23.6	16.9	14.7	10.3	11.8	15.9	
教育・スポーツ・ 文化・国際交流 などについて	16. 地球環境の保全に対する取り組み	1.4	3.1	3.8	2.4	4.7	3.2	
	17. ごみの収集・リサイクル	2.8	10.8	10.3	12.7	9.4	13.2	
	18. 生涯学習の情報や機会の提供	1.4	1.5	1.9	2.4	3.5	5.3	
	19. 小・中学校の教育環境	20.8	33.8	25.0	14.3	8.8	9.0	
	20. 障がいのある児童などの教育環境	11.1	6.2	9.6	4.8	7.1	2.1	
	21. 芸術文化活動の促進	2.8	1.5	3.2	3.2	5.3	2.6	
	22. 文化財や史跡の伝承保存	2.8	1.5	0.6	2.4	2.4	1.1	
	23. スポーツ活動の推進	5.6	3.8	5.8	3.2	1.8	2.6	
都市環境や 都市基盤の 整備について	24. 青少年の健全育成	1.4	2.3	3.2	2.4	8.8	12.2	
	25. 国際交流・都市間交流	4.2	3.8	3.2	1.6	4.7	4.2	
	26. 公園や緑地の整備	8.3	9.2	3.2	6.3	4.1	6.3	
	27. 公営住宅環境の整備	2.8	0.8	3.2	3.2	2.4	4.2	
	28. 上下水道の整備	1.4	3.8	5.8	10.3	3.5	9.5	
	29. 道路や歩道の除排雪	29.2	36.9	39.7	46.0	41.2	33.3	
	30. 道路の整備	11.1	10.8	8.3	12.7	16.5	10.6	
	31. バスの利用のしやすさ	22.2	17.7	16.7	17.5	21.8	16.4	
	32. 市街地の整備やまちの景観の向上	6.9	6.2	5.1	4.8	4.7	7.4	
産業の振興 について	33. 日常の買い物環境	19.4	23.1	10.9	17.5	8.8	13.8	
	34. 中心市街地のにぎわいづくり	16.7	13.8	10.9	14.3	14.7	18.5	
	35. 農業の振興	1.4	0.8	3.8	6.3	11.2	7.9	
	36. 企業誘致や企業活動の支援	8.3	3.1	4.5	5.6	7.6	9.0	
	37. 光科学技術などの高度技術産業の振興	1.4	0.0	0.0	0.8	2.4	3.2	
	38. 観光都市としての魅力づくり	20.8	13.1	12.8	17.5	20.0	24.3	
	39. 働く場の確保	22.2	13.1	28.8	21.4	23.5	15.3	
市民参加や 市民協働 について	40. 広報紙やホームページなどの情報提供	1.4	3.1	3.2	4.8	2.4	5.3	
	41. 市民と行政の協働によるまちづくり体制	2.8	0.8	3.2	7.1	4.7	8.5	
	42. 職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供	9.7	6.2	6.4	7.1	14.1	13.2	

<居住地別>

多くの地区で、「3. 病院・診療所などの医療環境」が最も高くなっています。

このほか、各項目において、他の地区と比べて以下の傾向がみられます。

「1. 子育ての環境や支援」：地区1、8が高い。

「13. 自然災害などに対する防災体制」：地区9が高い。

「14. 自然環境の保全」地区2、3、13が高い。

「15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止」：地区4、7、10が高い。

「19. 小・中学校の教育環境」：地区1、4、8、10が高い。

(次ページへ続く)

分野	項目	居住地内順位						
		上位1位	上位2~5位			上位6~10位		
		地区1 (43)	地区2 (101)	地区3 (63)	地区4 (28)	地区5 (46)	地区6 (46)	地区7 (75)
保健・医療・福祉 について	1.子育ての環境や支援	53.5	35.6	31.7	39.3	28.3	23.9	29.3
	2.健康づくりや病気の予防	11.6	10.9	19.0	7.1	19.6	15.2	10.7
	3.病院・診療所などの医療環境	51.2	48.5	39.7	46.4	50.0	45.7	56.0
	4.高齢者の自立支援	14.0	13.9	6.3	17.9	23.9	23.9	14.7
	5.障がい者(児)の生活支援	7.0	5.9	3.2	0.0	8.7	8.7	6.7
生活環境や 安全・安心 について	6.男女が等しく社会参加できる環境づくり	2.3	1.0	3.2	0.0	4.3	0.0	0.0
	7.市民ボランティア活動の育成・支援	0.0	3.0	1.6	0.0	4.3	2.2	2.7
	8.消費生活に関する情報提供や相談体制	2.3	2.0	0.0	0.0	0.0	4.3	1.3
	9.町内会活動などのコミュニティ活動	2.3	5.0	7.9	3.6	6.5	8.7	9.3
	10.交通安全への取り組み	7.0	3.0	6.3	7.1	4.3	6.5	1.3
	11.地域での防犯対策	11.6	8.9	6.3	14.3	15.2	0.0	9.3
	12.消防・救急体制	14.0	10.9	15.9	17.9	8.7	19.6	14.7
環境保全 について	13.自然災害などに対する防災体制	32.6	43.6	36.5	28.6	26.1	39.1	41.3
	14.自然環境の保全	4.7	13.9	17.5	7.1	4.3	6.5	4.0
	15.騒音・振動・悪臭などの公害防止	11.6	5.0	15.9	25.0	15.2	15.2	21.3
	16.地球環境の保全に対する取り組み	9.3	4.0	6.3	10.7	0.0	4.3	4.0
	17.ごみの収集・リサイクル	7.0	6.9	11.1	10.7	13.0	10.9	16.0
教育・スポーツ・ 文化・国際交流 などについて	18.生涯学習の情報や機会の提供	4.7	1.0	4.8	0.0	4.3	2.2	4.0
	19.小・中学校の教育環境	23.3	14.9	17.5	25.0	19.6	13.0	12.0
	20.障がいのある児童などの教育環境	11.6	2.0	6.3	3.6	4.3	4.3	4.0
	21.芸術文化活動の促進	4.7	5.0	4.8	3.6	4.3	4.3	1.3
	22.文化財や史跡の伝承保存	0.0	1.0	1.6	7.1	2.2	0.0	4.0
	23.スポーツ活動の推進	4.7	3.0	9.5	0.0	0.0	4.3	2.7
	24.青少年の健全育成	2.3	3.0	9.5	7.1	6.5	4.3	12.0
	25.国際交流・都市間交流	2.3	6.9	6.3	7.1	0.0	2.2	2.7
都市環境や 都市基盤の 整備について	26.公園や緑地の整備	4.7	5.9	19.0	0.0	10.9	4.3	1.3
	27.公営住宅環境の整備	4.7	1.0	3.2	7.1	10.9	4.3	1.3
	28.上下水道の整備	4.7	7.9	1.6	3.6	6.5	8.7	10.7
	29.道路や歩道の除排雪	37.2	36.6	19.0	42.9	39.1	41.3	49.3
	30.道路の整備	16.3	11.9	6.3	10.7	10.9	8.7	14.7
	31.バスの利用のしやすさ	16.3	22.8	14.3	7.1	19.6	26.1	29.3
	32.市街地の整備やまちの景観の向上	4.7	9.9	7.9	0.0	4.3	2.2	0.0
産業の振興 について	33.日常の買い物環境	18.6	32.7	11.1	14.3	15.2	15.2	13.3
	34.中心市街地のにぎわいづくり	18.6	16.8	15.9	32.1	8.7	17.4	10.7
	35.農業の振興	2.3	2.0	9.5	3.6	4.3	6.5	12.0
	36.企業誘致や企業活動の支援	4.7	6.9	17.5	7.1	4.3	2.2	0.0
	37.光科学技術などの高度技術産業の振興	2.3	1.0	3.2	7.1	0.0	2.2	2.7
	38.観光都市としての魅力づくり	20.9	18.8	25.4	25.0	13.0	13.0	17.3
	39.働く場の確保	9.3	21.8	14.3	17.9	15.2	23.9	21.3
市民参加や 市民協働 について	40.広報紙やホームページなどの情報提供	2.3	5.9	4.8	3.6	2.2	2.2	2.7
	41.市民と行政の協働によるまちづくり体制	7.0	5.0	1.6	3.6	2.2	10.9	2.7
	42.職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供	9.3	6.9	7.9	7.1	13.0	15.2	8.0

- 「20. 障がいのある児童などの教育環境」：地区1、9、10が高い。
「26. 公園や緑地の整備」：地区3が高い。
「29. 道路や歩道の除排雪」：地区7、11が高い。
「31. バスの利用のしやすさ」：地区13が高い。
「33. 日常の買い物環境」：地区2が高い。
「34. 中心市街地のにぎわいづくり」：地区4が高い。
「36. 企業誘致や企業活動の支援」：地区3が高い。
「38. 観光都市としての魅力づくり」：地区3、4、11、13が高い。
「39. 働く場の確保」：地区6、8、9、13が高い。

単位：%

地区8 (104)	地区9 (83)	地区10 (91)	地区11 (80)	地区12 (63)	地区13 (13)	地区14 (6)	地区15 (1)	項目	分野	
54.8	38.6	42.9	33.8	39.7	38.5	33.3	0.0	1.子育ての環境や支援	保健・医療・福祉 について	
11.5	13.3	15.4	11.3	14.3	7.7	0.0	0.0	2.健康づくりや病気の予防		
57.7	51.8	50.5	57.5	46.0	69.2	33.3	0.0	3.病院・診療所などの医療環境		
11.5	16.9	23.1	16.3	17.5	15.4	0.0	0.0	4.高齢者の自立支援		
6.7	7.2	7.7	8.8	7.9	0.0	33.3	0.0	5.障がい者(児)の生活支援		
2.9	6.0	2.2	3.8	3.2	0.0	0.0	0.0	6.男女が等しく社会参加できる環境づくり	生活環境や 安全・安心 について	
1.0	2.4	1.1	1.3	4.8	0.0	0.0	0.0	7.市民ボランティア活動の育成・支援		
0.0	3.6	2.2	2.5	4.8	0.0	0.0	0.0	8.消費生活に関する情報提供や相談体制		
2.9	6.0	5.5	7.5	4.8	0.0	0.0	0.0	9.町内会活動などのコミュニティ活動		
9.6	1.2	7.7	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	10.交通安全への取り組み		
11.5	9.6	6.6	7.5	12.7	7.7	0.0	0.0	11.地域での防犯対策		
13.5	10.8	17.6	15.0	17.5	15.4	0.0	0.0	12.消防・救急体制		
33.7	51.8	37.4	41.3	27.0	38.5	16.7	100.0	13.自然災害などに対する防災体制		
3.8	4.8	3.3	2.5	3.2	15.4	0.0	0.0	14.自然環境の保全		環境保全 について
9.6	15.7	23.1	15.0	19.0	7.7	0.0	0.0	15.騒音・振動・悪臭などの公害防止		
1.9	2.4	2.2	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	16.地球環境の保全に対する取り組み	教育・スポーツ・ 文化・国際交流 などについて	
9.6	15.7	8.8	15.0	3.2	7.7	16.7	0.0	17.ごみの収集・リサイクル		
2.9	2.4	4.4	2.5	1.6	0.0	16.7	0.0	18.生涯学習の情報や機械の提供		
31.7	9.6	20.9	12.5	12.7	15.4	16.7	0.0	19.小・中学校の教育環境		
4.8	10.8	11.0	2.5	7.9	0.0	50.0	0.0	20.障がいのある児童などの教育環境		
0.0	1.2	5.5	2.5	4.8	0.0	0.0	0.0	21.芸術文化活動の促進		
0.0	1.2	1.1	2.5	1.6	0.0	0.0	0.0	22.文化財や史跡の伝承保存		
4.8	2.4	2.2	6.3	1.6	0.0	0.0	0.0	23.スポーツ活動の推進		
4.8	4.8	4.4	7.5	7.9	0.0	0.0	0.0	24.青少年の健全育成		
5.8	1.2	4.4	2.5	1.6	0.0	0.0	0.0	25.国際交流・都市間交流		
6.7	7.2	6.6	1.3	3.2	0.0	0.0	0.0	26.公園や緑地の整備	都市環境や 都市基盤の 整備について	
1.0	3.6	1.1	2.5	3.2	0.0	0.0	0.0	27.公営住宅環境の整備		
4.8	3.6	5.5	7.5	7.9	7.7	0.0	0.0	28.上下水道の整備		
38.5	37.3	31.9	50.0	41.3	23.1	33.3	100.0	29.道路や歩道の除排雪		
7.7	6.0	14.3	16.3	19.0	15.4	0.0	0.0	30.道路の整備		
15.4	21.7	6.6	16.3	20.6	38.5	0.0	0.0	31.バスの利用のしやすさ		
6.7	7.2	7.7	7.5	4.8	0.0	0.0	0.0	32.市街地の整備やまちの景観の向上	産業の振興 について	
15.4	13.3	9.9	7.5	4.8	0.0	33.3	0.0	33.日常の買い物環境		
13.5	15.7	15.4	13.8	7.9	23.1	16.7	0.0	34.中心市街地のにぎわいづくり		
4.8	6.0	3.3	6.3	4.8	23.1	33.3	0.0	35.農業の振興		
5.8	7.2	7.7	5.0	7.9	7.7	0.0	0.0	36.企業誘致や企業活動の支援		
1.0	1.2	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	37.光科学技術などの高度技術産業の振興		
12.5	16.9	17.6	22.5	15.9	30.8	33.3	0.0	38.観光都市としての魅力づくり		
26.0	28.9	12.1	22.5	22.2	38.5	16.7	0.0	39.働く場の確保	市民参加や 市民協働 について	
3.8	2.4	3.3	3.8	4.8	0.0	0.0	0.0	40.広報紙やホームページなどの情報提供		
4.8	3.6	11.0	1.3	6.3	0.0	0.0	0.0	41.市民と行政の協働によるまちづくり体制		
7.7	14.5	13.2	7.5	7.9	15.4	16.7	0.0	42.職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供		

<同居家族別>

各同居家族の上位1位をみると、未就学児や小学生、中学生・高校生がいる方は「1. 子育ての環境や支援」、これら以外の同居家族がいる方は「3. 病院・診療所などの医療環境」となっています。

全ての同居家族において、これら2つの項目が上位となっているほか、「13. 自然災害などに対する防災体制」「29. 道路や歩道の除排雪」も、全ての同居家族で上位となっています。

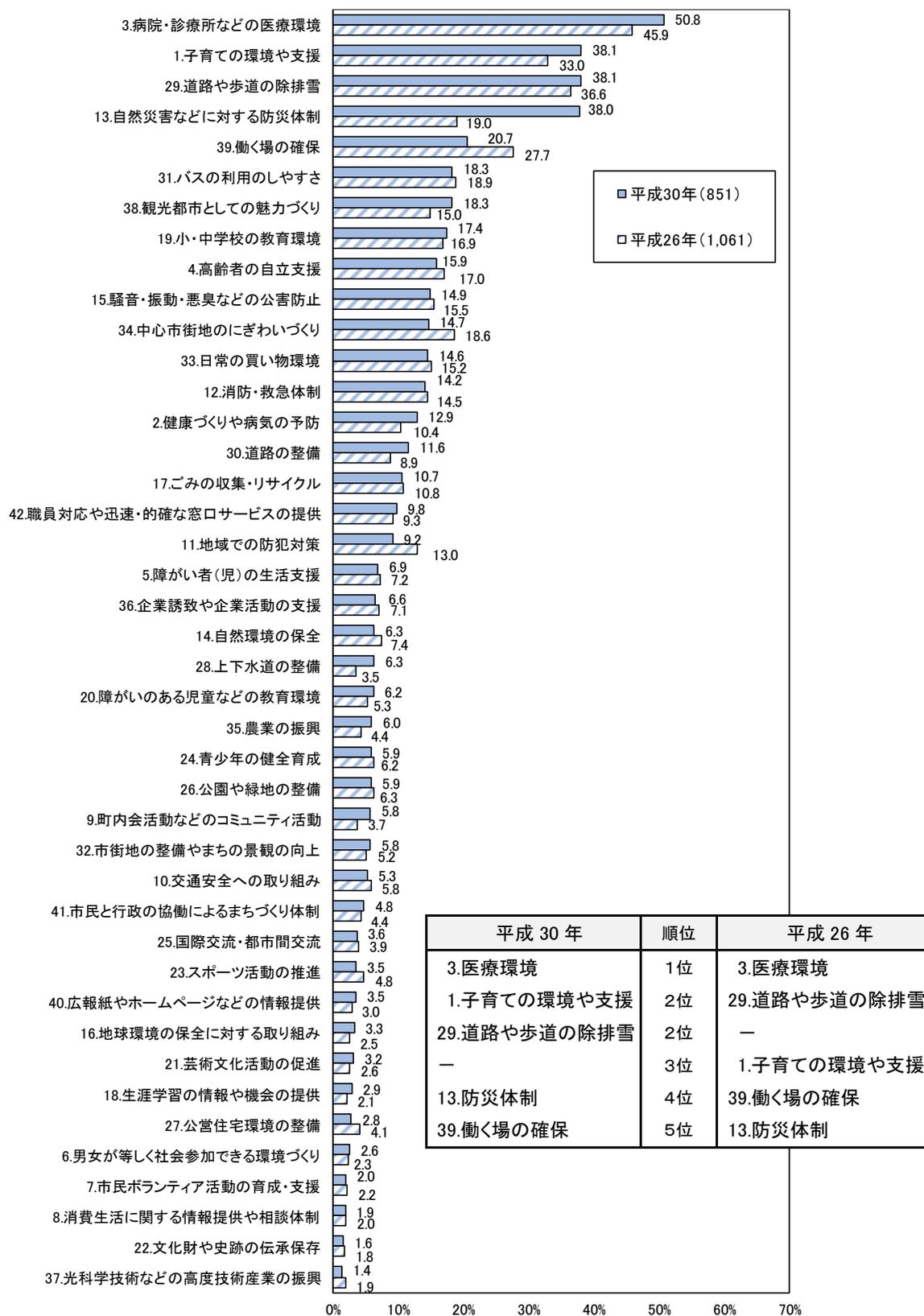
このほか、「12. 地域での防犯対策」は小学生や中学生・高校生がいる方が、「19. 小・中学校の教育環境」は未就学児や小学生、中学生・高校生がいる方が、「39. 働く場の確保」は中学生・高校生、大学（院）生・専門学校生がいる方が、他の同居家族と比べて高い傾向がみられます。

分野	項目	同居家族内順位								単位：%
		上位1位	上位2～5位	上位6～10位	配偶者 (595)	未就学児 (101)	小学生 (102)	中高生 (98)	大学・専門 学生(40)	
保健・医療・福祉 について	1.子育ての環境や支援	41.7	84.2	77.5	53.1	45.0	26.1	30.5	31.1	
	2.健康づくりや病気の予防	14.5	18.8	13.7	7.1	7.5	11.2	11.8	11.7	
	3.病院・診療所などの医療環境	53.4	55.4	53.9	52.0	50.0	50.7	42.8	42.7	
	4.高齢者の自立支援	15.6	5.0	8.8	13.3	15.0	17.9	17.1	17.5	
	5.障がい者(児)の生活支援	6.1	5.9	8.8	7.1	7.5	10.4	10.2	4.9	
生活環境や 安全・安心 について	6.男女が等しく社会参加できる環境づくり	2.7	4.0	2.0	2.0	2.5	1.5	2.7	2.9	
	7.市民ボランティア活動の育成・支援	1.8	0.0	0.0	1.0	5.0	2.2	2.7	2.9	
	8.消費生活に関する情報提供や相談体制	2.0	1.0	1.0	0.0	0.0	3.0	0.5	1.0	
	9.町内会活動などのコミュニティ活動	5.9	5.0	4.9	7.1	7.5	6.0	5.9	4.9	
	10.交通安全への取り組み	5.9	10.9	6.9	3.1	5.0	4.5	4.3	4.9	
	11.地域での防犯対策	9.6	10.9	13.7	16.3	10.0	9.0	6.4	8.7	
	12.消防・救急体制	14.3	9.9	15.7	16.3	7.5	16.4	13.9	17.5	
	13.自然災害などに対する防災体制	37.0	31.7	30.4	35.7	42.5	38.1	41.7	36.9	
環境保全 について	14.自然環境の保全	6.4	5.0	4.9	5.1	5.0	7.5	7.5	4.9	
	15.騒音・振動・悪臭などの公害防止	15.8	22.8	8.8	8.2	15.0	14.9	16.6	15.5	
	16.地球環境の保全に対する取り組み	3.2	2.0	2.9	5.1	2.5	3.7	4.8	1.9	
教育・スポーツ・ 文化・国際交流 などについて	17.ごみの収集・リサイクル	9.7	6.9	8.8	11.2	2.5	9.0	10.2	15.5	
	18.生涯学習の情報や機会の提供	3.2	3.0	2.0	2.0	0.0	3.0	3.2	2.9	
	19.小・中学校の教育環境	20.0	38.6	45.1	27.6	15.0	13.4	13.9	11.7	
	20.障がいのある児童などの教育環境	6.4	7.9	9.8	6.1	7.5	3.0	8.0	4.9	
	21.芸術文化活動の促進	3.0	2.0	1.0	0.0	5.0	5.2	2.7	2.9	
	22.文化財や史跡の伝承保存	1.2	0.0	1.0	1.0	2.5	1.5	2.7	3.9	
	23.スポーツ活動の推進	4.2	5.9	5.9	7.1	5.0	3.7	1.6	1.9	
	24.青少年の健全育成	6.1	1.0	2.9	4.1	10.0	4.5	7.5	5.8	
	25.国際交流・都市間交流	3.5	3.0	5.9	7.1	7.5	3.7	2.7	5.8	
	都市環境や 都市基盤の 整備について	26.公園や緑地の整備	6.2	7.9	7.8	5.1	2.5	6.7	3.7	2.9
27.公営住宅環境の整備		2.7	0.0	2.0	3.1	0.0	3.0	3.2	3.9	
28.上下水道の整備		6.2	3.0	2.9	4.1	7.5	8.2	8.0	1.0	
29.道路や歩道の除排雪		39.7	28.7	31.4	39.8	50.0	39.6	40.1	30.1	
30.道路の整備		12.1	10.9	10.8	3.1	12.5	12.7	15.5	12.6	
31.バスの利用のしやすさ		17.0	12.9	13.7	19.4	22.5	17.2	19.3	20.4	
32.市街地の整備やまちの景観の向上		4.5	2.0	1.0	5.1	2.5	7.5	4.3	10.7	
産業の振興 について	33.日常の買い物環境	13.3	17.8	12.7	12.2	7.5	13.4	12.3	18.4	
	34.中心市街地のにぎわいづくり	14.6	14.9	11.8	11.2	12.5	17.2	12.8	14.6	
	35.農業の振興	6.1	1.0	5.9	6.1	5.0	7.5	9.6	3.9	
	36.企業誘致や企業活動の支援	6.9	5.0	3.9	5.1	5.0	4.5	6.4	7.8	
	37.光科学技術などの高度技術産業の振興	1.5	1.0	0.0	1.0	0.0	3.7	2.7	2.9	
	38.観光都市としての魅力づくり	18.0	7.9	13.7	11.2	20.0	18.7	21.4	19.4	
	39.働く場の確保	19.2	14.9	21.6	28.6	30.0	20.9	27.3	20.4	
市民参加や 市民協働 について	40.広報紙やホームページなどの情報提供	3.9	4.0	1.0	3.1	5.0	6.0	3.2	1.9	
	41.市民と行政の協働によるまちづくり体制	5.4	4.0	3.9	6.1	2.5	3.7	8.6	1.0	
	42.職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供	9.4	5.9	5.9	4.1	7.5	11.9	9.1	11.7	

<前回との比較>

上位1位～5位は、前回と同様になっています。このうち、「13. 自然災害などに対する防災体制」は、前回の2倍と高くなっています。

【問2（2）】千歳市のまちづくりで特に重要だと思う項目（5つまで）<前回との比較>



(4) 住みごころ

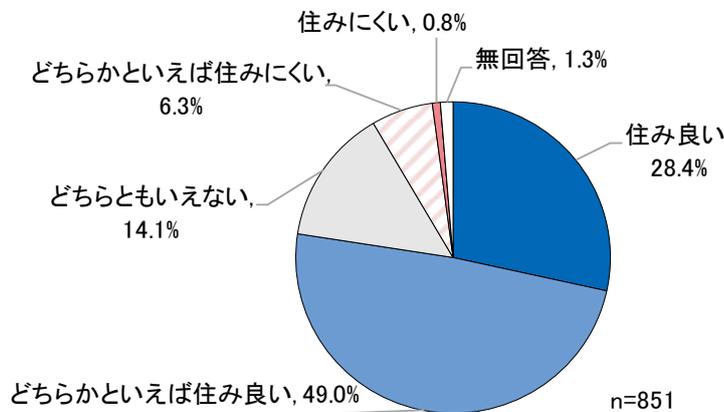
【問3】

あなたは、現在の千歳市の住みごころをどのようにお考えですか。あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○印をつけてください。

「どちらかといえば住み良い」(49.0%)が最も高く、「住み良い」(28.4%)と合わせて約8割を占めています。

「どちらかといえば住みにくい」(6.3%)と「住みにくい」(0.8%)の合計は1割未満で、大部分の方が住み良いと感じています。

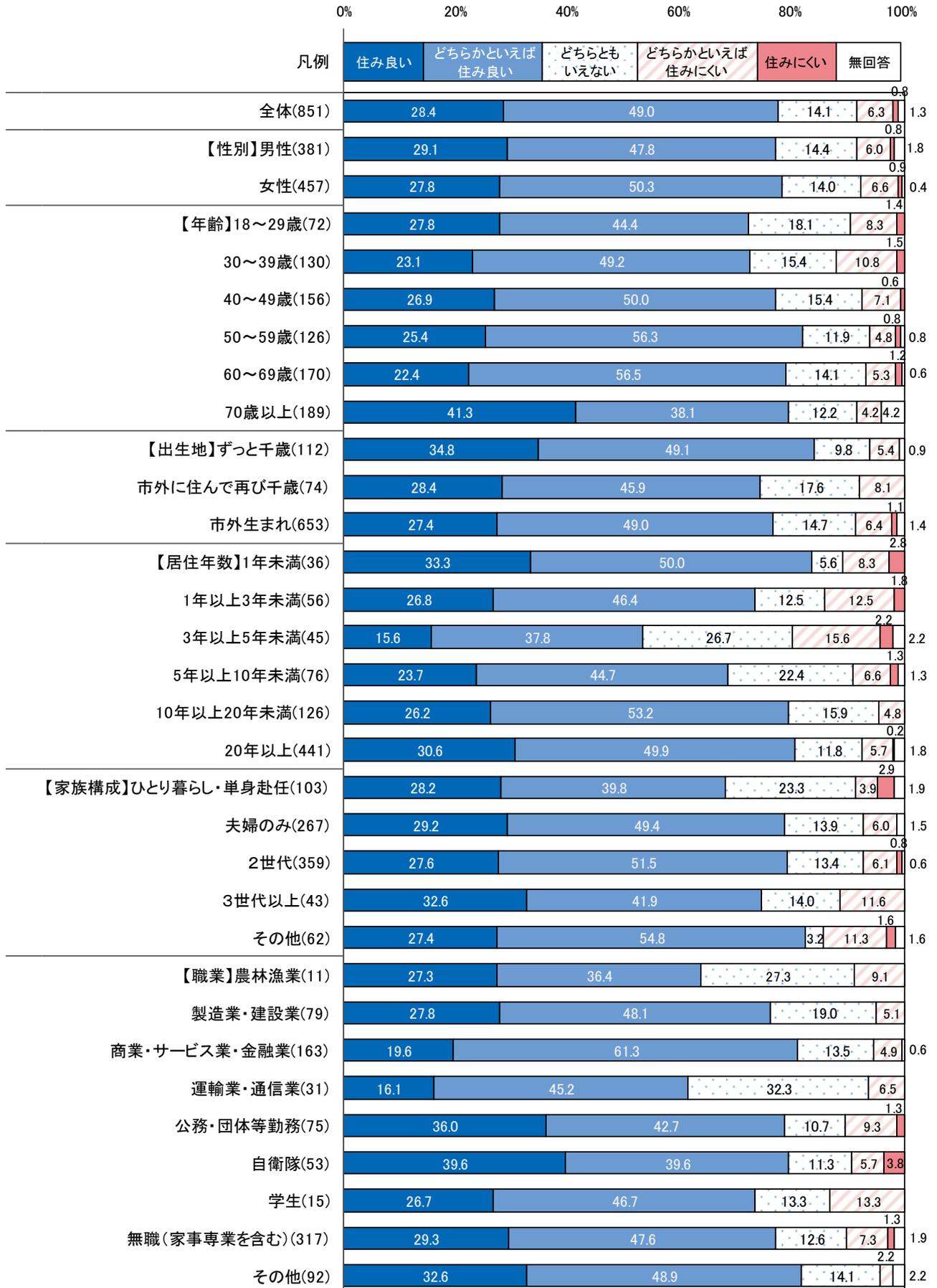
【問3】現在の千歳市の住みごころ



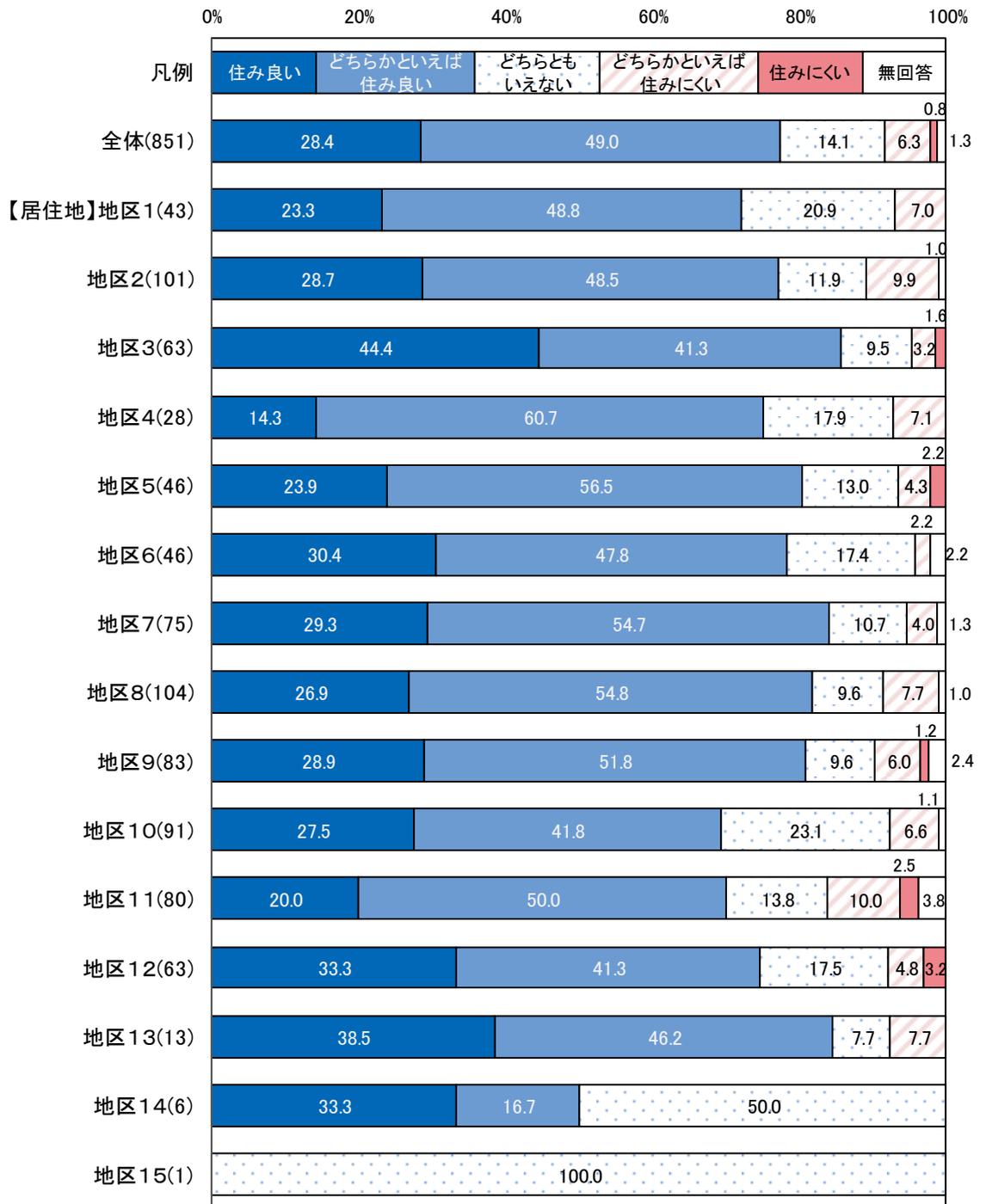
<属性別>

- 性別で見ると、男性と女性で概ね同様の傾向となっています。
- 年齢別にみると、70代以上は「住み良い」が約4割で他の年齢と比べて高くなっています。
- 出生地別にみると、ずっと千歳に住んでいる方は、「住み良い」「どちらかといえば住み良い」の合計が約8割で他の出生地と比べてやや高くなっています。
- 居住年数別にみると、3年以上5年未満は「住み良い」「どちらかといえば住み良い」の合計が約5割で、他の居住年数と比べて低くなっています。
- 家族構成別にみると、ひとり暮らし・単身赴任は、「住み良い」「どちらかといえば住み良い」の合計が約7割で他の家族構成と比べて低くなっています。
- 職業別にみると、農林漁業および運輸業・通信業は、「住み良い」「どちらかといえば住み良い」が他の職業と比べて低くなっています。
- 居住地別にみると、回答母数が少ない地区14、15を除く全ての地区で、「住み良い」「どちらかといえば住み良い」の合計が約7割以上となっています。特に地区3は、約9割で最も高くなっています。一方、「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」の合計は、全体的に低いですが、地区11は約1割で他の地区と比べて高くなっています。

【問3】現在の千歳市の住みごころ <属性別：性別、年齢、出生地、居住年数、職業>



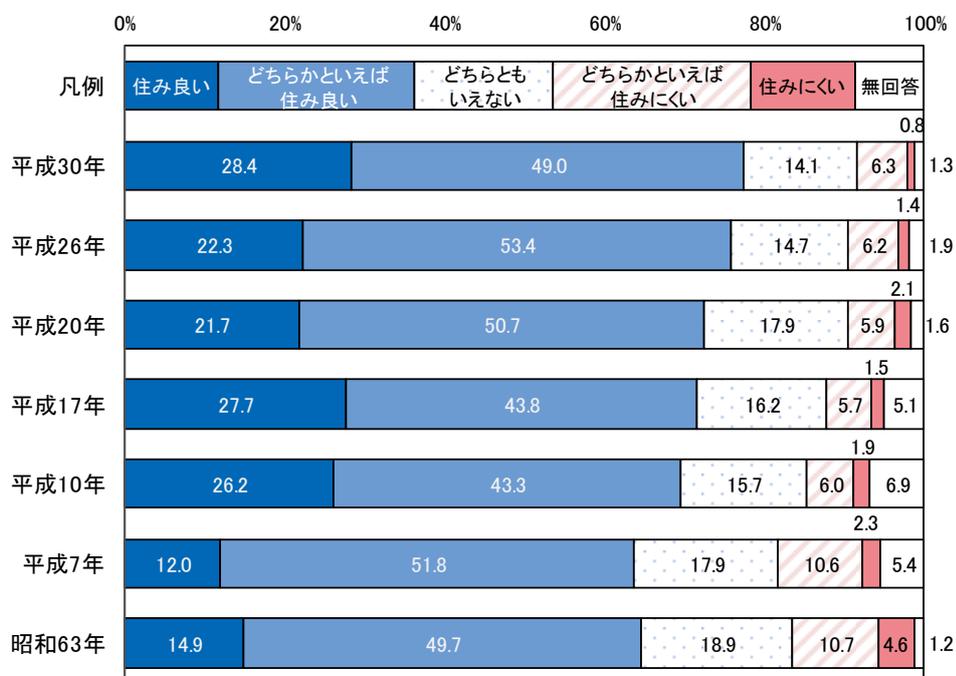
【問3】現在の千歳市の住みごころ<属性別：居住地>



<これまでのアンケートとの比較>

平成 10 年以降、「住み良い」「どちらかといえば住みよい」の合計は、毎回少しずつ高くなっており、今回は約 8 割となっています。その一方、「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」は、平成 10 年以降、毎回 1 割に満たないものの、概ね同程度みられます。

【問 3】現在の千歳市の住みごころ <これまでのアンケートとの比較>



(5) 定住意向

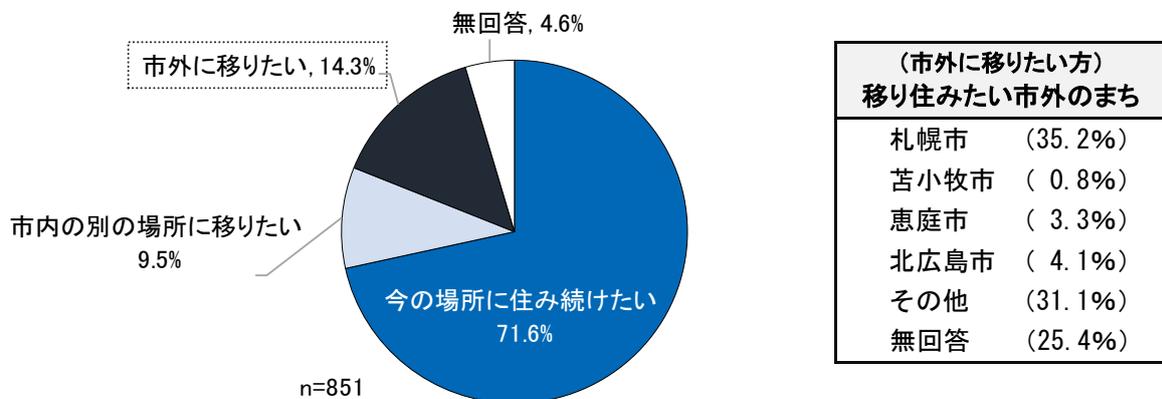
【問4(1)】

あなたは、これからも、今の場所に住み続けたいと思いますか。あてはまるものを1つだけ選んで、番号に○印をつけてください。

「今の場所に住み続けたい」(71.6%)が最も高く、「市内の別の場所に移りたい」(9.5%)と合わせて、千歳市に住み続けたい方は、約8割となっています。

「市外に移りたい」と回答した方が移り住みたいまちは、「札幌市」(35.2%)が最も高く、次いで「その他(「札幌市」「苫小牧市」「恵庭市」「北広島市」以外)」(31.1%)が高くなっています。

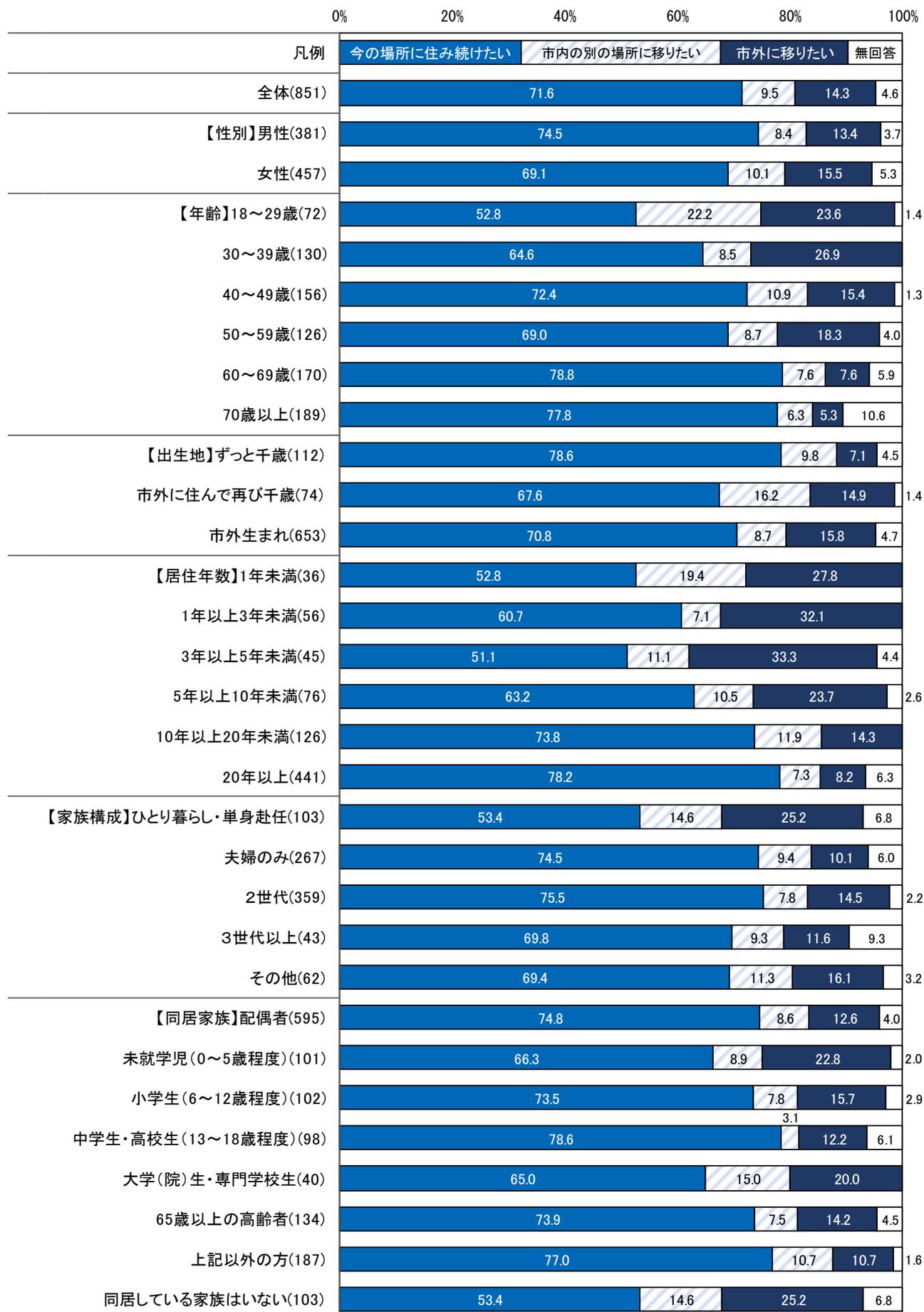
【問4(1)】定住意向



<属性別>

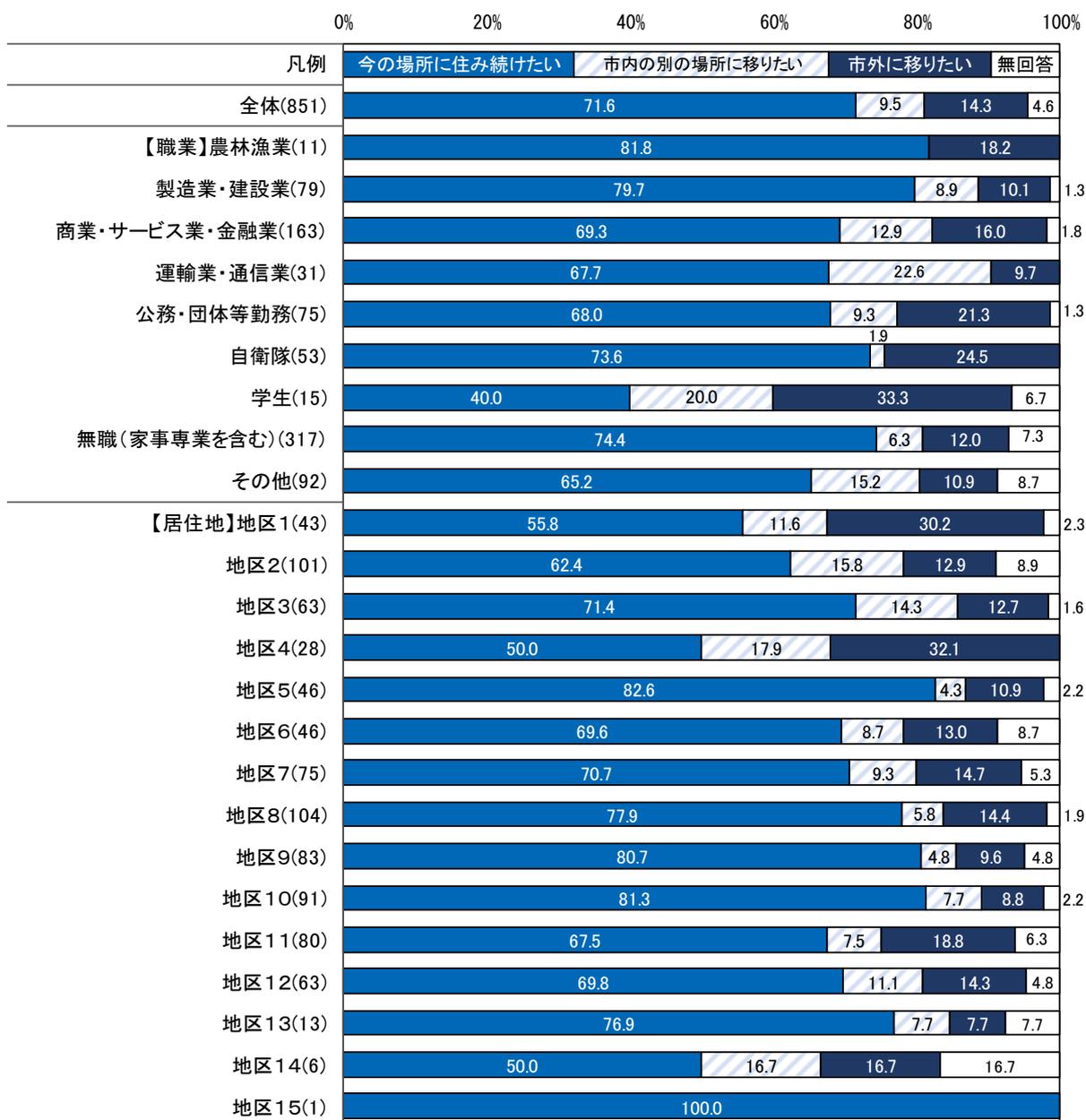
- 性別で見ると、男性と女性で概ね同様の傾向がみられます。
- 年齢別にみると、60代以上は、「今の場所に住み続けたい」が約8割、「市外に移りたい」が約1割となっています。60代未満は、「市外に移りたい」が約2～3割みられるほか、20代以下は、「市内の別の場所に移りたい」が他の年齢と比べて高く、「市外に移りたい」と合わせ、住み替え意向のある方が約5割みられます。
- 出生地別にみると、ずっと千歳に住んでいる方は「今の場所に住み続けたい」が約8割で、他の出生地と比べて高くなっています。
- 居住年数別にみると、全ての年数で「今の場所に住み続けたい」が5割以上を占め、特に10年以上20年未満と20年以上は、7割以上で高い傾向がみられます。
- 家族構成別にみると、ひとり暮らし・単身赴任は、「市内の別の場所に移りたい」「市外に移りたい」の合計が他の家族構成と比べて高く、約4割を占めています。
- 同居家族別にみると、未就学児から中学生・高校生にかけては、子どもの年齢があがるにつれて「市内の別の場所に移りたい」「市外に移りたい」が低くなる傾向がみられますが、大学(院)・専門学校生がいる方は住み替えの意向が比較的高くなっています。

【問4(1)】定住意向<属性別：性別、年齢、出生地、居住年数、家族構成、同居家族>



- 職業別にみると、農林漁業と製造業・建設業は、「今の場所に住み続けたい」が約8割を占め、他の職業と比べて高くなっています。一方、公務・団体等勤務、自衛隊、学生は、「市外に移りたい」が2割以上で、他の職業より高くなっています。
- 居住地別にみると、全ての地区で「今の場所に住み続けたい」が最も高く、地区5、9、10は8割以上で高くなっています。一方、地区1および隣接する地区4は「市外に移りたい」が約3割で、他の地区と比べて高くなっています。

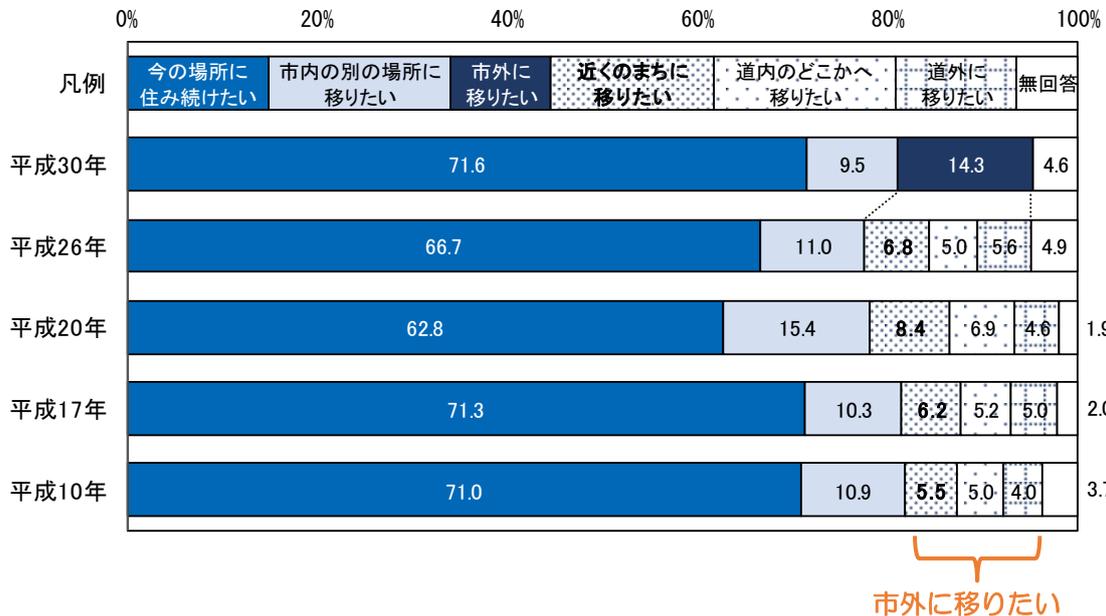
【問4(1)】定住意向<属性別：職業、居住地>



＜これまでのアンケートとの比較＞

「今の場所に住み続けたい」が約 7 割で、平成 10 年以降で最も高くなっており、「市外に移りたい」は最も低くなっています。

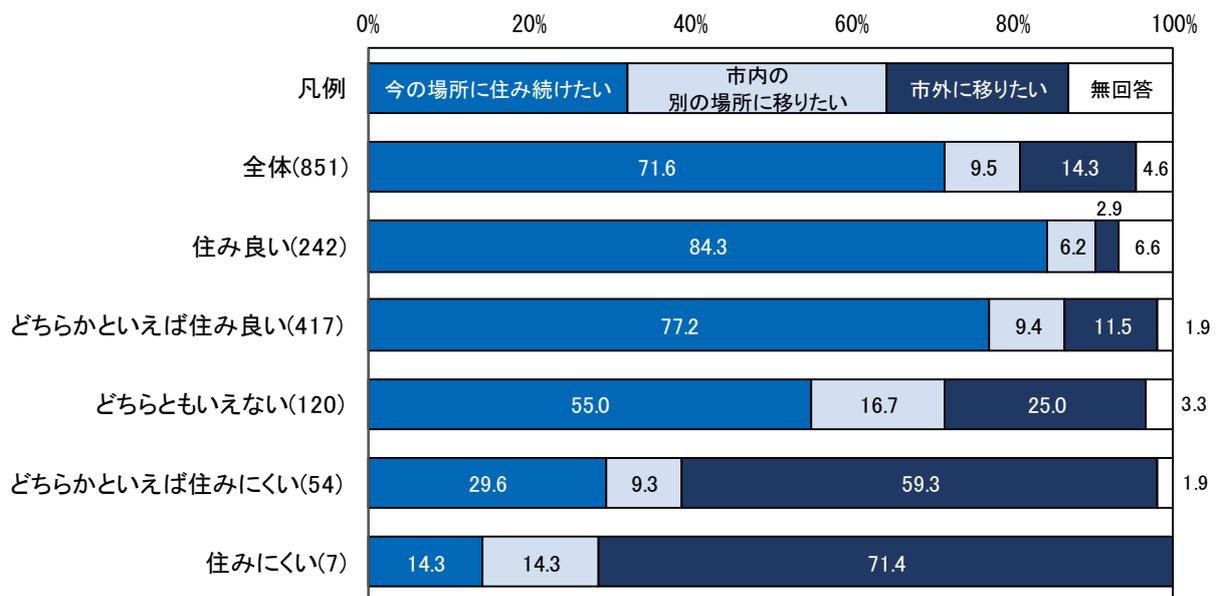
【問 4（1）】定住意向＜これまでのアンケートとの比較＞



※平成 30 年は、選択肢「近くのまちに移りたい」「道内のどこかへ移りたい」「道外に移りたい」を「市外に移りたい」に集約しました。

【問 3】の回答別にみると、問 3 で「住み良い」または「どちらかといえば住み良い」と回答した方の約 8 割が、「今の場所に住み続けたい」と回答しています。一方、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と回答した方は、「今の場所に住み続けたい」が約 3 割以下にとどまり、「市外に移りたい」が約 6 割以上となっています。

【問 4（1）】定住意向＜問 3 の回答別＞



(6) 住み続けたい理由

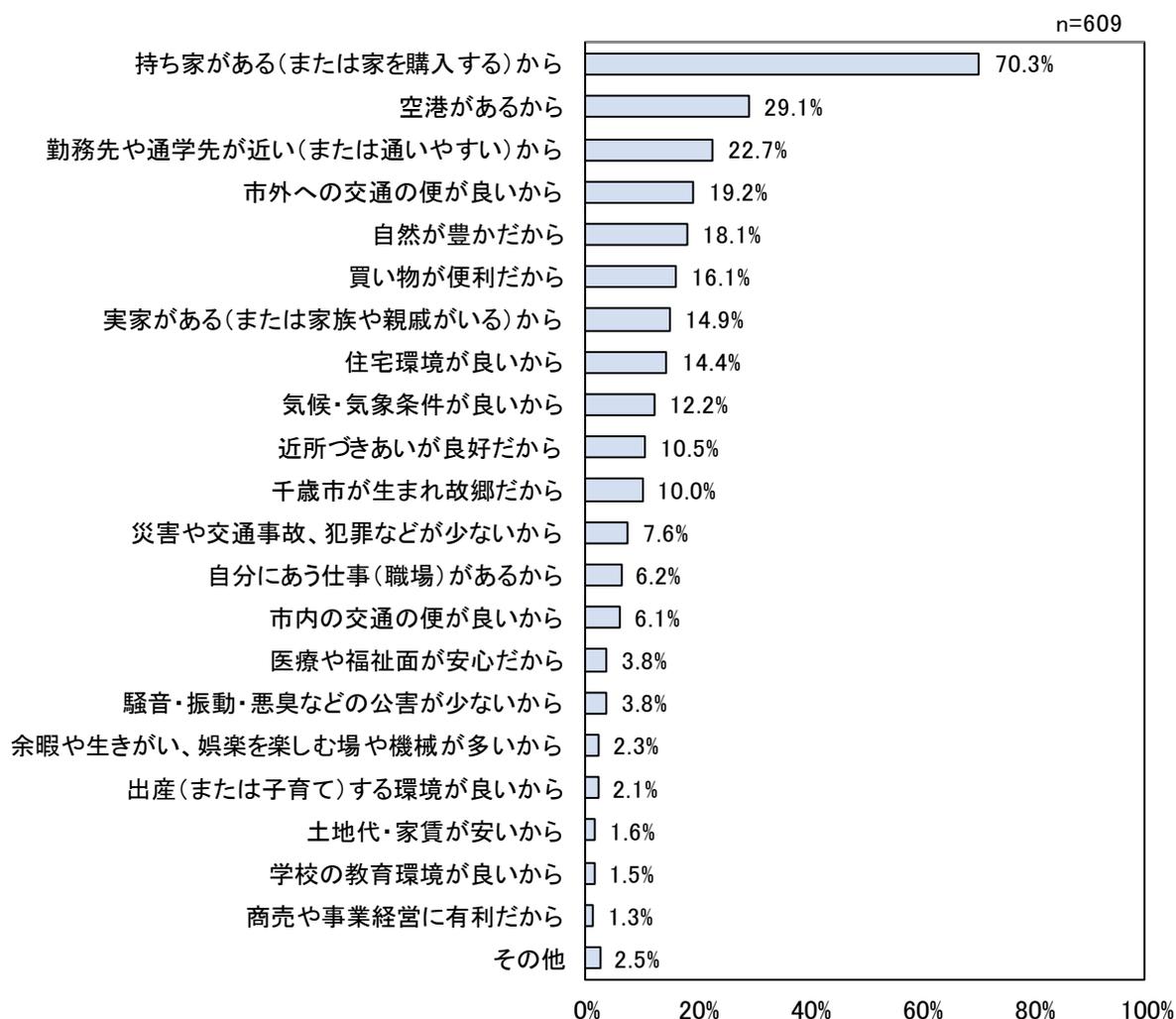
【問4(2)】

問4(1)で、「1 今の場所に住み続けたい」を選んだ方にお聞きします。

あなたが、今の場所に住み続けたいと思う理由はどのようなことですか。あてはまるものを3つまで選んで、○印をつけてください。

「持ち家がある(または家を購入する)から」(70.3%)が最も高く、次いで「空港があるから」(29.1%)、「勤務先や通学先が近い(または通いやすい)から」(22.7%)となっています。

【問4(2)】今の場所に住み続けたい理由(3つまで)

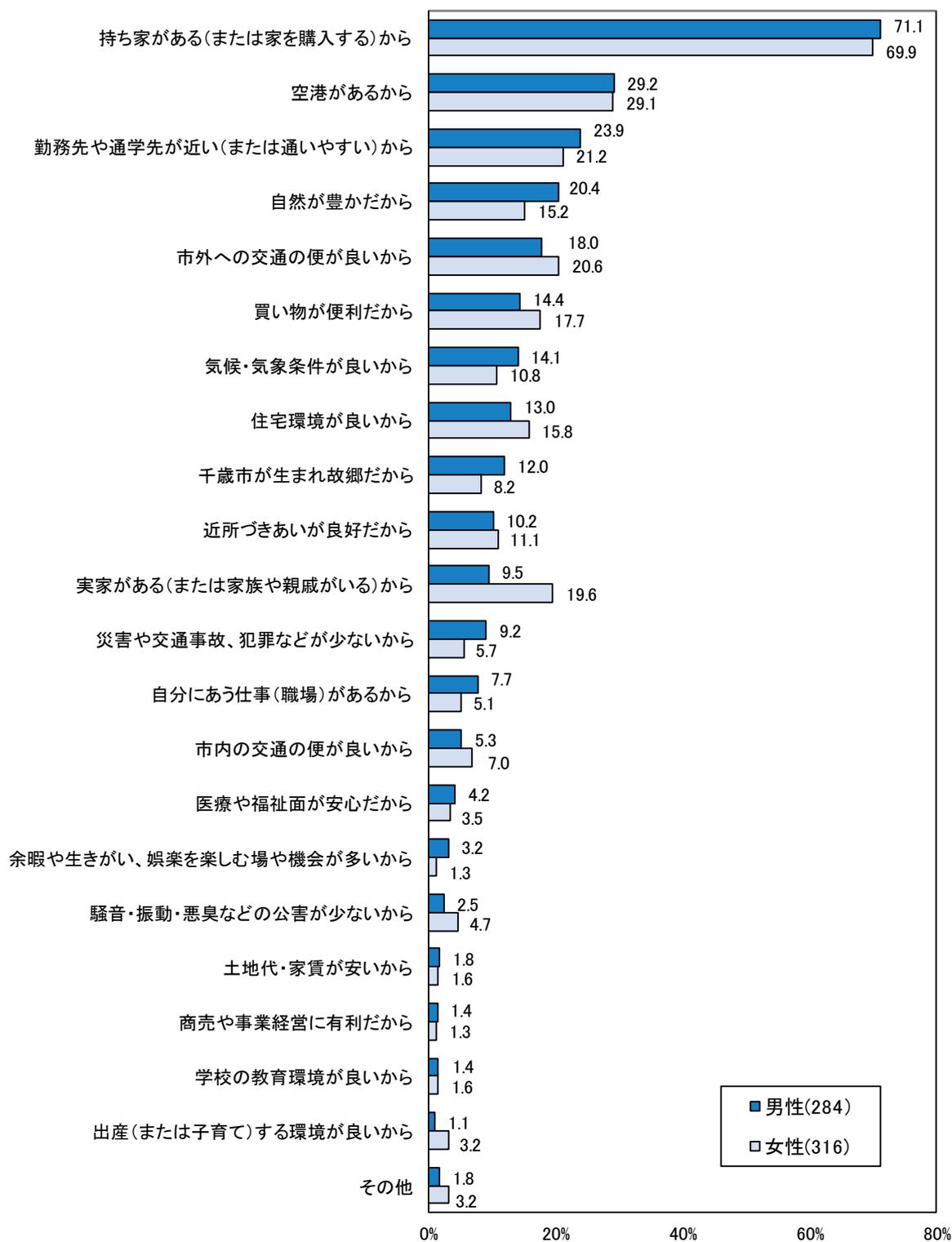


その他の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがいるから(2) ・交友関係ができているから ・除雪がしっかりしているから ・千歳市の財政面が良好だと思うから など
--------	---

<性別>

男性、女性で概ね同様の傾向がみられますが、女性は「実家がある」(19.6%)が男性と比べて高く、上位5位になっています(男性は11位)。

【問4(2)】今の場所に住み続けたい理由(3つまで) <性別>



<年齢別>

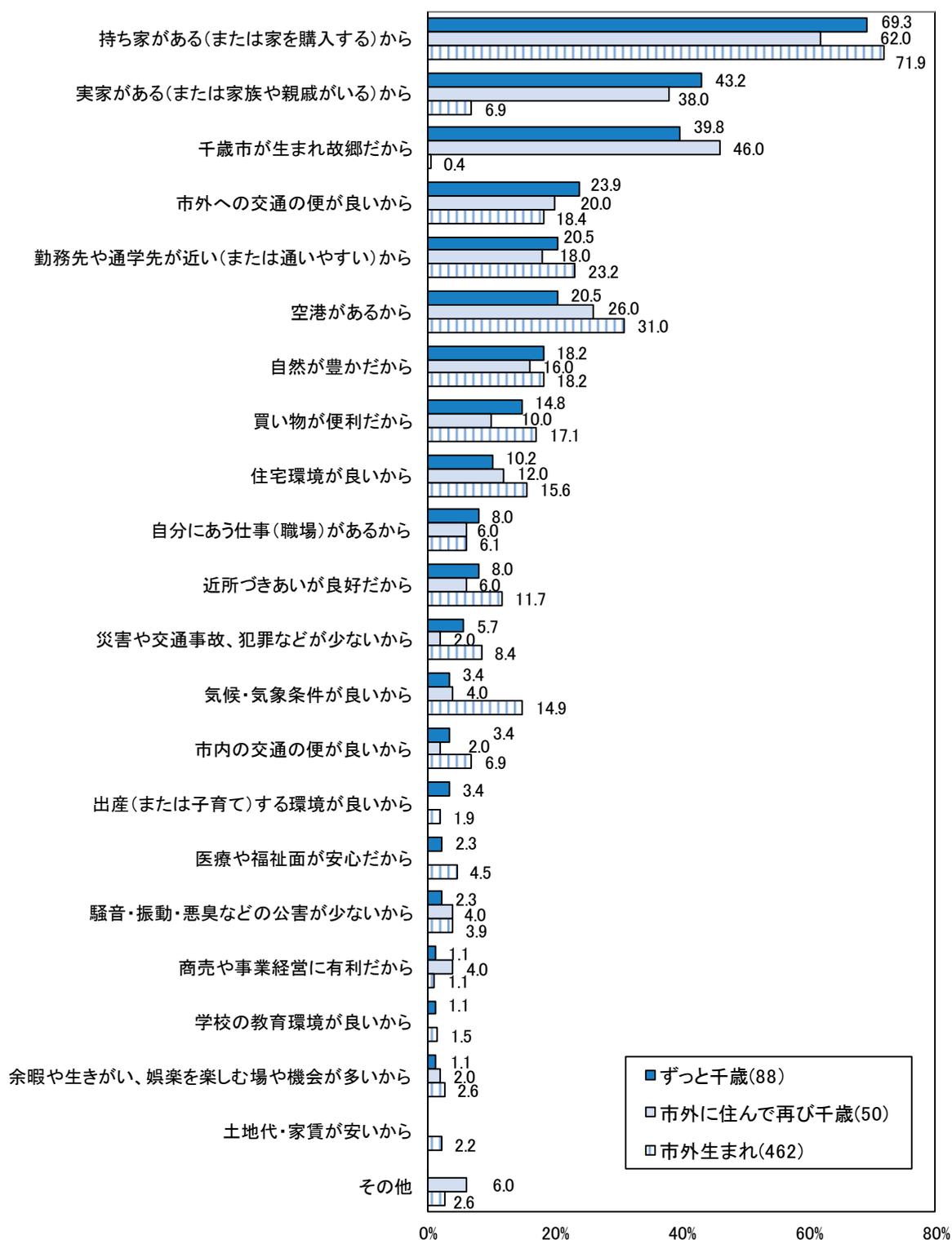
20代以下は「空港があるから」、30代以上は、「持ち家がある（または家を購入する）から」がそれぞれ最も高くなっており、これらの項目は、全ての年齢で上位になっています。このほか、50代以下は「勤務先や通学先が近い（または通いやすい）から」「実家がある（または家族や親戚がいる）から」が高く、「自然が豊かだから」は、年齢が上がるにつれて高くなり、70代以上では約3割みられます。

項目	年齢内順位	上位2～5位			上位6～10位		単位：%
	上位1位	30～39歳 (84)	40～49歳 (113)	50～59歳 (87)	60～69歳 (134)	70歳以上 (147)	
持ち家がある (または家を購入する)から	28.9	58.3	67.3	71.3	82.1	80.3	
勤務先や通学先が 近い(または通いやすい)から	36.8	41.7	32.7	33.3	11.2	4.1	
実家がある (または家族や親戚がいる)から	36.8	21.4	28.3	19.5	3.7	2.0	
千歳市が生まれ故郷だから	7.9	11.9	19.5	6.9	9.7	4.1	
自分にあう仕事 (職場)があるから	28.9	4.8	4.4	9.2	4.5	2.7	
商売や事業経営に有利だから	0.0	0.0	2.7	1.1	1.5	1.4	
自然が豊かだから	5.3	9.5	12.4	18.4	21.6	26.5	
気候・気象条件が 良いから	15.8	7.1	9.7	3.4	14.2	19.7	
住宅環境が良いから	13.2	15.5	12.4	18.4	11.2	16.3	
土地代・家賃が 安いから	0.0	4.8	0.0	2.3	1.5	1.4	
市内の交通の便が 良いから	2.6	1.2	4.4	1.1	7.5	12.9	
市外への交通の便が 良いから	34.2	14.3	16.8	12.6	29.1	15.0	
空港があるから	44.7	25.0	27.4	25.3	29.9	30.6	
買い物が便利だから	7.9	15.5	17.7	17.2	14.9	17.7	
医療や福祉面が 安心だから	0.0	2.4	0.0	0.0	5.2	9.5	
出産(または子育て)する 環境が良いから	2.6	10.7	1.8	0.0	0.0	0.7	
学校の教育環境が 良いから	2.6	3.6	1.8	0.0	0.7	1.4	
災害や交通事故、 犯罪などが少ないから	0.0	1.2	5.3	6.9	9.0	13.6	
騒音・振動・悪臭などの 公害が少ないから	0.0	2.4	0.0	6.9	2.2	7.5	
余暇や生きがい、 娯楽を楽しむ場や機会が多いから	0.0	1.2	1.8	1.1	1.5	5.4	
近所づきあいが良好だから	2.6	10.7	4.4	12.6	11.9	15.0	
その他	0.0	7.1	1.8	2.3	1.5	2.0	

<出生地別>

いずれの出生地も「持ち家がある（または家を購入する）から」が最も高くなっています。ずっと千歳に住んでいる方および市外に住んで再び千歳に住んでいる方は、「実家がある（または家族や親戚がいる）から」「千歳市が生まれ故郷だから」が続きます。市外生まれの方は、「空港があるから」「気候・気象条件が良いから」が他の出生地と比べて高くなっています。

【問4（2）】今の場所に住み続けたい理由（3つまで）<出生地別>



<居住年数別>

3年未満は「勤務先や通学先が近い(または通しやすい)から」、3年以上は「持ち家がある(または購入する)から」が最も高くなっています。これらの理由が全ての居住年数で上位を占めるほか、「自然が豊かだから」「市外への交通の便が良いから」「空港があるから」も全体的に高い傾向がみられます。

項目	居住年数内順位						単位：%
	上位1位	上位2~5位		上位6~10位			
	1年未満 (19)	1年以上3年 未満(34)	3年以上5年 未満(23)	5年以上10年 未満(48)	10年以上20 年未満(93)	20年以上 (345)	
持ち家がある (または家を購入する)から	36.8	35.3	56.5	62.5	67.7	79.4	
勤務先や通学先が 近い(または通しやすい)から	52.6	47.1	34.8	33.3	23.7	16.2	
実家がある (または家族や親戚がいる)から	21.1	5.9	8.7	10.4	17.2	14.5	
千歳市が生まれ故郷だから	15.8	2.9	8.7	6.3	3.2	12.2	
自分にあう仕事 (職場)があるから	10.5	2.9	13.0	4.2	8.6	4.9	
商売や事業経営に有利だから	0.0	2.9	0.0	0.0	2.2	1.4	
自然が豊かだから	21.1	23.5	13.0	12.5	17.2	18.6	
気候・気象条件が 良いから	5.3	14.7	8.7	18.8	9.7	13.6	
住宅環境が良いから	10.5	14.7	4.3	16.7	15.1	15.1	
土地代・家賃が 安いから	0.0	5.9	4.3	2.1	2.2	0.9	
市内の交通の便が 良いから	0.0	2.9	4.3	0.0	7.5	7.0	
市外への交通の便が 良いから	5.3	29.4	17.4	25.0	18.3	19.7	
空港があるから	31.6	35.3	30.4	29.2	26.9	28.1	
買い物が便利だから	26.3	8.8	13.0	16.7	16.1	15.9	
医療や福祉面が 安心だから	0.0	2.9	0.0	0.0	2.2	5.8	
出産(または子育て)する 環境が良いから	5.3	8.8	13.0	0.0	1.1	0.6	
学校の教育環境が 良いから	5.3	2.9	0.0	0.0	4.3	0.9	
災害や交通事故、 犯罪などが少ないから	0.0	2.9	0.0	6.3	8.6	8.7	
騒音・振動・悪臭などの 公害が少ないから	0.0	0.0	0.0	2.1	3.2	5.2	
余暇や生きがいが、 娯楽を楽しむ場や機会が多いから	0.0	0.0	0.0	2.1	4.3	2.3	
近所づきあいが良好だから	5.3	5.9	4.3	4.2	7.5	12.8	
その他	0.0	5.9	4.3	4.2	5.4	1.2	

<同居家族別>

同居家族がいる方は「持ち家がある（または購入する）から」が、同居家族がいない方は「勤務先や通学先が近い（または通いやすい）から」が最も高くなっています。これら2つの項目が全ての同居家族で上位となっているほか、「市外への交通の便が良いから」「空港があるから」も全体的に高い傾向がみられます。

また、「勤務先や通学先が近い（または通いやすい）から」は、未就学児がいる方がほかの同居家族と比べて最も高く、小学生や中学生・高校生、大学（院）生・専門学校生がいる方も高い傾向がみられます。

項目	同居家族内順位								単位：%
	上位1位	上位2～5位			上位6～10位				
	配偶者 (445)	未就学児 (67)	小学生 (75)	中高生 (77)	大学・専門学 生(26)	65歳以上 (99)	左記以外 (144)	同居なし (55)	
持ち家がある (または家を購入する)から	79.3	71.6	76.0	75.3	69.2	75.8	74.3	32.7	
勤務先や通学先が 近い(または通いやすい)から	21.6	43.3	32.0	27.3	34.6	18.2	18.8	34.5	
実家がある (または家族や親戚がいる)から	11.7	17.9	22.7	29.9	15.4	17.2	17.4	5.5	
千歳市が生まれ故郷だから	9.2	13.4	16.0	11.7	3.8	16.2	9.7	3.6	
自分にあう仕事 (職場)があるから	4.3	3.0	4.0	9.1	3.8	6.1	7.6	16.4	
商売や事業経営に有利だから	1.1	0.0	1.3	2.6	3.8	2.0	0.0	3.6	
自然が豊かだから	17.5	4.5	12.0	13.0	7.7	18.2	22.9	21.8	
気候・気象条件が 良いから	12.8	11.9	6.7	3.9	19.2	13.1	10.4	16.4	
住宅環境が良いから	14.6	13.4	13.3	15.6	15.4	14.1	10.4	18.2	
土地代・家賃が 安いから	1.3	1.5	0.0	1.3	0.0	2.0	2.1	1.8	
市内の交通の便が 良いから	5.6	0.0	2.7	0.0	7.7	4.0	5.6	14.5	
市外への交通の便が 良いから	19.3	19.4	22.7	14.3	30.8	20.2	21.5	21.8	
空港があるから	29.0	31.3	30.7	31.2	15.4	29.3	31.3	30.9	
買い物が便利だから	16.2	14.9	14.7	10.4	23.1	18.2	15.3	14.5	
医療や福祉面が 安心だから	4.3	3.0	2.7	1.3	0.0	5.1	2.1	3.6	
出産(または子育て)する 環境が良いから	2.5	11.9	8.0	2.6	0.0	0.0	1.4	0.0	
学校の教育環境が 良いから	1.8	3.0	2.7	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
災害や交通事故、 犯罪などが少ないから	8.3	1.5	5.3	6.5	11.5	7.1	6.9	1.8	
騒音・振動・悪臭などの 公害が少ないから	4.0	0.0	4.0	5.2	3.8	4.0	5.6	3.6	
余暇や生きがい、 娯楽を楽しむ場や機会が多いから	2.5	1.5	1.3	0.0	0.0	3.0	2.1	0.0	
近所づきあいが良好だから	10.8	4.5	10.7	10.4	3.8	9.1	12.5	10.9	
その他	1.8	6.0	2.7	1.3	0.0	3.0	1.4	7.3	

<居住地別>

全ての地区（地区 15 を除く）で「持ち家がある（または家を購入する）から」が最も高くなっています。

このほか、各項目において、他の地区と比べて以下の傾向がみられます。

「持ち家がある（または家を購入するから）」：地区 8、11 が高く、地区 1 が低い。

「勤務先や通学先が近い（または通いやすい）から」：地区 5 が高い。

「実家がある（または家族や親戚がいる）から」：地区 5、7、9、10 が高い。

（次ページへ続く）

項目	居住地内順位						
	上位1位	上位2～5位			上位6～10位		
	地区1 (24)	地区2 (63)	地区3 (45)	地区4 (14)	地区5 (38)	地区6 (32)	地区7 (53)
持ち家がある (または家を購入する)から	33.3	77.8	66.7	42.9	55.3	56.3	73.6
勤務先や通学先が 近い(または通いやすい)から	20.8	15.9	15.6	21.4	34.2	21.9	22.6
実家がある (または家族や親戚がいる)から	8.3	7.9	6.7	7.1	23.7	9.4	18.9
千歳市が生まれ故郷だから	4.2	7.9	8.9	7.1	7.9	12.5	20.8
自分にあう仕事 (職場)があるから	20.8	1.6	2.2	7.1	10.5	6.3	0.0
商売や事業経営に有利だから	0.0	0.0	6.7	14.3	0.0	3.1	0.0
自然が豊かだから	16.7	44.4	46.7	7.1	10.5	18.8	18.9
気候・気象条件が 良いから	12.5	4.8	22.2	14.3	2.6	15.6	17.0
住宅環境が良いから	16.7	27.0	13.3	35.7	13.2	12.5	15.1
土地代・家賃が 安いから	4.2	0.0	2.2	0.0	5.3	3.1	0.0
市内の交通の便が 良いから	16.7	0.0	8.9	0.0	10.5	3.1	1.9
市外への交通の便が 良いから	25.0	4.8	11.1	35.7	28.9	12.5	17.0
空港があるから	25.0	31.7	26.7	21.4	21.1	21.9	34.0
買い物が便利だから	4.2	1.6	13.3	35.7	26.3	15.6	7.5
医療や福祉面が 安心だから	12.5	4.8	8.9	14.3	2.6	6.3	0.0
出産(または子育て)する 環境が良いから	4.2	3.2	0.0	0.0	2.6	3.1	0.0
学校の教育環境が 良いから	4.2	3.2	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
災害や交通事故、 犯罪などが少ないから	0.0	14.3	4.4	7.1	0.0	6.3	13.2
騒音・振動・悪臭などの 公害が少ないから	0.0	15.9	6.7	7.1	5.3	6.3	1.9
余暇や生きがい、 娯楽を楽しむ場や機会が多いから	0.0	6.3	4.4	0.0	2.6	0.0	1.9
近所づきあいが良好だから	16.7	15.9	0.0	7.1	13.2	6.3	15.1
その他	4.2	3.2	2.2	0.0	5.3	6.3	1.9

「自分にあう仕事（職場）があるから」：地区1が高い。

「自然が豊かだから」：地区2、3が高い。

「住宅環境が良いから」：地区2、4が高い。

「市内の交通の便が良いから」：地区1が高い。

「市外への交通の便が良いから」：地区2、12が低い。

「買い物便利だから」：地区4、11、13が高い。

「医療や福祉面が安心だから」：地区1、4が高い。

「学校の教育環境が良いから」：地区4が高い。

「災害や交通事故、犯罪などが少ないから」地区2、7、12、13が高い。

「騒音・振動・悪臭などの公害が少ないから」：地区2が高い。

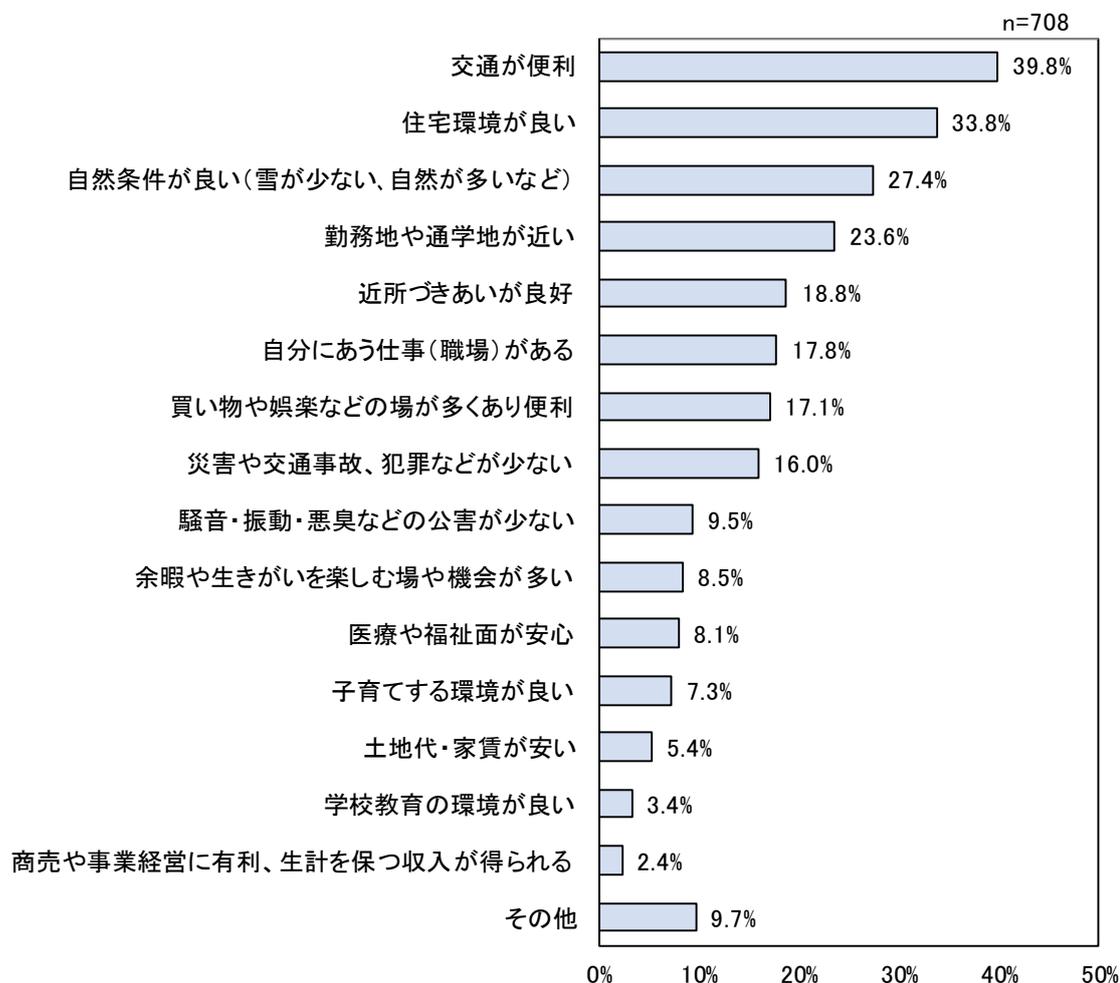
単位：%

地区8 (81)	地区9 (67)	地区10 (74)	地区11 (54)	地区12 (44)	地区13 (10)	地区14 (3)	地区15 (1)	項目
86.4	76.1	67.6	83.3	70.5	60.0	66.7	0.0	持ち家がある (または家を購入する)から
29.6	17.9	28.4	20.4	18.2	20.0	0.0	0.0	勤務先や通学先が 近い(または通しやすい)から
13.6	19.4	20.3	13.0	13.6	10.0	66.7	100.0	実家がある (または家族や親戚がいる)から
11.1	10.4	4.1	9.3	9.1	30.0	0.0	0.0	千歳市が生まれ故郷だから
2.5	6.0	9.5	1.9	13.6	10.0	33.3	100.0	自分にあう仕事 (職場)があるから
1.2	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	商売や事業経営に有利だから
11.1	4.5	9.5	7.4	20.5	20.0	0.0	0.0	自然が豊かだから
4.9	10.4	9.5	22.2	22.7	10.0	0.0	0.0	気候・気象条件が 良いから
16.0	11.9	12.2	9.3	6.8	10.0	0.0	0.0	住宅環境が良いから
3.7	1.5	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	土地代・家賃が 安いから
2.5	9.0	12.2	5.6	4.5	10.0	0.0	0.0	市内の交通の便が 良いから
24.7	26.9	27.0	22.2	4.5	20.0	0.0	0.0	市外への交通の便が 良いから
34.6	25.4	35.1	27.8	27.3	20.0	33.3	0.0	空港があるから
19.8	11.9	16.2	31.5	20.5	40.0	0.0	0.0	買い物が便利だから
1.2	3.0	4.1	1.9	2.3	0.0	0.0	0.0	医療や福祉面が 安心だから
4.9	0.0	4.1	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	出産(または子育て)する 環境が良いから
1.2	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	学校の教育環境が 良いから
6.2	7.5	2.7	7.4	11.4	20.0	33.3	0.0	災害や交通事故、 犯罪などが少ないから
0.0	1.5	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	騒音・振動・悪臭などの 公害が少ないから
1.2	3.0	1.4	1.9	2.3	0.0	0.0	0.0	余暇や生きがい、 娯楽を楽しむ場や機会が多いから
3.7	14.9	12.2	11.1	13.6	0.0	0.0	0.0	近所づきあいが良好だから
2.5	0.0	4.1	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	その他

<参考：前回の結果>

前回アンケートの類似質問では、千歳市に住み続けたい理由として、「交通が便利」が最も高く、次いで「住宅環境が良い」「自然条件が良い（雪が少ない、自然が多いなど）」となっています。

【参考：前回の結果】住み続けたい理由（3つまで）



(7) 今の場所から移りたいと思う理由

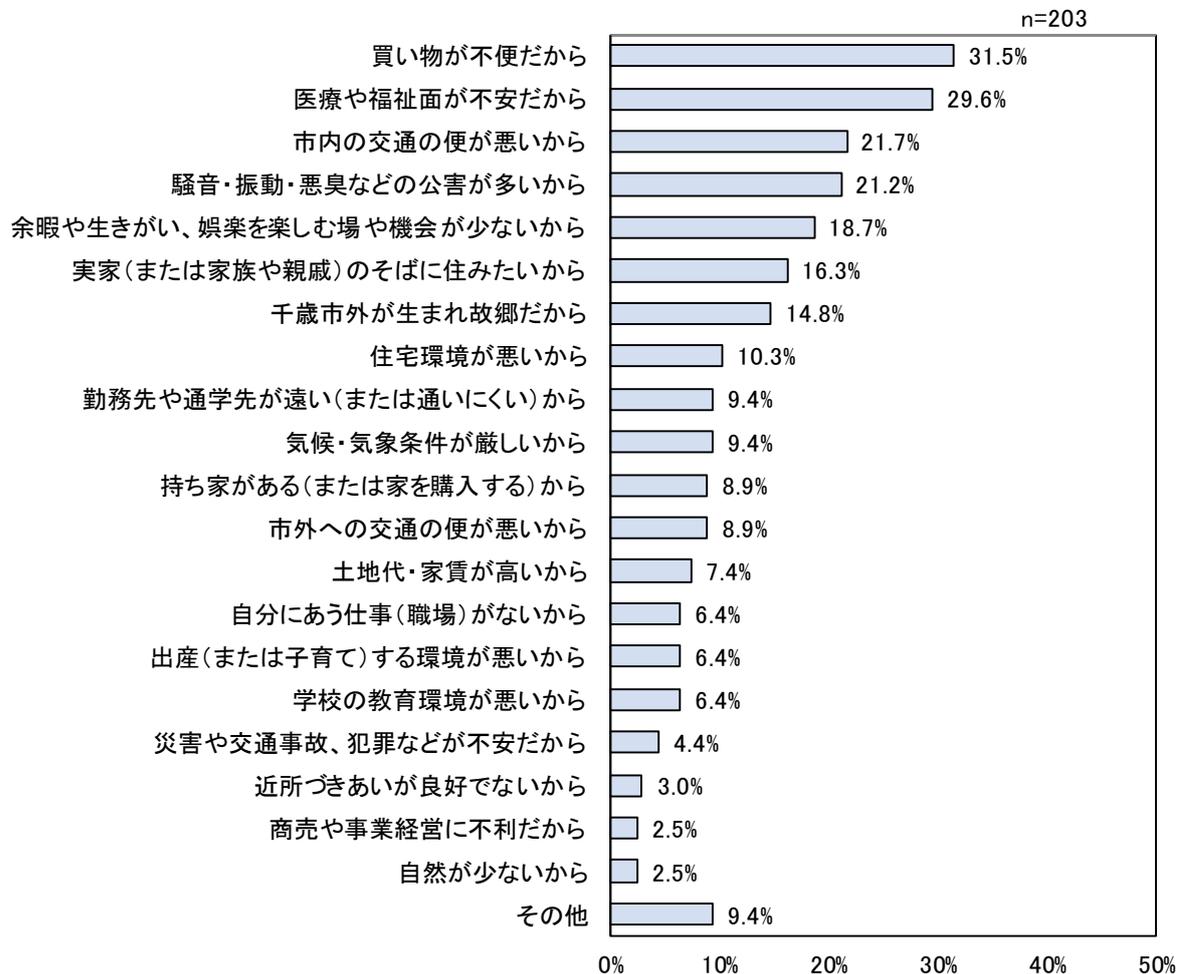
【問4(3)】

問4(1)で、「2 市内の別の場所に移りたい」または「3 市外に移りたい」を選んだ方にお聞きします。

あなたが、今の場所から移りたいと思う主な理由はどのようなことですか。あてはまるものを3つまで選んで、○印をつけてください。

「買い物が不便だから」(31.5%)が最も高く、次いで「医療や福祉面が不安だから」(29.6%)、「市内の交通の便が悪いから」(21.7%)、「騒音・振動・悪臭の公害が多いから」(21.2%)となっています

【問4(3)】今の場所から移りたい理由(3つまで)



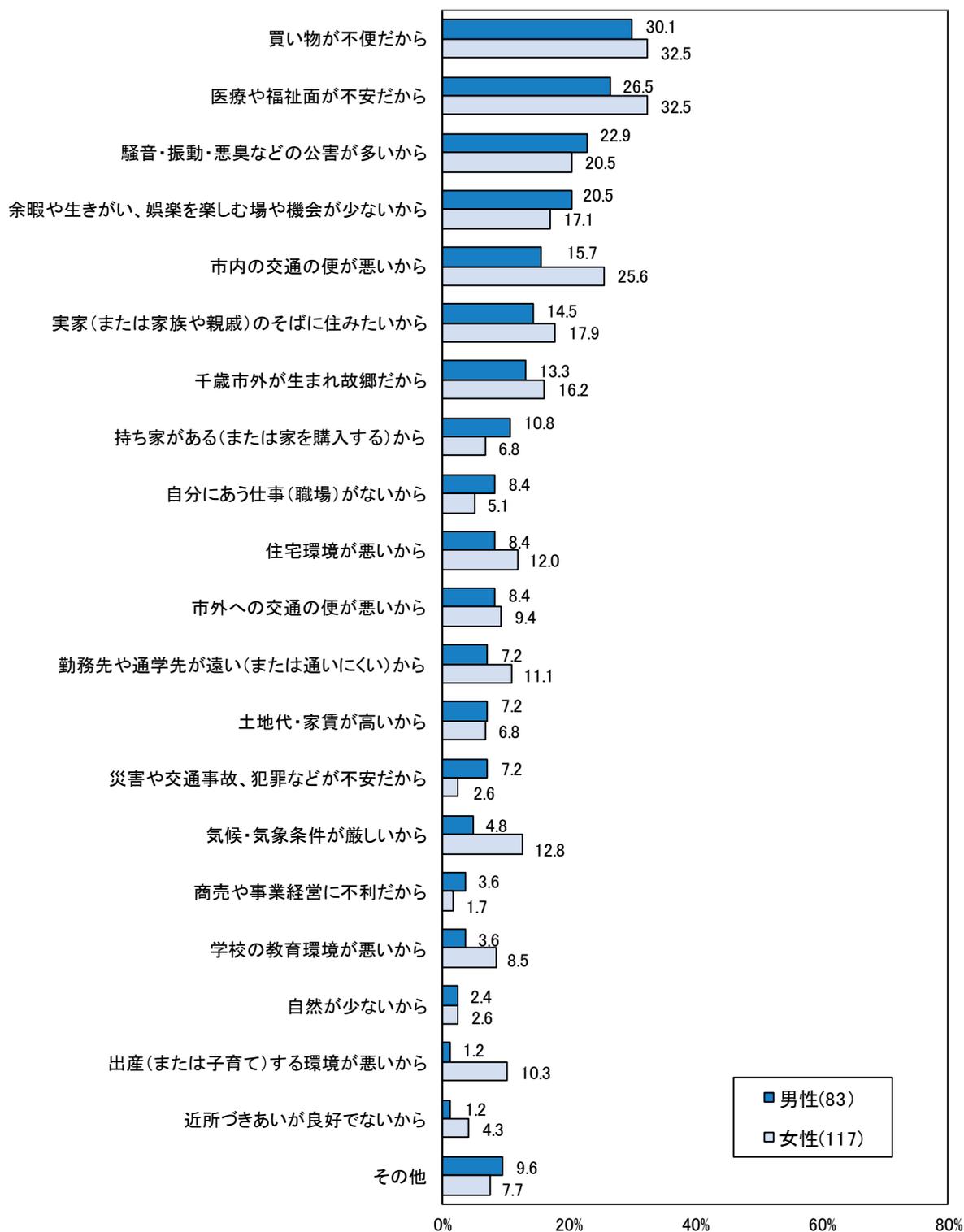
その他の内容

- ・除雪が大変だと思う、除排雪に関連して問題を感じているから (3)
- ・まちに魅力がないと感じるから、市民が楽しめるイベントが少ないから (2)
- ・車の運転ができなくなった場合に、現在の場所では難しいと思うから
- ・北海道胆振東部地震の際の対応が良くないと感じたから など

<性別>

男性、女性で概ね同様の傾向がみられますが、女性は、「医療や福祉面が不安だから」「市内の交通の便が悪いから」「気候・気象条件が厳しいから」「出産（または子育て）する環境が悪いから」が、男性と比べて高くなっています。

【問4（3）】今の場所から移りたい理由（3つまで） <性別>



<年齢別>

20代以下、30代、50代、70代以上は「買い物が不便だから」が、40代と60代は、「医療や福祉面が不安だから」が、それぞれ最も高くなっています。これらは全ての年齢で上位にあるほか、「市内の交通の便が悪いから」も全体的に高くなっています、また、30代は「実家（または家族や親戚）のそばに住みたいから」「余暇や生きがい、娯楽を楽しむ場や機会が少ないから」が高く、40代以上は、「騒音・振動・悪臭などの公害が多いから」が30代以下と比べて高い傾向がみられます。

項目	年齢内順位	上位2～5位			上位6～10位		単位：%
	上位1位	30～39歳 (46)	40～49歳 (41)	50～59歳 (34)	60～69歳 (26)	70歳以上 (22)	
持ち家がある (または家を購入する)から	12.1	8.7	2.4	14.7	3.8	9.1	
勤務先や通学先が 遠い(または通いにくい)から	21.2	8.7	14.6	5.9	0.0	0.0	
実家(または家族や親戚)の そばに住みたいから	9.1	32.6	19.5	11.8	0.0	13.6	
千歳市外が生まれ故郷だから	18.2	17.4	14.6	5.9	15.4	18.2	
自分にあう仕事(職場)がないから	9.1	6.5	7.3	11.8	0.0	0.0	
商売や事業経営に不利だから	3.0	4.3	0.0	5.9	0.0	0.0	
自然が少ないから	3.0	2.2	2.4	0.0	3.8	4.5	
気候・気象条件が厳しいから	0.0	6.5	9.8	17.6	15.4	9.1	
住宅環境が悪いから	9.1	8.7	14.6	11.8	11.5	4.5	
土地代・家賃が高いから	9.1	8.7	9.8	2.9	0.0	9.1	
市内の交通の便が悪いから	24.2	15.2	22.0	17.6	34.6	22.7	
市外への交通の便が悪いから	9.1	10.9	7.3	11.8	3.8	9.1	
買い物が不便だから	30.3	37.0	17.1	38.2	30.8	40.9	
医療や福祉面が不安だから	21.2	19.6	29.3	32.4	53.8	31.8	
出産(または子育て)する 環境が悪いから	6.1	10.9	12.2	2.9	0.0	0.0	
学校の教育環境が悪いから	6.1	6.5	14.6	2.9	0.0	4.5	
災害や交通事故、犯罪などが 不安だから	0.0	6.5	7.3	2.9	0.0	9.1	
騒音・振動・悪臭などの公害が 多いから	12.1	15.2	24.4	23.5	30.8	27.3	
余暇や生きがい、娯楽を 楽しむ場や機会が少ないから	15.2	32.6	12.2	17.6	19.2	4.5	
近所づきあいが良好でないから	0.0	0.0	7.3	2.9	3.8	4.5	
その他	6.1	6.5	9.8	5.9	19.2	13.6	

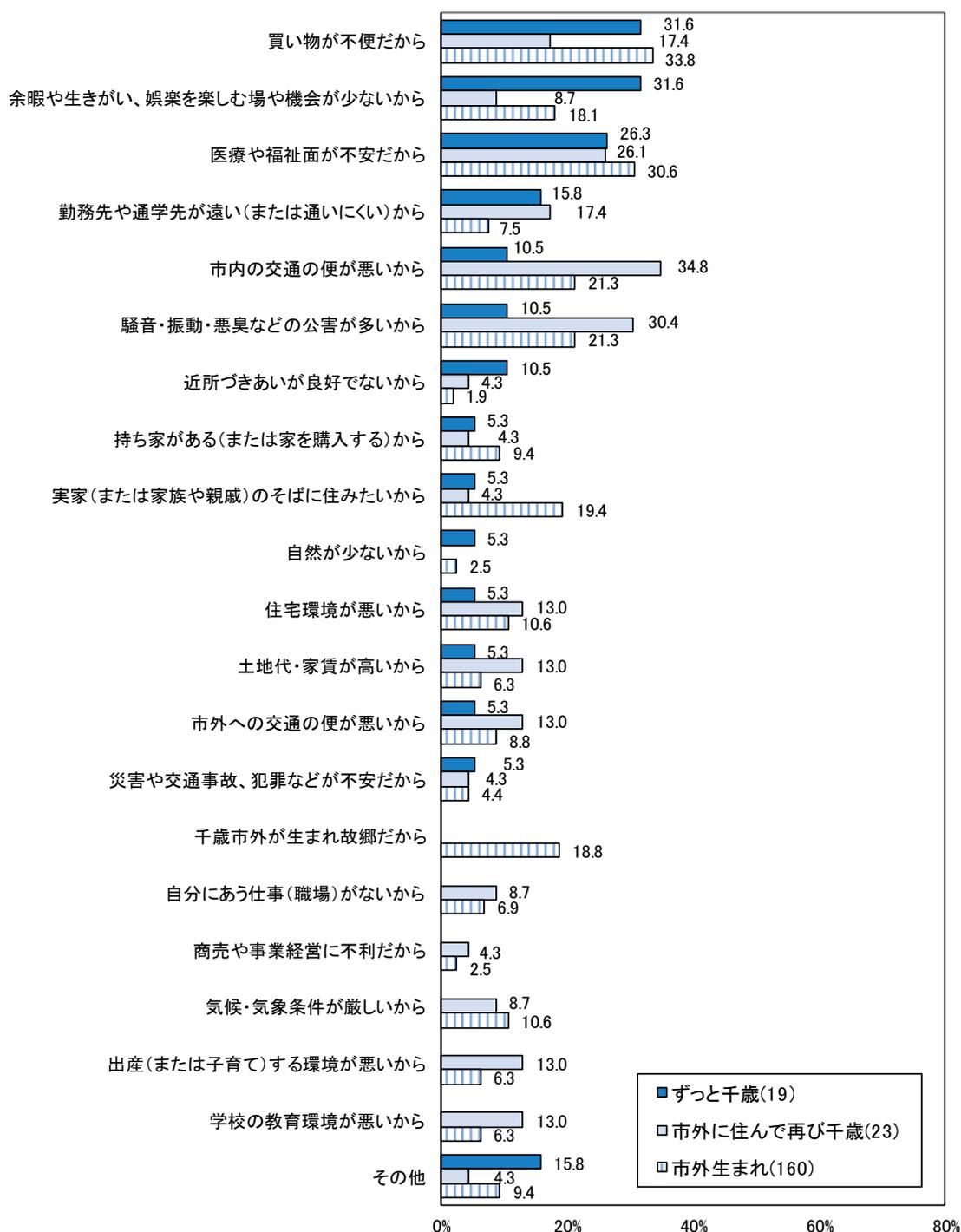
< 出生地別 >

ずっと千歳に住んでいる方は「買い物不便だから」「余暇や生きがい、娯楽を楽しむ場や機会が少ないから」が最も高く、次いで「医療や福祉面が不安だから」となっています。

また、市外に住んで再び千歳に住んでいる方は、「市内の交通の便が悪いから」が最も高く、次いで「騒音・振動・悪臭などの公害が多いから」となっています。

市外生まれの方は、「買い物不便だから」が最も高く、「実家（または家族や親戚）のそばに住みたいから」「千歳市外が生まれ故郷だから」が、他の出生地と比べて高くなっています。

【問4（3）】今の場所から移りたい理由（3つまで） < 出生地別 >



<居住年数別>

10年未満は、1年以上3年未満を除き、「買い物が不便だから」が最も高く、1年以上3年未満と10年以上は、「医療や福祉面が不安だから」が最も高くなっています。また、1年以上3年未満は「千歳市外が生まれ故郷だから」も高くなっています。

項目	居住年数内順位						単位：%
	上位1位	上位2～5位			上位6～10位		
	1年未満 (17)	1年以上3年 未満(22)	3年以上5年 未満(20)	5年以上10年 未満(26)	10年以上20 年未満(33)	20年以上 (68)	
持ち家がある (または家を購入する)から	17.6	18.2	5.0	11.5	6.1	4.4	
勤務先や通学先が 遠い(または通いにくい)から	5.9	9.1	15.0	11.5	9.1	7.4	
実家(または家族や親戚)の そばに住みたいから	17.6	31.8	20.0	23.1	12.1	8.8	
千歳市外が生まれ故郷だから	29.4	36.4	0.0	19.2	15.2	5.9	
自分にあう仕事(職場)がないから	0.0	0.0	20.0	3.8	12.1	5.9	
商売や事業経営に不利だから	0.0	4.5	5.0	3.8	3.0	1.5	
自然が少ないから	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	1.5	
気候・気象条件が厳しいから	0.0	13.6	15.0	11.5	3.0	11.8	
住宅環境が悪いから	11.8	0.0	15.0	11.5	18.2	7.4	
土地代・家賃が高いから	0.0	13.6	5.0	3.8	12.1	7.4	
市内の交通の便が悪いから	29.4	22.7	15.0	19.2	18.2	25.0	
市外への交通の便が悪いから	11.8	9.1	5.0	15.4	6.1	10.3	
買い物が不便だから	35.3	18.2	65.0	34.6	27.3	29.4	
医療や福祉面が不安だから	11.8	36.4	30.0	26.9	36.4	30.9	
出産(または子育て)する 環境が悪いから	5.9	9.1	5.0	11.5	6.1	4.4	
学校の教育環境が悪いから	5.9	4.5	10.0	11.5	9.1	4.4	
災害や交通事故、犯罪などが 不安だから	0.0	0.0	10.0	3.8	3.0	7.4	
騒音・振動・悪臭などの公害が 多いから	17.6	13.6	20.0	19.2	30.3	19.1	
余暇や生きがい、娯楽を 楽しむ場や機会が少ないから	29.4	9.1	20.0	23.1	15.2	14.7	
近所づきあいが良好でないから	0.0	0.0	5.0	0.0	6.1	2.9	
その他	0.0	18.2	5.0	7.7	6.1	13.2	

<居住地別>

全体で最も高かった「買い物が不便だから」が、上位にある地区が多い傾向がみられます。このほか、各項目において、他の地区と比べて次のような傾向がみられます。

「持ち家がある（または家を購入する）から」：地区1が高い。

「勤務先や通学先が遠い（または通いにくい）から」：地区8、9、10が高い。

「実家（または家族や親戚）のそばに住みたいから」：地区5、8が高い。

「自分にあう仕事（職場）がないから」：地区4、10が高い。

（次ページへ続く）

項目	居住地内順位							
	上位1位	上位2～5位			上位6～10位			
	地区1 (18)	地区2 (29)	地区3 (17)	地区4 (14)	地区5 (7)	地区6 (10)	地区7 (18)	
持ち家がある (または家を購入する)から	27.8	3.4	11.8	7.1	14.3	10.0	5.6	
勤務先や通学先が 遠い(または通いにくい)から	0.0	13.8	11.8	0.0	0.0	0.0	5.6	
実家(または家族や親戚)の そばに住みたいから	16.7	6.9	23.5	21.4	42.9	20.0	11.1	
千歳市外が生まれ故郷だから	16.7	10.3	23.5	7.1	28.6	20.0	11.1	
自分にあう仕事(職場)がないから	11.1	0.0	5.9	14.3	0.0	0.0	0.0	
商売や事業経営に不利だから	5.6	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	
自然が少ないから	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	20.0	0.0	
気候・気象条件が厳しいから	5.6	6.9	11.8	7.1	0.0	10.0	16.7	
住宅環境が悪いから	5.6	6.9	5.9	14.3	0.0	30.0	11.1	
土地代・家賃が高いから	5.6	0.0	11.8	21.4	14.3	10.0	11.1	
市内の交通の便が悪いから	5.6	55.2	11.8	0.0	14.3	10.0	22.2	
市外への交通の便が悪いから	16.7	10.3	5.9	0.0	28.6	0.0	0.0	
買い物が不便だから	33.3	69.0	29.4	14.3	0.0	20.0	33.3	
医療や福祉面が不安だから	11.1	44.8	29.4	21.4	14.3	10.0	27.8	
出産(または子育て)する 環境が悪いから	5.6	3.4	11.8	7.1	0.0	0.0	5.6	
学校の教育環境が悪いから	0.0	3.4	11.8	7.1	0.0	0.0	0.0	
災害や交通事故、犯罪などが 不安だから	0.0	0.0	11.8	14.3	0.0	0.0	5.6	
騒音・振動・悪臭などの公害が 多いから	33.3	3.4	5.9	28.6	28.6	10.0	16.7	
余暇や生きがい、娯楽を 楽しむ場や機会が少ないから	27.8	10.3	11.8	14.3	28.6	30.0	5.6	
近所づきあいが良好でないから	0.0	3.4	5.9	0.0	0.0	10.0	5.6	
その他	16.7	13.8	5.9	14.3	14.3	0.0	0.0	

「自然が少ないから」：地区6が高い。

「住宅環境が悪いから」：地区6、9が高い。

「土地代・家賃が高いから」：地区4が高い。

「市内の交通の便が悪いから」：地区2、9、10が高い。

「市外への交通の便が悪いから」：地区5、9が高い。

「買い物が不便だから」：地区2、9、12が高い。

「医療や福祉面が不安だから」：地区2、9、11、12が高い。

「騒音・振動・悪臭などの公害が多いから」：地区10、11が高い。

「余暇や生きがい、娯楽を楽しむ場や機会が少ないから」：地区1、5、6、9が高い。

単位：%

地区8 (21)	地区9 (12)	地区10 (15)	地区11 (21)	地区12 (16)	地区13 (2)	地区14 (2)	項目
9.5	8.3	6.7	0.0	6.3	0.0	0.0	持ち家がある (または家を購入する)から
23.8	16.7	20.0	4.8	6.3	0.0	0.0	勤務先や通学先が 遠い(または通いにくい)から
33.3	16.7	6.7	9.5	12.5	0.0	0.0	実家(または家族や親戚)の そばに住みたいから
14.3	16.7	13.3	23.8	6.3	0.0	0.0	千歳市外が生まれ故郷だから
4.8	8.3	20.0	9.5	6.3	0.0	0.0	自分にあう仕事(職場)がないから
0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0	商売や事業経営に不利だから
0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	自然が少ないから
9.5	16.7	6.7	9.5	6.3	0.0	50.0	気候・気象条件が厳しいから
0.0	25.0	6.7	19.0	12.5	0.0	0.0	住宅環境が悪いから
0.0	0.0	0.0	14.3	6.3	0.0	0.0	土地代・家賃が高いから
19.0	33.3	26.7	19.0	6.3	100.0	0.0	市内の交通の便が悪いから
4.8	25.0	0.0	9.5	18.8	0.0	0.0	市外への交通の便が悪いから
19.0	41.7	20.0	4.8	37.5	100.0	100.0	買い物が不便だから
33.3	41.7	20.0	38.1	37.5	0.0	50.0	医療や福祉面が不安だから
4.8	0.0	13.3	14.3	6.3	0.0	0.0	出産(または子育て)する 環境が悪いから
14.3	8.3	13.3	9.5	6.3	0.0	0.0	学校の教育環境が悪いから
0.0	16.7	6.7	0.0	6.3	0.0	0.0	災害や交通事故、犯罪などが 不安だから
9.5	25.0	46.7	38.1	25.0	50.0	0.0	騒音・振動・悪臭などの公害が 多いから
23.8	50.0	20.0	4.8	18.8	0.0	50.0	余暇や生きがい、娯楽を 楽しむ場や機会が少ないから
4.8	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	近所づきあいが良好でないから
4.8	16.7	0.0	14.3	0.0	50.0	50.0	その他

※地区15には回答対象者がいませんでした。

<同居家族別>

「買い物が不便だから」「医療や福祉面が心配だから」は、全ての同居家族において上位となっています。

また、配偶者や未就学児、小学生がいる方は「実家（または家族や親戚）のそばに住みたいから」が、大学（院）生・専門学校生がいる方は「市内の交通の便が悪いから」が、65歳以上の高齢者がいる方は「気候・気象条件が厳しいから」が他の同居家族がいる方と比べて高くなっています。

このほか、「勤務先や通学先が遠い（通にくい）から」は、小学生がいる方が高い傾向がみられます。

項目	同居家族内順位								単位：%
	上位1位	上位2～5位			上位6～10位		左記以外		
	配偶者 (126)	未就学児 (32)	小学生 (24)	中学生 (15)	大学・専門学 生(14)	65歳以上 (29)	左記以外 (40)	同居なし (41)	
持ち家がある (または家を購入する)から	10.3	9.4	4.2	0.0	0.0	3.4	2.5	7.3	
勤務先や通学先が 遠い(または通にくい)から	7.9	9.4	25.0	13.3	14.3	10.3	15.0	7.3	
実家(または家族や親戚)の そばに住みたいから	23.0	40.6	29.2	6.7	0.0	6.9	2.5	7.3	
千歳市外が生まれ故郷だから	16.7	34.4	12.5	6.7	0.0	10.3	7.5	17.1	
自分にあう仕事(職場)がないから	4.0	0.0	0.0	6.7	7.1	6.9	7.5	9.8	
商売や事業経営に不利だから	1.6	3.1	4.2	6.7	14.3	0.0	0.0	2.4	
自然が少ないから	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	5.0	4.9	
気候・気象条件が厳しいから	8.7	3.1	16.7	13.3	0.0	27.6	10.0	2.4	
住宅環境が悪いから	11.9	18.8	25.0	0.0	14.3	6.9	7.5	7.3	
土地代・家賃が高いから	6.3	3.1	4.2	0.0	0.0	3.4	2.5	14.6	
市内の交通の便が悪いから	22.2	25.0	29.2	20.0	42.9	24.1	35.0	12.2	
市外への交通の便が悪いから	7.1	9.4	12.5	6.7	14.3	13.8	12.5	9.8	
買い物が不便だから	26.2	18.8	37.5	26.7	21.4	34.5	35.0	39.0	
医療や福祉面が不安だから	33.3	28.1	50.0	53.3	35.7	24.1	35.0	22.0	
出産(または子育て)する 環境が悪いから	9.5	12.5	12.5	20.0	14.3	0.0	2.5	2.4	
学校の教育環境が悪いから	7.9	18.8	25.0	13.3	7.1	6.9	2.5	0.0	
災害や交通事故、犯罪などが 不安だから	3.2	3.1	4.2	13.3	0.0	6.9	5.0	7.3	
騒音・振動・悪臭などの公害が 多いから	26.2	18.8	12.5	13.3	21.4	17.2	30.0	12.2	
余暇や生きがい、娯楽を 楽しむ場や機会が少ないから	16.7	12.5	16.7	26.7	21.4	24.1	25.0	17.1	
近所つきあいが良好でないから	4.0	6.3	4.2	0.0	0.0	6.9	5.0	0.0	
その他	7.1	0.0	8.3	13.3	0.0	6.9	5.0	17.1	

< 移り住みたい先別 >

市内の別の場所に移りたい方は、「買い物が不便だから」が最も高く、次いで「市内の交通の便が悪いから」「騒音・振動・悪臭などの公害が多いから」となっています。

市外に移りたい方は、「医療や福祉面が不安だから」が最も高く、次いで「買い物が不便だから」「余暇や生きがい、娯楽を楽しむ場や機会が少ないから」「千歳市外が生まれ故郷だから」「実家（または家族や親戚）のそばに住みたいから」となっています。

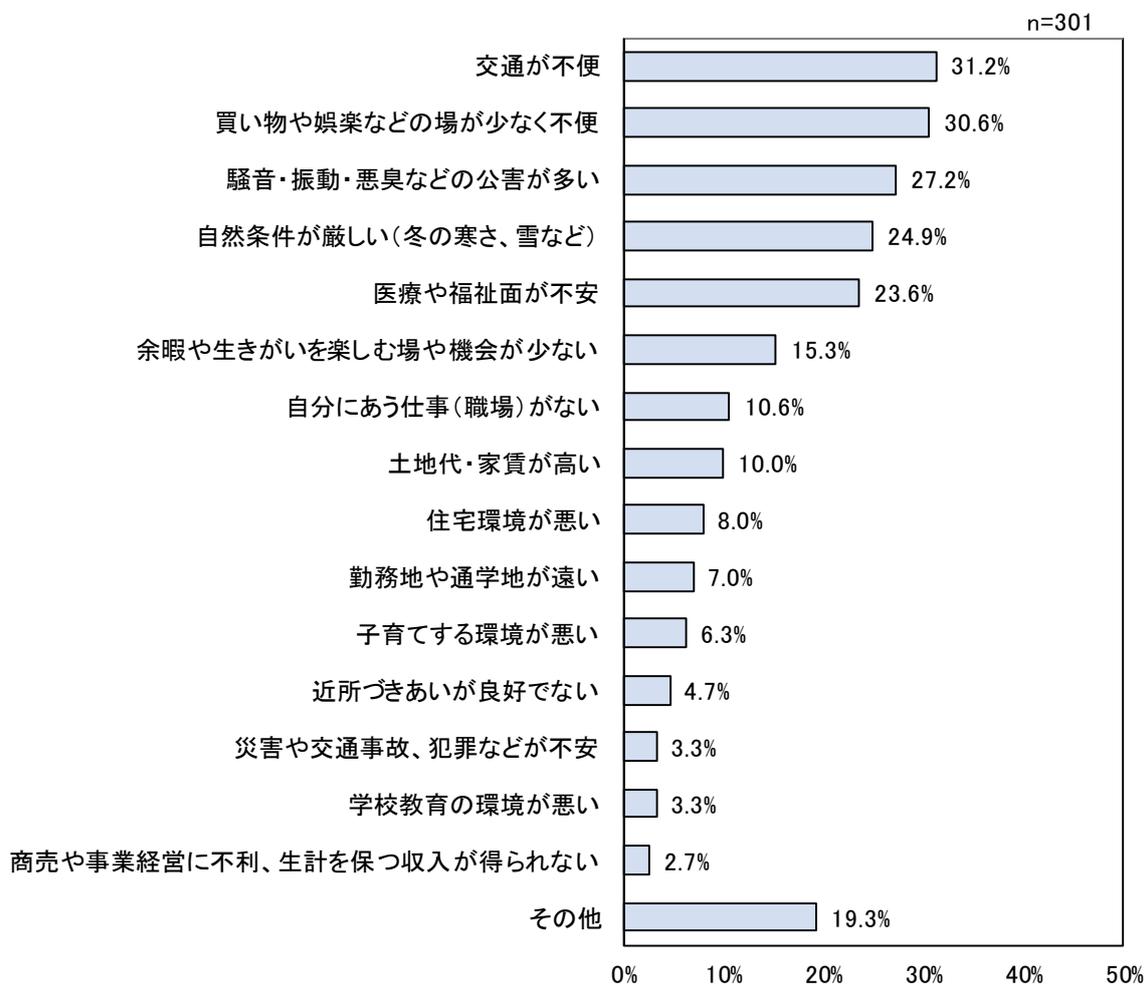
移り住みたい先内順位 上位1位 上位2~5位 上位6~10位 単位：%

項目	市内の別の場所 (81)	市外 (122)	移り住みたい先内順位					
			札幌市 (43)	苫小牧市 (1)	恵庭市 (4)	北広島市 (5)	その他 (38)	無回答 (31)
持ち家がある(または家を購入する)から	16.0	4.1	2.3	0.0	0.0	0.0	5.3	6.5
勤務先や通学先が遠い(または通いにくい)から	11.1	8.2	9.3	0.0	0.0	20.0	2.6	12.9
実家(または家族や親戚)のそばに住みたいから	4.9	23.8	18.6	100.0	0.0	20.0	28.9	25.8
千歳市外が生まれ故郷だから	0.0	24.6	18.6	100.0	0.0	20.0	31.6	25.8
自分にあう仕事(職場)がないから	1.2	9.8	9.3	0.0	25.0	0.0	10.5	9.7
商売や事業経営に不利だから	1.2	3.3	2.3	100.0	25.0	20.0	0.0	0.0
自然が少ないから	4.9	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2
気候・気象条件が厳しいから	4.9	12.3	0.0	0.0	0.0	20.0	26.3	12.9
住宅環境が悪いから	18.5	4.9	2.3	0.0	25.0	20.0	2.6	6.5
土地代・家賃が高いから	12.3	4.1	4.7	0.0	25.0	0.0	2.6	3.2
市内の交通の便が悪いから	25.9	18.9	25.6	0.0	0.0	20.0	13.2	19.4
市外への交通の便が悪いから	6.2	10.7	9.3	0.0	0.0	60.0	7.9	9.7
買い物が不便だから	32.1	31.1	39.5	100.0	0.0	60.0	21.1	29.0
医療や福祉面が不安だから	17.3	37.7	39.5	100.0	75.0	20.0	31.6	38.7
出産(または子育て)する環境が悪いから	2.5	9.0	9.3	100.0	0.0	20.0	10.5	3.2
学校の教育環境が悪いから	2.5	9.0	7.0	0.0	0.0	20.0	10.5	9.7
災害や交通事故、犯罪などが不安だから	2.5	5.7	2.3	0.0	25.0	20.0	7.9	3.2
騒音・振動・悪臭などの公害が多いから	24.7	18.9	20.9	0.0	50.0	0.0	15.8	19.4
余暇や生きがい、娯楽を楽しむ場や機会が少ないから	8.6	25.4	39.5	100.0	25.0	60.0	18.4	6.5
近所づきあいが良好でないから	4.9	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	3.2
その他	9.9	9.0	9.3	0.0	0.0	0.0	10.5	9.7

<参考：前回の結果>

前回アンケートの類似質問では、市外に住み移りたい理由として、「交通が不便」が最も高く、次いで「買い物や娯楽などの場が少なく不便」「騒音・振動・悪臭などの公害が多い」となっています。

【参考：前回の結果】市外に移りたい理由（3つまで）



(8) 5年間の取り組みの評価

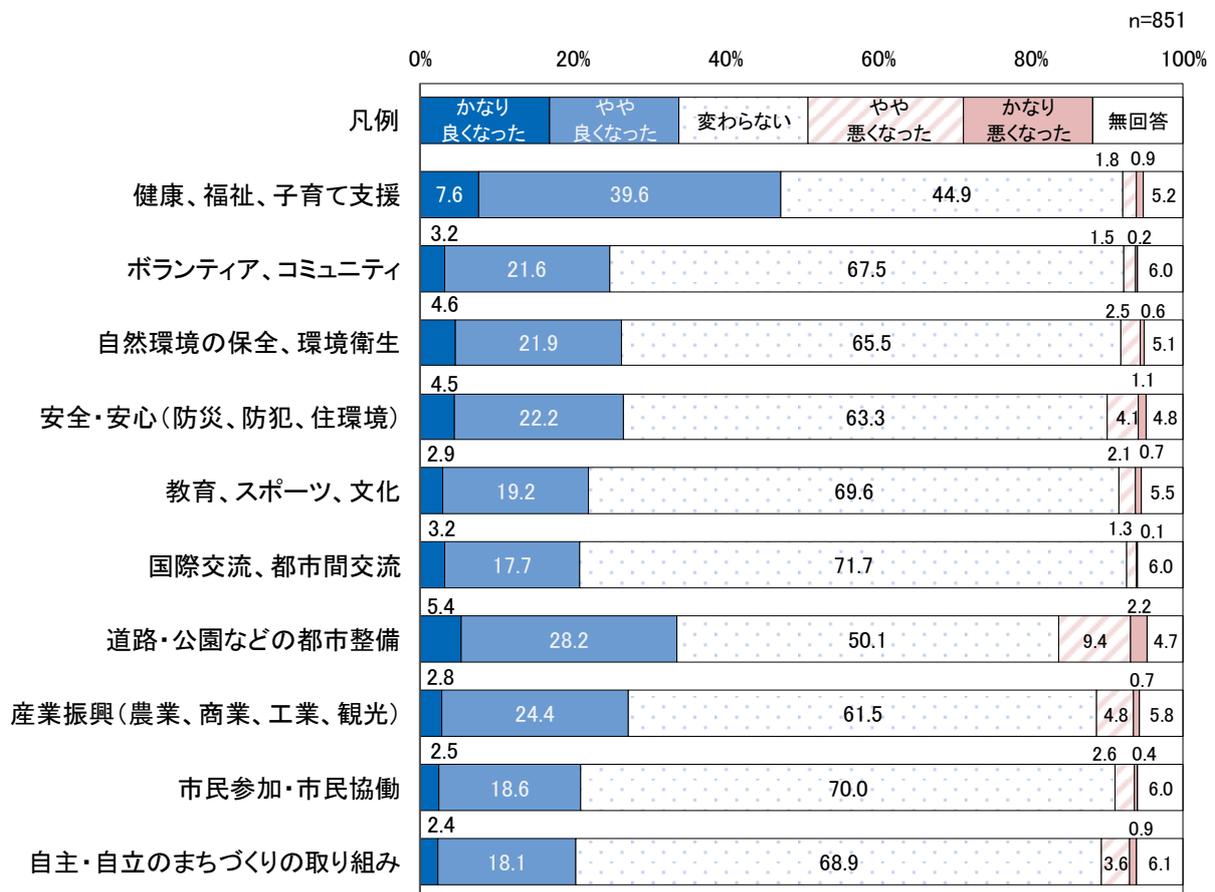
【問5】

千歳市では、これまでまちづくりに関するさまざまな取り組みを進めてきました。あなたは、まちづくりの各分野について、おおよそ5年前と比べて、どのように変化しているとお考えですか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで、○印をつけてください。（居住期間が5年未満の方も、千歳市に住みはじめてからの実感で評価してください）

いずれの分野も「変わらない」が最も高くなっています。「かなり良かった」「やや良かった」の合計が最も高いのは、「健康、福祉、子育て支援」（47.2%）で、次いで「道路、公園などの都市整備」（33.6%）が高くなっています。

その一方で、「道路、公園などの都市整備」は、「やや悪くなった」「かなり悪くなった」の合計が約1割で、他の分野と比べて最も高くなっています。

【問5】各分野における5年間の取り組みの評価



<加重平均による分析>

属性別に加重平均値を算出しました。

全ての分野において、年齢は「70代以上」、出生地は「市外生まれ」、居住年数は「20年以上」、居住地は「地区1」「地区5」が全体と比べて高くなっています。

一方、年齢は「30代～50代」、出生地は「市外に住んで再び千歳に住んでいる方」、居住年数は「3年以上5年未満」「5年以上10年未満」をみると、全ての分野において全体と比べて低くなっています。

このほか、『1.健康、福祉、子育て支援』は、年齢が高くなるにつれて評価が高くなる傾向がみられます。

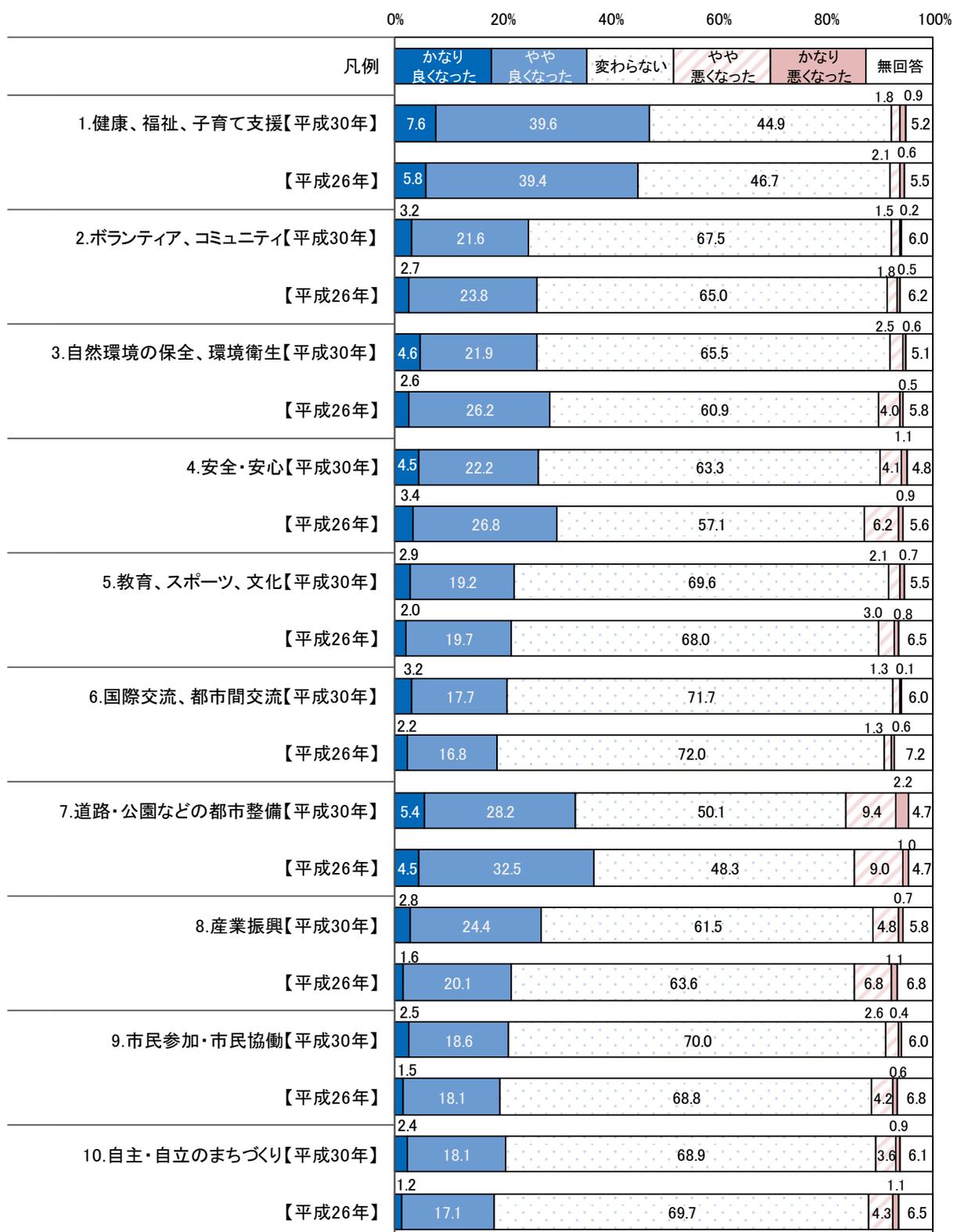
					全体より高い	全体より低い
		1.健康、福祉、 子育て支援	2.ボランティア、 コミュニティ	3.自然環境の保 全、環境衛生	4.安全・安心	5.教育、スポーツ、 文化
全体(851)		0.54	0.28	0.29	0.26	0.23
性別	男性(381)	0.51	0.27	0.29	0.28	0.25
	女性(457)	0.58	0.28	0.28	0.25	0.21
年齢別	18～29歳(72)	0.39	0.32	0.29	0.28	0.23
	30～39歳(130)	0.44	0.17	0.11	0.11	0.12
	40～49歳(156)	0.44	0.17	0.20	0.18	0.14
	50～59歳(126)	0.50	0.22	0.19	0.16	0.15
	60～69歳(170)	0.59	0.29	0.26	0.27	0.20
	70歳以上(189)	0.76	0.46	0.59	0.50	0.47
出生地別	ずっと千歳(112)	0.53	0.26	0.31	0.22	0.17
	市外に住んで再び千歳(74)	0.44	0.17	0.15	0.13	0.14
	市外生まれ(653)	0.56	0.28	0.30	0.28	0.25
居住年数別	1年未満(36)	0.54	0.37	0.23	0.31	0.31
	1年以上3年未満(56)	0.40	0.25	0.32	0.26	0.21
	3年以上5年未満(45)	0.16	0.05	0.05	-0.07	0.02
	5年以上10年未満(76)	0.47	0.20	0.15	0.18	0.15
	10年以上20年未満(126)	0.55	0.23	0.24	0.19	0.14
	20年以上(441)	0.62	0.33	0.35	0.33	0.29
居住地	地区1(43)	0.60	0.38	0.38	0.27	0.28
	地区2(101)	0.59	0.29	0.22	0.33	0.25
	地区3(63)	0.59	0.17	0.40	0.39	0.24
	地区4(28)	0.43	0.11	0.29	0.14	0.11
	地区5(46)	0.68	0.40	0.38	0.30	0.24
	地区6(46)	0.68	0.21	0.34	0.33	0.30
	地区7(75)	0.43	0.33	0.39	0.26	0.31
	地区8(104)	0.57	0.21	0.21	0.26	0.16
	地区9(83)	0.54	0.28	0.23	0.15	0.21
	地区10(91)	0.61	0.33	0.27	0.23	0.26
	地区11(80)	0.41	0.23	0.29	0.26	0.13
	地区12(63)	0.40	0.30	0.25	0.21	0.23
	地区13(13)	0.46	0.38	0.25	0.08	0.46
	地区14(6)	0.60	0.40	0.00	0.20	0.00
	地区15(1)	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00

6.国際交流・都市間交流	7.道路・公園などの都市整備	8.産業振興	9.市民参加・市民協働	10.自主・自立のまちづくり		
0.24	0.26	0.25	0.22	0.18	全体(851)	
0.24	0.22	0.24	0.19	0.20	男性(381)	性別
0.24	0.30	0.27	0.24	0.17	女性(457)	
0.28	0.43	0.33	0.23	0.26	18～29歳(72)	年齢別
0.12	0.20	0.21	0.12	0.09	30～39歳(130)	
0.16	0.14	0.15	0.18	0.11	40～49歳(156)	
0.22	0.25	0.11	0.16	0.13	50～59歳(126)	
0.22	0.16	0.27	0.16	0.15	60～69歳(170)	
0.43	0.47	0.44	0.41	0.37	70歳以上(189)	
0.29	0.38	0.17	0.17	0.18	ずっと千歳(112)	出生地別
0.13	0.06	0.17	0.18	0.03	市外に住んで再び千歳(74)	
0.25	0.27	0.28	0.22	0.20	市外生まれ(653)	
0.34	0.34	0.43	0.31	0.31	1年未満(36)	居住年数別
0.09	0.11	0.11	0.17	0.09	1年以上3年未満(56)	
0.05	0.10	0.12	0.12	0.09	3年以上5年未満(45)	
0.12	0.20	0.20	0.12	0.14	5年以上10年未満(76)	
0.17	0.34	0.24	0.18	0.18	10年以上20年未満(126)	
0.32	0.27	0.30	0.25	0.20	20年以上(441)	
0.35	0.38	0.28	0.33	0.35	地区1(43)	居住地
0.26	0.20	0.34	0.30	0.26	地区2(101)	
0.28	0.33	0.32	0.13	0.09	地区3(63)	
0.29	0.33	0.25	0.11	0.21	地区4(28)	
0.36	0.30	0.45	0.32	0.34	地区5(46)	
0.23	0.18	0.20	0.14	0.16	地区6(46)	
0.26	0.27	0.39	0.25	0.18	地区7(75)	
0.14	0.33	0.15	0.14	0.18	地区8(104)	
0.20	0.25	0.15	0.16	0.15	地区9(83)	
0.26	0.19	0.20	0.20	0.06	地区10(91)	
0.22	0.16	0.17	0.19	0.17	地区11(80)	
0.22	0.30	0.33	0.28	0.19	地区12(63)	
0.31	0.69	0.31	0.46	0.38	地区13(13)	
0.00	0.20	-0.40	0.00	-0.25	地区14(6)	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	地区15(1)	

<前回との比較>

全体的に概ね同様の傾向がみられます。

【問5】各分野における5年間の取り組みの評価<前回との比較>



(9) 今後のまちづくりのキーワード

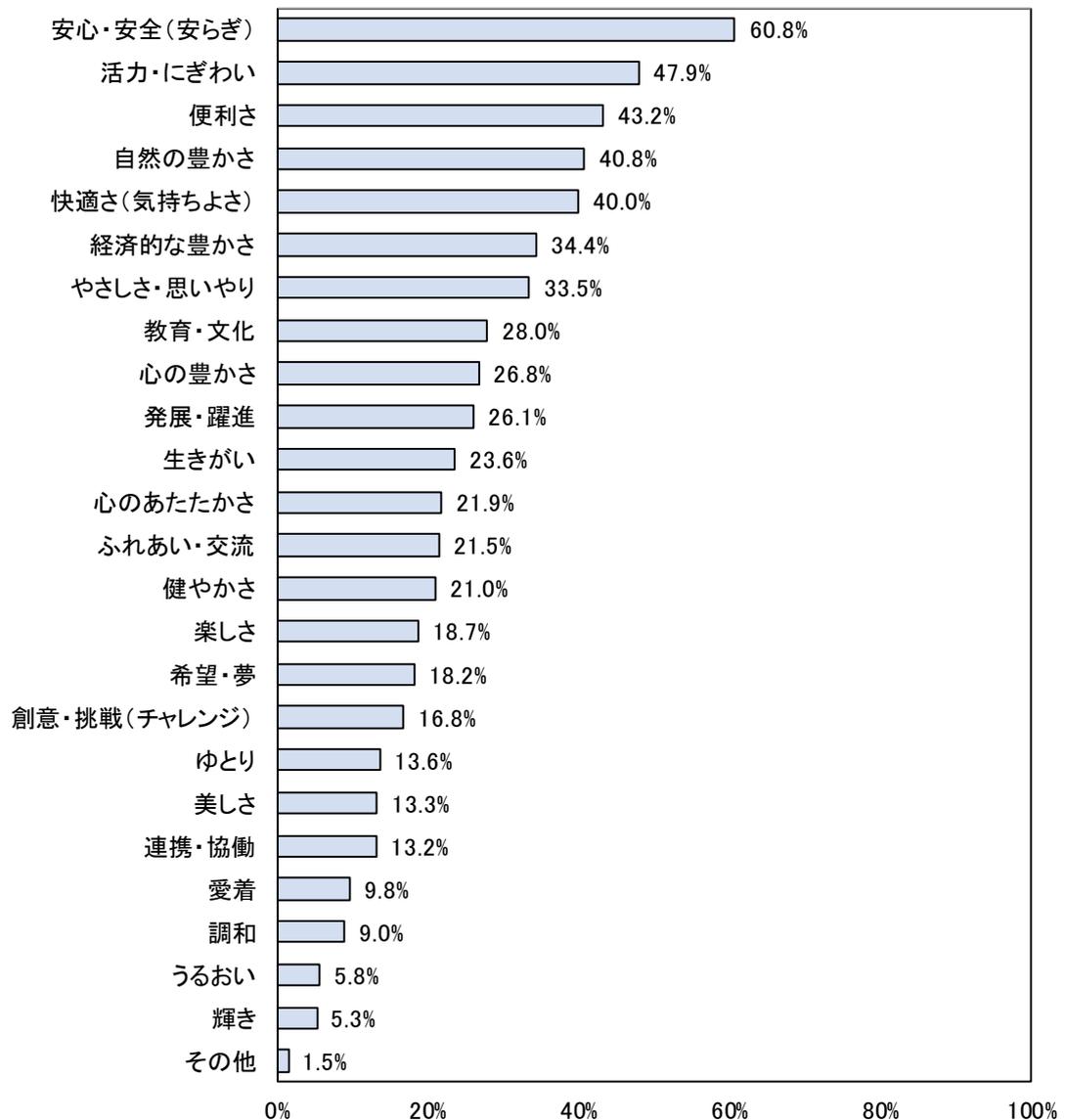
【問6】

あなたは、今後の千歳市のまちづくりを進めていく上で、どのような「言葉(キーワード)」を重視すべきだと思いますか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

「安心・安全(安らぎ)」(60.8%) が最も高く、次いで「活力・にぎわい」(47.9%)、「便利さ」(43.2%)、「自然の豊かさ」(40.8%)、「快適さ(気持ちよさ)」(40.0%) となっています。

【問6】 重視すべき言葉(キーワード) (当てはまるもの全て)

n=851



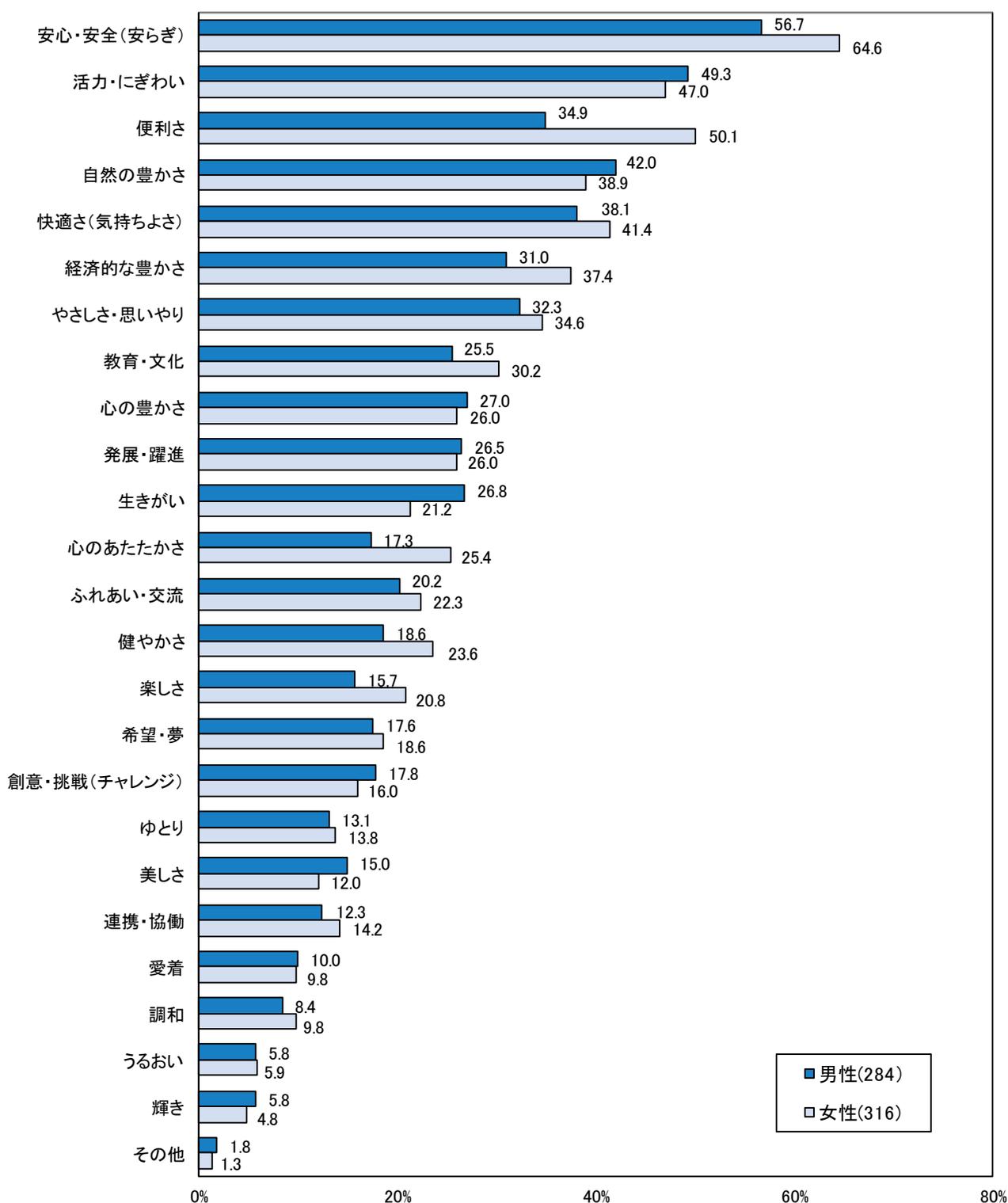
その他の内容

防災、災害対策(3)、医療の充実、命をつなぐ、住民自治、助け合い、丁寧、堅実など

<性別>

男性、女性ともに「安心・安全（安らぎ）」が最も高く、特に女性の割合が高い傾向がみられます。次いで、女性は「便利さ」が、男性は「活力、にぎわい」がそれぞれ高くなっています。このほか、女性は、「経済的な豊かさ」「教育・文化」「心のあたたかさ」「健やかさ」「楽しさ」が男性より高く、男性は「生きがい」が女性より高い傾向がみられます。

【問6】重視すべき言葉（キーワード）（当てはまるもの全て）<性別>



<年齢別>

30代以上は「安心・安全（安らぎ）」が、20代以下は「快適さ（気持ち良さ）」「便利さ」がそれぞれ最も高くなっています。これらの項目と、「活力・にぎわい」「経済的な豊かさ」「自然の豊かさ」「やさしさ、思いやり」は、全ての年齢で上位となっています。

このほか、各言葉（キーワード）において以下の年齢が高い傾向がみられます。

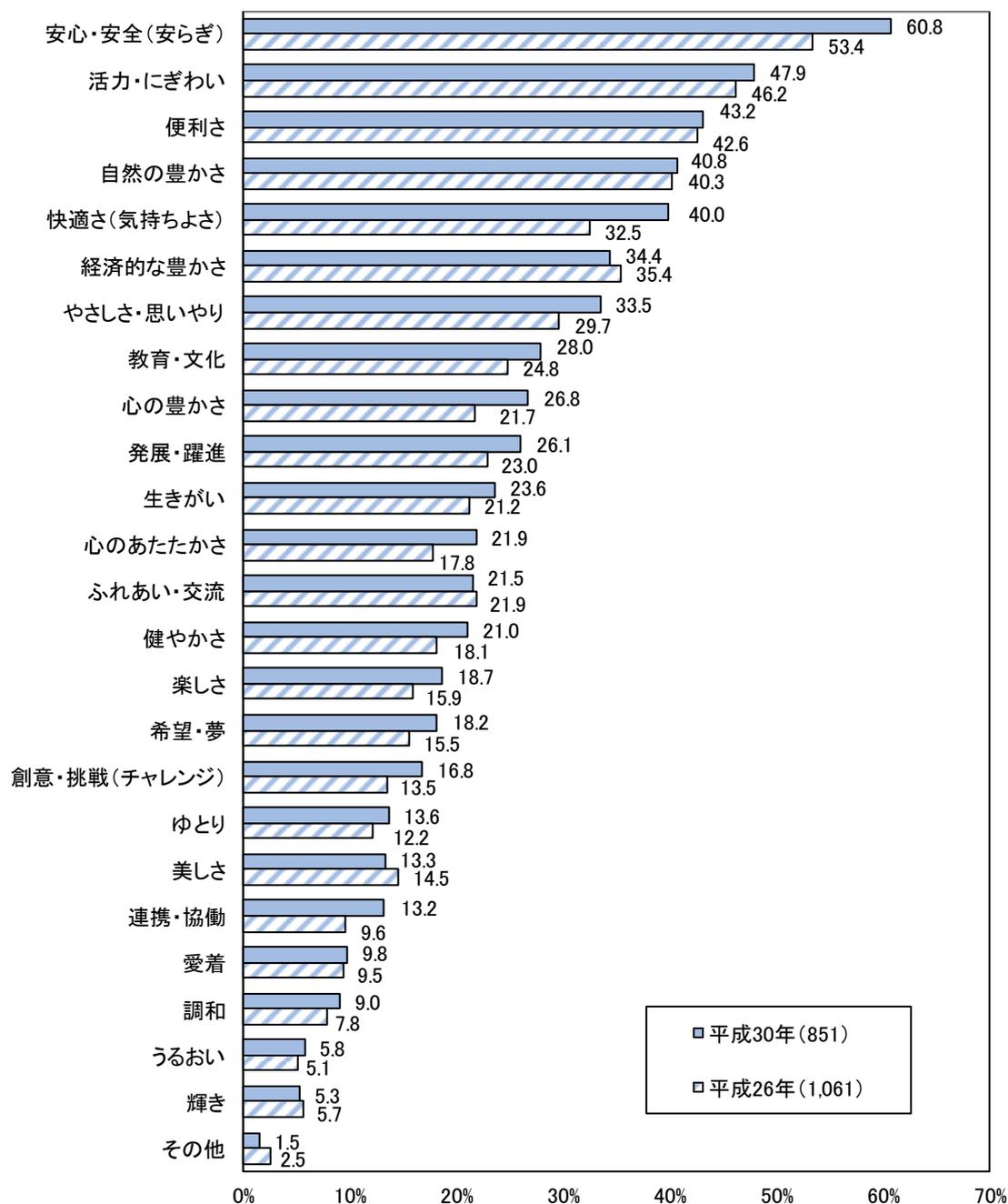
- 「自然の豊かさ」：70代以上
- 「快適さ（気持ちよさ）」：30代以下
- 「便利さ」：20代以下
- 「美しさ」：30代
- 「心のあたたかさ」：30代以下
- 「やさしさ・思いやり」：30代
- 「楽しさ」：30代以下
- 「発展・躍進」：20代以下
- 「教育・文化」：30代以下
- 「生きがい」：60代以上

項目	年齢内順位						単位：%
	上位1位	上位2～5位			上位6～10位		
	18～29歳 (72)	30～39歳 (130)	40～49歳 (156)	50～59歳 (126)	60～69歳 (170)	70歳以上 (189)	
活力・にぎわい	47.2	43.8	44.2	48.4	54.7	49.2	
経済的な豊かさ	37.5	39.2	31.4	31.7	32.9	36.0	
自然の豊かさ	36.1	36.9	34.6	33.3	40.6	53.4	
心の豊かさ	26.4	32.3	25.0	23.8	23.5	29.1	
快適さ(気持ちよさ)	55.6	51.5	39.1	34.1	34.7	34.9	
便利さ	55.6	46.9	42.9	48.4	38.8	37.0	
安心・安全(安らぎ)	54.2	61.5	63.5	58.7	64.1	59.3	
美しさ	13.9	21.5	13.5	7.1	11.8	12.7	
うるおい	9.7	6.2	5.1	4.8	4.7	6.3	
心のあたたかさ	26.4	27.7	19.2	21.4	17.6	22.2	
やさしさ・思いやり	34.7	39.2	33.3	28.6	34.7	31.7	
楽しさ	29.2	23.8	17.9	15.9	14.1	16.9	
ゆとり	11.1	17.7	12.8	9.5	13.5	14.8	
ふれあい・交流	20.8	22.3	17.3	15.9	23.5	26.5	
健やかさ	15.3	26.9	19.9	17.5	20.0	24.3	
愛着	9.7	15.4	8.3	5.6	7.6	12.2	
輝き	4.2	3.1	7.7	4.8	5.9	5.3	
希望・夢	18.1	17.7	15.4	17.5	20.0	19.6	
調和	9.7	11.5	8.3	8.7	10.6	6.9	
連携・協働	16.7	8.5	14.1	9.5	17.1	13.8	
発展・躍進	34.7	20.8	22.4	27.0	27.6	28.0	
創意・挑戦(チャレンジ)	19.4	18.5	16.0	16.7	17.1	14.8	
教育・文化	34.7	43.1	29.5	23.8	21.8	22.8	
生きがい	18.1	17.7	14.7	22.2	29.4	33.3	
その他	1.4	1.5	3.2	0.0	1.8	1.1	

<前回との比較>

全体的に同様の傾向がみられます。また、上位の「安心・安全（安らぎ）」「快適さ（気持ちよさ）」は、前回と比べてさらに高くなっています。

【問6】重視すべき言葉(キーワード)（当てはまるもの全て） <前回との比較>



(10) 行政運営や市民参加の評価・意向

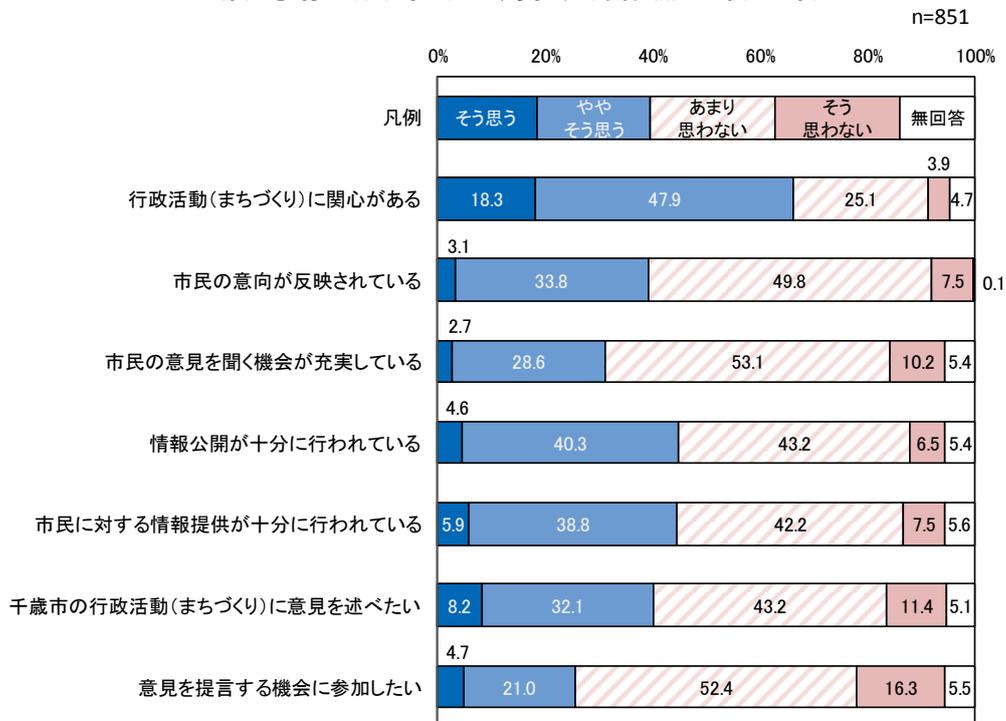
【問7】

あなたは、行政活動（まちづくり）や市民参加に関する次の項目について、どのようにお考えですか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んで、○印をつけてください。

「そう思う」「ややそう思う」の合計をみると、『千歳市の行政活動（まちづくり）に関心がある』が最も高く、約7割を占めています。次いで、情報に関する項目（『情報公開が十分に行われている』『情報提供が十分に行われている』）が高くなっています。

また、『市民の意見を聞く機会が充実している』について「あまり思わない」または「そう思わない」と回答した割合が約6割を占める一方で、『意見を提言する機会に参加したい』は比較的低く、「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合は約3割にとどまります。

【問7】 行政活動（まちづくり）や市民参加の評価・意向



<加重平均による分析>

属性別に加重平均値を算出しました。

全ての項目において、年齢は「70代以上」、居住年数は「1年以上3年未満」、居住地は「地区5」「地区12」「地区13」が全体と比べて高くなっています。

一方、居住年数は「3年以上5年未満」、居住地は「地区10」「地区11」をみると、全ての項目において全体と比べて低くなっています。

このほか、『1. 行政活動に関心がある』をみると、40代を除き、年齢が高くなるにつれて高くなる傾向がみられます。また、同居家族に未就学児や学生（小学生、中学生・高校生、大学（院）生・専門学校生）がいる方は、『1. 行政活動に関心がある』が他の同居家族がいる方と比べて低いほか、未就学児や小学生、中学生・高校生がいる方は『6. 行政活動に意見を述べたい』や『7. 意見を提言する機会に参加したい』も低い傾向がみられます。

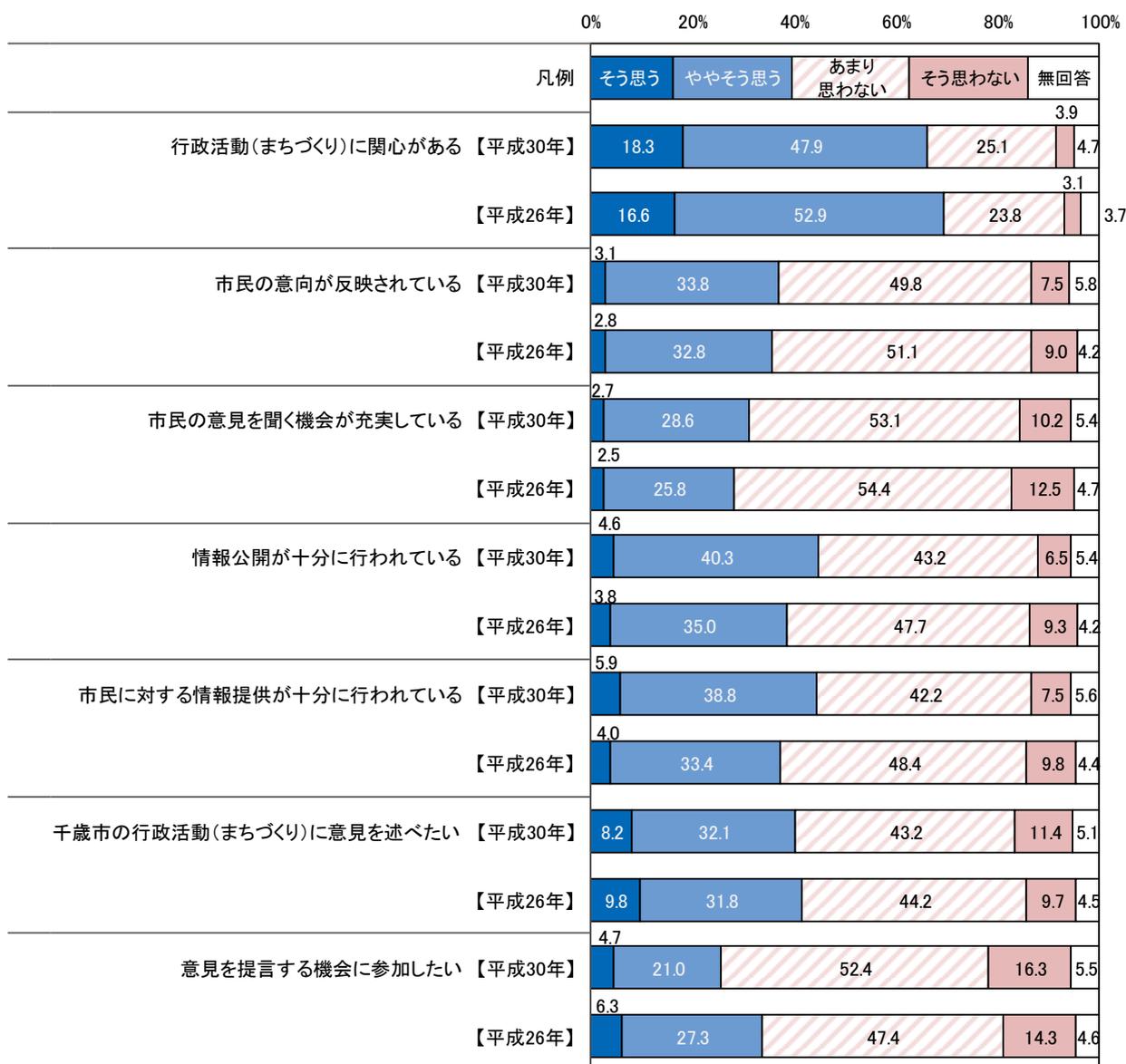
							全体より高い	全体より低い
		1. 行政活動に関心がある	2. 市民の意向が反映されている	3. 意見を聞く機会が充実している	4. 情報公開が十分に行われている	5. 情報提供が十分に行われている	6. 行政活動に意見を述べたい	7. 意見を提言する機会に参加したい
全体(851)		0.54	-0.26	-0.42	-0.07	-0.07	-0.18	-0.58
性別	男性(381)	0.77	-0.23	-0.39	-0.02	-0.08	-0.03	-0.36
	女性(457)	0.34	-0.28	-0.43	-0.10	-0.05	-0.30	-0.77
年齢別	18～29歳(72)	0.04	-0.31	-0.32	-0.03	-0.13	-0.24	-0.76
	30～39歳(130)	0.34	-0.26	-0.46	-0.04	-0.01	-0.21	-0.69
	40～49歳(156)	0.24	-0.37	-0.37	-0.05	-0.15	-0.43	-0.79
	50～59歳(126)	0.53	-0.27	-0.43	-0.11	-0.07	-0.08	-0.55
	60～69歳(170)	0.79	-0.36	-0.55	-0.20	-0.18	-0.12	-0.40
	70歳以上(189)	0.94	-0.04	-0.31	0.04	0.10	-0.01	-0.39
出生地別	ずっと千歳(112)	0.52	-0.44	-0.59	-0.10	-0.15	-0.04	-0.56
	市外に住んで再び千歳(74)	0.56	-0.28	-0.46	-0.26	-0.28	0.08	-0.51
	市外生まれ(653)	0.54	-0.23	-0.38	-0.04	-0.03	-0.23	-0.59
居住年数別	1年未満(36)	0.36	-0.03	-0.11	0.19	0.36	-0.31	-0.56
	1年以上3年未満(56)	0.61	-0.04	-0.31	0.05	0.15	0.05	-0.38
	3年以上5年未満(45)	0.09	-0.53	-0.52	-0.28	-0.31	-0.50	-0.86
	5年以上10年未満(76)	0.61	-0.36	-0.45	0.08	-0.07	-0.27	-0.66
	10年以上20年未満(126)	0.30	-0.31	-0.31	-0.03	-0.14	-0.19	-0.70
	20年以上(441)	0.69	-0.23	-0.45	-0.08	-0.05	-0.10	-0.50
同居家族別	配偶者(595)	0.57	-0.31	-0.44	-0.08	-0.08	-0.18	-0.56
	未就学児(0～5歳程度)(101)	0.24	-0.34	-0.53	-0.06	-0.12	-0.43	-0.78
	小学生(6～12歳程度)(102)	0.22	-0.27	-0.31	0.09	-0.11	-0.20	-0.60
	中学生・高校生(13～18歳程度)(98)	0.29	-0.23	-0.29	-0.02	-0.22	-0.22	-0.69
	大学(院)生・専門学校生(40)	0.35	-0.23	-0.25	0.13	0.15	-0.08	-0.53
	65歳以上の高齢者(134)	0.56	-0.25	-0.47	-0.16	-0.20	-0.08	-0.56
	上記以外の方(187)	0.66	-0.29	-0.42	-0.11	-0.07	-0.06	-0.43
	同居している家族はいない(103)	0.55	-0.17	-0.39	-0.02	-0.05	-0.34	-0.64
居住地別	地区1(43)	0.65	0.00	0.00	0.23	0.15	-0.40	-0.68
	地区2(101)	0.50	-0.30	-0.44	-0.03	0.02	-0.13	-0.61
	地区3(63)	0.55	-0.31	-0.49	-0.08	-0.07	-0.12	-0.59
	地区4(28)	0.86	-0.43	-0.71	-0.21	-0.04	-0.07	-0.68
	地区5(46)	0.63	0.38	0.26	0.30	0.56	-0.16	-0.48
	地区6(46)	0.66	-0.42	-0.41	-0.23	0.00	-0.16	-0.55
	地区7(75)	0.63	-0.25	-0.52	-0.13	-0.26	-0.15	-0.43
	地区8(104)	0.48	-0.37	-0.60	-0.06	-0.09	-0.25	-0.53
	地区9(83)	0.46	-0.10	-0.44	0.01	-0.03	-0.22	-0.65
	地区10(91)	0.30	-0.45	-0.60	-0.25	-0.26	-0.29	-0.71
	地区11(80)	0.52	-0.49	-0.43	-0.31	-0.40	-0.36	-0.58
	地区12(63)	0.67	-0.18	-0.20	0.03	-0.02	0.12	-0.50
	地区13(13)	0.69	0.00	-0.38	0.33	0.23	0.69	-0.38
	地区14(6)	0.40	0.20	-0.40	0.40	-0.20	-0.60	-0.40
	地区15(1)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	-1.00

<前回との比較>

全体的に、前回と概ね同様の傾向がみられます。

個別に詳細をみると、情報に関する項目（『情報公開が十分に行われている』『情報提供が十分に行われている』）は、「そう思う」「ややそう思う」の合計が高くなっています。一方で、『意見を提言する機会に参加したい』は低くなっています。

【問7】行政活動（まちづくり）や市民参加の評価・意向<前回との比較>



(11) 今後のまちづくりに関するアイデアや提案など（自由記述）

【問8】

最後に、今後のまちづくりにおける新たな取り組みや重点的に行うべき取り組み、まちづくりへのアイデアやご提案などがあれば、ご記入ください。

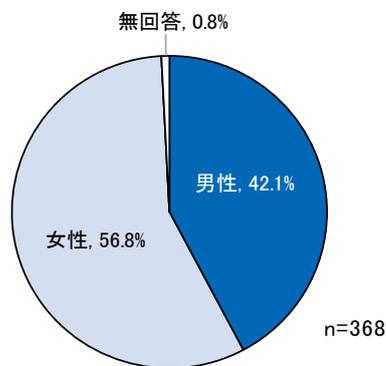
① 属性

全回答者（851人）のうち、記述があったのは368人です。

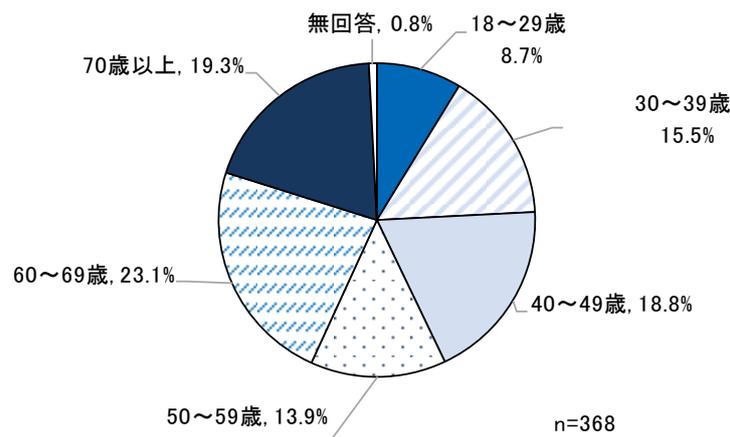
属性の内訳をみると、性別は、男性が約4割、女性が約6割です。

年齢は、各年齢が約1～2割で、様々な年齢の方から回答がありました。

【問8】自由記述の回答属性（性別）



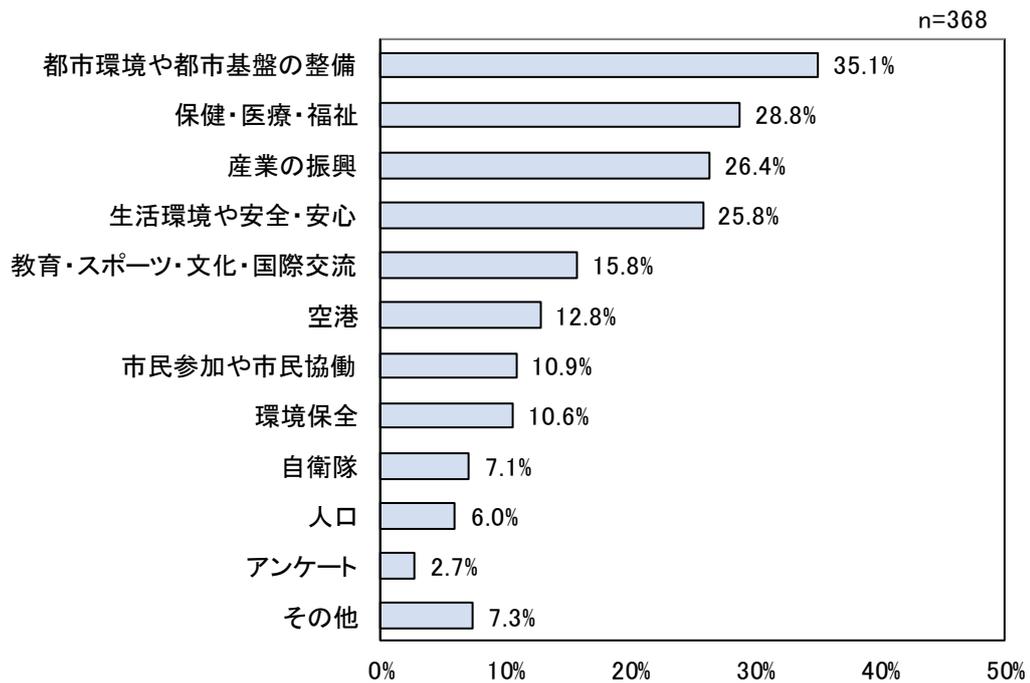
【問8】自由記述の回答属性（年齢）



②自由記述の内訳

記述の内容を、問2(1)千歳市の暮らしに関する満足度と重要度の分野に合わせて分類したほか、千歳市の大きな特徴と関連するキーワード(人口、自衛隊、空港)と今回のアンケートに関する記述が含まれているものを抽出し、集計しました。その結果、「都市環境や都市基盤の整備」(35.1%)が最も高く、次いで「保健・医療・福祉」(28.8%)、「産業の振興」(26.4%)、「生活環境や安全・安心」(25.8%)が高くなっています。

【問8】自由記述の内容、キーワード



※一人で複数の内容を回答されている場合があります。

③記述内容の概要

各分類について記載された意見の概要は以下のとおりです。
実際の記述内容は、「Ⅲ 資料編」に整理しています。

<保健・医療・福祉について>

医療体制や子育て環境、高齢者福祉、障がい者福祉などについて、改善・充実を求める意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・市民病院の対応・体制、待ち時間を改善してほしい。(13件)
- ・子育てに関する経済的な支援をもっと充実させてほしい。(8件)
- ・子どもを預けられる場所(保育所、託児所、児童館など)を増やしてほしい。(7件)
- ・病院を増やしてほしい。(7件)
- ・子どもが安心して遊べる場所をもっと増やしてほしい。(5件)

<生活環境や安全・安心について>

災害時の体制等について多くの意見があったほか、町内会などのコミュニティの大切さ、市民のマナー意識、防犯対策などに関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・北海道胆振東部地震の際の防災無線が聞き取りにくかった。災害時における情報発信について改善が必要だと思う。(37件)
- ・避難所の対応(充電、備蓄品など)をより充実させる必要があると思う。(4件)

<環境保全について>

騒音対策の充実を求める意見のほか、自然環境の保全やごみに関するマナー向上などに関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・自衛隊や交通の騒音対策をより充実させてほしい。(16件)

<教育・スポーツ・文化・国際交流について>

学校教育、生涯学習、図書機能の充実、千歳市の歴史にふれる機会や場、文化、運動をする機会や場など、多様な視点からの意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・図書機能を充実させてほしい。(4件)
- ・小中学校の給食を改善してほしい。(3件)
- ・児童生徒数が増加しており、教育環境を整備してほしい。(3件)

<都市環境や都市基盤の整備について>

公園や緑地の整備、住宅関連、除排雪、道路の整備、JR やバスなどの交通機関、市街地の整備等に関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・バスの利便性を向上させてほしい。(運行路線、運行時間、新千歳空港へのアクセスなど)(31件)
- ・除排雪の対応や体制を改善してほしい。(除雪幅や除排雪時間帯の改善、除排雪業者の見直しなど)(20件)

<産業の振興について>

中心市街地の活性化、商業施設や娯楽施設の誘致、にぎわいづくり（イベントや若者が楽しめる場や機会など）、観光の魅力づくりなどに関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・商業施設や娯楽施設をもっと増やしてほしい。（31件）
- ・より多くの観光客が訪れてもらえるような魅力づくりや取り組みが必要だと思う。（34件）

<市民参加や市民協働について>

情報発信、市役所職員の対応、市民参加などに関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・行政からの情報提供の方法をより充実させてほしい（ホームページの改善、デジタルの活用、アナログとの併用など）。（9件）
- ・職員の対応が良くないと感じることがあった。（5件）
- ・市民が気軽に意見を伝えられる方法が必要だと思う（3件）

<人口、自衛隊、空港>

人口増加への対応に関することや、千歳市の大きな特徴である自衛隊や空港に関する意見がありました。

比較的多くみられた意見等

- ・新千歳空港を訪れる多くの観光客等が、千歳を通過するのではなく、立ち寄りたいと思うまちづくりが必要だと思う。（9件）
- ・人口増加に対応できる整備等（教育環境、商業施設など）が必要だと思う。（7件）
- ・千歳市は自衛隊や空港のイメージが強く、これらの他にも魅力づくりが必要だと思う。（5件）
- ・移住や定住促進に向けた取り組みが必要だと思う。（3件）

<その他>

その他、まちづくりに関するアイデア等がみられました。

比較的多くみられた意見等

- ・千歳市のFMラジオ局を開局してはどうか。（3件）
- ・婚活パーティーを開催してはどうか。（2件）
- ・千歳市のゆるキャラを作ってはどうか。（2件）

III 資料編

1 自由記述（【問8】今後のまちづくりに関するアイデアや提案など）

（1）18歳以上29歳未満

<女性>

No.	内容
1	イオン以外で一息つけるような場所が最近増えてきて嬉しいです(まちライブラリーなど)千歳ステーションプラザの中がスカスカしていて寂しいのでテナントを入れて欲しいです。
2	バスの時刻表やバス停などとてもわかりづらい。ホームページや案内をもっと見やすくわかりやすくすべきだと思う。
3	騒音対策、ドッグラン施設、商業施設の増加。
4	市街地から遠い程、とても不便。改善すべきだと思います。向陽台のバスは、時間も少なく、利用料金も高い。夜遅くなると向陽台に帰れない。今回の地震を機に、今後のこのような時のためにそなえて欲しい。感じたことは市民の震災などに対する知識の無さ、会社などの対応の悪さ(避難や指示など)安心して働けない。あとは札幌などに比べて働く側の賃金がとても低い。お金が稼げないとお金を使うことも出来ない。お金の回り方が悪くなる。
5	もう少し自然環境の取り組みを増やした方がいい。花壇や街路樹を植えた方がいいと思います。防犯マップなどを区ごとに配布した方がいいと思います。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・教員住宅の使用料金を引き落としが、コンビニでも支払い可能にして頂きたい。 ・千歳の教育環境は ICT 機器がたくさんあり、大変進んでいますが、教師用の教科書は学年に1つと授業はしやすいが、授業づくりは大変やりにくく不便です。 ・教育が不足しているとなげきつつ、待遇を改善しない矛盾に驚いています。千歳のみに限った話ではないので、千歳市政に向け書くのは意味がないのかもしれませんが、このアンケート以外にぶつける相手が思いつかなかったので、書かせて頂きました。
7	千歳は年々人口が増加している割には安いスーパーや大きな商業施設はなく追いついていない気がします。駅の周りには建物が沢山あり明るいですが、駅から離れ住宅街の方へ行くと周りが暗くとても物騒でお店が閉まるのも早くお店の明かりもない本当に怖いです。アウトレットモールはあるが何も良いお店がなく面白くないので結局いつも札幌へ行って服などお買い物をする事がほとんどなのでもう少し大人も子供も楽しめてより良い環境を作ってもらいたいと思います。
8	今回の地震において、広報無線が聞こえなかったため、細かくわかりやすく情報が知りたい時にtwitter等のSNSで情報を発信してもらえると助かると思いました。電気の復旧等も市内でバラバラだったので…災害以外ではいつでもどこでお祭りがある等発信してくれれば楽しいと思います
9	千歳は子育て世代に良い環境だと聞いて越してきたが今のところそうは思わない。例えば支援センターへ遊びに行っても保育士さんがママ同士が話せるような感じに対応していない。以前住んでいたところは保育士さんが中心になってママ同士会話ができるよう配慮されていたんだなーと感じた。越してきたばかりなので友達もいないので淋しい…
10	子育ての支援が不十分、恵庭市から引っ越してきたが、支援や給付の少なさに驚いた。
11	給食センターの早期、新築、改築を望みます。食育が重視される中、設備の案件で今の献立しか提供できない現状を知らない人が多く、千歳の給食はまずい、最悪だと評判を落としています。
12	バスを利用しやすくしていただきたい。障害者の自立支援について、当事者の意見が反映される体制づくりをしていただきたい。高齢者の病院利用について、市外の病院との連携をとりやすくしていただきたい。

No.	内容
13	除雪を計画的にしてほしい(昨年より早目の基準で動き出してほしい)。ソフトクリームとスタンプラリーやってはどうか(千歳バーガーみたいに)。どのような取り組みをしているのかわかりやすくアピールしてほしい。→例えば、Youtube で「USA」→「ちとせ」ダンスを踊る動画をアップするとか…、ソーシャルメディアを利用してほしい。日ハム千歳に来ればよかったのに!!
14	千歳市は子供が多い市なので子供に優しい街づくり、両親も安心して働ける様な環境を作してほしい
15	音楽を盛んに
16	震災の際に炊き出しの情報がわからなかった。防災千歳が聞こえない。除雪の道幅を広げてほしい。みどり台に児童館・小学校が欲しい。
17	子育てするなら千歳市をうたっているわりには、子供の医療費の面で隣の恵庭市より劣っていると思う。支援してくれるカードも加盟している店が少なく、どこの店で使えるか分かりづらい。分かりやすく、一覧にして渡してほしい。地域にもよるが市内中心部まで行く交通機関が少なく利用しづらい。みどり台地域に横断歩道と信号を増やしてほしい
18	<ul style="list-style-type: none"> ・観光スポットを意図的に作るとよいと思う。(今の売りは自然系が多いから) ・ホテルがどんどん建設されて、観光客が多いので、もっと名物や名所を作ると良い。 ・一人暮らし物件の家賃が、周辺市に比べて高いと感じる。 ・千歳市内での結婚などが増えるようパーティーなどがあると良いと考える。(市内女性と男性で、人は多いのに出会いがない。) ・空港もあるし(gu、温泉、屋台村、ビアガなど)札幌のアクセスも良いので住みやすいです。二トリ楽しみです。もっとお店増えて欲しい。
19	道路脇にある松などが通行の妨げになったり、自転車で通る時にあたるので撤去して欲しいです
20	高齢者の生きがいが見つけられる機会を増やすことや、子どもが安全に外でのびのびと遊べるような環境を守ることや作ることが大切だと思います。
21	先日の地震の際、防災無線なのか分からないが、ほぼ聞こえず役に立たなかった。もう少し全体的にわかりやすい情報があった方が良い。
22	自分の出身地では 大人も子供も参加できる市民ミュージカルや合唱団などがありました。参加することで、近所の方と交流が深まったり、市内での楽しみが増えたように感じました。 また、かなり本格的にやっていただいたので、様々な事を学ぶことが出来てとても楽しかったです。 千歳市は空港や工場と働く場所が多く、就職や転職でこの市に移り住む方が多いように感じます。その様な方の交流の場所として、市民ミュージカルや合唱団などがあると良いなと感じます。
23	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS 等活用でき、千歳市の良いところなどを PR できる環境作り(無料フリーWiFi など) ・ 長都駅の防犯対策
24	道路の整備、保全や映画館などの施設、買い物出来るお店を増やして欲しい

<男性>

No.	内容
25	ラウンドワンがあってもいいと思います。千歳市民が本当に行きたいと思うようなイベントやお祭りみたいなものをしてほしい。自衛官が多いのでにぎやかに見えるだけで、本当は人が少ないイベント等々あると思う。イスワン GP もやったが、もっと人も集まれる場所で盛り上がるようなイベントみたいのがあれば、市外からも多く人を呼べることにつながると思う。空港がとりあげられることが多いので、そうではなく、千歳の街にスポットがあたるような街にしてほしいと思う。
26	街コン等を行って千歳市のいいところをアピールし、金をまわした方がいいと思う。子供に対する手当を増やす事により、人口増加にもつながると思う、これも PR が必要。

No.	内容
27	市道などの雑草・道路陥没の早期修復等
28	千歳に行きたいと思えるような買い物、遊べる施設が少ないと思う。空港があるおかげで人の出入りがあると思う。ですがただの通り道。けれど治安は良いと思う。
29	今後、千歳市をどのようにしていくのか具体的に示していただけると分かりやすいと思います。正しい歴史教育を子供達に行う必要があると思います。よろしくお願いします。
30	信号のない横断歩道が結構多いので危ないと思います。上記の場所にはなるべく信号をつけてほしいです。また電柱の無電柱化が町の中心部しか進んでいないのもっと範囲を広げていただきたいと思います。
31	今回の地震で気付いたのですが、防災無線の届かないところがあると思います。実際に、我が家も窓を開けても聞き取ることができませんでした。防災無線の改良を願います。
32	後進育成として、子供達が千歳に残って働きたいと思うような環境作りをより進めた方が良いと思う。また、魅力的な職場が多々ある中で職業体験や紹介などの機会が非常に少なく、子供達が様々な仕事に触れられる機会をより作った方が良いのではないかと思います

(2) 30歳以上 39歳未満

<女性>

No.	内容
33	市のツイッターアカウントを創設して下さい。災害時、市からの情報提供を市民が受けやすいと思います。
34	時々子供を連れて公園に行くと、危険を知らせる黄色のテープが遊具に貼ってありますが、かなり長い期間何もされず、結局テープもボロボロになり、子供達は普通に遊んでいます。何か事故が起きてからでは遅いと思うので、テープを貼るなら、「いつまでに修繕をするので、いつまで使用禁止」など、明確な情報も貼って欲しいです。初めは使わないようにしていても、いつまでもテープが貼ってあるだけで何も変化がないと、子供達は「なんだ、別に遊んで大丈夫じゃん」という風に思うと思います。改善をお願いします。
35	自衛隊が多く子供も多い街なので、おむつ替え、授乳などできる環境を増やしてほしい。恵み野のプレスポにはとてもきれいな設備が整っていました。
36	小さい子供の遊べる場所がもっと欲しいです。
37	防音工事をしてほしい。早く交通公園なおして。保育料下げて。高い。市住にあたらない。市役所職員はみんなえらいんですか?いつもいつも上からの態度ですね。市役所に行くのはストレス。でも用事があるから行くしかないでしょう。もう少し態度をあらためて。
38	子供の保育料は2人から無料で統一してほしい
39	若い人が多い町なので若い人が興味を持てる企画があれば良いと思います。町作りというとなりに難しく考えてしまうので気軽に参加できるイベント等があればいいのでは?
40	この度の震災で思いましたが、いざという時にどうしたらいいか、どこにいくべきかが具体的にわからなくて困りました。自分で調べておかなかったの悪いと思いますがとにかく情報がなかったなと思いました。放送で何度か連絡は聞いたものの「くわしくはホームページを確認して下さい」との事でしたが電気も通ってない、スマホなど持ってないお年寄りには調べようがありません。皆に伝えるとはとても難しい事かもしれませんが今後重点的に考えて頂きたいです。

No.	内容
41	札幌市みたく二人目の保育料が無料にならないかなと思う。これだけ全国一若い町なのに、子育て支援の充実さを実感出来ていない。買い物なども札幌、苫小牧などに行ってしまう人が多いのでもう少し活気が出る街づくりを期待したい。陣痛タクシーなど子供を産みやすい環境があれば…
42	災害時の市の対応は不十分。避難場所でもオムツも食料も足りず停電時には情報もなく防災無線町内放送も聞き取れず大変不安。小学校(北陽)の人数が多すぎ分校対策をして欲しい。子育てするなら千歳市と謳っているが災害時子供より台湾客を優先するならキャッチコピーを使わないで。災害時のガイドラインを見直し開示。空港での客を優先し市民を後回しにするのは許せない。
43	夜道が暗い、街灯が少ない、無灯火の自転車がすごいスピードで走ってくるのであぶないのでもっと道自体を明るくしてほしい。
44	幼稚園、保育園に入りにくい。子供の人数が多いので、もっと対策を考えて下さい。市職員で対応の悪い人間がいる。そこから直してほしい。
45	古い建物を活かしたお店や空き家などはリノベーションをしてキレイに見せるようにして、ボロボロなイメージをなくしたい。(雑草もキレイに刈ってほしい)中心街が中心街ではなくなってきたので、市民が本当に望んでいる物を作ってほしい。
46	今後のまちづくりと言う事で都市経営会議委員となった方々等で話が進み形になること楽しみにしております。是非、老若男女、障がいの有無、国籍、問わず市民の方からの意見を参考にして下さい。当事者でなければ気づけない事はとても多くあります。偏りが無いようお願いします。
47	最重要は子育て環境の支援。もっともっと手厚くするべきだと思う。出生率を上げていかないとこの先大変。みどり台北の空き地に小学校を建設する件。建設が決定してしまったのに今さらですが、みどり台北のバス通学している子供を北陽小ではなく、市内の他の小学校に振り分ければ良かったのでは…、小学校建設費も莫大な金額がかかるでしょうし。
48	以前に住んでいた土地では、支援センターに毎週水曜、ボランティアで近くのお年寄りが来ていました。下の子(赤ちゃん)を抱っこしてくれ、遊んでくれて、その間上の子と園庭で思いっきり体を動かして、つきっきりで遊ぶことが出来ました。とてもいい、世代間の交流だなと思います。千歳でもそういうシステムがあるといいなと思います。
49	今の千歳は、全国的に考えてみても治安の良い方だと私は感じています。もっと千歳の観光地としての魅力を引き出したいと思いつつも、発展するには安全、安心の確保も合わせて考えていかなければならないとも考えます。また、昭和の始め頃からの発展と共に整備してきた。橋や水道などの老朽化が一気に進んできていい時代だと思っているので、千歳市のお金の使い道の大きな検討が必要な際は何が今、大事なのかなどを含めて、市民への丁寧な説明もお願いできればと思います。
50	千歳のニューサンロードが淋しい感じなのですごくもったいないと思います。復活してほしいです。小さくてもいいので動物園等もあるとすごく嬉しいです。ムシ公園には小さな子からお年寄りまでさまざまな年齢の方々が来ています。健康の為にもお年寄りもできる器具を設置してほしいです。散歩中、立ち寄ってできるのではないのでしょうか？
51	救急センターが出来たのはとても嬉しいですが、科に限りがあるので、難しいかもしれないが少しでも多くの科があると気持ち的にも助かります。札幌へのアクセスは近いけれど、救急となると近いとは言えないため、千歳市内で対応していただけたら嬉しいなと思います。
52	毎日市長にハガキを住民全員が出せる機会がある良いです。
53	騒音対策をしてほしい
54	駅周辺でイオンより楽しめる買い物ができる場所を作ってほしい
55	若い町であり、新たに家を建てたい人も多いため、富丘の市営住宅の土地を一般の人に販売してほしい。(市営住宅の土地が多すぎる)

No.	内容
56	町の発展には子育て世帯の定住が第一。千歳に住んで民間のサービスは充実しているが行政の取り組みは物足りない。共働きには苦しい保育園のおむつ持ち帰り廃止、一時保育の申し込みや予約をアプリにしてほしい。小学校のマンモス化の改善。
57	子供の医療を中学生まで助成してほしい
58	先日の震災の事ですが、私の住むあずさ地区は約2日間の停電でしたが、重要なはずの防災無線が遠くて、何を言っているのかご近所中、聞こえないとのクレームをたくさん聞きました。また、他の地域の方からは「市役所の車が何かを放送しながら走って行ったがスピードが速すぎて何を言っているのか全く分からなかったので困った」「携帯が使えないのに、詳細はホームページでご確認ください」って何?防災無線聞こえないは、充電切れてるのにホームページで確認しろとか...千歳市、防災対策、一からやってください。改善して下さい。充電できる場所はみなさん、私自身も全く知らずに停電が終わりました。とにかく情報がわからなくて困りましたので...
59	千歳市内の作業所で職員が悪質、ひれつなやり方をし、利用者に不利益、不都合、権利の侵害と思われる事が発生し続けているが、市は指導権がなく、現場は(福祉施設職員)全く改善されていないのに、運営し続けており、市民としてはとても安心できない。早く廃業してほしい。高齢者の福祉施設ではもっとこんな問題があっても通報も歩くことも話すこともできず孤独で立場ももっと弱くなると思うと、おそろしい。若い人にいいようにされてしまう将来をどうにか対策を作ってほしい。市は福祉施設スタッフの味方はせず、弱者、利用者の味方をして、一緒に対策、戦ってほしい。駅前整備やホテル建設、家の建築などで、自然が減り、人工的になり、悪い方へ進んでいると感じる。人口や子供が増えすぎて、学校が荒れているのではないかと思う。人口や子供を増やすことに反対。学校や自然が悪くなる。建物も建築しすぎて税の使い過ぎではないかと思えます。婚活パーティー回数を増やしたり、婚活ではなく、恋活や出会いの場なども作るとおもしろそうだと思う。
60	防災無線が聞き取れない。老人が増えるので、公共機関をもっと見直してほしい。
61	公共交通機関がとても不便です。バス本数が少ない。本数が少ない上に路線が少ないので乗り換えの待ち時間を考えるとタクシーを使わざるを得ない状況です。結果として行きたい場所があっても我慢することが非常に多いです。2歳と1歳の子供がいるので福祉センターをよく利用しますが、行くのに毎回2000円近くかかります。出費が辛いです。乗り換えポイントを増やしたり、路線を増やして交通を利用しやすくして頂きたいです。支援センターをたまに利用します(ちとせっこセンター等)子供がまだねんねの時期に上の子を別の部屋で遊ばせたいので下の子をねんねスペースで少しみていてもらえないかお願いしたら、それはできないとのことでした。他にも全く同じ事で困っているお母さんが何人もいました。下の子が産まれたばかりで上の子のストレスもたまっているの、少しの間上の子と遊んであげたかったです。家で毎日子供達の育児で疲れ果てているのでセンターに行ってまで抱っこしながら走り回るのがしんどくて行かなくなりました。プレママや一人目ママには手厚く色々イベントなどもあり活用させて頂きましたが、2人目、3人目ママも疲れきっていたり、追い詰められることもあります。例えば週に一回、赤ちゃんを1時間でも見ていてくれる時間を設けて頂けるとこれからのお母さんは助けられると思います。(事前予約制、先着〇名でも良いので)
62	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、千歳小学校区域に児童館が必要です。学童はありますが、家計的に無料のランドセル来館が必要です。これは周りからもたくさん意見が出ています。遠くまで送迎できなくて、自宅でしかたなく留守番させている家庭がたくさんあります。自衛隊官舎もあり、子どもは絶えないはずなのにどうしてないのか不思議でなりません。解決をよろしくおねがいします。 ・アタマジラミの対策をしっかり市としてやって、幼稚園や保育園と、共有してください。対策が不十分です。
63	あずさの戦車道路辺りから、アークス長都店まで乗り換えなしでバスが通ったら嬉しいです。

No.	内容
64	<p>市中心部の賑わいをもっとほしい。駅前の交通の流れをよくするために歩車分離を導入するべき。現在設置されている場所では歩車分離は必要ない。もっと利用者のことを考えて設置してほしい。</p> <p>若者の多い町なのに娯楽が少ない。駅前にパチンコ施設ではなく大人から子供まで楽しめる娯楽施設を設けるべき。駅ビルのテナントをもっと上手に活用できないだろうか。子育て世代が多いので昼間、子供を連れていきやすい食事施設や美容院があれば利用する人が多いと思う。</p> <p>バスはルート改善でよくはなったが乗り継ぎの時間が整っていない。駅と市民病院でうまく乗り継ぎができるダイヤを考えてほしい。</p> <p>子育て世代が多く、市民税収入が多いわりに、納税世代に対する恩恵が無さすぎる。子供の医療費はもっと長期間無料または割引にするべき。今はあまりにも短すぎる。</p> <p>学校給食が最悪。生野菜や果物を出せないのか？冷凍コロッケとかあり得ない。彩りが悪く子供からの評判も悪い。子供は優しいからアンケートに厳しいことは書かれていないが、それは子供だからである。お腹がすいているから仕方がなく食べているだけで美味しいから完食しているわけではない。勘違いが甚だしい。予算がなくてよいものを出せないのであれば給食費をあげるべき。子ども手当から先に徴収すればよい。</p>
65	<p>今回の地震と停電で、車移動ができずネットにもつながりにくかったので防災無線や広報車などでの情報提供は重要だと思いました。防災無線での開設避難所の場所の案内は情報が不足しており、避難所に行っても携帯の充電もできず、充電場所の案内も全くなかったです。千歳市は自衛隊に甘えて自治体自身での備えが足りていないのではないのでしょうか 札幌で地震のさなか充電場所が開放されていたり、炊き出しが行われるニュース映像を見ては、災害時はやはり大都市でないと頼れないのかと思ってしまいました。また、私は現在札幌市内の産婦人科にかかっています。千歳市内には高度不妊治療に対応できる病院がなく、妊娠しても高齢高リスクの妊婦を受け入れられる産婦人科がないからです。安心して子供を産める環境がないのに、千歳市が人口10万人を目指せると考えていることも疑問です。夫の仕事の都合で千歳に住んでいますが、現在の千歳市の環境だと、家を建ててずっと住みたいとは現状思えません。</p>
66	<p>子育てに優しいまちを売りにしているが産婦人科が少ない。子供をもう1人(3人目)欲しいと思っているが経済的な援助が少なすぎて産む勇気がない。千歳市内で生まれた子は、千歳市内の高等教育機関(科技大や日本航空専門学校)への進学に補助があるなど、大きな経済的支援があれば3人目以降も産みやすくなると思う。「さらにもう1人産みたい」と思えるきっかけが全くない。市内で勤務していたが、出産を機に退職をせざるを得なかった。産休や育休が取りやすい環境が民間にはまだない。いったん退職してしまうと、新たに就職しようとしても以前と同じような給与がもらえる仕事はまずない。保育料でほぼ消えてしまうため働くこともできずにいる。出産しても同じところで働き続けたかった。「イクボス」をすすめているようだが、民間には広まっていない。夫は管理職だが「イクボス」という言葉も知らないし、幼児がいるが毎日帰宅も遅く休日出勤も多く子供と過ごす時間が少ない。もちろん同じような子育て世代の部下達も同じように働いている。市から経営者に直接通達してもらおうなどしないと民間には広まらない。</p>

<男性>

No.	内容
67	地震が起きて、停電が続いた時、避難所を支援してくれる環境を整えてほしい。
68	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ拾いなどのボランティアをしやすくする。 ・神社やお寺等に若い人が触れやすい空気を作る。 <p>・何より今回の地震での市の対応はあまり良いものだったとは言えませんでした。イオンと提携も出来ていなく、正直がっかりです。いざと言う時、誰かに頼るのではなく、それぞれの学校が毛布や物資を持ち動ける様にしないと今回の二の舞になると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千歳の文化や歴史を少しでも子供や興味を持った人が知りやすい環境作りの以上四点が重要である。

No.	内容
69	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宅地増やさない ・ 自然を増やす(30年前と比べ環境が悪い) ・ 人口を増やさない ・ 昔のような良い街に戻してほしい。このまま開発していくなら違う市町村に住む事を検討しようと思う。
70	<p>1.産婦人科の充実、産婦人科はあるが少なく、何かあった時に対応できる設備が少ないため、札幌市や地方に頼りがちなので、環境の整った病院がある近くに住む人も多いと思う。医療に力を入れて看護学校等の誘致も良いと思う。</p> <p>2.千歳市泉沢向陽台地区が街から離れているイメージが強く、なかなか住みたいと思えない、バスも充実しているが利便性に欠けているので、利便性の向上、利点をアピールしてほしい</p> <p>3.外国人観光客が北海道に来る際、必ず千歳に来るのでその利点を活かすべきだと思う。宿泊施設、外国人が気軽に食事できる場所(屋台等)の充実。アウトレットモールレラには外国人が集まるので、周辺に観光施設、体験施設、遊具施設があると良いと思う。空港民営化に伴いますます外国人が北海道(千歳市)に来るので今から少しずつ千歳の情報を発信し、多くの外国人を取り込むように民営化になったあとの空港と連携していくと良いと思う。</p>
71	<p>街が活性化する様な商店街や公園等の施設の充実や人が集まるイベント等も沢山行くと良いと思います。交通の便も悪く、少し郊外へ行くと車無しでは生活出来ないという状況を改善して、より住み良い街になるといいなと思っています。又、子育てや障害の窓口では職員の対応も悪く内容がわかっていない方もいます。親としても、何も分からない不安な気持ちでありますので、暖かくむかえて下さるともっと支援の輪が広がるのではないかと思います。</p>
72	<p>冬期間、道路脇にたまった雪で信号機の無い交差点は非常に確認しづらく危険である。</p>
73	<p>勇舞地区にも広いランニングコース作ってほしい。勇舞川も豊平川や恵庭の漁川みたいに整地して緑を豊かにしてほしい。</p>
74	<p>秋田県、宮崎県と住んで千歳市に引っ越して来ましたが正直千歳市が一番住みづらいつ感じています。</p> <p>①働きながらの子育てがしにくい。病院の受付が 17:30 まで、勤務時間は 17:30。子供の医療費が高い。子育てするなら千歳というスローガンを掲げて頑張っているが、他県から比べると見劣りします。</p> <p>②市の職員の対応が悪い。学童保育の支払い口座の入力ミスで引き落としができなかった。支払い口座の間違いは、口座番号を改めて確認等する事なく、毎度丁寧に督促状だけ送り付けてくる始末。住民票の住所の間違いがあって、取りに来いというのもありました。あと、震災時の職員の(障害者の掌握等)まちづくり以前にやるべき事があるのでは、と感じています。</p>
75	<p>防災無線の内容が全く聞こえない。今回の震災でネット環境が使えなかった際に役に立たなかった、スピーカー等の増設が必要では。少子高齢化が進んでいいるものの産婦人科が市民病院しかないのは問題であり改善が必要である。観光誘致を行うにあたって空の玄関である千歳市にはホテル、レンタカーと多くあるが、訪日外国人に対しての案内が施設内にしかない。札幌市にあるような外国人向けの道路標識の整備を行って頂きたい。また道内より転居してくる方が多いのも特長の一つなのに道路状況が解り辛い箇所がある、看板等を設置した方が安全である。</p>
76	<p>9月6日の地震で同じ市内にもかかわらず、あずさは1日以上遅れて停電が復旧したので、復旧させるなら、まとめて復旧させてほしい。なぜ、1日以上も差が出たのか、説明してほしい。除雪したならば、道路に残さず、せめて路肩までは寄せてほしい。道路に雪が残り片側通行になっていた箇所があった。</p>
77	<p>療養介護、医療型障害児者の入所施設を千歳市に設けてほしい。親亡きあとは、入所施設への入所は順番待ちで年数を要します。重症障害者の私が、生きて生活する場所は他にありません、是非とも私の生まれ育った千歳市に設けてほしいです。現在は、私の短期入所の時は入所施設の都合に合わせて通所しています。</p>

No.	内容
78	千歳市自体は空港もあり他の市町村からしたら魅力的な街ではあるが、中心市街地はさびれた雰囲気があり、遊びに行こうと思うような場所がない。みんなが出かけたくなるような中心市街地の整備が必要であると思います。
79	自衛隊の騒音問題を解決してください
80	災害に重点的に対策してほしい。職種が増えてほしい。除雪問題。テーマパーク(北広島のファイターズ誘致)のように
81	観光都市としての魅力を高めるために景観の整備に取り組んでほしい。韓国の甘皮川文化村やインドネシアのカンポンペランギのように。世界的にもストリートアートのようにコストを掛けずに魅力を生んでいる場所もあります。市民の理解が必要ですが検討してほしい。
82	地震対策、停電対策
83	特に問題を感じる事がなく、生活しています。そのため、意見等はありません。アンケートに答えていて思ったことがあります。わからないという項目を付けて欲しいです。市の行政にそれほど詳しくないのに、アンケートを答えづらいです。正確なデータを取るなら、それも必要かと。
84	千歳市は自衛隊と空港という2巨頭のおかげで人口に安定感がありますが、ここから市への満足度を伸ばし定住促進するには市の中心部の賑わい、例えば商業施設の拡充や娯楽施設の建設などが不可欠になると思います。また、個人的には図書館規模を今の2倍以上にしてほしいです(帯広くらい)。今の図書館には魅力を感じません。
85	災害に対する取り組みが必要。防災無線が聞こえないなど。
86	千歳駅近郊の一等地に市営住宅が建っている事が千歳市繁栄の妨げになってると感じる。市営住宅は郊外に移転していただき、商業施設を建設して頂きたい。
87	災害に対するフォロー体制
88	<ul style="list-style-type: none"> ・エビデンスに基づく教育行政を検討してほしい。 ・市民病院に勤務する医師の質の向上 ・ホームページの改善。何か知りたいと思っても最初にどこをクリックすればいいのかわからない、関連するものを見つけても階層構造になっていてわかりにくい。札幌市は非常にわかりやすく感じる。 ・使用できない公園の遊具の改修。
89	市中心部の活性化(若者が遊べる所がもっと欲しい) 国道36号の既存道路の改良又はバイパス予定ルートの整備 北陽高校前の通りの千歳川を渡る橋の整備 東9線の支笏湖公園線までの延伸 向陽台及び新千歳空港IC周辺のロジスティクスセンターの分譲促進 レラ、ペウレ、ちとせモール、旧エスプラザの活性化 商業施設の誘致(便利さが恵庭に負けてる)

(3) 40歳以上 49歳未満

<女性>

No.	内容
90	<ul style="list-style-type: none"> ・ラッキー錦町、ツルハの十字路が危険(ゾーン30でも守られてない) ・北斗の坂からおりてくる公園の十字路も子供が多く危険 ・緑小の所に子供がいても車はとまらない。あのラインのゾーン30はまったく守られてない。道営住宅の高齢者と子供で常に危険。支笏湖への抜け道となっていて飛ばす人が多い。 ・除雪が遅い、排雪して欲しい。 ・緑小の前の空き地、なぜ季節によって歩道をつぶすのか? ・緑小学校の後ろのガケが安全なのか心配。 ・ささえうるができたのに外科がみてもらえないのは改善してほしい。恵庭までいけ?それって大変ですよ?千歳はともかく病院がよくない。

No.	内容
91	今回の地震で防災の放送が何を話しているか、まったく分からなかったので、みんなに良く聞こえるアイデアがあればいいと思います。
92	町が北陽側に病院、いいが車がないと行きづらい。JR は千歳駅周辺にホテルや郵便局、タウンプラザや市役所方向に中小企業、バラバラのバス路線に、移動距離で通勤族は不便に思っていると良く聞きます。ホテルがこんなに建ってどうするのかも、わかってらっしゃらない方が多いです。子供が遊べる公園の数はすごいのですが冬は行くところもなく、レラも野外に通りがある為、行きづらいです。大きな目印は“空港の町”と言うところでしょうか。
93	いつもお世話になっています。特に不満はなくすごさせて頂いています。そのため、あまり千歳市の状況に目を向けていないので、上手くアンケートの回答ができなかったと思います。日常生活を送る上では不便はあまり感じてませんが、老後をむかえた時にはまた違ってくるのではと思っています。皆様のおかげでキレイな街に住めて幸せを感じています。ありがとうございます。
94	市民が頻繁に使われる道路等を把握しているのでしょうか。子供の通学路を把握しているのでしょうか。歩道が狭くて危険なところがたくさんあるのに整備されていません。又、これだけの人口が住んでいるにもかかわらず、街の大型店舗がイオンだけ、これでは、若者の千歳離れがとまりません。教育に関しても、中学の部活を簡単に廃止したり、各中学校に任せているからと古い考えに固執して変わらない。現状維持どころか衰退しているように感じます。おとなりの恵庭市、北広島市の方が新しい考えを取り入れ前進しているように思われます。
95	※もっと街中を活気づけて欲しい。夜の街は活気があるが昼間に大型スーパーなどが街中に欲しい(今はイオンさんのみ)※観光客の方が千歳の街で観光してもらえよう、オススメ飲食店の案内や、千歳の街の観光客を呼び込める施設作り、特産品の強化やブランド製を持たせたりして千歳の街をもっとアピールして欲しい。※今は千歳は、北海道の空の玄関と言われているがそれだけではだめだと思う。観光客は北海道に来るために千歳を通過して行く人が多数なので、北海道の玄関として一番最初や最後の1日でも良いから千歳の街で楽しめる観光やイベントが無いといつまでも札幌や他の町への通過点にしすぎない。観光客に「千歳で一泊しよう!北海道で〇〇するなら、食べるなら千歳市だよね!」と言われるように。
96	子育てと言っても、乳幼児をかかえる家庭のフォローばかりやもしくは子供のフォローは考えられていても、母子家庭や父子家庭になった一人親への精神的なフォローや物理的なフォロー(例えば、子供が小学生や中学生以上だったとしても夫婦そろった家庭よりとくに始めは不安も大きいので)が少ないとか情報があまりないように思えます。もっと情報発信や、一人親家庭の親が安心して、生活や色々な事(子育て、保険、医療、車のメンテナンス、家のメンテナンスなど)ありとあらゆる相談ができるような窓口やそういった親同志交流できる場がもっとあれば、日常生活でストレス(子育てや他の事でも)発散や不安も取りのぞけるのにとと思います。
97	若い世代や子育て世代が満足行く暮らしが出来るようなまちづくり。垣根を超えた世代の人々が教育や農業分野などを通してふれあえるまちづくり。
98	①子供の日中の救急体制(室蘭在中は上の子 1 歳時熱性けいれん 5 分以上で救急車、病院到着しても意識なく、直→総合病院で CT 検査し入院した。千歳市では下の子 2 歳時熱性けいれん市民病院へ Tel.日中なので断られクリニック受診促された。上の子より症状軽く大事に至らなかったが、意識のない子供をクリニックに診てもらふ不安は大きかったです。クリニックから帰宅しても問題はなかった。②千歳駅バス停、ロータリーを安全に歩行者が、バス通路を横切らなくても、遠回りしなくても、1 階部分を移動できる様にして欲しいです。高齢の方、旅行客が大変そうです。③空港行きのバスの表示なのか、わかりにくそうで、旅行客が、千歳駅バス窓口もお昼休みでクローズしていて困っている姿をよくみかけます。工夫が必要と思います。

No.	内容
99	<p>①登下校時間だけでもビーバス復帰して欲しい(子供達が育ち、これから駅まで利用するという時に廃止となった)</p> <p>②歩道の植林があるために、毎日車からの視界が悪く危険です。冬は除雪もしてもらえず、夏はおいしげった木で見えず、何度も危険な思いをしています。市に頼んでも、通り全員の署名が必要と断られました。家の前だけでもと伝えましたがそういうわけにはいかないと、事故にあってからでは遅いので、木を抜去してほしいです、木ではなくせめて花にして安全重視としてほしいです。</p> <p>③温暖化に伴い、小中高校に冷房設置を急ぐべきだと思います。子供達の為なら電気代、設備費等保護者負担でかまいません。災害時町内会によって差が大きく、富丘コミュニティセンターでは給水のみ充電、炊き出し等の情報なしでした。千歳中の情報を防災無線で伝えるべき、学校の事が言っていなかった。とても不安でした。</p>
100	<p>9/6の地震の時の停電で断水の事など防災千歳の各スピーカーから放送があったようだが、とても聞きづらく何を言っているのか分からなかった。こだましていて全然分かりませんでした。分かったところは詳しくはホームページでと言う言葉だけでしたがこの電波のつながらない時、そして停電で充電が無い時にホームページって何?って正直思いました。とても不親切だと思いました。お年寄りの人はどうするの?私は東郊に住んでいます。車のスピーカーでしょうか断水はしませんと呼びかけている車がありました。市の車でしょうか?分かりませんがそれは良く聞こえて助かりました。情報がなく共有できず市民にちゃんと伝わるよう、大事なところはホームページではなく、聞こえるよう、伝えて欲しい。そのためには今後の対策を見直して頂きたいです。</p>
101	<p>行政、市民が真剣にまちづくりに取り組むべきだと思う。市民の代表である議員の意見が、市民の意見というよりも個人の意見として行政に発言しているように思えるものが多く感じる。市民の代表の役割をはたしていないと思う。行政が色々な案や意見を提案すると共に、市民の意見を行政に伝えるべき議員がしっかりと仕事をしたとき、多くのニーズがもとめるまちづくりが出来るのではないかな。</p>
102	<p>近年幼い子供が凶悪な犯罪被害にあう事件が頻発しているように感じます。千歳市は全道一若い街として子育てするなら千歳市の政策に取り組み推進しています。その千歳市が他都市に先駆け、ボランティアだけに頼らない子供を守る為の対策に取り組み(小学低学年のスクールバスの導入等)安心安全な子育てするなら千歳市として理想のモデル都市千歳を全国にPRできるまちづくりをして頂きたいです!何卒宜しくお願い致します。</p>
103	<p>①通学路の安全確認 ②学生によるボランティア経験 ③不審者への対策を強化してほしい ④共働き世代が子育てについて学ぶことができるような場(学習会は平日昼が多く参加できない、妊婦さんが行うパパママ学習会のように成長の節目で学ぶ場があると良いと思う) ⑤飛行機の音がやはり大きい(演習中?)同じコースなのか、配慮してほしい</p>
104	<p>15年前に向陽台に移り住みましたが買い物事情に関してはほとんど変わらず不便を感じています。向陽台の都市計画を進めるのであればまずは買い物の利便性なのではないでしょうか?今も向陽台は人口減ですが、高齢化が進むとさらに向陽台人口減なると思います。イオンの様なのがあるとにぎわうのでは?</p>
105	<p>人に合う土地、合わない土地、というのは結局は土地の人柄なのかな…と思う今日この頃。千歳の人はきつい人が多いな…と思います。そういうのは職場環境にも表れるし、強いては労働環境にも影響するのかなと思います。心のあたたかさ、調和、思いやり、一人一人がキーワードを重視できればあたたかい街になるのかなと思います。</p>

No.	内容
106	千歳市は若い方が多い所と聞いています。自衛隊や空港があり「まち」として潤っているなど思う反面、空港から他の観光地に流れてしまい、通り道だけになってしまっているのではないかと思います。かつて賑わっていた商業施設も休日にも関わらず人があまりおらず心配になります。北海道の玄関口という特性を活かして街への集客に力を入れ、多方面での雇用がもっと増えて活気のある街になって欲しいです。また、自衛隊の街というイメージ通り戦車の通行や飛行訓練も目にします。国、道と力を合わせて安全面の確保を確実に行って頂きたいと思います。
107	千歳の小中学校でも不登校の子供たちが増えています。その対応があまりにも残念すぎです。先生達それぞれの意見対応ではなく【何を1番に重きを置くか】を考え子供の目線に立ち同じ方向を見た対応をして頂きたい。今の時代学校に来ない子供を結果責めるのではなく寄り添って欲しい。そしてたくさん手段があることを子供・親に伝えてほしい。皆と違う=悪い事の流れをもうやめて欲しい。若い世代の多い千歳市、子供にやさしい千歳市ならもっと子供を守ってください。市は優しさを唱えても現場は違う。それを知って欲しいです。これからも千歳で暮して行きたいからこそ強く思います。
108	台風や地震で市が運営している建物のまわりの木が倒れたままになっているのが気になる。
109	せっかく子育ての街として定着してきているので、たくさんいる子供の活躍の場(教育、文化)を広げてほしい。もっと周知すれば参加者が増えるのでは、というイベントもたくさんあるし、市としての芸術、スポーツ面の発表の場をもつ等して行ってほしい。市内での教育環境の格差も解消できればと思う。でも、とても住み良い街です。転勤さえなければずっと住んでいたい。
110	色々あると思いますが、市民への周知が一番大事だと思います。今回のアンケートで5年前と今と比べての変化を聞かれましたが、私は変化しているかどうかはよくわかりません。問5は「分からない」もいれてほしかったです。もっとわかりやすく「まちづくり」を実行できたらいいと思います。委員には参加しませんが、良い街づくりが出来たら良いと思っています。
111	冬の除雪の事です。毎年同じ業者が除雪しているので年ごとに変えてほしい。とても綺麗に除雪をしていく地域もあれば、そうでもない所もあります。市の除雪車両を使って、自宅の除雪をする人を今年見ました。大雪のせいで除雪費用がないという事を聞いていたのですが、変ですよ?税金ですよ?まずはこういう小さな事から見直していかないと「まちづくり」は良くならないと思います
112	重度障がいの娘にはアンケートはわかりません。私もあまり良くは思っていないです。千歳市に住んで良かったと思える町になればいいな、バリアフリーが大事、車イスで町の中を歩くのが、とてもキケンです。やさしい福祉の町になることを思います。このたび台風、地震でいちばん大変だったのが弱者の方だと思います、家族でなんとかできましたか?住宅介護している私にとって、二人が車イスで家族がいないと助からないこともあります、不安です。私自身、病気をかかえています、家族が仕事、学校に行っている時に何かあったら、二人共どうなることか。
113	休日に行きたくなるような商業施設が少ない、大きなショッピングセンターがあると休日を有効に使える。このままだとやはり老後は札幌などへ移り住むことを考えてしまう。
114	ファミリーサポートセンターを利用していますが、職員の対応が気になる時がある。理由があっても依頼しているし、きちんと料金もお支払してるのに、まるで悪い(依頼する事が)事なのかと思う時がある。提供会員、依頼会員の中立の立場で対応して頂けたらと思います。担当を決めているから解らない、連絡を忘れるなど依頼会員が困った時に責任ある対応をお願いしたい、安心してサポートをうけられなければいいまちづくりはできないのではないだろうか。
115	一人親でも安心できる環境になって欲しい。経済的にも朝から夜 18:00,19:00 まで働かないと生活が苦しい、その為、子供(幼い)と一緒にいれる時間がない、もう少し環境、支援が良くなって欲しい。
116	勇舞地区には、バスケットボールのゴールが設置してある。公園がなく、バスケ部の息子はいつも遠い公園まで自転車で رفتり、スポーツセンターまで送迎しています。一カ所でもいいのでゴールを置いていただけると嬉しいです。
117	除排雪が遅くいつ来るのか分からずいつも不安に思う

No.	内容
118	緊急避難所の自家発電機拡充。戦車道路の交通量が増え横断歩道が離れている場所を改善してほしい。市外へ通学する学生への地元就職希望者支援、新卒中途採用の拡充。通信高校の誘致。イオン又は近隣施設の屋上を映画館として誘致。
119	子供の医療助成は千歳市が通院する場合が小学校 3 年生までだが他の市町村では高校 3 年生まで助成を受けれるところもある【子育てするなら千歳】として医療の助成を拡充アピールしてほしい
120	防災放送が聞こえない。
121	レンタカー会社が増えると混雑する。高速や空港へのアクセスを考えても図書館裏手から市外に出る方法を考えてもらいたい。
122	病院が少ない。千歳の人なんか大きな病気をしたら札幌に行けばいいと言いますが勿体ないと思っています!!空港があるのに全国から頼りにされるような病院がないのか?北海道の玄関口の町って素晴らしいと言われてほしいです。
123	今まで道外で 10 年ほど住んでいて千歳ほど、子育て、教育、医療が不満に思った事はありません。充実を強く希望いたします。
124	千歳市の努力を感じる。今回の地震では安心して暮らせることを改めて考えさせられた。
125	災害時の案内がわかりづらい。市内放送も聞き取りづらく、何を言っているのか、どうしたらいいかわからない。
126	千歳市のゆるキャラを作ってアピールしてほしい
127	小さなお子さんと一緒に参加できる、ママのためのスポーツとかあったらいいなと思います。
128	公共交通機関の充実。
129	今回の震災で、市からの情報が少なくて困りました。ホームページをもっと更新したり、市の公式 SNS を作って活用して、特に災害時は常に情報を発信して欲しいです。
130	アイデアや提案ではありませんが、私は千歳で生まれ、育ちました。一度仕事の関係で千歳を離れましたが、退職してその場に留まることもできたのに、何の迷いもなく千歳に戻ってきました。私にとって住んでいるだけで安心できる場所です。自分の子供達にも、同じように思ってもらえるような環境や設備づくりをしていただけたらなと思います。
131	子供が産みやすく育てやすい環境を今以上に力を入れてほしいです。
132	1 日も早く小学校を作り、北陽小学校の人数の多さをどうにかしてほしい。勇舞中もどうにかしてほしい。市立病院も、税金はらってるのに土・日にやってないので、行けない!! 病院のまち時間も多いらしい。

<男性>

No.	内容
133	防災無線が聞き取りにくい。耳の不自由な方もいると思うので、ツイッターに防災無線の文面をつぶやくアカウントを作成して頂きたい。また、今回の地震で得た教訓が各部署であると思うので次に生かして頂ければ幸いです。千歳バーガーも楽しみにしているので、継続的に宣伝して頂きたい。

No.	内容
134	地域の事を最終的に決定するのは地域住民だと思う。千歳は財政面など比較的豊かで、市役所が担っているものが多く、住民が自らやろうと言うことが少ないように感じる。これまで生涯学習や市民協働のまちづくりを進めてきたが、定着しない要因になっていると思う。高齢社会に向かい、今こそ住民自治の取り組みを進めていかなければ 10 年後千歳の活力は衰えてしまう。この 10 年は「コミュニティ(小中学校区程度)の住民自治(生涯学習、青少年健全育成、福祉、健康づくり、防災、その他市民生活が住民の手により行われる仕組み)によるまちづくり」を進める必要がある。(小規模多数機能自治のようなもの)
135	冬の除雪がちゃんとされていない。特に 36 号線は運転するのがこわい。毎年事故がおきているのに何の対策もされていない気がする。安全を重視した除排雪をしてください。
136	北陽小学校の児童数が日本一であることが新聞ニュースで取り上げられました。また、市内には他地区に比べ子育て家族世代が多く見られます。子育て世代が生活しやすい、道内でモデルになるような都市計画を立てられれば、活気が出て千歳市の発展につながると思います。特に教育環境整備では、市立大学(科技大)よりももっと義務教育充実・高校(市立)の選択肢を増やすなど、また生涯学習施設(文化・スポーツ)の充実をお願いしたい。子供達が他地区よりも恵まれた環境・施設で可能性を広げていくことが千歳市民の活気にもつながると思います。千歳には多くの魅力があります。それらの魅力を地域の特色として発信しつつ、若い世代に魅力的な都市づくりができれば。
137	①少子高齢化→介護士従事者への手厚い環境作りが急務 ②介護と医療を明確に分ける事で地域包括システム構想へ
138	子供たちが安心安全で過ごせる町作りに期待させていただきます
139	せっかく来てくれたレラの現状を見て頂きたい。レラが来てくれた事により周辺に大きな発展のチャンスを作ってくれた。しかし、周囲に何を誘致できたの?行政側の反省点もかなりあると思う。小さい街ながら JR の駅は多く存在している。駅舎の改造等、JR と共同で実施すれば札幌へのアクセス時間を考えても、もっと発展するのではないか?バスの利用者もバス停に雨風をしのげるものを作るだけで増えそうな気がする。市内の道路も 1 車線なのか、2 車線なのかわかりにくい所が多数ある。直進レーンなのか右折レーンなのかもわからない。太い道は右折車線の新設だけで事故やヒヤリは大幅に減ると思う。
140	交番の数が少ない。市民病院がいまいち。
141	各世代ごとに季節ごとにイベント等の取り組みを発信していく。スポーツフェスタ(スタンプラリーのようなものとか)健康増進という付加価値をつけて沢山ある施設を有効に使用してほしい。
142	これからは労働人口の減少が見込まれるため、障害の有無、高齢者に関わらず、労働が可能または継続できるような労働環境の整備が進むことを願います。
143	周辺の市町村に比べて安心して子育てができる環境だと思えます。道路や公園など景観をよくした街並みになると魅力が上がると思えます。
144	自衛隊では定期異動等で、他都府県から転入してくる住民が多くいます。その中には、定住する場所を定めていない人も多くいます。そのような世帯に対して千歳市が、定住する場所にふさわしいと思わせるアイデアが必要と思われれます。
145	今後、根志越に新しい「ごみ焼却場」が建設される予定ですが、今のごみ焼却場のごみを貯めておくピットの臭いが信号付近ですごく臭います。メールでは他の産廃業者とのことでしたが、「ごみ質分析」もしているのであきらかにピットの臭いだとわかります。千歳から苫小牧や安平に通勤している人も多く、レンタカーも良く見ます。「焼却場内をマイナス圧にして臭いはもれない」との事でした、測定値を一般公開してほしい。ダイオキシン対策として、石灰を吹き込んでいけば煙は臭わないはずですが。近くに産廃業者があるのであれば、臭気測定して指導してほしい。

No.	内容
146	<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食を改善して欲しい(先生ですら不味いと言っている) ・街作りで恵庭市に劣っている。国道沿いのショッピングモール等、人を集める仕掛けが上手く企画出来ていない。 ・市営住宅を地価の高い一等地に保有する意味が理解出来ない。賃料相当の土地に移すべきだと思う。 ・道の駅の駐車場が狭すぎる。交通渋滞が直ぐに発生するので何とかして欲しい。 ・道東道と 36 号線の交差もしくは道東道と戸磯黄金通の交差部分にスマート IC があれば人の流れが変わると思う。 ・折角空港があるのに、飛行機の発着を見学出来る集客施設が無い。道の駅(空の駅?)のような施設が有ると集客になると思う。(南千歳駅周辺で)
147	千歳市の FM 局の開局。今回の震災、台風で隣町恵庭市のローカル FM の効果を見て痛感。「千歳塾」を設置し千歳のための千歳市民による勉強会を月一回開催し、学びの心と健やかな頭脳、助け合う協働の市民を育成する。
148	騒音(特に戦闘機)さえ解消されれば、ストレスなく快適に過ごせます。
149	9月6日の大地震のとき、お外に向かって放送するアナウンスをしていた件ですが、市民の不安を少しでもなくす為、もっといろいろなことを言うべきだと思う。例えば1人暮らしの人が隣に住んでいる方は声をかけあって下さいとか。北海道自体が近所付き合いしない方が多いから、こういうところから近所付き合いしていければもっと良い町になるかなと思う。
150	自然(支笏湖)、空港、鮭、農業を総合的に取り入れた、まちづくりは、どうでしょうか。
151	勤め先の充実、生活の快適、綺麗な街で若者が永く住める町になるように。継続的に人口が増える町づくり。
152	防災特に豪雨対策の推進
153	安心、安全にくらいしていけるような取り組み
154	空港・自衛隊の街というイメージから脱却しないと、これからよりよい発展は望めないと思います。
155	自衛隊に依存した都市計画から脱却し、千歳で生まれ、千歳で学び、千歳で働き 千歳で家庭を持ち、子育てをし、千歳で生涯を途じる。といった人生の循環サイクルを作り出すことが重要であると思います。移住者を増やしていくことも重要であると思います。また合併まではともかく、行政の効率化や災害時の連携なども含めて、近隣自治体との平時から連携は必要かと思えます。
156	泉沢向陽台エリアにおいて、商業施設(特にホームセンター)を誘致できれば、地域的にも需要があると思いますね。
157	中心市街地(ニューサンロード)を市で買い取りするか所有者の了解を得て、1~3 階がテナントとか商社が入居、4 階以上が住宅というような大きな 8 階建て位の商業ビルを建てたら、賑わいも出来て良いのでは?
158	米軍や自衛隊の訓練時等における騒音が酷く、事業活動に支障をきたすことがある。騒音軽減対策について、国や道と連携しながら、市としても本腰をあげて適切に実施していただきたい。

(4) 50 歳以上 59 歳未満

<女性>

No.	内容
159	市内の小・中学生が市外の中学・高校に多数通っている現状があることから、市内への中高一貫校の誘致や、現存の高校に魅力有る学科を新設、改編するなど出来ればいいと思う。若者が千歳市に通学し続けられる環境が千歳市に愛着を持つ事につながると思う。

No.	内容
160	16年前、子供が1歳の時に千歳に転居しました。保育園が決まらず大変な思いをしました。役所で認可外をすすめられたのですが、衛生面でも職員数も不十分な保育園で、子供も調子が悪くなり仕事を辞める事になりました。工業団地や自衛隊など仕事をする女性が多いのだから対応が必要かと思えます。自衛隊であれば、4月転属の場合、2～3月にはほぼ移動決定します。事前の手続きや仮申し込みができたならありがたいです。4/2に千歳に転入、4/6には部隊配置となると、保育園のことだけで手いっぱい引越の片付けは後回しでした。以前住んでいた所では保育所の数があったことで、申し込みが園に直接ということもあり、転属1～2カ月前(転入前)でも受け入れの可否がもらえたそうです。(千歳転属の時は同じ方法で入園出来ると思っていたので焦りました)転属2カ月前に千歳市役所に行き問い合わせたところ、「11月に入園申し込みは終わっているし、転入もしていない世帯にそんなことはできません。転入してから申し込んでキャンセル待ちして」と言われ、困ってしまいました。
161	道路の歩道の木や花を植えてある所を各町内会の協力のもと、キレイにするようにした方がいいと思う。空港がある町なので、雑草だらけの歩道を見るとガッカリするのと余計に整備されていない道路までが、ボロボロに見える。バスが市役所の前を通っていた頃は、市内に行く事がありましたが、今はとても不便になり、本当に困っています。市内は年々、さびれて行く感じで、たまに歩いていても、人通りが少ないので、少しこわい感じがします。気に入ってた病院も通院しづらくなったので、違う病院に行ってます。せっかくの神社祭りに行くのも不便です。
162	9/6地震がおこり今回の事でたくさんの人達にたすけられました。家は酪農家のため電気は必須です。千歳は工場も多いのでこういう時に、発電機や充電器の貸し出しを気軽にしてくれるネットワークがあれば、良いと思います。
163	千歳にも必ず人口減少の波はやって来ます。若い世代の子育てを充実させるべきだと思います。また、千歳の市政を担当している方々もある時期には後進に道をゆずり、新しい波を起こす必要があると考えます。国際空港がある千歳市、一度は人口10万人を達成したいと思うのは私だけではないと思います。このアンケートも計画に反映させるだけではなく、目的を達成するための助けとなれば幸いです。
164	高齢者の一人暮らしの方の生活状態、生活保護者がしっかりと生活が出来ているのに高齢者の人の暮らしがロウソクをともしような生活している状態が何も言えない。
165	<ul style="list-style-type: none"> ・先日の地震で、停電になり、外で市の放送をしていたのは、わかったけど何を言っているのかさっぱりわからなかった。ホームページをみてくださいといっても携帯電話が繋がらない。今後このようなことがあった時のために、防災に力を入れて欲しい。 ・せっかくアウトレットモールレラがあるんだから、レラに行く時の道のり(鉄北通り)にもう少しきれいな花を植えるとか、ワクワクするような工夫がほしい。あとレラに関して、レディースデイなど、最初に比べてどんどんサービスが悪くなっている。良くなるなら分かるけど ・夏の行事の冊子をリニューアルしてはどうか? ・住民税が高い。
166	私は苫小牧のウトナイ道の駅へ野菜を買いに行きます。売っているものは品質がずばらしく、味のいい新鮮なものです。他には早来とか近くから集めてきた、小麦粉、豆、花、ウィンナー苫小牧の豚まん、ホッキご飯、ホッキシューマイ、ご当地のものを作って(他のところで作って)売っています。私は一週間に一回買い物に行くが、千歳で野菜を買ったことがありません。そばにいる人に声をかけると千歳からきた人ばかりです。向かいの三星ではパンを買いに来ています。千歳の人が多いです。千歳のスーパーでも、個人の店も仕入れ考えて欲しいです。千歳の町に住んでいても食べるものに困ります。魚は富川に行っています。高いと売れないと思って仕入れないかもしれませんが、お客はきちっとしたものを食べたいはずです。安ければいいと思うのは考え違いです。近所の人は恵庭のうおはんに一週間に一回行っています。千歳市の発展をお祈りします。

No.	内容
167	雪国なので諦めています。除排雪問題について、毎年前年通りで進歩を感じません。費用の問題もあるので、ある意味当然だと思っておりますが、高齢になると、住宅地に山の様に積まれた雪が、交通の妨げになったり、子供達の危険も増し、車を運転しても歩いていても不安でいっぱいです。何十年か先に、下水道利用した排雪構が出来るといいなと思います。雪に負けない街、雪国の快適設備を願っております。
168	年代別おすすめスポットがわかる地図があると街中を楽しめると考える
169	このアンケートが町作りと言うのか分かりませんが伝えたいことがあります。信号機ですが何も無い所にはついていて右折矢印があったり本当に必要な所にはない基準がわかりません。箱モノの建物ばかり作らずもっと道路整備等に力を入れてほしい。【そなえーる】ここは普段何をしていますのでしょうか?毎日人が来ているとは思えない。あんだけの土地・建物もつたいない。避難場所にもなっていない。税金の無駄使いはやめてもっと本当に必要なものに税金を使って欲しい。このアンケートも印刷等にお金をかけてどこまで本当に読んでいるのでしょうか?何に役立ってくれるのでしょうか?
170	千歳は空の窓口として空港を抱え、人の動きが多いと思いますが実際に生活するにあたって、JRの快速が市民には目を向けられていない現状があります。せっかく30分程度で札幌近郊へ移動できるにもかかわらず、通勤、通学の時間帯には動いていなかったり、料金が高すぎたり、「人の交流」「文化の交流」も今一つ進展していかないように思います。同じように市内の移動手段のバスも同様に思います。まちづくりへの提案とは、少しはずれていることは承知していますが「住みやすさ」が今より変わっていくと「人材の確保」や「文化の発展」にもいづれはつながっていくと思います。
171	高齢化の進む中、元気な方も多く社会貢献したいと考えている方もいます。定年後に働ける環境があると「生きがい」につながっていくと思います。元気だったとして、自分自身60歳後何をしたらいいのかどう過ごしていこうかと「目標」や「活動」を明確に地域とつながっていきたく希望します。「何が出来るか」も重要なかもしれません。
172	介護職を行う中で町内会などで取り組み(買い物など)ヘルパーをお願いしなくても良い人間関係が取れると良いと思います。
173	千歳市内での行事、イベントについて知ってる人と知らない人、参加する人、参加できない人..など温度差があると思います。千歳市民、全体的に関わる様なイベントなどあるといいと思います。また、5月~9月までのイベントが主ですが、10月以降大きなイベントなどなく、観光者などが毎月楽しんで千歳市民が様々なイベントで関われる様な事があると良いと思います。経営者など資産がある人が主で行うイベントが多く感じられます。一般の人がもっと楽しく参加、主催側にまわれる様なイベントなどあればもっと良いと思います。
174	空港があるので、観光客が素通りしない街づくりが必要。子育てしやすい街づくり、核家族が多くなっている中、親が安心して働ける環境を更に整備する必要がある。子供の教育費助成を考えて頂きたい。
175	私達世代の親は高齢です。子の私達ももう若くはありません。「老々介護」という事も他人事ではありません。若い方やお子様はまだまだ活力も可能性もあります。一番に考えて頂きたいのは高齢者がいかに楽しく幸せに暮らしていけるかという事です。高齢者の方は今の千歳市に貢献してきた方です。社会のサポートまだまだ足りてないと思います。皆が年老いてゆくのですから..高齢者の生活に負担がかからない支援を取り組んでほしいです。
176	自分ももっと高齢になり車の運転ができなくなった時の交通の便の悪さに不安を感じます。バスの最終の時間は早いですし、本数も少ない、タクシーばかりでは金銭面でも辛くなるのではと思っています。小、中学校の学力の低さもあいかわらず、親の認識から変えないとダメなのかなと思います。勉強が全てではありませんが将来の選択肢が狭くなるのは事実です。千歳科学技術大学を市立にするのは大反対です。(税金のムダ使い)
177	市内の学生が千歳に住み就職できる街づくり
178	利用したいという店がほしい(洋服)

No.	内容
179	今回の震災で感じたことは色々あるのですが、情報の伝達で SNS が使えない世代もいるのでアナログも大切だと思います。防災無線はやはり聞きとりづらく広報車がまわってアナウンスしていたので聞きとることができました。障がいのある方にとっては情報を得ることが難しいだろうと感じました。市役所の皆様の日頃のご活躍や市民対応に感謝しております。今後共よろしくをお願いします。
180	地震の時に避難所の案内など回覧でお知らせしてほしい。各町内会で充電や食事、水などを配るなど(車のない人、お年寄りには遠くへはいけない)。中心街以外の各町の観光名所をアピールして名所を増やして行く。コミュニティラジオがあれば良い(地震の時恵庭のラジオ局が役に立ったとの事)。子供達が勉強する所を作ったら良いと思う(私が働くまちライブラリータウンプラザにはテスト前に 100 人近くの子供が来ています)。シャッター街を安く貸し出して、お店を増やす(チャレンジショップみたいなもの)。まちづくりに興味はあるが、仕事を休みなく働いているので会議などに参加する事ができない。観光客向けの 1 日¥100 バスとか(他の地域で見た事がある)1 日乗り放題とかがあると良い。私が働くまちライブラリータウンプラザでは観光案内所のように色々な事を聞かれる為、市役所などから観光 MAP などをもって来て置いている(千歳以外も)。小さなお店の情報も必要だと思う(まちライブラリーはオリジナルで手作り MAP を作っている)。町内会の役割を見直して、全世帯加入を目指すべきでは?町内回覧は何に使われているのか説明して、理解を得るべき?市民が集う場所をもっと増やし、コミュニケーションをとれるようにしては?商業施設で長い時間をすごしている、お年寄りや学生をよく目にするので
181	防災無線が聞きとりにくい。反響して何を言ってるのかわからなかった。以前、市議会でも取り上げられていて、予算がないとのことだった。しかし、今回のように千歳でも大きな地震が起こる可能性は十分あるのだから改良してほしい。中心街をなぜ賑わわせなければならないのか理解できない。街の姿は時とともに変化していくものだし、過去の繁栄にしがみつくなのはどうかと思う。恵庭は市民の文化活動を市が強くバックアップしているように見える。「隣の芝生」かもしれないが、とてもうらやましく思う。
182	先日、胆振東部地震が発生し、千歳市も停電になり、生活に支障があった。幸い、断水しなかったことや、防災無線で学校の臨時休校のことが知らされて良かったと思う。反面、千歳空港を利用していた旅行者の方々が、大変な思いをしたことを後日、テレビのニュースで知った。国際空港がある千歳市なので、災害時の旅行者の対応も考えていく必要があると思った。各避難所とされている場所には、備蓄品があると思うが、災害時に十分に活用できるよう点検したり、今回の地震の経験を生かしていけるとよい。「防災の千歳」と言えるように、個々、努力していけるとよいと思う。重点的に行うべき取り組みとして、記入しました。
183	街のまわりだけ広げて行って、中心街はさびしすぎる。
184	「千歳」というと、「空港のまち」というイメージが強いです。せっかく空港があるのに空港だけ?と思うのは私だけでしょうか。国内外からの観光客の方が、千歳市内でもっと遊べる、お金を使ってもらえるような所があれば良いなと思います。例えば戦車や戦闘機等を見れる施設等、アウトレットのレラ、買い物に行きたいのですが、冬の寒さが厳しいので屋内型のショッピングセンターに行ってしまう。
185	冬の除雪、排雪をまめにするようにしてほしい。
186	空港が近いのでスポーツ選手の合宿。運動施設の充実。オリンピック選手が出たスポーツに力を入れてほしい!!恵庭、恵み野あたりの花をたくさん植えて、すてきな街並みを作っている事を手本に若い人があこがれる街にしてほしい。
187	ステーションプラザに献血センターを作ったらどうでしょうか?せっかくのステーションプラザが、お客様が少なくさびしいかぎりです。イオンとコラボして、二階からイオンまで通路をつなぐ。
188	向陽台の工業団地周辺にトラックが多くとまり、ゴミを捨てていくので太陽公園周りの空き地などゴミが多い。空き瓶、カン、ペットボトル雑誌があり、拾って捨ててもまた、次の日に落ちている。どうしたらいいのか?周りの人も気づけば拾っているが…きれいなまちづくりと思うが悩む。

No.	内容
189	もっと、福祉に力を入れてほしい。介護タクシーが全然足りません。電話してもとれず、病院にもすぐ連れていけない。早急に対処してほしい 変な所にお金をかけず、市民が本当に必要なものにお金を使って下さい。
190	空港が近く雪が少なく自然が豊かの理由で移住してきました。千歳の課題は空港に到着した方をいかに街に足を運ばせるかである。清水町に千歳ならではの場所を作ってほしい。プチ移住のチャンスを作る、向陽台の見直し、つつじ公園等のイベントがないのはもったいない、防災の森をもっと魅力的なものにする。
191	今回の地震後の防災無線が家の外に出ても何を言っているのか聞こえず、車での放送も速度が速すぎて全部聞き取れず、千歳市の防災に対する配慮が低いと思った。早急に改善してほしいです。防災に強い街づくりに。
192	子供や若い人が多い街なので、商業、観光、スポーツ、農業がもっと盛り上がってほしい。広い年代のコミュニティ活動を作ってほしい。
193	私は子育てが終わりましたが、老後も楽しい暮らしとは言えません。介護の仕事をしています千歳は自衛隊の町ではありませんよ。
194	千歳市特別のイベント特産品などを企画し全国的にも有名になれるものができれば良いと思います。道の駅などももっと千歳の特性ができればと思います。PR を見て住んでみたくなる町 会社をおいてみたくなる町 そんな町になるといいと思います。
195	長女が里帰り出産帰省した際、子供を1週間託児所に預けたら10万円もかかった。もっと気軽に預けられる託児所があるといい。
196	昨今の自然災害の多さに恐怖を感じます。千歳川の氾濫が心配です。子育て世代が多い地域だと実際の世帯数より人数が上回るので避難場所の確保が大事です。バスの利用に関して JR との接続が非常に悪いです。バスが駅についても JR ホームへ数分かかることを考えると余裕がなさすぎです。JR 通学通勤の人々が増えで同じ思いをしている人がいると思います。泉沢向陽台線、青葉線・中央バス・空港市内線と3路線も利用できる場所に住んでいるのにほぼ同じ時間に駅に着くので結果乗車したい JR に乗れないことがあります。とてもさみしいです。歩いて駅に向かうこともあるので改善してほしいです。
197	今回の胆振東部地震が起こった事で日頃の市民の防災意識は低いと感じました。防災放送では聞き取りにくく[ホームページ]を確認して下さいと放送されましたが、電気や通信が遮断され連絡も絶たれた中、もっと適切な対応が必要だったのではないのでしょうか。防災意識、対策の向上を願います。
198	観光名所となる物、場所作りをして活性につなげて欲しい。
199	安全対策

<男性>

No.	内容
200	除雪態勢の充実、時に主要幹線道路の迅速な除雪と交差点付近の排雪。
201	姉妹都市、友好親善都市との交流をもっと積極的にい行い市民に明確に伝えていく。
202	病院で3年前、12月27日頃、他の病院で外科がなく、土日だったので市民病院に行きなさいと言われ、行った所、説明したにもかかわらず、2時までまたされ、内科にまわされ、わからないからレントゲンまでとられ外科に3時過ぎに見てもらい、わからないから切りましようと言われ、ふざけるなと言うと、二度と来るなと言われ、それを人に話すと死人病院に行くからとみんなに言われた。老人のサロン病院と言われた。

No.	内容
203	アーケードがあった所をにぎやかにしてほしい。千歳を中心に、か、娯楽を作してほしい、千歳には何も楽しい所がない
204	全国一の大規模マンモス校北陽小は子供たちにきめ細かい教育をするにはふさわしくないと。是非、30人20人学級実現を目指して教育費の増額に結びつく取り組みを千歳市から全国に発信していただきたい。国防のため、自衛隊の存在は大事だと思いますが本当に戦闘機が1日に何度も訓練をする必要があるのか疑問です。千歳市の取り組みにはならないと思いますが、単なる「平和都市」ではなく「反戦平和都市」を目指して市民一丸となって前進平和貢献できる千歳市になってほしいと思います。
205	戦闘機の騒音対策強化。住民への補助(税金と受信料の軽減)
206	定期的に歩行者天国を設ける。私だけの名所を発信する場があると良い。(意外な新発見で人が動くのでは?)
207	特にありません。協力できることは積極的に協力させていただきます。(町づくり)
208	さらなる情報公開の推進
209	「市民の意見」が市政に反映されるシステムが無いと思います。まず、住民投票条例の制定を強く希望します。また、町内会の回覧板を利用して「市民の意見調査」を回覧し、賛同者は署名押印してはどうでしょうか。例えば、「防災学習交流センター・そなえーる」ですが、建設費21億円・維持費3400万円掛かり、無駄な施設だと思います。建設時に「そなえーる建設調査」を回覧し、賛同者が多ければ建設します。また、建設後も「無駄だ」という意見が寄せられたら、「市民の意見調査」を実施し、賛同者が多ければ住民投票で決定すれば良いと思います。このアンケートも「市民の意見」が直接反映されるものではありません。また、都市経営会議も「時間に余裕のある人」が委員となり、議決が偏ります。「市民の意見を反映しているぞ」という形だけの、担当者の自己満足のシステムだと思います。

(5) 60歳以上 69歳未満

<女性>

No.	内容
210	公園整備、道路整備に於いて整備後の維持補修がおろそかです。遊具が破損したまま何年も放置、道路沿いの植樹等が除雪の雪で劣化している。せんだもおざなり、苫小牧に比べ非常に劣る。(少雪とはいえ)。舗装も穴が多く、パッチングばかりで走行に支障がある。舗装する時期も夏に行えば寿命も長くなるのではないのでしょうか。高速道路橋の下の舗装は良い時にしたいと思います。
211	子供や障害者にとって住みよい街となるよう取り組みを強化してもらいたい。保育所増設、在宅介護における介護者の負担軽減策について検討していく場をつくるなど。
212	駅前が大変分かりづらくバスに乗る所まで行くのが大変だ、もう少し駅の前後を歩きやすくしてほしい。
213	今回の地震で思った事なのですが、避難場所です。各地区で場所は、定められていますが、常に避難場所がすぐ把握できるよう、広報等に載せるべきではないかと思いました。冊子にしまうと、しまい込んだりするので広報であれば目を通すのではないかと思います。表紙の下の方に連載でも良いと思います。
214	千歳市民病院の対応と在り方に不満があります。専門ではありませんのでわかりませんが、札幌の病院の対応と比べてほしい。空港もありこのありさまでは、対応できるのでしょうか?機械が良くても医師達のあの態度はないと思います。広域医療だからと言ってなんで私達が札幌の病院へ行く事になるのでしょうか?もっとも札幌の方が安心して見てもらえますが。

No.	内容
215	災害時の避難場所をきちんと確立してほしい
216	空港内に色々な施設が出来ているが駐車場代が高くて中々利用しづらい市民も利用しやすい様にしてほしい。あと千歳の観光マップみたいな物を作ったらどうですか?レラ、ダム、おいしい店などを!
217	公園の木や街路樹、青葉公園など樹木が大きくなりすぎています。少し手入れをした方が良いと思います。今回の台風の時にあちこちで折れていて、二次災害につながると感じました。
218	子育て環境の整備や支援も大切な施策であります私共、中高年は市の多くの貢献の経緯を考えると、上記者が生きがい、希望のもてる施策、イベントに欠けている傾向にあります。後期高齢者も含め気軽に参加できるイベントや経済的優遇措置を早急に対応すべきかと思ひます
219	市民病院の体制の見直しをお願いしたい。2 時間以上待ち 5 分～3 分の診察で不安、不満が生じます。
220	高齢者が 1 日中遊べる場所がありませんので作ってほしいです。
221	少子化、高齢化で墓が近年問題になっております。後々跡継ぎ等関係の無い合葬等のお墓が整備されれば良いと思います。又、老いて一人暮らしになって入れるサービス付高齢者住宅が増えて欲しい。
222	除雪をもっと早くきれいにしてほしい。除雪車が通っただけの除雪の仕方はやめてほしい。年配の家の前に大きな塊を残さないで頂きたいです。
223	バスが不便、市民病院の体制改善
224	中心街の再生・活性化。イオンに行けば大勢人はいる。若者は札幌へ行くから。空港は国際線が作られ外国人の来道は増えるが千歳を只の通過点のままにはいけない。空港と自衛隊の街に甘んじるのではなく千歳の魅力を発信し更なる努力と工夫をするべし。日本中で市や町の商店街で同様の問題を抱え皆が知恵と協力のもと再生している例もある専門委員会プロジェクトを作り真剣に取り組むべし自身がもし若い世代なら道外に出ていると思う。駅ビルもしかり、テナントは変わり出て行きさびしい様子、なぜ定着しないのか原因は噂だけで一般市民に詳細は入らない、通勤通学の人が多く利用する場所がこの状態では困る、そこをアンケートして欲しい。
225	千歳市は「自衛隊の街」という印象が強すぎる。住民人口の実態も自衛隊が多く、保守的で依存心が強く、活気がない。縦割りで改革がされない。他県の取り組みを学び千歳市でも活用してほしい。ゴミ袋の有料化で袋自体の単価が高すぎる。「一部の業者に儲けさせている」のではと疑いたくなる。公園ばかり多く子供が遊んでいない所や草刈りの為に出費がかさむ様な所を多くみかける。税金のムダ使いをしている。メンテナンスやその後の管理を考えた上での設置や施設の維持に関し熟慮して作ってほしい。アイデアや提案を聞く前にもう少し頭を使って、物事に当たってほしい。
226	外から千歳市を見るとやはり市長の考えもあるのではないかと思う、恵庭を見ると、市長自ら動いて市民と活動している。企業だけのまつり等は千歳市は企業にまかせればなしと思う。道もきたない。空港だけが良ければ財政が良いとは思わない。便利とは思いが観光で生きていくなら外から見ても綺麗にして欲しい。また、農家さんが頑張れるような道の駅にしてほしい、恵庭を見習ってほしいと思う。サーモンパークの道の駅は農家さんから不満が 10 年前から出ています。もっと不満の中にこうしてほしい心があります、取り上げて下さい。おいしい野菜を頑張って作ってくださった方々が災害の時にとても助かったんです、市ではありません、身近な方々なのです。災害の時にどこが避難場所か本当にマイクで知らせてほしいですよ、ダメだ一千歳～
227	公園の充実 子供たちの遊べる所ピッピーのような所があるといいですね 観光または市民が楽しめる所等があるといいですね 千歳は大好きです。
228	千歳と言えば空港、自衛隊のイメージが強いのですが、そして道内の空の玄関として広く知られています。三沢のように子供も大人もそして他の地からおとずれた人達も楽しめて知識もえられる、航空博物館、科学館があっても良いのではないかと思います。その中で千歳の歴史も知れるそんな場所があったら良いのと思います。

No.	内容
229	神経内科専門病院を作っていただきたい。
230	バス路線がない地域に住んでいます、今は車の運転が出来るから良いのですが、免許証を返上した時の移動手段が心配です。農村部へのバス路線を早急に考えて頂きたいと思います。道路のゴミ捨てが多いです、見つけた時は拾っていますが、すぐに捨てられています、モラル向上の取り組みが必要だと思います。バスの利用のしやすさについて、路線の充実と共に 100 円で利用出来る年齢を 65 歳に下げる。ある程度元気なうち(免許返上前)にバス利用に慣れる事が必要だと思います。
231	今回の地震によるブラックアウト。数日の停電で一番困った事は携帯の充電です。そんな時、バスも通らず市役所まで行けず、家族と連絡がとれませんでした。身近な発電機を持った人と町内会が連携し、充電出来る体制を整えてほしかった。と言われていた方がいらっしゃいました。私もそう思います。それと、10 年前のリーマンショックで、多くの会社、役所が学生の募集をストップしました。思う様に就職出来ず、この 10 年経験、苦勞してきた 32,3 歳の人達を市役所でも注目してはいいかがですか?一般の会社も考え始めている様です。そして、ちとせモール(アークス)に行けるバスがほしいです。近くで五人います。一日、行き帰り、二本ずつでもいいのですが。お願いします。
232	今、現在も千歳は子育てがしやすい街としての評価は高いのではと感じています。しかし、これからの増々の長寿社会により、年代間の考え方の違い、価値観の多様化が進み、行政としての対応が難しいのだろうと思います。「ちとせの街は住みやすい」という気持ちの共有を大切にし、お互いを助け合う社会にしたいと考えています。
233	ホームページは見たいページが探しにくいです。分かりやすくなると更に情報をえやすいと思います。駅前や 36 号線にある歩道を自転車と人を分離するようマークや色分けしていますが、多くの路線でそのように対応していただけると助かります。
234	札幌に近いのか、医療面での低さが気になります。急病センターができ、期待しましたが残念な事に対応に問題あり、残念です。また、市民病院受診時も、民間病院ではありえないような看護師、医師の対応が気になります。明らかに急を要する状況なのに、免許をもたない受付(1F フロアー)の方が一番寄り添い連絡しても、外来看護師が明らかに嫌な表情でゆっくり歩いてくるのを目にしました。これは公務員だから?老人が受診し、夜間も受診することが多くなります、おもいきって民間に移行した方がよいのでは……??
235	幼児の遊べる場所を作って下さい。遺せき公園のスベリ台、一刻も早く、修理が必要!!!きけんだ!!何年も、滑れない状態になっていて勿体ないし小さい子供が遊べない。早く修理して下さい。見に行ってください!!!切なお願いです!!中心街コミセン、何とかお店を入れて開店して下さい。ペウレとイオンを結ぶ連絡通路がほしい、屋根のある通路が望ましい。とても便利になり、ペウレにも足を運ぶのでは??
236	中心街が閑散としているので夏や秋などに歩行者天国などにしてイベントをしてはどうでしょうか。例えば、夏のビール祭りを市役所の駐車場と中心街で歩行者天国にしてイベントを行う、イベントは夏ばかりでなく、ハロウィーンで農産物を売ったり、子供達参加の催し物をしたり、年に 1~2 回やってみてはどうでしょうか。各町内で、いろいろな行事に行っています。縮小されつつあるように思います。子供から年配者が参加出来る機会があると良いと思います。
237	9月6日の地震のあった日の防災無線もよく聞こえませんでした。以前、行方不明の方だと思うのですがそれもよく聞こえませんでした。
238	市街地の電線を地下に埋設にすれば災害に強い街になるのではないか
239	9月6日の地震の時、停電の時、コミュニティセンターが避難所になっていますが携帯の充電など出来ませんでした。自家発電の設備がないのは、避難所の意味ないように思います。もちろん個人の責任ですべきことではと思うがバスも止まっている中、徒歩で水道局まで行きました。避難所に電気もつかないのは、余計に不安です。年配者には特に市の広報は良く読みますか?生活のため仕事があるので、中々思っても参加したいのに出来ない色々な事に出たらいいと思う。たくさんあるので良いと思います。

No.	内容
240	災害が急に発生した時に行政が素早く機能するように、また市民が自覚を持ち助け合う町であってほしい。災害時に市から正しい情報が伝えられる方法を整備してほしい。観光にも力を入れるのも大事だが、市民が安心して暮らせるのが優先である。
241	災害のおかげで千歳市の問題が浮き彫りになった。市役所の自家発電機は市役所内のためと使用を拒否された(コンセントにテープ)札幌市は市民や観光客に提供していた。防災無線は聞き取れない。耳の不自由の人の情報元は問題。人口 9 万 7 千人の早期達成に浮かれている場合ではないその 9 万 7 千人のための取り組みを考えろ。
242	防災放送について～9/6 の地震で防災放送が全く聞き取れなかった。千歳に 40 年住んでいるが防災放送の精度が全く昔と変わらない、もっとひどい災害時に役立つとは思えない改善を! ハザードマップについて～9/21 に市役所にハザードマップを取りに行ったが『ない』と言われた。今だからこそハザードマップの関心が強まり、避難場所等を市民に案内するチャンスなのに準備ができていない事に疑問。
243	駅周辺の整備と使いやすさ。千歳ステーションプラザの有効活用。大型商業施設の誘致。
244	安心安全な暮らしの提案をお願いします。
245	バスを利用しているのですが駅終点時 JR に乗り換えしたいのですが東出口に行きたい時渡る事が出来ず不便を感じている。また、各バス乗り場からペウレに行くのにエスカレーターに乗り換えなくてもバスターミナルに渡れる歩道橋が欲しい。観光客も駅前のホテルに行くのに遠回りしていたのを見ている。足の悪い方のためにもバスの登り段を低くしてほしい。また、避難所に関してもペットと暮らしている方たちの避難場所を考えてほしい。
246	電柱の埋設。資源リサイクルの向上。図書館の魅力向上(まちライブラリー的な)青葉公園の魅力向上。南千歳駅の裏(レラ等)の地域活性化(観光客向き、鉄道線路下に地下車道)市内循環バス(ペット、ベビーカー、障害者、高齢者)に適したものを作る。
247	新千歳空港の利用時、千歳市民還元が欲しいです。たとえば、JR・バス半額、駐車料金半額利用の為に市民パスを発行する。市営住宅の入居方法について、抽選制度はどうかと思う。必要性を重視して方法を考えて下さい。
248	空き家、空き店舗、空き地を放置せず活用して欲しい。

<男性>

No.	内容
249	市職員と話しても、生粋の千歳人と札幌や本州で働いた経験のある人や出身者とは、根本的な意識の違いを感じる。市議員の発言内容を読むと、大都市の 30 年前と同じで、市の発展は期待できないなと感じる。あまりに防衛省の補助金等に頼りすぎている結果と思う。空港立地を生かしていない。アピール次第で、本州より格安の住宅(中古で可)は販売できる。北海道の冬は寒くない。一冬経験すれば、冬道運転は大丈夫。不安心理を解消すれば本州に比べて、格安な物件なので、充分、売れて税収アップできると考えている。
250	市内中心に人を集めることが必要だ。バス路線を増やして欲しい。
251	外国人向けの看板標識など整備。高齢者の住みよいまちづくり。
252	市民病院の待ち時間の改善。駅のバス乗り場の改善。防災に関しての関心を持ってもらえるような事をやってもらいたい。
253	取り組み項目として JR 千歳線の高架化。

No.	内容
254	<ul style="list-style-type: none"> ・市外の人が「千歳に行きたい」と思う場所をつくる。例:苫小牧のイオン、札幌のジョイフル AK、ヨドバシカメラ、恵庭の各河川公園等 ・病院が少ない。恵庭に人が流れています。 ・恵庭のように個別のゴミ収集にして欲しいです。北陽は集積所まで遠い。裏に行きづらい。
255	道路脇などの捨てゴミ、ペットのフンなどが目立ちます。公共マナーの低下(歩き、自転車のスマホなど)市や町内会などで定期的にゴミ拾いをするとか何か対策を考えて欲しい。外国人旅行者も多い中、日本人として恥ずかしい、きれいな街づくりをお願いします。
256	私は、この4月に函館から転勤して来ました。異動届提出に市役所を訪れてびっくりしました。人口が93,000人もいる事に驚きました。とても街並みを見る限り9万もいる街に見えませんでした。人口4・5万の街並みです。まずは、人口10万の街づくりをしてください。この原因は多分、自衛隊に依存した街づくりをした弊害でしょう。千歳駅前を見て下さい。人口5・6千の町の佇まいです。これも自衛官と空港に依存した結果でしょう。このような千歳市街になった一番の原因は市長にあるのでしょうか。未来を見ていません。その場その場の対応しかなかったことが原因でしょう。自衛隊関連のお金はたっぷり国からもらっている筈です。有効に活用して下さい。
257	カジノリゾートの設置
258	都市規模10万人程度が、市民全体を見渡せる適正な行政人口と思います。子育て、教育、勤労、余暇、生きがい、老後の安心安全の一層の充実が望まれます。少しでも行政機能の集約を図るため、中心街の再活用が重要でないでしょうか。郊外へ広がる生活圏は、行政サービスが手薄になりがちである。高齢者や交通弱者が住みにくい状態でないかと思います。中心街に子育て、高齢者、障害者の複合的に生活できる場所を設けてはいかがでしょうか。他市で努力している例もあるようです。期待します。
259	今回の地震で防災無線が役に立っていない。防災無線機の各戸設置箇所をもっと増やしてほしい。
260	向陽台から桂木の方への道を作って欲しい。
261	市街地への人口増のため空き地の開発を市が手がけ、住宅の増加を目指し、市街地中心部に人口をもどす取り組みを願いたい。
262	除排雪を多くして欲しい、市内に設置されている防災スピーカーの音が聞き取れない
263	市議達の働きが何をしているか、分かりません。えらそうで話しかけにくいです。役所でも通りすがりでもあいさつもせず3階に上がった。住民票などを取りに来た市民にあいさつもなく、選挙の時はへらへら、許せない。スナックでも偉そうにしてあいさつもなし、イベントに参加して皆(市民、子供)に気をつかうべきだ。
264	幸町5丁目に居住しておりますが、グリーンベルトをはさんでの一方通行を不便に思っております。2t車以上の進入禁止等の対策をした上で、交互通行にならないか、いつも思っております。
265	千歳川(岸边)のイベントが盛んですが千歳川千本桜を作成して下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・川岸に多種の桜を1000本植えます。 ・観光、自然、市民の憩いの場(仮称桜さくら公園(旭ヶ丘)はその後どうなっていますか?)
266	千歳のゆるキャラは作らないのか(飛行機関係の)
267	戦闘機の音の軽減。JR千歳駅の改修(貧弱)。千歳川沿いの遊歩道の整備。
268	各町内会長の意見を、提案した事を実行せよ
269	健康は体を作る運動施設の充実(ウォーキング・トレッキングコース)。飛行機・自動車・実弾演習の騒音対策。企業誘致と若者が働ける環境作りと安心に住める町作り。医療施設の充実、子供老人が安心して暮らせる町作り。千歳空港・支笏湖を核とした観光都市作り、国内外からの宿泊客の増加を図る。

No.	内容
270	同じ航空機の騒音で悩まされているのに、防音工事が助成されている地域と助成されていない地域があるのは不公平では?傷んだ道路は早めに整備してほしい。
271	千歳霊園の道を舗装してほしい。他の都市の霊園より汚い。団地の除雪が年々悪い
272	下水道が心配。災害時の巡回放送が聞き取れない
273	人は資源、教育に投資と優秀な人材を育てる工夫が必要である。
274	①住み始めて2年目ですが空港の近いのが一番です。 ②駅前のバスターミナルの改善を。わかりづらい。 ③白線のない国道(旧36号?)の改良を。 ④住みやすい町です。自然のあふれる街をこれからも…。 ⑤泉沢地区は水圧が低いのでは。以上書きましたが、大変住みやすいいい町です。恵庭に負けるな千歳!!!
275	1.道路を中心に“ゴミ”のない町づくりを。(中心地のみならず)→倒木等も含む。 2.各箱物の補強と中身の充実。 3.条例施行を整い、空き地の利用を。
276	市民の高齢化対策について、より一層の充実を望みます。
277	10年後の観光地づくり、桜並木など。白鳥の飛来を観光に生かす。市外の人々、旅客機の飛ぶ姿に感動する事実がある、着陸がみられる第二の道の駅づくり。朝の札幌への快速電車の確保!!雪の少ない街のアピールで転入者アップ。本州からの夏期間の限定の居住者誘致。JR線路から見る事ができるイベント風景(来道者に千歳アピールする)
278	一昨年、初孫が生まれ家族五人で住んでおります。今回の大地震による被害で、同居している娘婿が厚真町の団体職員の為、連日連夜の早朝深夜の通勤です。自分の家族の心配を抱えながらの仕事はさぞ辛いでしょう。戦争経験が薄れ経験した事のない災害は、家族はどう守り、地域をどう守っていくか?重要なテーマです。「災害に強いまちづくり」をテーマに特に「冬の備え」を重点的に取り組むことを、ご提案申し上げます。1.次世代型環境発電住宅(エネルギー・ハーベスティング)。2.スマートシティ(ICT)情報通信技術活用。3.食料備蓄基地シティー構想(「チトセ・フードランド」建設計画)等々。
279	老人を大事にしてください。(インターネットでの対応を重視すぎ。)
280	①自然、環境、農業、交通、観光を生かした街づくり指針を造り、技分かれした、きめ細やかな都市再生造りを希望します!! ②市民生活では教育、高齢化、医療、衛生、日常生活などをキーワードにした施策を立てて下さい!!
281	公営住宅を早期に望みます。高齢者への長期的な「経済面」「生活面」「環境面」「医療、健康面」をどのようにみつめどう対処していけば、市民全体に反映するかを考えてみてはいかががかなと思います。
282	道路や歩道はまちの顔みたいなものだと思います。歩道や中央分離帯の雑草や除雪等をもう少し力を入れて行くと良いのではと考えます。きれいなまちづくりが大切だと思います。
283	少子化対策として、中学生までの医療費の無料、産婦人科病院、小児科病院の増設、保育園の増、など。千歳市の文化歴史をもっと身近に!縄文時代の埋蔵物が長都にあっても、だれも見に行かない。もっと身近に、たとえば、道の駅、文化センター、市役所近くにあれば。防音工事を市内全部お願いします。

No.	内容
284	<p>チトセと言えば「空港」・「自衛隊」が定着したキャッチフレーズになっているが!昨年、チトセ水族館に観光で来ていた中年の夫婦の会話を思い出します。インデアン水車橋の上での話し。戦闘機が離陸し上空を通過した後に、「この街では生活したくないね!」自衛隊機に慣れている市民には「ハッ」とさせられた言葉でした。この騒音以上の魅力を作らなければと。「チトセ+〇〇〇」の何かを!FCフィルムコミッションも千歳では騒音の為に難しいといわれています。美しい千歳川沿いでの映像やドラマが騒音で出来ないからです。街づくりのために例年色々な祭りを開催されていますが、そこには「ビール」が必ず付きまとうチトセ!やっていることは「終戦後の千歳」と変わりません。もっと「千歳人」の持っている史実を生かした「文化」の醸成が必要では?そのための「掘り起こし千歳」「千歳再発見」の市民プロジェクトを“チトセ人”で起こすのも面白いのでは!!『郷土を見つめなおす』その為には「郷土資料館」の創設なり図書館における「郷土コーナー」の充実化を図ることが重要という認識が、現在の「チトセ」には希薄と思われる。埋蔵文化センターは「郷土資料館」ではありません。埋蔵センターには「チトセ人」の歴史はありません。他市からの来訪者なりに転勤者に「チトセ人」の歴史を知ってもらい、知恵を頂いたら如何ですか?「定住チトセ人」を生み出し更に増加させるために「市民文化遺産」のプロジェクトを創出すべき取り組みを!!</p>
285	<p>千歳は空港あってのもの。空港周囲の道、案内非常にわかりにくい。逆走する車多い。外人にも分かるよう改善が必要と思います 誰でも分かるよう絵などで表現してはどうですか。検討下さい。</p>
286	<p>千歳駅前通りを利用して市民、道民、観光客が楽しめるイベントをしてほしい。駅前交番を千歳らしいものにリニューアルしてほしい。春夏秋冬期間限定の千歳一周めぐりツアー(食事付き)が市民、道民、観光客が参加できるものがあつたらいいです</p>
287	<p>自然災害に強い街づくり 電線や各インフラケーブル等との埋設化、条例による看板等の規制。ケーブルテレビや FM 放送による市議会等の活動情報の提供 市民に対し市の取り組みや活動経過の報告や政治経済に関心をもってもらう 女性や子供に対する手厚い援助をさらに拡充 仕事や教育の新しい取り組みと収入の差による教育格差をなくす取り組み</p>
288	<p>多くの外国観光者の宿泊施設の建設が増えているが、この方たちが千歳の町で楽しめる場所を作らないと、今までの通り通過点のままであり、行政に音頭を取ってもらいたい。学生たちが多くいるはずなのだが、街にはいない、もっと若者たちが楽しく過ごしやすい活気のある場所を作るべき。</p>
289	<p>千歳は空港、自衛隊、工業団地のまちというイメージが強いが、美々やキウスの遺跡から古くから人が住み、透明度日本一の支笏湖をもとに清流千歳川やナイベツ湧水や豊かな大地など自然環境に恵まれたこの土地に「飛行機が見たい」と村民総出で作った着陸場。さらに自衛隊飛行場の次は内陸型臨空工業団地を作って積極的企業誘致を回るなど今の千歳が発展したもとは「将来への種まき」を住民と行政が一体となって取り組んできた姿勢で、これは素晴らしい「千歳市民の DNA」となっていると思います。そこで千歳の将来を考えると、これからは国の内外の間わず広く世界からの若者が集まってきて新たな発想と熱意で世界に飛躍する産業を育てていく街となること。すなわち表現は良くないが「よそ者」「若者」「ばか者」を活した街づくりが必要で人が行きかうまちを目指して頂きたい。</p>
290	<p>近年、PC からの情報を確認してくださいと発信されていますが、PC を持っていない、インターネットができない人が数多くいること、それらの人に対応が必要であることから、市独自の市民への発信方法が必要。</p>
291	<p>広報誌は情報源とてもいいと思う。更なる充実を望む。</p>
292	<p>都市計画、公共的な建築物は、長期的な構想から十分練られたものに</p>

No.	内容
293	千歳の街を流れる清流千歳川。この川を基盤にまちづくりができるといい。近年、千歳川沿いでのイベントが行われているが、いつも川に行けば楽しめる、癒される、遊べる、食事ができる釣りができる等々。さらに縄文時代のキウスの遺跡のことは青森のさんない丸山遺跡に行った時に初めて知った。これは千歳の住人として恥ずかしいことだが、この遺跡の重要さが周知されていないことが原因だ。キウス遺跡を中心に縄文博物館などを作り、千歳の歴史を学ぶ場所としたい。今のままではもったいなさすぎである。支笏湖を源にする清流千歳川。街中で溪流の女王、ヤマメが釣れる豊かな自然。いつまでも残していきたいですね。
294	限られた予算の中で、千歳市にとって優先順位をつけて、市民生活にとって最優先事項から対応して頂きたい。

(6) 70 歳以上

<女性>

No.	内容
295	質問の内容に該当しないような項目があり年代別の質問を考慮すべきではないでしょうか?60以上の者に子育てや小中学校の教育環境等は無関心で回答に困りました。
296	高齢者になっていつまで自宅に住めるか分かりませんが、介護や福祉のお世話になるのを少しでも遅くするよう、身体を「きたえーる」みたいな場所を、介護者ばかりではなく病気の人達にも使えるような施設を希望します。
297	第一に思う事、市民病院の対応全体的に良くないと思います。どの科も触診ゼロ、コンピューターの画面ばかり見て患者との向き合う事が殆どなく流れ作業そのものの姿に悲しくなります。クリニック病院が多いため、一度市民病院にかかる则ち他のクリニックに移って診て貰っても設備のないクリニックからは必ず市民病院を紹介され、とてもいやな思いをしたと話す人が大勢いる事にビックリです。市長の耳には届いていないのかなと思うくらいです。ぜひ患庭の様なゆき届いた安心して通院、入院出来る病院に生まれ変わっていただきたいと常に思っております。その他はとても住み良い街と思っております。
298	千歳市の市民病院など病院の評判は本当に悪いです。もっと腕のある医者確保など大々的に取り組んで頂きたいと思います。
299	公園整備を昔のようにきちんとして欲しい。壊れたまま放置している状態の遊具、柵の検査も手で触れる事なく外観だけで写真を撮るのみ。
300	自然の豊かな住環境を求めて札幌から移住しました。住宅街の静かな環境をこわす走りかたをする車の騒音には困ります。また雪の処理に困る事があり、積雪地としては雪捨て場の確保(住宅地を除雪する車が雪をよせて集める所の事)必要だったのではないかと痛感しております。よろしくおとり扱い下さいますようお願い申し上げます。
301	空港及び空港周辺をもっと美しく、きれいにして多くの人々が訪れるように深刻に考えるべきです。これが千歳の繁栄の基礎です。
302	千歳の町の活気の無さ、観光が無い、グリーンベルトの使用目的が無い、中心街の活性を望みます。温泉施設があっても良い。高齢者が集える場所が無い。バスの時間帯も病院通院する人の時間が遅く不便です。交通手段もハイヤーで行ったりしなければならぬでは意味が無いです。観光で千歳に落とす金は少なく札幌に直行です。患庭の様に大型店舗を誘致してほしい。
303	最も力を入れてほしいこと、高齢者に優しいまちづくりを希望します。
304	千歳駅を特急の止まる駅に、南千歳では意味が無い。

No.	内容
305	先ずは人口 10 万人達成を願います。北海道の空の玄関口として人気が高まりつつあります。自然環境の維持に努め森林資源の保全にも今少し力を注いではどうでしょうか。(各種災害の未然防止のためにも)
306	長都駅にエレベーターをつけてほしい
307	高齢者の行動がスムーズに行うことのできる市街地の交通機関の運行を充実してほしい。現行の交通機関は非常に不便である。乗車人数からも明白である。JR 駅には乗り継ぎを余儀なくされて足腰の悪いものには非常に不便である。高齢者の運転免許証の返納を促進しているが先ず高齢者の交通機関の利便性を確保した上で返納を促進するべきである。
308	困って市の環境課に電話して「わかりました後程連絡します」次にかけたら「電話を受けた者がわからないので調べて折り返し電話します」1 日待ってもなしのつぶてでした。他県では「すぐやる課」が話題になりましたが、まずは市民がお願いしていることへの対応は誠意を持って対応して欲しいものです。クレームをつけている訳ではないし自力では公道の事なので出来ない訳だから、せめて調査結果は知らせるべきかと思えます。住みよい町づくりといっても何回も電話するのも嫌だし結局こちらが我慢してあきらめる事になるのでは決してよい事とは思えません
309	千歳市に住んでもう 70 年近くなります。道路も公園も沢山出来ている中でこれからは数を増やすだけでなく整備をして、長持ちをさせる様な仕事をしていただくと良いのではと考えています。道路のふち石、でこぼこの道路、横断歩道の白いペンキがすべりやすく年寄り足すべらし危険です。公園の砂場に犬のフン、くぎ、ガラスのかけらなどあり、孫を遊ばせることができない。遊具の整備など沢山あります。もう一度点検せいびを。
310	交通の便が悪い、町といなかの違い、病院に行くにも障がい者は大変です。福祉の事で行くけどお金がかかりすぎます。
311	街に行く事が結構ありまして行くんですが、駐車場が少ない…というのが一番の原因の様な気がします。もっと入りやすく広い駐車場があれば街も活気が出るんじゃないでしょうか?今ある駐車場(地下)も出入り口が一か所しかないのは不便です。
312	現状維持でよろしいと思います。担当係官の御苦労に感謝申し上げます。他の市町村等のアイデアも参考にされて良い事があるのではと感じているものです。防音対策等の対策はこれ以上に必要と見ていません、十分です。
313	駅周辺のみ道路、歩道、街路樹の整備が行われ、少し外れた所の歩道等はガタガタである。除排雪についても上記と同様。
314	千歳市に住んで 50 数年第 2 の故郷です。とても住み良い街です。千歳市が発展して行くことに期待します。
315	医療が遅れている、ドクターの言葉使い、携わる人間の態度。教育、文化、医療に行政が知恵をだし活性化してほしい。
316	若者、高齢者がともに助け合う多世代交流型住宅の建設が必要。災害時の体制不備を感じた改善を。観光客は千歳を通過点と考えている新たな観光を創出する必要がある
317	沢山の花が植えられていますが、その「ます」の中の土が多すぎる所に植えても良く咲いていません。「ます」の中を少し平らにしてから植えた方が良いでしょう、雨で流れると上手には綺麗になりません。郵便局の前、横の自然すぎる木々、あまりにも見た目に良くない雑木林のような感じもう少し良さそうな木々を植えてはどうでしょうか?千歳の保健所と本局の品位の無さ、皆様方も感じておられると思います。保健所にも少し花を植えて明るい感じを出して欲しいです。何年たってもいつも同じで淋しい限りです。

No.	内容
318	高齢者の立場として思います。各地域にコミセン等利用して月3回位おしゃべりや運動等、井戸端会議的に集まるとうれしい。
319	小学2年生に千歳に越してきてから70年近く大好きな市です。只、最近は町づくりの中で忘れられている事があるような気がします。町づくりの前に人づくり…幼児教育、学校教育、又、その中には障害児教育があらうかと思えます。豊かな心を持った子育ての中で、子供が安心して遊べる環境の少なさと、中高生の集まる場所の少なさが気になります。高齢者に対してのディサービスや施設は随分充実してきてるような思います。子供と高齢者が一緒になってつどえる場所があるといいですね。岩見沢市の「あそびの広場」のような所があるといいですね。
320	老人から若い人達、子供達が楽しく集える場所が沢山あるといいですね。
321	図書館が遠い。老人が歩いて行ける所をお願いします。
322	東5線通りの道路事情です。当初住んでいた時は大型車両はあまり走行していませんでした。何年前より大型車両の一日の走行台数が増加しました。大型車両が走るたび、特にマンホールの上などは、ドーンという音がして家が揺れます。最初の頃は近所の各位が市の方へ苦情の電話をかけていたようですが、最近は皆さんあきらめています。マンホールの下の舗装の関係だとか、色々の意見があります。地震がきたので、時々間違える事もありますが、不安ですが仕方ないのでしょうか?住みやすいまちに住んでいたいです。防風林の木の高さが今はずっとも伸びて高いです。上の電線が間隔が長いせいか車の通行、風などで電線が長い間揺れてます。木は切る予定はないのですか?近所の方が市に言いましたら、見に来たそうです。

<男性>

No.	内容
323	地域FM放送の創設。この度の胆振東部地震の情報が不可欠と痛感した。災害時と安心情報を届ける地域放送局の新設を切に願うものです。生活環境において猫の放し飼いは困っております。特定の人ですが、車庫の中で餌付けしている人が居り、庭に糞(冬季関係なく)害し悩まされています。町内の回覧及び市の広報で周知伝達して欲しいものです。
324	シニア層の労働を最大限に活用する企画。
325	駅周辺の整備(活気のあるまちづくり)商店街の建物の整備、メインストリートに街路樹を植えるとか建物もばらばらに建っているので統一感が欲しい。美しい町並みが希望。
326	・向陽台から千歳駅までのバスを利用するが時間がかかる、町内を廻る経路とは別にバスセンターから駅迄の直通バスが必要と思われる。 ・住宅地近傍にホームセンターや気軽に入れるコーヒー店があれば良い。(コンビニはあるがゆっくりできる雰囲気ではない、「コメダ」のような店が良い)
327	千歳市地域には、液状化する地域はないのでしょうか、あれば防災ハンドブックに記載希望します。
328	東京、名古屋に在住していたが、そのどちらでも味わえなかった、子供の声が溢れる喜びを感じている。子供達の表情もとても心を和ませてくれる。そのひとつを取って、良い友達だと思う。
329	各部署の担当者は、大変御苦労なされて居られる事と思います。市民各個人もそれぞれに自分の事だけを考えずに市民協働のもと努力して、協力的に参加して、より良い千歳市発展のために頑張りたいものです。地域に於いてしっかりと頑張りますので担当者の方々、何卒よろしくお願い申し上げます。
330	都市の中心を流れる千歳川は、他の地域では見られない環境だと思う。周囲に人工物は最低限度維持して欲しいと思う。橋の上から魚や鳥が見られる所は他にない財産だと考える。(特に魚・鳥とは野生の鮭鱒と水鳥として)

No.	内容
331	医療環境の充実
332	税負担を低く 千歳で生活したい 世界から希望したい 科学技術大学を慶応大学の分校にする。
333	市道路の整備と自転車信号機の適合した場所、位置など配慮
334	他の道内の市町村に比べて観光資源が少ないと思われる。自宅にお客様が来てもつれて行く所が少ない。これといったものがない。もう少し観光にも力を入れた方がいいのではないのでしょうか。
335	千歳川沿いは、市民にとっての最大のオアシスだと考える。私自身もランニング、ウォーキング、散歩等最大限に活用したい一人であるが、その意図をくじけさせるものがある。その1は犬の散歩の飼い主のマナーの悪さである。ランニング中に咆えかかってくるものや、場合によってはリードを外して散歩させている飼い主までいる。河川敷の散歩コースにはペットの同伴を禁止する等の処置が必要ではないか。その2はカラスの襲撃である。産卵期の巣の撤去等積極的におこない、市民や観光客の不安の除去に努めるべきではないか。いずれにせよ、千歳川はいろいろな生態系も観察でき、市民の宝である。最大限に活用しうる施策を講じて欲しい。
336	美しい千歳の街づくりへの提案 1.提案事項 「平成 30 年度クリーンシティちとせ(市民カレンダー号外 H30.4.1)」では、「家庭ゴミの収集日」→「燃やせるごみ」→「草・木くず・指定ごみ袋に入らない枝木(以下「草・木等と呼称)」と→「有料」で回収となっていますが、「無料」とするよう提案致します。 2.提案理由 (1)「草・枝木等」は家庭ゴミとは言えない。「草木等」は、森羅万象の恵みを戴き、常に自然に生えしげるものです。 (2)「家庭外のごみ」の回収は、「市民が準備する透明な袋」とし、回収日は、「燃やせるごみ」の収集日とすることを提案します。更に、「草木等」を除去の後には、市民が任意の草花を植えて、美しい千歳の街に寄与する楽しみができる。
337	商店街をもっと活気を戻そう。東雲団地を建て変えよう。千歳で一番古い団地、地震で震度7だと崩れるでしょう
338	1、産業振興は各分野の代表者が創意工夫をして頑張ればよい 行政に頼らないで自らの開発意欲も大切と思う 2、市議員は千歳市の発展に対してどうしたらよいか真剣に考えている節が見当たらない。千歳市の為に今将来何をすべきか考えてくれることが豊かな町づくりの基本と思う 3、全道的に町内会のあり方が問われている(町内会離れ)市内の各町内会代表には報奨金またはそれに等しい対応が必要と思う 町内会のイベントや老人会の福祉的ボランティアにも積極的に参加して町内会離れをなくす為頑張っている 4、市の行政は年に1回でも可、各町内会三役とよい町づくりについて話し合うべきと思う 会議はするな、会議は生産性なし
339	市内バスの路線を考えて運行しているのは大変良い ただ高齢者割引 10:00-16:00 をできれば 9:00-17:00 乗ってみて利用者が少ないので活用の工夫を。千歳駅前のロータリーでバスターミナルと千歳駅の間もっと便利に安全に行き来できるように抜本的に考える必要がある。市民病院の待ち時間を根本的に考える必要がある。
340	芸術文化活動等で個人またはサークル等で市民ギャラリーを使用する場合の料金をもう少し安くして欲しい。落葉の時期には公園に接する道路の清掃を定期的実施して貰いたい。支笏湖の観光地としての更なるPR活動及び整備。
341	札幌千歳間(空港)アクセスをより改善する必要があると思う。現行の鉄道バスの他にリニアモノレール等を検討してみる。

No.	内容
342	涼しい環境や空港があり移動に便利な町を活用しスポーツ都市を目指すけどどちらかと言えば、本番よりトレーニングに対応した町作りで人を呼び込むのがベターと考える。
343	老人を無視しないでほしい
344	私は花園の市住に住んでいますので安心ですけど、停電の時下水道が出ないので大変でした、何とか。
345	1、外国人宿泊が多いが全く夜、食事を楽しめる所がない。住民も同じです。なぜ多国籍料理で 10 店舗くらいの屋台村を作らないのか、また商店街が死んでる。 2、1 日千歳を利用して飲食を楽しめるようにしたらどうですか。地下のパークは必要ないです。 3、中高一貫校の進学率の高い学校を早急に作るべき。
346	町づくりはまず足元から、花壇等整備されていても見えない所には不法投棄でいっぱい、ゴミが散乱しない町づくりから始めよう。
347	保健福祉部、健康指導課、市民健康係、保健師さんの対応がバラバラ、同一の人が 3 年位訪問してほしい。事前にある方もあれば突然訪問の方もあり、3 分で終わる方もいる
348	市内の道路は雨が降ると水はけが悪く歩行者が大変です。雨の降る時に調査して補修して下されば助かります。
349	公営住宅に、偏りがあり、一部ゴーストタウン化して居る。迅速な計画改善を望む。
350	千歳にテーマパークを造り、空港に向かう観光客が立ち寄るというのではなく、千歳市を目的にやってくる国内外の観光客を増やすことで、千歳で買い物をし、千歳で食事を、千歳のホテルに宿泊してもらうことで、経済効果が期待できると考えます。このテーマパークの存在によって千歳在住の若者が市外に流出するのを防ぐ効果を期待できるのではないかと考えました。
351	買い物する所がやや遠い。交通の便がやや悪い。自衛隊機の音がうるさい。道路にゴミを捨てる人が多い。個人のスポーツする所がない。
352	安心、安全(防災等)について市としてさまざまな取り組みをされてよくなったと思いますが、支笏湖や千歳川あり、自然環境を考えながらさらに防災等に取組んで欲しい。
353	商店街幸町。清水町道路の整備。飲食店街のゴミの出し方。街路樹の手入れ。
354	1、千歳バイパスの建設 2、歩道の整備 3、市営住宅の空き家、外の樹木、草の整備 4、交通、朝、夕混雑する道路幅の整備 5、市内バスの運転経路の再整備 6、10 万都市になる為の町づくり方針を明確にする
355	今回の地震での防災放送がまったく聴きとれない。広報車を巡回させるなど防災体制の見直しを。高齢者への自動車免許証の返上を促しているが、もっとインフラの整備を。(冬は道路凍結など、バス停が遠い)。最近、お知らせ(広報)などで、官公庁や民間などでは、詳しくはホームページやメールなどと記載されているが、アナログ生活をしている人がまだ大勢いますよ。(高齢者には特につらいです)
356	1.医療環境の充実。 2.各施設の総廃合～管理費の削減(文化センター、図書館、福祉センター、公民館等)(武道館、スポーツセンター等) 3.防災体制の均等化と充実。地域や町内会によって格差がありすぎる。防災無線の更新(何を放送してるのか反響してわからない)。冬場の避難場所はどうするのか?(指定避難場所が除雪されてない)。 4.昭和 57 年以降の防音工事の国への働きかけ。 5.未来を見据えた総合的な「まちづくり」をお願いします。

No.	内容
357	空港の利用者が増えているのでその人達が立ち寄るような場所が市内にあれば良いと思いますが、空港があるので国際都市として、外国語教育の場を市民に提供して欲しいと思います
358	自治活動として町内会活動を市の下請け的な発想ではなく本質的な自治活動としての在り方に指導支援等の取り組みが必要と思う。
359	札幌より住まいを変更して4年目になります。歩道の整備が遅れているのか良くわかりませんがデコボコの箇所が多くて歩きづらいです。
360	郊外より中心部に人を集客するバスの交通が大事です。
361	82年生きています。童謡唱歌の集い・心の名作の紹介サークルが作られれば喜んで参加したい。
362	空港の来道客をいかに市内に滞在させるか工夫が必要。豊かな自然・農産物をPR。サーモンパークでサケのつかみ取りなどのイベントなど。
363	子育て支援の充実(経済支援)、日本の人口減少を食い止め、移民外国人は絶対受け入れない。(以上のことは、一地方自治体といえども努力すべき)
364	1 JRの特急停車を南千歳駅から千歳駅に変更する運動 2 36号線を鉄道の東側を通し、合わせて駅裏開発の推進

(7) 年齢・性別不明

No.	内容
365	道外からの移住ですが、千歳で一番に感じたことは空気や水の美味しさでした。又、自衛隊の方々(主にご家族)とのお付き合いの中で、他業務勤務の方々にはない礼儀正しさやご自身の規律を重んじる姿勢に感銘致します。自然の豊かさを損じることなく将来日本の礎となる青少年の人々の育成を何よりも大切にしたいと願います。最後に台風や地震などで落ち着かず、アンケート提出を失念いたしました。期日を過ぎまして誠に申し訳なく存じます。
366	住みやすい環境のさらなる発展を願います。
367	まちづくりに関わる人というのが固定されすぎているし、会議でというのも普通の人にとっては負担が大きくなります。足が遠のきそう。新鮮味に欠ける便利なツール(ネットやスマホ)をもっと利用して、普通の人でも気軽に参加できる仕組みを作らないと、何も変わらなそう。匿名での意見募集も必要。良い所、魅力的な所はたくさんあるのにせつかくの若い街なのに、それらが半分も活かされていないように感じる。もっともっと工夫が必要だと思う。
368	高齢者の自動車運転免許返納(75歳以上)後の対応が余りにも雑すぎる。今のままでは免許証返納は少なくなり、高齢者による交通事故は増加すると思う。他市、他地域の実施状況を把握、研究して、千歳市に一番良い方策を実施して欲しい。

2 調査票

これからの千歳のまちづくりにご意見をお寄せください

千歳市民まちづくりアンケート

日ごろより市政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このアンケートは、今後のまちづくりの基本的な指針となる新しい総合計画「千歳市第7期総合計画（2021～2030年）」の策定にあたり、市民の皆さまからまちづくりに対するご意見をいただき、計画策定の参考とさせていただくことを目的に実施するものです。

回答は無記名方式で行い、内容はすべて統計的に処理をするため、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはありません。

大変お忙しい中、お手数をおかけいたしますが、今後のまちづくりのために必要な調査となりますので、アンケートにご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成30年9月

千歳市長 山口 幸太郎

● アンケートの対象者

- 千歳市に在住する18歳以上の市民3,000名を無作為に選ばせていただきました。
- 封筒の宛名の方が対象者ですが、その方が回答できない場合は、ご家族の方などが対象者となりご回答ください。

● 回答方法および返送方法

- ①調査票（本書）に直接ご記入いただき返送いただくか、②webアンケート（お持ちのパソコンまたはスマートフォンをお使いいただき、インターネット上でご回答いただく方法）により、ご回答ください。
- 詳細につきましては、次のページをご覧ください。

● 締め切り（調査票、webアンケート共通）

9月28日（金）（調査票にご記入いただく場合、この日までに投函してください）

● アンケート結果の公表

- 本アンケートの結果は、集計がまとまり次第、市のホームページに掲載いたします。また、「広報ちとせ」にも調査結果の概要を掲載する予定です。

お問い合わせ先

千歳市役所 企画部企画課 長期総合計画策定担当（まちづくりアンケート担当）

電話 （0123）24-3131（内線564）

又は（0123）24-0439（直通）

【回答方法および返送方法】

- ①調査票（本書）、または ②webアンケート（お持ちのパソコンまたはスマートフォンをお使いいただき、インターネット上でご回答）のいずれかの方法でご回答ください。
- ①または②のいずれかの方法により、お一人様1回のみご回答ください。

<①調査票（本書）でご回答いただく場合>

- ◇選択式の設問は、該当する番号や選択肢に指定の数の○印をつけていただくか、番号を枠の中にお書きください。
- ◇記述式の設問は、お考えを簡単にまとめ、回答欄に記入してください。
- ◇調査票に回答をご記入後、調査票を三つ折りにしていただき、同封の「返信用封筒」に入れてご返送ください（切手は不要です）。

<②webアンケートでご回答いただく場合>

- ◇お持ちのパソコンまたはスマートフォンをお使いいただき、ご回答ください。
- ◇アンケート画面を開くには、右の2次元コードを読み取るか、URL (<https://questant.jp/q/2chts47>) を入力してください。
- ◇選択式の設問は、該当する番号や選択肢に指定の数のチェックをつけてください。
- ◇記述式の設問は、お考えを簡単にまとめ、回答欄に入力してください。
- ◇最後の設問（問8）を回答されましたら、**回答を送信して終了する**のボタンを押して終了です。



（ご回答にあたって）

- ◇スマートフォン以外の携帯電話では回答できません。また、パソコンやスマートフォンの場合でも、お使いのソフトのバージョン等によっては、ご回答いただけない場合があります。その場合は、大変お手数ですが調査票でご回答ください。
- ◇ご回答いただいている途中でインターネット接続が切断された場合などは、お手数ですが始めからやり直してください。

締め切り（調査票、webアンケート共通）

9月28日（金）（調査票にご記入いただく場合、この日までに投函してください）

・アンケートは次のページからはじまります・

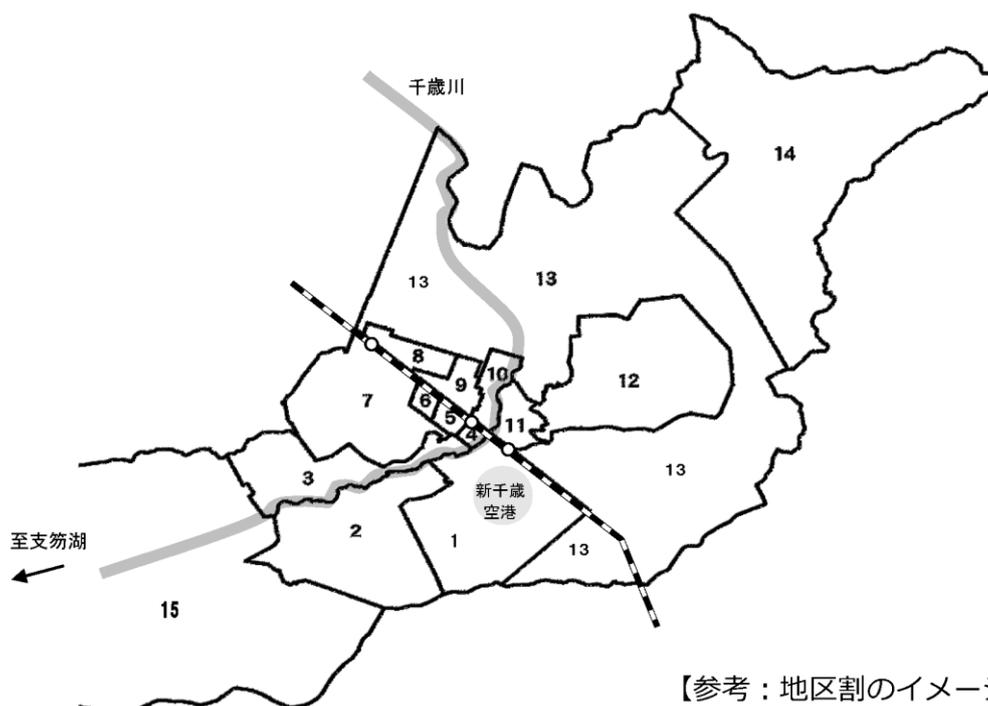


【問1】はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。(ア)～(ク)の各項目について、あてはまるものを1つずつ選んで【(カ)のみ複数選択可】、番号に○印をつけてください。

(ア) 性別	1 男性	2 女性	
(イ) 年齢	1 18～29歳	2 30～39歳	3 40～49歳
	4 50～59歳	5 60～69歳	6 70歳以上
(ウ) 出生地	1 千歳市で生まれ、ずっと千歳市に住んでいる（出生時、一時的に市外で生まれた方を含みます）		
	2 千歳市で生まれ、その後市外にも住んだが、再び千歳市に住んでいる		
	3 千歳市外で生まれ、千歳市に引っ越してきた		
(エ) 千歳市での居住年数	※千歳市で居住したことが2回以上ある方は、 <u>直近の年数</u> を回答してください。		
	1 1年未満	2 1年以上3年未満	
	3 3年以上5年未満	4 5年以上10年未満	
	5 10年以上20年未満	6 20年以上	
(オ) 家族構成	1 ひとり暮らし・単身赴任	2 夫婦のみ	3 2世代
	4 3世代以上	5 その他（	）
(カ) 同居家族	※同居されているご家族に <u>あてはまる番号すべてに</u> ○印をつけてください。		
	1 配偶者	2 未就学児（0～5歳程度）	
	3 小学生（6～12歳程度）	4 中学生・高校生（13～18歳程度）	
	5 大学（院）生・専門学校生	6 65歳以上の高齢者	
	7 1～6以外の方	8 同居している家族はいない	
(キ) 職業	※アルバイト・パート等の方も、主たる業種で回答してください。		
	1 農林漁業	2 製造業・建設業	
	3 商業・サービス業・金融業	4 運輸業・通信業	
	5 公務・団体等勤務	6 自衛隊	
	7 学生	8 無職（家事専業を含む）	
	9 その他（	）	

(ク) 居住地

- 1 東雲町、朝日町、本町、真々地、平和、2空団、真町
- 2 若草、白樺、里美、柏陽、泉沢、文京、福住
- 3 錦町、春日町、緑町、大和、桂木、蘭越、新星
- 4 清水町、幸町、千代田町、栄町
- 5 北栄、新富
- 6 信濃、富士
- 7 北斗、自由ヶ丘、桜木、北信濃（無番地、770、776～783、799、849～867、870～873、884、885、964）、北部隊、上長都（1、3、382、1036、1039、1057、1058、1112、1115、1119、1121、1122、1126、1160）
- 8 北陽、長都駅前、勇舞、みどり台北、みどり台南、上長都（930、932、1020、1022、1103）
- 9 高台、富丘、北光、あずさ、北信濃（447、448、582～591、631～636）
- 10 末広、花園、稲穂、清流、幸福
- 11 青葉、青葉丘、日の出、日の出丘、住吉、東郊、豊里
- 12 梅ヶ丘、弥生、寿、旭ヶ丘、祝梅、東部隊、流通
- 13 都、長都、釜加、根志越、中央、駒里、泉郷、美々、柏台、柏台南
- 14 幌加、協和、新川、東丘
- 15 支笏湖温泉、幌美内、モラップ、水明郷、藤の沢、美笛、支寒内、奥潭



次のページへ続きます ➡

【問2-(1)】 千歳市での暮らしに関する、あなたの、現在の「満足度」と、今後の「重要度」をおたずねします。

それぞれの項目について、下の「①満足度」と「②重要度」の各選択肢（A～E）から、あなたの考えにあてはまるものを**1つずつ選んで**、○印をつけてください。

項目
「①満足度」「②重要度」それぞれに○をつけて下さい。

①満足度				
A	B	C	D	E
満足	やや満足	普通	やや不満	不満

②重要度				
A	B	C	D	E
重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない

【記入例】 4. 高齢者の自立支援

A	B	C	D	E
---	----------	---	---	---

A	B	C	D	E
---	---	----------	---	---

保健・医療・福祉について

- | |
|------------------|
| 1. 子育ての環境や支援 |
| 2. 健康づくりや病気の予防 |
| 3. 病院・診療所などの医療環境 |
| 4. 高齢者の自立支援 |
| 5. 障がい者（児）の生活支援 |

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

生活環境や安全・安心について

- | |
|-----------------------|
| 6. 男女が等しく社会参加できる環境づくり |
| 7. 市民ボランティア活動の育成・支援 |
| 8. 消費生活に関する情報提供や相談体制 |
| 9. 町内会活動などのコミュニティ活動 |
| 10. 交通安全への取り組み |
| 11. 地域での防犯対策 |
| 12. 消防・救急体制 |
| 13. 自然災害などに対する防災体制 |

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

環境保全について

- | |
|---------------------|
| 14. 自然環境の保全 |
| 15. 騒音・振動・悪臭などの公害防止 |
| 16. 地球環境の保全に対する取り組み |
| 17. ごみの収集・リサイクル |

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

教育・スポーツ・文化・国際交流などについて

- | |
|---------------------|
| 18. 生涯学習の情報や機会の提供 |
| 19. 小・中学校の教育環境 |
| 20. 障がいのある児童などの教育環境 |
| 21. 芸術文化活動の促進 |
| 22. 文化財や史跡の伝承保存 |

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

項 目

①満足度				
A	B	C	D	E
満足	やや満足	普通	やや不満	不満

②重要度				
A	B	C	D	E
重要である	やや重要である	普通	あまり重要ではない	重要ではない

23. スポーツ活動の推進
24. 青少年の健全育成
25. 国際交流・都市間交流

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

都市環境や都市基盤の整備について

26. 公園や緑地の整備
27. 公営住宅環境の整備
28. 上下水道の整備
29. 道路や歩道の除排雪
30. 道路の整備
31. バスの利用のしやすさ
32. 市街地の整備やまちの景観の向上

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

産業の振興について

33. 日常の買い物環境
34. 中心市街地のにぎわいづくり
35. 農業の振興
36. 企業誘致や企業活動の支援
37. 光科学技術などの高度技術産業の振興
38. 観光都市としての魅力づくり
39. 働く場の確保

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

市民参加や市民協働について

40. 広報紙やホームページなどの情報提供
41. 市民と行政の協働によるまちづくり体制
42. 窓口などでの職員対応や迅速・的確な窓口サービスの提供

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

A	B	C	D	E
A	B	C	D	E
A	B	C	D	E

【問2-(2)】 あなたが、これからの千歳市のまちづくりにおいて、特に重要だと思う項目を、上の項目（42項目）の中から **5つまで選んで**、□の中に番号をお書きください。

この番号(1~42)をお書きください。 →

--	--	--	--	--

次のページへ続きます →

【問3】 あなたは、現在の千歳市の住みごこちをどのようにお考えですか。
あてはまるものを **1つだけ選んで**、番号に○印をつけてください。

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1 住み良い | 2 どちらかといえば住み良い |
| 3 どちらともいえない | 4 どちらかといえば住みにくい |
| 5 住みにくい | |

【問4-(1)】 あなたは、これからも、今の場所に住み続けたいと思いますか。
あてはまるものを **1つだけ選んで**、番号に○印をつけてください。

- | | |
|---|---|
| 1 今の場所に住み続けたい | → 1に○印をつけた方は、
【問4-(2)】にお進みください。 |
| 2 市内の別の場所に移りたい | } 2または3に
○印をつけた方は、
次ページの
【問4-(3)】に
お進みください。 |
| 3 市外に移りたい (住みたいまちを1つ選んで○印)
→ 札幌市・苫小牧市・江別市・恵庭市・北広島市・その他 | |

問4-(1)で「1 今の場所に住み続けたい」を選んだ方にお聞きします。

【問4-(2)】 あなたが、今の場所に住み続けたいと思う理由はどのようなことですか。
あてはまるものを **3つまで選んで**、○印をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1 持ち家がある (または家を購入する) から |
| 2 勤務先や通学先が近い (または通いやすい) から |
| 3 実家がある (または家族や親戚がいる) から |
| 4 千歳市が生まれ故郷だから |
| 5 自分にあう仕事 (職場) があるから |
| 6 商売や事業経営に有利だから |
| 7 自然が豊かだから |
| 8 気候・気象条件が良いから |
| 9 住宅環境が良いから |
| 10 土地代・家賃が安いから |
| 11 市内の交通の便が良いから |
| 12 市外への交通の便が良いから |
| 13 空港があるから |
| 14 買い物が便利だから (買い物できる場所が近い、店が充実しているなど) |
| 15 医療や福祉面が安心だから |
| 16 出産 (または子育て) する環境が良いから |
| 17 学校教育の環境が良いから |
| 18 災害や交通事故、犯罪などが少ないから |
| 19 騒音・振動・悪臭などの公害が少ないから |
| 20 余暇や生きがい、娯楽を楽しむ場や機会が多いから |
| 21 近所づきあいが良好だから |
| 22 その他 () |

ここからは皆さまにお聞きします。

【問5】 千歳市では、これまでまちづくりに関するさまざまな取り組みを進めてきました。あなたは、次の1～10の分野について、おおよそ5年前と比べて、どのように変化しているとお考えですか。選択肢（A～E）の中から、あてはまるものを**1つずつ選んで**、○印をつけてください（居住期間が5年未満の方も、千歳市に住みはじめてからの実感で評価してください）。

分 野	おおよそ5年前と比べて				
	A かなり 良くな った	B やや 良くな った	C 変わら ない	D やや 悪くな った	E かなり 悪くな った
1. 健康、福祉、子育て支援	A	B	C	D	E
2. ボランティア、コミュニティ	A	B	C	D	E
3. 自然環境の保全、環境衛生	A	B	C	D	E
4. 安全・安心（防災、防犯、住環境）	A	B	C	D	E
5. 教育、スポーツ、文化	A	B	C	D	E
6. 国際交流、都市間交流	A	B	C	D	E
7. 道路・公園などの都市整備	A	B	C	D	E
8. 産業振興（農業、商業、工業、観光）	A	B	C	D	E
9. 市民参加・市民協働	A	B	C	D	E
10. 自主・自立のまちづくり ^{※1} の取り組み	A	B	C	D	E

※1：「自主・自立のまちづくり」とは、“自らの責任のもと、自分たちのまちのことは自分たちで決めて取り組んでいこう”というまちづくりの考え方のことです。

【問6】 あなたは、今後の千歳市のまちづくりを進めていく上で、どのような「言葉(キーワード)」を重視すべきだと思いますか。あてはまる番号すべてに○印をつけてください。

1 活力・にぎわい	2 経済的な豊かさ	3 自然の豊かさ
4 心の豊かさ	5 快適さ(気持ちよさ)	6 便利さ
7 安心・安全(安らぎ)	8 美しさ	9 うるおい
10 心のあたたかさ	11 やさしさ・思いやり	12 楽しさ
13 ゆとり	14 ふれあい・交流	15 健やかさ
16 愛着	17 輝き	18 希望・夢
19 調和	20 連携・協働	21 発展・躍進
22 創意・挑戦(チャレンジ)	23 教育・文化	24 生きがい
25 その他()		

【問7】 あなたは、行政活動(まちづくり)や市民参加に関する次の項目について、どのようにお考えですか。選択肢(A～D)の中から、あてはまるものを1つずつ選んで、○印をつけてください。

項 目	A そう思う	B やや思う	C あまり思わない	D そう思わない
1. 千歳市の行政活動(まちづくり)に関心がある	A	B	C	D
2. 千歳市の行政活動(まちづくり)には市民の意向が反映されている	A	B	C	D
3. 千歳市の行政活動(まちづくり)は、市民の意見を聞く機会が充実している	A	B	C	D
4. 千歳市の行政活動(まちづくり)は、情報公開 ^{※2} が十分に行われている	A	B	C	D
5. 千歳市の行政活動(まちづくり)は、市民に対する情報提供 ^{※3} が十分に行われている	A	B	C	D
6. 市長への手紙やパブリックコメント(意見募集)などの機会を利用し、千歳市の行政活動(まちづくり)に意見を述べたい	A	B	C	D
7. 審議会や市民会議など、千歳市の行政活動(まちづくり)に意見を提言する機会に参加したい	A	B	C	D

※2:「情報公開」とは、市民などからの請求を受け、市が保有する情報を広く公開することです(個人に関する情報など、一部の情報は公開の対象とはなりません)。

※3:「情報提供」とは、市民に役立つ公的情報や市政情報などを提供することです。千歳市では、広報や市のホームページなど、様々な方法で情報提供を行っています。

次のページへ続きます ➡

